

長崎歴史文化博物館

# 年報

平成30年度



長崎歴史文化博物館  
Nagasaki Museum of History and Culture

# 長崎歴史文化博物館 年報

## 平成 30 年度

### 目 次

ごあいさつ	
1. 沿革	4
2. 基本理念	6
3. 事業方針	7
4. 展示企画事業	
(1) 企画展	9
(2) 常設展	53
5. 調査研究事業	
(1) 調査研究	73
(2) 調査研究活動	75
(3) 資料修理修復事業	77
(4) 資料の管理	80
(5) 資料公開事業	83
6. 長崎学・生涯学習支援事業	
(1) 事業概要	88
(2) 一般向け事業	88
(3) 学校向け事業	90
(4) こども向け事業	93
(5) レファレンス事業	96
(6) 博物館実習	97
(7) 研修の受け入れ	99
(8) 伝統工芸体験工房	100
7. 地域連携事業	
(1) 事業概要	101
(2) イベント実施	101
(3) ボランティア活動	105
8. 広報マーケティング	
(1) 広報ツール	107
(2) 営業活動	125
9. 利用状況	
(1) 来館者統計	127
(2) 主な出来事と来館者	128
(3) 貸館・貸室	129
10. 収支	130
11. 組織	
(1) 職員	132
(2) 友の会	134
12. 施設概要	
(1) 長崎歴史文化博物館	135
(2) 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム	137
13. 関連法規	138
14. 利用案内	178



# ごあいさつ

平成30年度年報にあたって



「格物致知<sup>かくぶつちち</sup>」という古代中国思想のことはご存じでしょうか? 略して「格知」とも言います。「知を致すは物を格すにあり」。少し難しいですが、その意味するところは、表面だけではなく、深く学ぶこと。知識を極めること - 致知、物事の道理を極めつくすこと - 格物。この「格」とは至る、「物」はあらゆる事物を意味しています。

さて、長崎歴史文化博物館には「物」の集積があり、実際8万点以上の歴史資料を保存・管理しています。その1点1点が「致知」と言えるように、知識を極めているか、と問われれば、残念ながら自信をもって「はい」とは答えられないでしょう。すべてに通じている巨人のような超・専門家はおりません。それもそのはず、博物館資料は多岐にわたっているからです。しかし、格物致知の精神を胸に刻みながら、知識を極め、物事の道理を極めていけるよう努力していきたいと思えます。

昨年は文化財保護法も改正され、保存から活用へと、時代の流れが大きく動いている時でもあります。「保存」と「活用」をバランスよく考えると同時に、博物館の在り方も時代の変化に応じていけるよう14年目に突入した今こそ我が身を振り返り、見直さなければなりません。その意味では、本年報は過去の一里塚ではなく、未来への一里塚にしなければなりません。時代・環境の変化の中で、私たちはどのような活動をしてきたのか、地域社会のために、長崎県のために、何を成し得てきたのか、その総括をしたのが本年報です。地域連携、調査研究、公開講座、教育普及活動、展示、特別展覧会、文化体験、広報マーケティングなど、どれひとつとっても欠かせない事業です。本年報は私たちの博物館活動の基礎データであり、過去を振り返りつつ、未来を見渡す指標でもあります。「知」を活用しながら、立案していかなければなりません。

平成最後の年報は令和最初の年報に変身することでしょう。開館以来13年が経過し、この間に獲得した蓄積を少しずつ「知」に変換していくことが私たちの使命です。「知、至り、しかるのち意（こころ）、誠なり。意、誠にして、しかるのち心、正し。心、正しくして、しかるのち身、修まる」。博物館は物質文化中心の世界ですが、徐々に、「心の教育の場」「精神文化の世界」へ転換を図り、モノだけでなく次世代への「心の教育」「ふるさと教育」の面でも貢献していきたいと考えております。もちろん、展示物の魅力や情報発信していくことは当然ですが、研究拠点としての資料研究、情報発信の充実・強化も図ってまいります。本年報を活用し、関係者の皆さま方から忌憚のないご意見・ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

長崎歴史文化博物館  
館長 水嶋 英治

# 沿革

## 平成10年(1998)

11月18日 政策創造会議「諏訪の森部会」設置

## 平成11年(1999)

12月15日 「諏訪の森部会」最終提言

## 平成12年(2000)

11月30日 諏訪の森の再整備について(基本方針)公表

## 平成13年(2001)

- 1月15日 歴史文化博物館(仮称)基本構想専門家会議設置(3月報告書提出)
- 11月14日 県・市間で建設・管理運営等に関する覚書締結
- 11月16日 歴史文化博物館(仮称)基本構想(案)公表
- 12月27日 歴史文化博物館(仮称)基本構想策定

## 平成14年(2002)

- 2月22日 (株)乃村工藝社と展示設計業務委託契約締結
- 2月28日 黒川紀章建築都市設計事務所と建設工事設計業務委託締結

## 平成15年(2003)

7月19日 起工式

## 平成16年(2004)

10月15日 長崎歴史文化博物館条例公布

## 平成17年(2005)

- 4月1日 (株)乃村工藝社を指定管理者として指定
- 5月 博物館仮事務所開設
- 7月1日 大堀哲(日本ミュージアム・マネージメント学会会長)初代館長に就任
- 7月5日 長崎歴史文化博物館事業発表会
- 8月30~31日 建設工事、展示工事竣工
- 9月1日 博物館事務所開設式
- 11月3日 開館記念式典  
開館記念特別展「長崎大万華鏡」開催(11月3日~1月9日)
- 12月12日 入場者数10万人突破

## 平成18年(2006)

- 8月14日 入場者数50万人達成
- 10月20日 開館1周年記念式典
- 10月21日 開館1周年記念特別展「ローマを夢みた美少年」開催(~12月13日)

## 平成19年(2007)

6月23日 入場者数100万人達成

## 平成20年(2008)

- 8月7日 入場者数150万人達成
- 10月31日 開館3周年記念式典
- 11月1日 列福式関連特別企画展「バチカンの名宝とキリシタン文化」開催(~1月12日)

## 平成21年(2009)

- 7月8日 指定管理者選定委員会
- 8月14日 入場者数200万人達成
- 10月5日 行啓 皇太子殿下

## 平成22年(2010)

- 5月2日 入場者数250万人達成
- 10月11日 入場者数300万人達成
- 11月3日 開館5周年
- 11月15日 中国福建博物院と友好館協定締結
- 11月18日 開館5周年記念式典
- 11月19日 開館5周年記念特別展「岩崎彌太郎」開催(~1月10日)

## 平成23年(2011)

- 7月8日 入場者数350万人達成
- 10月1日 「孫文・梅屋庄吉と長崎」第1回館長サミット in 長崎開催(会場:出島交流会館)  
日中国交正常化40周年、長崎県・上海市友好交流関係樹立15周年記念特別展「孫文・梅屋庄吉と長崎」開催(~3月25日)

## 平成24年(2012)

- 4月1日 常設展示リニューアルオープン
- 9月12日 入館者数400万人達成
- 10月6日 日中国交正常化40周年 長崎県・福建省友好県省締結30周年記念「中国福建博物院展」開催(~11月30日)

#### 平成25年(2013)

- 3月22日 中国湖北省3館(辛亥革命武昌起義記念館、辛亥革命博物館、中山艦博物館)との友好交流協定締結
- 3月30日 長崎外国語大学・長崎歴史文化博物館 社会連携協定締結
- 7月31日 御成 秋篠宮殿下・眞子内親王殿下
- 10月17日 入館者数450万人達成

#### 平成26年(2014)

- 3月21日 東日本大震災復興祈念 福島「絆千年桜」植樹
- 3月25日 韓国釜山博物館との交流協定締結
- 4月26日 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館
- 11月3日 長崎大学・長崎歴史文化博物館 包括連携協定締結
- 12月10日 入館者数500万人達成

#### 平成27年(2015)

- 2月19日 「信徒発見」150周年記念事業・世界遺産推薦記念特別展「聖母が見守った奇跡」開幕(～4月15日)
- 9月18日 開館10周年記念式典
- 11月3日 開館10周年
- 12月2日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業研修の受け入れ
- 12月12日 長崎大学・長崎歴史文化博物館包括連携協定締結1周年記念「幕末長崎古写真館～ボードインコレクションから～」展開催(～1月24日)

#### 平成28年(2016)

- 2月27日 入館者数550万人達成
- 3月12日 中国湖北省武漢3館による武漢紹介パネル設置記念式
- 7月22日 「新発見!天正遣欧少年使節伊東マンショの肖像」展開催(2階美術展示室)(～8月31日)
- 9月5日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業(職員のパ遣)
- 10月21日 孫文生誕150周年記念写真展「孫文中国民主革命の偉大なる先駆者」開催(～10月28日)
- 11月3日 大堀館長瑞宝小綬章受章
- 12月6日 御成 秋篠宮同妃両殿下並びに悠仁親王殿下

#### 平成29年(2017)

- 4月24日 入館者数600万人達成
- 8月4日 大堀哲館長 死去
- 9月19日 故・大堀哲館長を偲ぶ会開催
- 10月23日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業研修の受け入れ
- 11月16日 長崎県・福建省友好県省締結35周年記念 福建省泉州海外交通史博物館所蔵品展「海のシルクロード-ザイトン(刺桐)の帆影-」開催(2階美術展示室)(～1月14日) 記念講演会「連綿と続く長崎と中国の絆」開催
- 11月23日 オランダ大使館主催レセプション
- 12月28日 入館者数650万人達成

#### 平成30年(2018)

- 4月1日 水嶋英治(日本ミュージアム・マネジメント学会会長)2代目館長に就任
- 5月22日 明治150周年記念特別展「写真発祥地の原風景 長崎 ～写真で振り返る幕末・明治の長崎～」開催(～6月24日)
- 10月6日 梅屋庄吉生誕150周年記念「映画界の風雲児 梅屋庄吉」開催(～11月25日)
- 12月3日 武漢博物館(辛亥革命武昌起義記念館・中山艦博物館・辛亥革命博物館)との交流事業(職員のパ遣)

# 2

## 基本理念

### (1) 長崎歴史文化博物館の基本方針

#### 1) 海外交流史の博物館

海外との貿易を通して繁栄し、多彩な文化を誇った、近世長崎に関する海外交流史を中心とする博物館活動を推進する。

#### 2) 長崎学調査研究の拠点となる博物館

県内をはじめ国内はもとより、海外に散在する長崎学に関する資料や情報の収集・保存・研究・活用を図るため、拠点組織の設置を検討し、調査研究の深化と、地域・学会等での発信還元をめざす。また県や市と連携し講習や講師派遣等、地域との協同学習を推進する。そのほか、世界遺産をテーマにした研究・講座を実施し、調査研究とその成果の情報発信を行う。

#### 3) 開かれた博物館

子供から高齢者まで、県民・市民の誰もが気軽に利用でき、長崎の歴史や文化に触れることのできる開かれた施設とする。また、多くの県民・市民やボランティアなどが参加できる開かれた運営を実践する。

#### 4) 連携する博物館

長崎県や長崎市との連携のほか、長崎県内の中核博物館として、県内はもとより国内および海外の博物館・資料館、学校や大学、研究機関、歴史団体、地域自治会、教育文化団体、博物館関連学会との連携を推進する。とりわけ中国の福建博物院、福建省泉州海外交通史博物館、湖北省武漢市辛亥革命博物館、武漢市武昌起義記念館、武漢市中山艦博物館との交流の充実を継続する。

#### 5) 体験と発見の博物館

生涯学習の場として、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることができる、常に新たな発見のある事業や参加体験を通して楽しく長崎の歴史発見ができる事業を推進する。

#### 6) 地域づくりに貢献する博物館

地域の個性や特色を生かした、地域づくりに貢献できる博物館活動を推進する。また、県民・市民や観光客などが県内の史跡等の情報を一覧できて、長崎の歴史と文化を知る出発点となり、観光的魅力を併せ持つとともに、長崎の歴史に育まれた伝統工芸の紹介と振興にも寄与する博物館活動を行う。

### (2) 行動指針

- 1) これまでの実績を基に、博物館の絶えざる進化を図り、長崎の学術・文化の継承・発展及び地域の活性化、地域の人材育成に寄与する。また、展覧会や教育普及活動の多彩な実践を通じて新たな利用者層を開拓するとともに、より一層利用者に配慮した事業運営に取り組む。
- 2) 調査研究活動の充実強化を図るため、学芸グループを中心とした研究体制の充実・発展を図る。このことを通して資料の収集整理、文化財保存学、そのマネジメント等について客員研究員の指導・助言を得るとともに、県・市学芸員、教員、外来研究員と当館研究員との共同研究を実施し成果を挙げる。
- 3) 魅力ある展覧会の開催、教育普及事業、大学や他の博物館との連携事業の推進はもちろんのこと、積極的な営業活動の推進、効率的な組織運営など、総合的視点からのマネジメントを行う。また友の会個人会員、賛助会員の特典の拡充を図り、会員増強を積極的に進める。
- 4) 博物館施設の有効活用やミュージアムショップ・レストラン銀嶺等の附帯施設への誘客の工夫を図り、安定的な利用者の確保に伴う収益力向上を図る。



# 3

## 事業方針

### (1) 進化する博物館のための多彩なプログラムの計画と実施

#### 1) 展示事業の創意工夫とその広報、普及の徹底

常設展示の展示替えや、タイムリーで地域のニーズをおさえつつ、魅力ある企画展示、長崎ゆかりの展覧会を実施するとともに、研究員による長崎学講座等の多彩な教育普及プログラムを充実し、広報を早期に実施することにより、リピーターの増加を図る。

#### 2) 施設の有効活用と新規プログラムの開発

親子で楽しめるワークショップやコンサート等の多彩なイベント実施によるホールや立山亭等の施設について、館主催による行事の工夫も含めた積極的な有効活用を図る。また、学校や福祉施設等対象の移動博物館のさらなる充実した企画運営を行う。

#### 3) 調査研究体制の強化と研究成果の創出・情報発信

長崎学の調査研究の充実を図るため、当館研究員、県市学芸員、共同研究員等との柔軟でかつ機能的な共同研究体制の充実を図り、長崎の歴史文化に関わる学術的研究成果の創出とその情報発信に努める。

#### 4) 長崎大学との包括協定及び、長崎外国語大学、長崎純心大学との連携協定に基づく、教育研究事業の具体的な計画・実施の推進を図る。

### (2) 博物館の目的・使命に沿った取組みの推進

#### 1) 学校教育利用の推進

学校教育の博物館活用に資するため、ティーチャーズルームの活性化、パートナーズプログラム、研修会などを通して、教師の博物館理解を深め、児童生徒の博物館利用リテラシーの向上を図ることに努める。また、収蔵資料の複製品等の教育利用貸出しなどを通じて、学校教育の充実に寄与する。とくに県内児童生徒に対する長崎の歴史・文化への理解を深めるため、学校等への出前授業の計画や遠隔授業についてもさらに充実を図る。

#### 2) 地域活性化への貢献

県・市の文化政策との連携を図りながら、地域の観光、経済及び文化の活性化に寄与すべく、集客の増加に努める。また、さらに「祭」行事などに関する地域住民とのリレーションシップ、信頼関係を構築し、地域の人々の生涯学習支援を強化するとともに、地域文化力の向上に寄与する。

### (3) 博物館職員としての実力の養成

博物館の管理運営（マネジメント）については効果的・効率的に、また教育研究については実践的で実績の伴う活動を、さらにその情報発信を広報・営業活動を通じて行うべく、職員の研修を強化し、知識技術の習得並びに職員の規律ある行動の遵守に努める。ボランティアに対しては、ボランティア自身の生涯学習につながる環境づくりに努めるとともに、何よりも利用者に対する“サービス”が中心であることを理解した活動の定着化に努める。

### (4) 県内の中核博物館としての取組み

長崎県博物館協会、九州博物館協議会、日本ミュージアムマネジメント学会、日本博物館協会等との連携、ネットワークを活用し情報交換や職員研修を推進するとともに、県内の中核博物館として、県内博物館のレベルアップに努める。さらに、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録を見据え、関係の深い博物館等との交流の可能性について検討する。



## (5) 指定管理者制度における博物館運営のモデルづくり

全国注視の中でスタートした指定管理者制度下の博物館として本年度は、その運営の在り方、事業内容、組織としての効率的な取り組み方等を含め、課題、問題を明確にし、その解決方策を探りつつ、全ての面について実践的、かつ研究的にさらなるモデル構築に努める。さらにこれまでの運営の在り方を絶えずチェックしつつ、意欲的に取り組む。

## (6) コンプライアンスの徹底

職員へのコンプライアンスおよびリスクマネジメント研修を実施するとともに、事業計画に基づいたモニタリングを四半期ごとに実施し、また年1回の内部監査を実施することで内部牽制システムを導入し、適切な管理体制を構築する。

## (7) 集客目標

奉行所展示室の改修工事に伴う閉室や、企画展示室の改修工事に伴う企画展の開催規模の縮小により、今年度の集客目標の必達数値を36万人とする。プロポーザルでも提案した集客対策を段階的に導入していくことで40万人へ近づける努力をおこなう。来館数の目標内訳は、常設展示室への入館者は10万人、展覧会・企画展への入館者は8万人、生涯学習支援事業への参加者は3万人、その他利用者は18万人（重複利用者3万人）とし、有料入館者比率向上を図る。

## (8) 経営評価

利用者分析やアンケート、目安箱などを参考に、事業ごとの評価を行ない、県市の政策評価の指標となる事業報告書の作成を実施する。また経営全般の改善に資するため、従来の自己点検・評価、県の政策評価を一步進めた外部評価の可能性について検討する。

## 1 企画展

## 明治150年記念特別展 「写真発祥地の原風景 長崎～写真で振り返る幕末・明治の長崎～」

### 1. 展示概要

江戸時代、海外に開かれた窓口として世界のモノや情報をもたらされた長崎。幕末には写真やその技術がもたらされ、外国人写真師たちが長崎を捉えた写真を残し、上野彦馬、内田九一など長崎ゆかりの写真師が写真文化を普及するなど、長崎は日本における写真発祥の地となった。

本展覧会では平成30年（2018）が明治維新150年を迎えることを記念し、江戸時代から明治時代への転換期に写真発祥地である長崎を捉えた写真を中心に展示を行った。

**開催期間：**平成30年5月22日（火）～6月24日（日）  
休館日6月18日（月） 33日間

**観覧料金：**大人800円（640円） 県内大学生400円  
長崎大学学生300円 高校生以下無料  
※（ ）は前売、15名以上の団体。

※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳持参者は本人と介護者1人まで当日料金の半額。

**主催：**長崎県 長崎歴史文化博物館  
国立大学法人長崎大学 読売新聞社  
美術館連絡協議会

**共催：**公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館

**協賛：**ライオン、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜、エフエム長崎

**特別協力：**長崎ケーブルメディア

**後援：**長崎県教育委員会、長崎市、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、共同通信社長崎支局、KTNテレビ長崎、NIB長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会

**総入館者数：**6,386人（1日平均194人）

### 2. 展示構成

- 第1章 江戸期の長崎
- 第2章 長崎と写真技術
- 第3章 長崎鳥瞰
- 第4章 長崎クローズアップ

### 3. 関連行事

#### （1）講座

##### 【アクロス福岡・文化学び塾】

「明治150年記念特別展 写真発祥地の原風景 長崎」の見どころ

**日時：**5月26日（土）14:00～15:30  
**場所：**アクロス福岡 2階セミナー室  
**講師：**矢田純子（当館研究員）  
**参加者：**38名

##### 【れきぶん長崎学講座スタンダード】

「異領域長崎の写真映像と文化：古写真研究30年の解雇から」

**日時：**5月27日（日）14:00～15:30  
**場所：**1階ホール  
**講師：**姫野順一氏（長崎外国語大学特任教授、長崎大学名誉教授）  
**参加者：**166名

##### 【れきぶん長崎学講座スタンダード】

「館蔵資料で振り返る幕末・明治の長崎」

**日時：**6月16日（土）14:00～15:30  
**場所：**1階ホール  
**講師：**矢田純子（当館研究員）  
**参加者：**174名



## (2)ワークショップ

れきぶんこどもクラブ「第3回 牛乳パックカメラをつくろう」

日 時：6月2日(土)14:00～16:00

場 所：1階講座室

講 師：松岡めぐみ・出口幹子・古豊裕次朗  
(当館研究員)

参加者：23名(こどもクラブ登録者)



## 「長崎銀塩写真書簡」

日 時：6月3日(日)10:30～／14:00～

場 所：3階ロビー

参加費：500円

協 力：カメラのフォーカス

参加者：23名

## 「フィルムカメラで撮影散策 古写真で見る長崎」

日 時：6月10日(日)10:00～16:00

場 所：1階会議室

参加費：1,000円+観覧料

講 師：福田美咲氏、ささざきき氏、  
いしもとかのん氏

協 力：P-PLUS、スタジオアートアイ

参加者：11名

## (3)写真展示

「長崎パチリ写真展～わたしたちの原風景～」

会 期：5月22日(火)～6月24日(日)

主 催：カメラのフォーカス

場 所：3階ロビー



## (4)ギャラリートーク

オープニング・ギャラリートーク

日 時：5月22日(火)13:30～

講 師：三井圭司氏(東京都写真美術館学芸員)

参加者：43名

スペシャル・ギャラリートーク

ゲ ス ト：姫野順一氏(長崎外国語大学特任教授、  
長崎大学名誉教授)

日 時：6月17日(日)14:30～ 参加者：105名

6月20日(水)13:30～ 参加者：64名

ギャラリートーク 各回14:30～

日 時：6月2日(土) 参加者：10名

6月9日(土) 参加者：40名

6月24日(日) 参加者：30名



#### 4. 展示リスト

No	出品番号	作品名/資料名	制作者	制作年	素材技法	サイズ (縦×横(×高) mm)	所蔵
<b>第1章 江戸期の長崎</b>							
1	1-R1	寛文長崎図屏風(左隻)	制作者不詳	寛文13年(1673) 以降	紙本着彩	1290×3150	長崎歴史文
2	1-R2	西遊旅譚	司馬江漢	寛政6年(1794)	5巻本、 墨刷木版	各263×177	長崎歴史文
3	1-R3	長崎聞見録	広川獮	寛政12年(1800)	墨刷木版	270×350	長崎歴史文
4	1-R4	瓊浦華蘭進港図	石崎融思	文政3年(1820)	絹本着彩	840×1840	長崎歴史文
5	1-2	長崎土産 弘化版	磯野文斎(著・ 画)長崎大和 屋版	弘化4年(1847)	墨刷木版	233×161	長崎歴史文
6	1-3	長崎古今集覧名勝図絵 稿本	石崎融思	天保12年(1841)	墨画	266×195	長崎歴史文
7	1-4	長崎名勝図絵 稿本	制作者不詳	幕末期	墨画	265×185	長崎歴史文
8	1-5	長崎八景(神崎帰帆)	大和屋版 (磯野文斎)	幕末期	多色刷木版	312×221	長崎歴史文
9	1-6	長崎八景(愛宕暮雪)	大和屋版 (磯野文斎)	幕末期	多色刷木版	312×221	長崎歴史文
10	1-7	長崎八景(市瀬晴風)	大和屋版 (磯野文斎)	幕末期	多色刷木版	312×221	長崎歴史文
11	1-8	長崎八景(笠頭夜雨)	大和屋版 (磯野文斎)	幕末期	多色刷木版	312×221	長崎歴史文
12	1-9	長崎八景(安禅晩鐘)	大和屋版 (磯野文斎)	幕末期	多色刷木版	312×221	長崎歴史文
13	1-10	長崎八景(大浦落雁)	大和屋版 (磯野文斎)	幕末期	多色刷木版	312×221	長崎歴史文
14	1-11	肥州長崎之図	大畠文次右衛 門	宝暦14年(1764)	木版に手彩色	643×905	長大(医)
15	1-12	長崎港之図	制作者不詳	天保年間頃	紙本着彩	400×1040	長大(経)
16	1-14	阿蘭陀船入津之図	大和屋版	江戸後期	多色刷木版	375×255	長崎歴史文
17	1-15	阿蘭陀船図	大和屋版	江戸後期	多色刷木版	310×220	長大(経)
18	1-16	唐船図	版元無記	江戸後期	多色刷木版	290×200	長大(経)
19	1-17	阿蘭陀船入津之図	長崎勝山町 文錦堂	寛政12年(1800)	多色刷木版	330×480	長大(経)
20	1-18	オランダ軍艦メデューサ	A.F. ボードイン	文久3年(1863)頃	鶏卵紙	120×135	長大(中)
21	1-19	日本における10週間	ジョージ・ スミス	1861年	書籍	220×150	長大(経)
22	1-20	漢洋長崎居留巻(出島図)	制作者不詳	江戸後期	絹本着彩	354×3220	長崎歴史文
23	1-21	漢洋長崎居留巻 (唐人屋敷図)	制作者不詳	江戸後期	絹本着彩	354×4460	長崎歴史文
24	1-22	長崎新地絵図	制作者不詳	江戸後期	紙本着彩	750×380	長大(経)
25	1-23	天保十五年阿蘭陀国使節兵船 来入長崎津の肥前鍋島侯筑前 黒田侯陣営図	制作者不詳	天保15年(1844)	紙本着彩	1150×770	長大(経)
26	1-24	紅毛人遠見之図	版元無記	江戸後期	多色刷木版	405×158	長崎歴史文
27	1-26	オランダ人遠眼鏡	大和屋版	江戸後期	多色刷木版	440×160	長崎歴史文
28	1-28	唐人食卓	大和屋版	江戸後期	多色刷木版	225×308	長崎歴史文
29	1-29	蘭人酒宴図	版元無記	江戸後期	多色刷木版	322×442	長崎歴史文
30	1-30	阿蘭陀人	文錦堂版	江戸後期	多色刷木版	310×220	長崎歴史文
31	1-32	阿蘭陀人読書図	文錦堂版	江戸後期	墨刷木版	244×117	長崎歴史文
32	1-34	阿蘭陀人之図	版元無記	江戸後期	多色刷木版	322×220	長崎歴史文
33	1-36	紅毛人膏薬煉之図	制作者不詳	江戸後期	墨刷木版	255×190	長崎歴史文
34	1-37	オランダ人外科療治之図	制作者不詳	江戸後期	多色刷木版	312×213	長崎歴史文
35	1-38	火喰鳥	文錦堂版	江戸後期	多色刷木版	303×225	長崎歴史文
36	1-40	(長崎大浦外国人居留地)	フェリーチェ・ ベアト	慶応元年(1865)	鶏卵紙	55×88	長大(中)
37	1-41	長崎出島とロシア人居留地	フェリーチェ・ ベアト	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	55×88	長大(中)
38	1-42	(雨の日の日本人たち〔出島〕)	ピエール・ ロシエ	万延元年(1860)	鶏卵紙	83×173	長大(中)
39	1-43	ヲロシヤ人上陸所 悟真寺図 面	制作者不詳	江戸後期	紙本墨書	390×800	長崎歴史文
40	1-45	ヲロシヤ人之図	制作者不詳	江戸後期	多色刷木版	450×168	長崎歴史文

41	1-46	ヲロシヤ人	文錦堂版	江戸後期	多色刷木版	306×210	長崎歴文
42	1-49	駱駝図	版元無記	江戸後期	多色刷木版	218×298	長崎歴文
43	1-50	オランダ船ヨリ連渡象図	版元無記	文化10年(1813)以降	多色刷木版	330×450	長大(経)
44	1-54	長崎港之図	版元無記	江戸後期	多色刷木版	315×435	長崎歴文
45	1-55	世界万国日本ヨリ海上里数王城人物図	栄寿堂版	江戸後期	多色刷木版	346×470	長崎歴文
46	1-57	長崎居留地全図	本石灰町 鄰華堂版	慶応2年(1866)	多色刷木版	650×884	長大(医)
47	1-58	大浦居留地之図	制作者不詳	明治10年(1877)～ 14年(1881)頃	紙本着彩	870×1050	長大(経)
48	1-60	肥州長崎図	大和屋版	享和元年(1801)	多色刷木版	350×460	長崎歴文
49	1-61	長崎港全図	渡辺忠章(識)	明治3年(1870)	多色刷木版	613×929	長崎歴文
50	1-62	長崎港図	制作者不詳	明治13年(1880)	墨刷木版	380×600	長崎歴文
51	1-63	長崎港内全図	小野左右輔 (編)	明治18年(1885)	銅版に 木版彩色	500×870	長崎歴文
52	1-64	長崎港新図	矢次辰三(著)	明治27年(1894)	多色刷石版	378×528	長崎歴文

## 第2章 長崎と写真技術

53	2-1	製錬所御用書留	上野俊之丞	天保15年(1844)	紙本墨書	260×175	日本大学藝術学部
54	2-2	製錬所御用控	上野俊之丞	天保14年(1843)～ 15年(1845)	紙本墨書	245×168	日本大学藝術学部
55	2-3	恵燈和尚図	上野若龍	江戸後期	絹本着彩	1010×310	長崎歴文
56	2-4	七宝孔雀香炉下絵	幸野俊之丞	文政5年(1822)～ 天保10年(1839)頃	紙本着彩	725×632	長崎歴文
57	2-5	アレクサンダー・シーボルト ほか	ピエール・ ロシエ	万延元年(1860)	鶏卵紙	143×125	シーボルト記念館
58	2-6	シーボルト父子	ピエール・ ロシエ	万延元年(1860)	鶏卵紙	180×151	個人蔵・シーボルト 記念館管理
59	2-7	楠本いねを囲む集合写真	薛信二郎(上 野彦馬台紙使 用)	明治16年(1883)	鶏卵紙	103×63	個人蔵・シーボルト 記念館管理
60	2-8	鳴滝塾舎之図	成瀬石痴	江戸後期	紙本着彩	220×360	長大(経)
61	2-9	遠西奇器述	川本幸民	安政元年(1855)	書籍	263×183	東京都写真美術館
62	2-10	(川本幸民)	撮影者不詳	明治初期	鶏卵紙	105×65	東京都写真美術館
63	2-11	島津斉彬像(レプリカ)	宇宿彦衛門ら	安政4年(1857)	ダゲレオ タイプ	112×73	東京都写真美術館 (オリジナルは尚 古集成館)
64	2-12	スライディングボックス型カ メラ	H. ウェブスター	1845年頃	木、真鍮、 ガラス	320×180×188	コバヤシ・ヤスヒ ト・フォトグラ フィック・コレク ション
65	2-13	ヨハネス・ポンペ・ファン・ メールデルフォールト	制作者不詳	文久2年(1862)	鶏卵紙	206×156	長大(中)
66	2-14	日本滞在看聞記―日本におけ る五年間	ヨハネス・ポ ンペ・ファン・ メールデル フォールト	1867年	活版印刷/ リトグラフ	243×168	東京都写真美術館
67	2-15	掉金分析仕法書	A.F.ボードイ ン述/志筑禎 之介訳	慶応年間頃	紙本墨書	250×170	長大(経)
68	2-16	病理略論	満斯歇児篤 (マンスフェ ルト)述/大 学東校版/須 原屋伊八、島 村屋利助発行	明治4年(1871)	書籍	227×154	長大(医)
69	2-17	理化新説	クーンラート・ ハラタマ述/ 大阪舎密局発 行	明治2年(1869)	書籍	220×152	長大(医)
70	2-18	カッティンディーケの日本日 記:1857～1859年	ヴィレム・ホ イセン・ファン・ カッティ ンディーケ	1860年	書籍	240×140	長大(経)
71	2-19	オランダ商人カール・J・テキ ストルの妻子と乳母	ピエール・ ロシエ	万延元年(1860)	鶏卵紙	83×173	長大(中)
72	2-20	甲冑をつけた模擬の武闘	ピエール・ ロシエ	万延元年(1860)	鶏卵紙	83×173	長大(中)
73	2-21	甲冑姿の松本良順	ピエール・ ロシエ	万延元年(1860)	鶏卵紙	83×173	長大(中)



74	2-22	法衣を着けた僧侶と武士の家族	ピエール・ロシエ	万延元年 (1860)	鶏卵紙	83×173	長大 (中)
75	2-23	武士の挨拶	ヴィルヘルム・ブルガー	明治元年 (1868)	鶏卵紙	86×173	長大 (中)
76	2-24	弓取りする力士	ヴィルヘルム・ブルガー	明治元年 (1868)	鶏卵紙	87×178	長大 (中)
77	2-25	女性の集合写真	ヴィルヘルム・ブルガー	明治元年 (1868)	鶏卵紙	87×178	長大 (中)
78	2-26	主人と従者たち	ヴィルヘルム・ブルガー	明治元年 (1868)	鶏卵紙	86×178	長大 (中)
79	2-27	スライディングボックス型ステレオカメラ	クリフォード	1850年頃	木、真鍮、ガラス	310×225×152	コバヤシ・ヤスヒト・フォトグラフィック・コレクション
80	2-28	ステレオスコープ	スミス&ベック	1850-80年頃	木、真鍮、ガラス	170×200×135	東京都写真美術館
81	2-29	ステレオスコープ	制作者不詳	1850-80年頃	木、真鍮、ガラス	165×165×336	東京都写真美術館
82	2-30	ドゥモアゼル・ジャーナル、34巻12号	制作者不詳	1866年	ステールエンングレービングに手彩色	508×405	東京都写真美術館
83	2-31	上野彦馬像	伝・堀江鋏次郎	文久元年 (1861)	アンプロタイプ	180×139	日本大学藝術学部
84	2-32	スライディングボックス型カメラ	ルーチ	1860年頃	木、真鍮、ガラス	335×225×152	コバヤシ・ヤスヒト・フォトグラフィック・コレクション
85	2-33	蛇腹式テールボード型カメラ	制作者不詳	1870年頃	木、真鍮、ガラス、皮革	318×172×205	コバヤシ・ヤスヒト・フォトグラフィック・コレクション
86	2-34	舎密局必携	上野彦馬 (抄訳) 堀江鋏次郎 (関)	文久2年 (1862)	書籍 (3巻)	各222×154	東京都写真美術館
87	2-35	(A.F.ボードイン博士とR.ユーステン)	A.F.ボードイン	慶応元年 (1865) 頃	鶏卵紙	137×112	長大 (中)
88	2-36	A.J.ボードイン領事『ボードイン・アルバム』Vol. 2より	A.F.ボードイン	慶応元年 (1865) 頃	鶏卵紙	222×185	長大 (中)
89	2-37	ボードイン兄弟とその友人	A.F.ボードイン	慶応元年 (1865) 頃	鶏卵紙	118×84	長大 (中)
90	2-38	明治天皇	内田九一	明治5年 (1872)	鶏卵紙	85×57	東京都写真美術館
91	2-39	吉雄圭齋と日本人男性	A.F.ボードイン	慶応元年 (1865) 頃	鶏卵紙	120×112	長大 (中)
92	2-40	熊本城正面頬当門跡	富重利平	明治7年 (1874) 頃	鶏卵紙	215×263	長大 (中)
93	2-41	永見卓二歳	清河武安	明治25年 (1892)	鶏卵紙	108×66	長崎歴史文
94	2-42	(子供歌舞伎)	竹下佳治	明治中期	鶏卵紙	109×162	長崎歴史文
95	2-43	女性 (丸山奴) 像	薛信一・信二郎	明治中期	鶏卵紙	166×109	長崎歴史文
96	2-44	撮影術実験録	上野彦馬	明治34年 (1901)	紙本墨書	235×158	日本大学藝術学部
97	2-45	「日本写真の起源」『東洋日の出新聞』より	鈴木天眼	明治35年 (1902)	活版印刷	266×195	長崎歴史文

### 第3章 長崎鳥瞰

98	3-1	(長崎パノラマ)	プロイセン東アジア遠征団写真班	文久元年 (1861)	鶏卵紙	245×1800	東京都写真美術館
99	3-2	星取山からの長崎港『F. ベアト・アルバム』より	フェリーチェ・ベアト	明治元年 (1868) 頃	鶏卵紙	210×275	長大 (中)
100	3-5	対岸から見た長崎港パノラマ『明治期手彩色写真帖』Vol. 3より	制作者不詳	明治初期～中期頃	鶏卵紙に手彩色	192×733	長大 (中)
101	3-6	長崎市街の中心と梅香崎居留地『F. ベアト・アルバム』より	フェリーチェ・ベアト	明治元年 (1868)	鶏卵紙	178×216	長大 (中)
102	3-7	(長崎港)	フェリーチェ・ベアト	慶応2年 (1866) 頃	鶏卵紙	268×205	長大 (中)
103	3-8	(長崎港に入港した軍艦)	A.F.ボードイン (?)	慶応元年 (1865) 頃	鶏卵紙	240×175	長大 (中)



104	3-9	(長崎パノラマ)	プロイセン東 アジア遠征団 写真班	文久元年(1861)	鶏卵紙	257×1700	東京都写真美術館
105	3-12	(長崎市街と長崎港)	上野彦馬	明治3年(1870)頃	鶏卵紙	267×203	長大(中)
106	3-13	長崎市中之景『VIEWS OF JAPAN』より	内田九一	明治6年(1873)	鶏卵紙	210×265	長崎歴史文
107	3-14	長崎市街	内田九一	明治5年(1872)	鶏卵紙	212×271	東京都写真美術館
108	3-15	長崎市街中心部	上野彦馬	明治12年(1879)頃	鶏卵紙	163×217	長大(中)
109	3-16	(立山からの長崎港と町並み)	制作者不詳	明治10年代	鶏卵紙に 手彩色	212×271	長大(中)
110	3-17	長崎のパノラマ『日下部金兵衛 アルバム』より	日下部金兵衛	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	195×788	長大(中)
111	3-18	(長崎港と中町教会)『A.ファ ルサーリ・アルバム』より	制作者不詳	明治29(1896)～ 32年(1899)頃	鶏卵紙に 手彩色	195×257	長大(中)
112	3-19	長崎市街と長崎港	撮影: 内田九一 印画/着色: 日下部金兵衛	明治6年(1873) (後年のプリント)	鶏卵紙に 手彩色	207×266	長大(中)
113	3-20	(長崎市街中心部と長崎港)	撮影者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	206×264	長大(中)
114	3-21	(長崎パノラマ)『長崎明治手 彩色写真帖』より	撮影者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	192×780	長大(中)
115	3-22	長崎のパノラマ『ボードイン・ アルバム』Vol.5より	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)	鶏卵紙	157×856	長大(中)
116	3-24	長崎市街と梅香崎居留地『長 崎市郷之撮影』より	上野彦馬	明治5年(1872) 以前	鶏卵紙	257×303	日本大学藝術学部
117	3-25	長崎港のパノラマ『玉村康三 郎アルバム』より	玉村康三郎	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	194×248	長大(中)
118	3-26	長崎港のパノラマ『玉村康三 郎アルバム』より	玉村康三郎	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	90×136	長大(中)
119	3-27	(大浦居留地の洋館群)	制作者不詳	明治20年(1887)頃	鶏卵紙に 手彩色	198×510	長大(中)
120	3-28	南山手からの大浦と出島	撮影者不詳	1862年頃	鶏卵紙	232×358	長大(中)
121	3-29	長崎のパノラマ『ボードイン・ アルバム』Vol.1より	フェリーチェ・ ベアト	慶応2年(1866)	鶏卵紙	213×844	長大(中)
122	3-31	(浪の平と長崎港)『上野彦馬 富重利平合同アルバム』より	上野彦馬(?)	明治7年(1874)頃	鶏卵紙	210×275	長大(中)
123	3-33	長崎・浪の平海岸『長崎市郷 之撮影』より	上野彦馬	明治5年(1872) 以前	鶏卵紙	243×306	東京都写真美術館
124	3-G7	浪の平	撮影者不詳	明治10年(1876)頃	鶏卵紙	210×275	長崎外国語大学
125	3-G12	小曾根	フェリーチェ・ ベアト(?)	慶応2年(1866)頃	鶏卵紙	190×220	長崎外国語大学
126	3-34	(ドン・山から見た大浦居留 地と長崎港)	上野彦馬	明治2年(1869)	鶏卵紙	202×268	長大(中)
127	3-35	(南山手と長崎港)	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙	212×272	長大(中)
128	3-36	(東山手から大浦居留地を望 む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	204×263	長大(中)
129	3-37	(長崎・外国人居留地)	上野彦馬	明治3年(1870)	鶏卵紙	242×299	東京都写真美術館
130	3-38	(長崎・大浦川沿いの居留地) 『長崎市郷之撮影』より	上野彦馬	明治5年(1872) 以前	鶏卵紙	243×302	東京都写真美術館
131	3-39	(大浦居留地の背後)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	210×152	長大(中)
132	3-41	(高鈴島)	上野彦馬	明治3年(1870)頃	鶏卵紙	296×201	長大(中)
133	3-43	高鈴島『JAPAN』より	ライムント・ フォン・シュ ティルフリート	明治4(1871)～ 17年(1884)頃	鶏卵紙	194×242	長大(中)
134	3-44	(ドン・山から見た出島と長 崎港)『JAPAN』より	ライムント・ フォン・シュ ティルフリート	明治初年	鶏卵紙	194×241	長大(中)
135	3-45	高鈴島『玉村スタジオ・アル バム』Vol.2より	玉村康三郎	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	198×256	長大(中)
136	3-46	(高鈴島)	清河武安	明治中期	鶏卵紙	109×166	長崎歴史文
137	3-48	長崎パノラマ	撮影: 内田九一 印画/着色: 金幣スタジオ	明治5年(1872) (後年のプリント)	鶏卵紙に 手彩色	203×1060	東京都写真美術館
138	3-49	西海道(長崎港)	内田九一	明治5年(1872)	鶏卵紙	213×273	東京都写真美術館
139	3-50	西海道(恵比須神社)	内田九一	明治5年(1872)	鶏卵紙	213×273	東京都写真美術館

140	3-51	長崎 恵比須 居留地遠景 『VIEWS OF JAPAN』より	内田九一	明治5年(1872)	鶏卵紙	210×265	長崎歴史
141	3-52	長崎・居留地『長崎市郷之撮影』より	上野彦馬	明治5年(1872)以前	鶏卵紙	253×306	日本大学藝術学部
142	3-53	飽の浦からの汽船と南山手	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	211×273	長大(中)
143	3-54	小島養生所・医学所と唐人屋敷 『VIEWS OF JAPAN AND CHINA』より	フェリーチェ・ベアト	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	202×173	長大(中)
144	3-55	長崎人力車賃銭図	梶島富三郎	明治31年(1898)	多色刷石版	396×548	長崎歴史
145	3-N46	長崎港パノラマ	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	210×774	長大(中)
146	3-G6	立山から長崎港を望む	撮影者不詳	明治10年(1877)頃	鶏卵紙	210×275	長崎外国語大学
<b>第4章 クローズアップ長崎</b>							
147	4-1	長崎出島之図	川原慶賀	江戸後期	紙本着彩	350×940	長大(経)
148	4-2	唐人屋舗景	富嶋屋版	安永9年(1780)以降	墨刷木版	385×561	長崎歴史
149	4-3	出嶋阿蘭陀屋舗景	豊嶋屋版	安永9年(1780)以降	墨刷木版	410×560	長崎歴史
150	4-4	『日本』	フィリップ・フランク・フォン・シーボルト	1832~51年	書籍	565×375	長崎歴史
151	4-5	出島	ピエール・ロシエ	万延元年(1860)	鶏卵紙	170×210	長崎歴史
152	4-6	出島図	制作者不詳	1857~61年頃	紙本着彩	385×525	長崎歴史
153	4-8	長崎 『The Far East』より	ミヒヤエル・モーザー	明治2年(1869)	鶏卵紙	93×170	東京都写真美術館
154	4-9	海上からの出島パノラマ	上野彦馬(?)	明治7年(1874)頃	鶏卵紙	208×820	長大(中)
155	4-10	(出島)	撮影者不詳	明治3年(1870)頃	鶏卵紙	207×273	長大(中)
156	4-11	(中島川河口)	ライムント・フォン・シュテイルフリート	明治2年(1869)	鶏卵紙	194×242	長大(中)
157	4-12	長崎・出島の遠景『長崎市郷之撮影』より	上野彦馬	明治5年(1872)以前	鶏卵紙	245×294	日本大学藝術学部
158	4-13	(長崎 出島館之図)『VIEWS OF JAPAN』より	内田九一	明治6年(1873)	鶏卵紙	210×265	長崎歴史
159	4-14	(出島のメインストリート)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	79×86	長大(中)
160	4-15	(出島のメインストリート)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	100×165	長大(中)
161	4-16	出島と牛	ピエール・ロシエ	万延元年(1860)	鶏卵紙	70×150	長大(中)
162	4-17	相撲	プロイセン東アジア遠征団写真班	文久元年(1861)	鶏卵紙	57×86	長大(中)
163	4-18	芝居の一場	アウグスト・ザハトラ	文久元年(1861)	鶏卵紙	57×82	長大(中)
164	4-19	長崎風物図箱	制作者不詳	幕末期	長崎青貝細工	290×352×115	長崎歴史
165	4-R10	東アジア使節公式報告書 プロシヤ国		1866年	書籍	270×180	長崎歴史
166	4-20	(出島から江戸町を望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	132×175	長大(中)
167	4-21	(出島から江戸町を望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	70×96	長大(中)
168	4-22	(出島から江戸町を望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	180×243	長大(中)
169	4-23	(出島から江戸町を望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	120×160	長大(中)
170	4-24	(出島から江戸町を望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	185×231	長大(中)
171	4-25	(出島から江戸町を望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	120×174	長大(中)
172	4-26	(出島から江戸町を望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	140×226	長大(中)
173	4-27	(出島から対馬屋敷を望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	144×184	長大(中)

174	4-28	(出島から立山方面を望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	110×174	長大(中)
175	4-29	新地蔵と出島 『The Far East』より	ミヒヤエル・ モーザー	明治2年(1869)	鶏卵紙	135×194	長大(中)
176	4-30	新地蔵と出島	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙	76×160	長大(中)
177	4-31	出島から梅香崎を望む	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	176×135	長大(中)
178	4-32	(梅香崎洋館群と出島)	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	202×260	長大(中)
179	4-33	東山手から大浦天主堂を望む	ウィルヘルム・ ブルガー	明治元年(1868)	鶏卵紙	86×176	長大(中)
180	4-34	(下り松から東山手を望む) 『上野彦馬撮影局初期アルバム』より	フェリーチェ・ ベアト	慶応2年(1866)頃	鶏卵紙	103×159	江崎べっ甲店
181	4-35	長崎・東山手『長崎市郷之撮影』より	上野彦馬	明治5年(1872) 以前	鶏卵紙	228×286	東京都写真美術館
182	4-36	東山手から大浦居留地を望む	上野彦馬	明治3年(1870)頃	鶏卵紙	204×268	長大(中)
183	4-37	(東山手のラッセル館)	制作者不詳	明治20年代	鶏卵紙に 手彩色	202×265	長大(中)
184	4-38	(出島から大浦海岸通りを望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	105×132	長大(中)
185	4-39	出島から見た大浦居留地 『ボードイン・アルバム』Vol.3より	フェリーチェ・ ベアトほか	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	140×214	長大(中)
186	4-40	(出島から大浦居留地を望む)	A.F. ボードイン	慶応2年(1866)頃	鶏卵紙	210×270	長大(中)
187	4-41	(出島から大浦海岸通りを望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	178×130	長大(中)
188	4-42	(出島から大浦海岸通りを望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	166×200	長大(中)
189	4-43	大浦天主堂と長崎港	ウィルヘルム・ ブルガー	明治元年(1868)	鶏卵紙	86×176	長大(中)
190	4-44	大浦海岸通り(郵便局)	清河武安	明治20年代	鶏卵紙	108×166	長崎歴文
191	4-45	大浦海岸通り	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	190×242	長大(中)
192	4-46	(大浦居留地の洋館群)	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	194×258	長大(中)
193	4-47	(大浦川沿い)	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	209×271	長大(中)
194	4-48	(出島から南山手を望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	95×90	長大(中)
195	4-R7	東山手風景図	制作者不詳	1857~61年頃	紙本着彩	380×520	長崎歴文
196	4-R9	崎陽大浦真景図	岡月洲	明治初期	絹本着彩	490×800	長崎歴文
197	4-49	(出島から南山手を望む)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	120×93	長大(中)
198	4-50	(大浦南山手)	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	198×258	長大(中)
199	4-51	(南山手の洋館群)	制作者不詳	明治38年(1905)頃	鶏卵紙に 手彩色	195×257	長大(中)
200	4-52	大浦	内田九一	明治5年(1872)頃	鶏卵紙	210×265	東京都写真美術館
201	4-53	(大浦)	制作者不詳	明治7年(1874)頃	鶏卵紙に 手彩色	204×263	長大(中)
202	4-54	(大浦)	撮影: 内田九一 印画/着彩: 制作者不詳	明治5年(1872) (後年のプリント)	鶏卵紙に 手彩色	208×266	長大(中)
203	4-55	(南山手の洋館群)	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	213×273	長大(中)
204	4-56	(長崎港と浪の平・南山手)	制作者不詳	明治20年(1887)頃	鶏卵紙に 手彩色	212×272	長大(中)
205	4-59	(3人の外国人男性と日本人たち)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	195×161	長大(中)
206	4-60	(本籠町商店街)	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	201×259	長大(中)
207	4-61	(上野彦馬邸と中島川)	フェリーチェ・ ベアト	元治元年(1864)頃	鶏卵紙	210×280	東京都写真美術館
208	4-63	(中島川)	フェリーチェ・ ベアト	慶応年間頃	鶏卵紙	225×280	東京都写真美術館
209	4-64	(中島川と高麗橋)	上野彦馬	明治3年(1870)頃	鶏卵紙	205×270	長大(中)

210	4-65	(上野彦馬邸と中島川)	上野彦馬	明治3年(1870)頃	鶏卵紙	210×272	長大(中)
211	4-66	(長崎・中島川と上野彦馬邸)	上野彦馬	明治3年(1870)	鶏卵紙	237×298	東京都写真美術館
212	4-N39	中島川一の瀬橋	フェリーチェ・ベアト	元治元年(1864)頃	鶏卵紙	234×284	長大(中)
213	4-N42	中島川八幡町高麗橋附近	フェリーチェ・ベアト	元治元年(1864)頃	鶏卵紙	231×288	長大(中)
214	4-N43	中島川風景	フェリーチェ・ベアト	元治元年(1864)頃	鶏卵紙	206×296	長大(中)
215	4-N44	中島川と上野彦馬邸	フェリーチェ・ベアト	元治元年(1864)頃	鶏卵紙	220×286	長大(中)
216	4-G3	銭屋川と上野彦馬邸	撮影者不詳	明治初期	鶏卵紙	200×261	長崎外国語大学
217	4-R11	上野彦馬家正門	上野彦馬	明治24(1891)～ 25年(1892)頃	鶏卵紙	90×170	長崎歴史文
218	4-G5	中島川と桃谷橋	撮影者不詳	明治初期	鶏卵紙	203×270	長崎外国語大学
219	4-G9	(中島川と橋)	撮影者不詳	明治初期	鶏卵紙	220×280	長崎外国語大学
220	4-68	中島川の常夜灯『ボードイン・アルバム』Vol.4より	制作者不詳	明治初期	鶏卵紙	52×83	長大(中)
221	4-69	眼鏡橋	フェリーチェ・ベアト	慶応2年(1866)頃	鶏卵紙	230×300	日本大学藝術学部
222	4-70	(眼鏡橋)	フェリーチェ・ベアト	慶応2年(1866)頃	鶏卵紙	226×288	東京都写真美術館
223	4-72	眼鏡橋 『VIEWS OF JAPAN』より	内田九一	明治6年(1873)	鶏卵紙	210×265	長崎歴史文
224	4-73	長崎・一覧橋『長崎市郷之撮影』より	上野彦馬	明治5年(1872) 以前	鶏卵紙	239×300	東京都写真美術館
225	4-74	長崎清水寺	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	195×251	長大(中)
226	4-75	(諏訪町の通り)	制作者不詳	明治20年代前半頃	鶏卵紙に 手彩色	211×267	長大(中)
227	4-76	(中島川の古町橋と光永寺)	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	203×261	長大(中)
228	4-G1	油屋町の街路と大浦慶宅	サットン	慶応2年(1866)頃	鶏卵紙	101×158	長崎外国語大学
229	4-G2	長崎の街路(風頭山の麓)	サットン	慶応2年(1866)頃	鶏卵紙	101×157	長崎外国語大学
230	4-77	(新大工町)	制作者不詳	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	158×260	長大(中)
231	4-78	(大光寺本堂の前に立つ上野彦馬)	フェリーチェ・ベアト	慶応年間頃	鶏卵紙	191×220	長大(中)
232	4-79	長崎の現地人街、大音寺(大光寺)	フェリーチェ・ベアト	元治元年(1864)頃	鶏卵紙	228×295	東京都写真美術館
233	4-80	長崎大光寺本堂『上野彦馬アルバム』より	上野彦馬	明治初期	鶏卵紙	205×275	長大(中)
234	4-81	長崎大光寺本堂	内田九一	明治5年(1872)頃	鶏卵紙	208×268	長大(中)
235	4-N38	大音寺の鐘楼	フェリーチェ・ベアト	元治元年(1864)頃	鶏卵紙	231×286	長大(中)
236	4-N40	大音寺本堂	フェリーチェ・ベアト	元治元年(1864)頃	鶏卵紙	232×291	長大(中)
237	4-82	幕末明治期長崎来訪人物写真集	上野彦馬ほか	慶応年間頃	鶏卵紙	255×370×20	長大(経)
238	4-83	フルベッキ集合写真	上野彦馬	明治元年(1868)頃	鶏卵紙	365×445	長崎歴史文
239	4-84	広運館教師フルベッキ東京へ 出発ノ時ノ記念写真	上野彦馬	明治元年(1868)頃 (後年のプリント)	ゼラチン・シル バー・プリン ト	290×430	長崎歴史文
240	4-85	フルベッキを囲む集合写真	上野彦馬	明治元年(1868)頃	アンプロ タイプ	78×109	長崎歴史文
241	4-N1	オランダ軍艦ザウトマン号艦 長ファン・デル・メールシュ	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	180×118	長大(中)
242	4-N2	日本人男性	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	86×53	長大(中)
243	4-N3	日本人男性	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	153×104	長大(中)
244	4-N4	(戸塚文海と男性2人)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	143×107	長大(中)
245	4-N5	オランダ軍艦メデューサ号艦 長デ・カッセンプロート	A.F. ボードイン	文久3年(1863)頃	鶏卵紙	217×138	長大(中)
246	4-N6	洋館の前の外国人たち	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	225×130	長大(中)
247	4-N7	A.F. ボードイン博士と長崎の 医学生たち	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	140×230	長大(中)



248	4-N8	日本人男性	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	117×90	長大（中）
249	4-N9	外国人青年と日本人男性たち	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	110×135	長大（中）
250	4-N10	日本人男性	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	112×71	長大（中）
251	4-N11	2人の日本人女性	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	140×109	長大（中）
252	4-N12	日本人男性	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	120×118	長大（中）
253	4-N13	日本人医学生	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	104×84	長大（中）
254	4-N14	2人の日本人男性	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	149×111	長大（中）
255	4-N15	A.J. ボードイン領事	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	140×73	長大（中）
256	4-N16	日本人男性	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	122×92	長大（中）
257	4-N17	日本人男性	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	70×70	長大（中）
258	4-N18	子供演劇	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	138×230	長大（中）
259	4-N19	福井藩の医学生たち	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	73×95	長大（中）
260	4-N20	日本人男性	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	115×90	長大（中）
261	4-N21	外国人男性	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	144×120	長大（中）
262	4-N22	長崎奉行と部下たち	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	164×117	長大（中）
263	4-N23	ボードイン兄弟	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	80×160	長大（中）
264	4-N24	ボードイン兄弟	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	210×120	長大（中）
265	4-N25	外国人少年	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	114×83	長大（中）
266	4-N26	日本人男性	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	110×70	長大（中）
267	4-N27	小松帯刀	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	85×70	長大（中）
268	4-N28	日本人男性	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	95×80	長大（中）
269	4-N29	戸塚文海と2人の日本人男性	A.F. ボードイン	慶応元年（1865）頃	鶏卵紙	130×114	長大（中）
270	4-N30	長崎川上町の外国人墓地	フェリーチェ・ ベアト	慶応2年（1866）	鶏卵紙	165×216	長大（中）
271	4-N31	長崎の墓地	フェリーチェ・ ベアト	慶応2年（1866）	鶏卵紙	181×215	長大（中）
272	4-N32	お茶と煙草でくつろぐ女性たち	フェリーチェ・ ベアト	元治元（1864）～ 慶応2年（1866）	鶏卵紙	57×85	長大（中）
273	4-N33	お高祖頭巾の女性	フェリーチェ・ ベアト	元治元（1864）～ 慶応2年（1866）	鶏卵紙	86×55	長大（中）
274	4-N34	長崎奉行	フェリーチェ・ ベアト	元治元（1864）～ 慶応2年（1866）	鶏卵紙	85×55	長大（中）
275	4-N35	日本の商人と子供	フェリーチェ・ ベアト	元治元（1864）～ 慶応2年（1866）	鶏卵紙	55×88	長大（中）
276	4-R14	上野彦馬	上野彦馬	明治元年（1868）頃	鶏卵紙	65×105	長崎歴史文
277	4-R15	坂本龍馬	上野彦馬	慶応年間	鶏卵紙	102×62	長崎歴史文
278	4-R16	海援隊士	上野彦馬	慶応年間	鶏卵紙	102×58	長崎歴史文
279	4-R17	大浦慶	撮影者不詳	幕末～明治中期	鶏卵紙	100×65	長崎歴史文
280	4-R18	横山貞秀	上野彦馬	明治5年（1872）頃	鶏卵紙	105×65	長崎歴史文
281	4-R19	榎本武揚	制作者不詳	明治初期	鶏卵紙	100×60	長崎歴史文
282	4-R20	大隈重信	制作者不詳	明治初期	鶏卵紙	110×70	長崎歴史文
283	4-R21	西郷従道	制作者不詳	明治初期	鶏卵紙	110×70	長崎歴史文
284	4-R22	前原一誠、江藤新平、桐野利秋、 篠原国幹、西郷隆盛	制作者不詳	明治初期	鶏卵紙	110×70	長崎歴史文
285	4-R23	親子	清河武安	明治13年（1880）	鶏卵紙	103×61	長崎歴史文
286	4-R24	有馬純雄	撮影者不詳	明治4年（1871）	鶏卵紙	105×62	長崎歴史文

287	4-R25	西園寺公望	上野彦馬	明治3年(1870)頃	アンプロタイプ	110×80	長崎歴史文
288	4-R26	男性二人	制作者不詳	明治初年	アンプロタイプ	110×80	長崎歴史文
289	4-R27	夫婦	制作者不詳	明治中期	アンプロタイプ	110×80	長崎歴史文
290	4-R28	武士の挨拶	上野撮影局	明治初年	アンプロタイプ	110×80	長崎歴史文
291	4-87	長崎市街の風景	フェリーチェ・ベアト	慶応年間頃	鶏卵紙	224×290	東京都写真美術館
292	4-90	小島付近墓地からの長崎市街	フェリーチェ・ベアト	慶応年間頃	鶏卵紙	210×288	東京都写真美術館
293	4-N30	長崎川上町の外国人墓地	フェリーチェ・ベアト	慶応2年(1866)	鶏卵紙	165×216	長大(中)
294	4-92	(大音寺の墓地)『フレデリック・リンガー旧蔵アルバム(ビュアフェルト氏寄贈:上野彦馬作品集)』より	上野彦馬	明治7年(1874)頃	鶏卵紙	218×273	グラバー園
295	4-93	(興福寺の鐘楼)	ピエール・ロシエ	万延元年(1860)	鶏卵紙	85×175	長大(中)
296	4-94	(興福寺の鐘楼)	フェリーチェ・ベアト	慶応2年(1866)	鶏卵紙	221×190	長大(中)
297	4-N41	興福寺開山堂と麴屋町	フェリーチェ・ベアト	元治元年(1864)頃	鶏卵紙	226×283	長大(中)
298	4-G13	麴屋町	撮影: フェリーチェ・ベアト 印画/着色: ライムント・フォン・シュテイルフリート(?)	幕末期 (後年のプリント)	鶏卵紙に 手彩色	219×212	長崎外国語大学
299	4-95	長崎・松の森神社『長崎市郷之撮影』より	上野彦馬	明治5年(1872)以前	鶏卵紙	242×301	東京都写真美術館
300	4-96	(長崎郊外)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	162×214	長大(中)
301	4-97	(長崎郊外)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	172×212	長大(中)
302	4-98	旧長崎奉行所と師範学校『上野彦馬富重利平合同アルバム』より	上野彦馬(?)	明治初年	鶏卵紙	212×277	長大(中)
303	4-99	小菅造船場『VIEWS OF JAPAN』より	内田九一	明治6年(1873)	鶏卵紙	210×265	長崎歴史文
304	4-100	(岩瀬公園)	上野彦馬	明治22~23年頃	鶏卵紙	109×163	長崎歴史文
305	4-101	長崎本蓮寺『VIEWS OF JAPAN』より	内田九一	明治6年(1873)	鶏卵紙	210×270	長崎歴史文
306	4-R12	諏訪神社(長坂)	上野彦馬(?)	明治中期以前	鶏卵紙	100×180	長崎歴史文
307	4-R13	諏訪神社(境内)	上野彦馬(?)	明治中期以前	鶏卵紙	100×180	長崎歴史文
308	4-102	長崎諏訪社大鳥居『VIEWS OF JAPAN』より	内田九一	明治6年(1873)	鶏卵紙	210×265	長崎歴史文
309	4-103	長崎諏訪神社廻廊『VIEWS OF JAPAN』より	内田九一	明治6年(1873)	鶏卵紙	210×270	長崎歴史文
310	4-104	諏訪神社の青銅馬	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	208×268	長大(中)
311	4-105	(長崎公園)	薛信二郎	明治中期	鶏卵紙	109×166	長崎歴史文
312	4-106	長崎湊之景	上野彦馬	明治10(1877)~11年(1878)頃	鶏卵紙	63×107	長崎歴史文
313	4-107	長崎湊之景	上野彦馬	明治10(1877)~11年(1878)頃	鶏卵紙	64×107	長崎歴史文
314	4-108	(長崎・浦上村淵立神郷)『長崎市郷之撮影』より	上野彦馬	明治5年(1872)以前	鶏卵紙	223×287	東京都写真美術館
315	4-109	(高鉾島)	上野彦馬	明治12年(1879)頃	鶏卵紙	129×200	長大(中)
316	4-110	(ドン)の山から見た出島と長崎港	上野彦馬	明治12年(1879)頃	鶏卵紙	143×200	長大(中)
317	4-111	長崎製鉄所飽の浦工場	上野彦馬	明治12年(1879)頃	鶏卵紙	119×201	長大(中)
318	4-112	(稲佐の悟真寺)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	172×236	長大(中)
319	4-113	(稲佐の悟真寺)	A.F. ボードイン	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	162×214	長大(中)
320	4-114	(稲佐の遊郭)	清河武安	明治20年代頃	鶏卵紙	109×166	長崎歴史文



321	4-115	稲佐崎	富重利平(?)	明治7年(1874)頃	鶏卵紙	215×267	長大(中)
322	4-G8	鮑の浦から長崎港を望む	撮影者不詳	明治10年(1877)頃	鶏卵紙	210×275	長崎外国語大学
323	4-G11	稲佐崎と小型和船	上野彦馬(?)	明治初期	鶏卵紙	210×255	長崎外国語大学
324	4-116	西海道(製鉄所)	内田九一	明治5年(1872)	鶏卵紙	213×273	東京都写真美術館
325	4-117	(長崎製鉄所のA.F.ボードイン、本木昌造と外国人男性たち)	フェリーチェ・ベアト	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	101×120	長大(中)
326	4-118	(長崎製鉄所のA.F.ボードイン、本木昌造と外国人男性たち)	フェリーチェ・ベアト	慶応元年(1865)頃	鶏卵紙	99×119	長大(中)
327	4-R8	製鉄所風景図	制作者不詳	1857~61年頃	紙本着彩	380×520	長崎歴史文
328	4-N36	鮑の浦の外国人宿舎	フェリーチェ・ベアト	元治元年(1864)頃	鶏卵紙	223×293	長大(中)
329	4-N37	鮑の浦の谷	フェリーチェ・ベアト	元治元年(1864)頃	鶏卵紙	291×219	長大(中)
330	4-119	立神ドック	制作者不詳	明治中期	鶏卵紙に 手彩色	210×272	長大(中)
331	4-120	(浦上の長崎医大の病院と校舎群)	清河武安	明治25年(1892)頃	鶏卵紙	107×166	長崎歴史文
332	4-121	長崎県尋常師範学校附属小学校/附属幼稚園	清河武安	明治19(1886)~ 30年(1897)頃	鶏卵紙	108×166	長崎歴史文
333	4-122	長崎くんち 樺島町の傘鉾	清河武安	明治26年(1893)	鶏卵紙	109×166	長崎歴史文
334	4-123	長崎くんち 本石灰町傘鉾	清河武安	明治25年(1892)頃	鶏卵紙	166×109	長崎歴史文
335	4-124	長崎くんち 諏訪町傘鉾	清河武安	明治26年(1893)	鶏卵紙	166×109	長崎歴史文
336	4-125	長崎くんち 材木町	上野彦馬	明治24年(1891)	鶏卵紙	108×166	長崎歴史文
337	4-126	長崎くんち 本大工町	上野彦馬	明治24年(1891)	鶏卵紙	108×167	長崎歴史文
338	4-127	長崎くんち 興善町	上野彦馬	明治24年(1891)	鶏卵紙	108×166	長崎歴史文
339	4-128	長崎くんち 本紺屋町	上野彦馬	明治24年(1891)	鶏卵紙	109×167	長崎歴史文
340	4-129	(長崎くんち 今博多町)	上野彦馬	明治24年(1891)	鶏卵紙	109×167	長崎歴史文
341	4-130	(長崎くんち)	上野彦馬	明治24年(1891)	鶏卵紙	109×167	長崎歴史文
342	4-131	(長崎くんち 今魚町)	上野彦馬	明治24年(1891)	鶏卵紙	109×167	長崎歴史文
343	4-132	長崎くんち 寄合町	上野彦馬	明治24年(1891)	鶏卵紙	108×167	長崎歴史文
344	4-133	西南戦争 田原坂 『上野彦馬手控えアルバム』より	上野彦馬	明治10年(1877)	鶏卵紙	213×278	日本大学芸術学部
345	4-134	キャビネ判スタジオ写真機 (写場用カメラ)	制作者不詳 (上野彦馬旧蔵)	明治中期	木、真鍮、鉄、 ガラス、皮革	360×560×380	長崎歴史文
346	4-135	携帯暗室	制作者不詳 (上野彦馬旧蔵)	明治10年(1877)頃	木、真鍮、 ガラス、布	530×900×635	長崎歴史文
347	4-136	携帯暗室(復元)	日本大学芸術 学部初期写真 技術復元研究 プロジェクト チーム	平成19年(2007)	木、真鍮、 ガラス	530×900×635	日本大学芸術学部
348	4-137	長崎・日見『長崎市郷之撮影』 より	上野彦馬	明治5年(1872) 以前	鶏卵紙	245×298	東京都写真美術館
349	4-138	高島炭坑・北溪井坑 『上野彦馬手控えアルバム』より	上野彦馬	明治初期	鶏卵紙	210×270	日本大学芸術学部
350	4-139	高島炭坑石炭船積場	内田九一	明治6年(1873)	鶏卵紙	208×267	長大(中)
351	4-140	(本河内高部水源地)	薛信二郎	明治24年(1891)頃	鶏卵紙	109×165	長崎歴史文
352	4-141	高島炭坑、中ノ島裏手	薛信二郎	明治23年(1890)頃	鶏卵紙	109×167	長崎歴史文
353	4-142	『蒔絵アルバム』	為政虎三	明治末期から 大正期頃	ゼラチン・シ ルバー・プリ ント	188×243×65	個人蔵
354	4-N45	初代長崎県庁舎の開庁記念 「ポッターアルバム」より	上野彦馬	明治7年(1874)頃	鶏卵紙	221×282	長大(中)

所蔵の表記(省略)は以下の通り。  
 長大(中): 長崎大学附属図書館(中央図書館)  
 長大(経): 長崎大学附属図書館(経済学部分館)  
 長大(医): 長崎大学附属図書館(医学分館)  
 長崎歴史文: 長崎歴史文化博物館



# PIECE OF PEACE『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 PART-3

## 1. 展示概要

楽しみながら世界遺産の大切さを感じ、ユネスコの世界遺産を応援する目的でスタートした本展は、長崎では3年前の2015年にも開催し好評を博した。2度目となる今回は、国内外の世界遺産モデルや、近年新たに認定され長崎初展示の世界遺産モデルを展示するとともに、今年世界遺産登録が決定した「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産をデフォルメモデルで作成し、長崎県内各地の子供達が作った作品とあわせて展示した。

**開催期間：**平成30年7月21日(土)～9月2日(日)  
休館日なし 44日間

**観覧料：**大人《高校生以上》800円(700円)  
小・中学生600円(500円)小学生未満無料

**主催：**KTNテレビ長崎、長崎歴史文化博物館、PIECE OF PEACE実行委員会

**共催：**西日本新聞社

**後援：**日本ユネスコ協会連盟、外務省、日本ユネスコ国内委員会、長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、佐世保市教育委員会、諫早市教育委員会、大村市教育委員会、平戸市教育委員会、五島市教育委員会、南島原市教育委員会、長与町教育委員会、時津町教育委員会、小値賀町教育委員会、新上五島町教育委員会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県保育協会、長崎市保育会、長崎県私立幼稚園連合会、長崎市私立幼稚園PTA連合会、長崎県学童保育連絡協議会、長崎県子ども会育成連合会

**各国後援：**イタリア大使館 観光促進部/イタリア政府観光局、エジプト・アラブ共和国大使館、オーストリア大使館、カンボジア王国大使館、シンガポール共和国大使館、スペイン政府観光局、タイ王国大使館、中華人民共和国大使館文化部、駐日韓国大使館 韓国文化院、駐日フィリピン共和国大使館、駐日ミャンマー連邦共和国大使館、チリ共和国大使館、デンマーク大使館、ドイツ観光局、ネパール大使館、ハンガリー大使館、ハンガリー政府観光局、ブ

ラジル大使館、米国大使館、ベネズエラ・ボリバル共和国大使館、ペルー共和国大使館、マレーシア大使館、メキシコ政府観光局、ラオス人民民主共和国大使館

**賛同：**オーストラリア政府観光局、オランダ政府観光局

**協力：**メキシコ・グアナフアト州観光局

**協力：**TBS「世界遺産」、TBSビジョン、PPS通信社、宇宙航空研究開発機構(JAXA)

**特別協力：**Yahoo! JAPAN

**印刷協力：**高速オフセット

**オフィシャルサポーター：**ハグマダ、ECC、ダスキン、ミスタードーナツ、ワコール

**長崎開催エリアサポーター：**  
コンフォートハウス株式会社

**企画：**パルコ、レゴジャパン

**企画制作・プロデュース：**バウコミュニケーションズ

**展示点数：**68点(長崎「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」デフォルメモデル11点を含む)

**総入館者数：**27,785人(1日平均631人)

## 2. 展示構成

**SPECIAL-1 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」とみんなで作る未来の長崎の街！**

**LOVE EARTH/LOVE ASIA 「レゴ®ブロック」で作った世界遺産**

**LOVE PEOPLE-ART・MESSAGE-「未来に残したい、私のたからもの」**

**SPECIAL-2 みんなで作るPEACE!夢の世界地図をつくろう！**

**LOVE HERITAGE 映像で感じる「世界遺産」TBS特別編集映像**

**宇宙から見た「世界遺産」JAXA(宇宙航空研究開発機構)特別協力企画**





### 3. 関連行事

#### ○関連イベント

#### イベント「未来の長崎の街をつくろう！」

日時：4月15日(日)【1】10:00～【2】14:00～

会場：1階ホール(世界遺産レクチャー)/  
1階エントランス(長崎の街をつくろう)

対象：3歳～小学生

講師：大澤よしひろ氏(マスター・モデル・ビルダー)・青山由仁子氏(日本ユネスコ協会連盟)

参加費：無料

参加者：520名



#### レゴブロック体験授業

#### 「未来の長崎の街をつくろう！」

(1)日時：4月16日(月)13:55～15:30

会場：長崎市立外海黒崎小学校

対象：外海黒崎小学校5年生・6年生14名

講師：大澤よしひろ氏(マスター・モデル・ビルダー)・青山由仁子氏(日本ユネスコ協会連盟)

(2)日時：4月17日(火)14:00～15:40

会場：佐世保市立相浦西小学校大崎分校

対象：相浦西小学校大崎分校3年生～6年生24名

講師：大澤よしひろ氏(マスター・モデル・ビルダー)・青山由仁子氏(日本ユネスコ協会連盟)

(3)日時：6月12日(火)9:25～12:00

会場：新上五島町立有川小学校

対象：有川小学校5年生39名

講師：高橋弘一氏(新上五島町教育委員会学芸員)

#### 親子できく世界遺産トーク

日時：7月28日(土)14:00～15:00

会場：1階講座室

対象：小学生以上

講師：水嶋英治(当館館長)

参加者：10名

#### 世界遺産登録記念コンサート

日時：7月21日(土)【1】13:00～【2】14:30～

会場：1階ホール

出演：(歌とトーク)小泉優莉菜氏、(音旅演奏家・ヴァイオリニスト)大迫淳英(音楽物語「祈りの島」)

参加者：49名



#### れきぶんこどもクラブ

#### (1)第1回「はくぶつかんたんけん」

日時：4月21日(土)14:00～16:00

会場：1階講座室

対象：れきぶんこどもクラブ2018前期参加者

参加者：20名

内容：博物館の展示室や施設を見学したあと、「未来の長崎の街をつくろう！」をテーマにレゴブロックで作品を制作した。

#### (2)第6回「ちぎり絵をつくろう」

日時：7月21日(土)14:00～16:00

会場：1階講座室

対象：れきぶんこどもクラブ2018前期参加者

参加者：21名

内容：レゴブロック展を見学後に、世界遺産に係る教会をちぎり絵で表現した。



#### れきぶんナイトミュージアム

日時：8月17日(金)19:30～21:00

会場：2階常設展示室、3階企画展示室

対象：小学生以上

参加費：大人1,000円、高校生700円、小・中学生500円

参加者：49名

#### ○PRイベント

#### 世界遺産委員会 パブリックビューイング

日時：6月29日(金)

会場：長崎県庁1階エントランス

#### 大浦天主堂モデルプレ展示&プレイテーブル

日時：①7月7日(土)・8日(日)10:00～17:00

②7月14日(土)～16日(月・祝)

10:00～17:00

会場：みらい長崎ココウォーク3階

## 4. 展示リスト

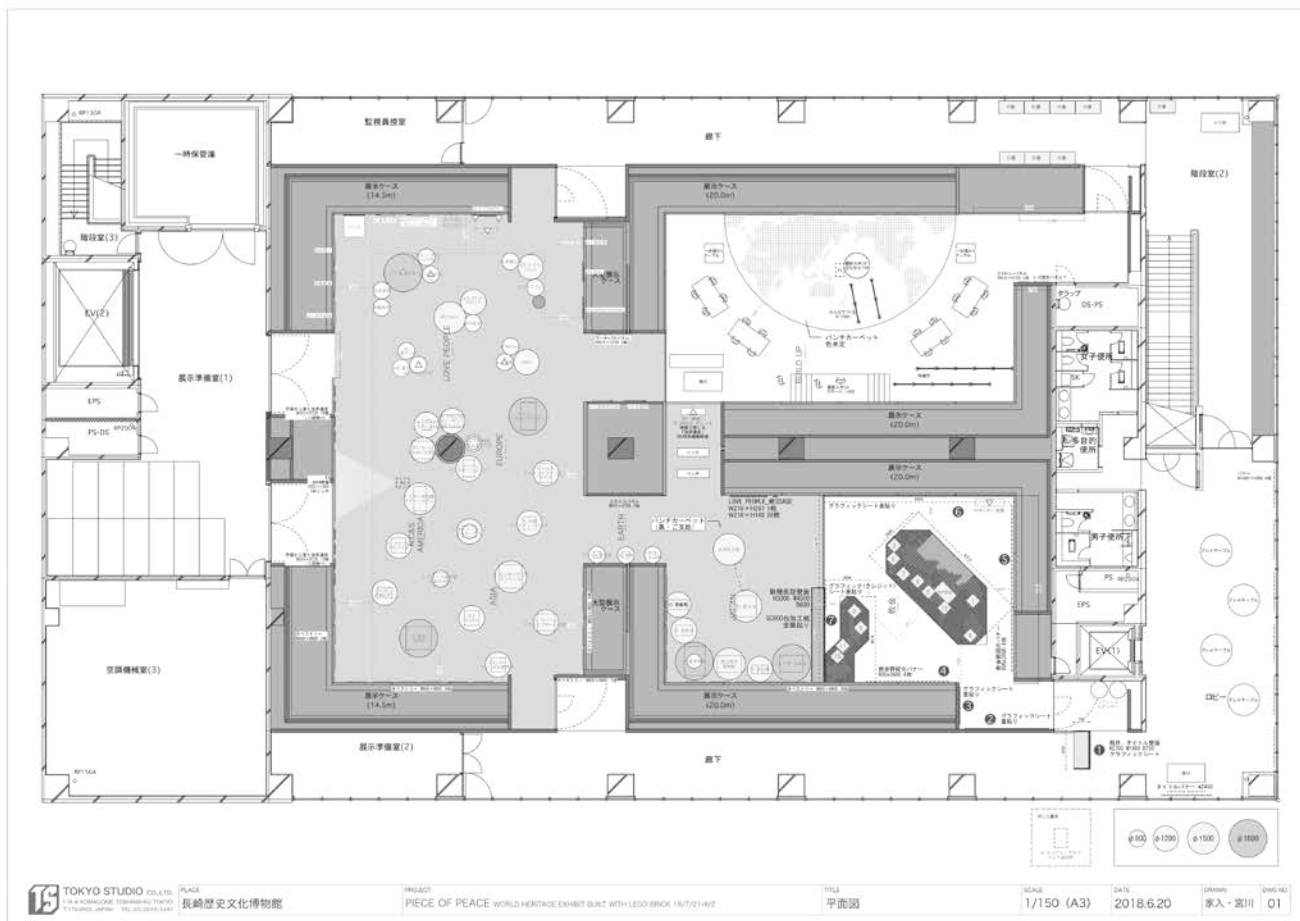
### 【世界遺産作品】

No	レゴ®ブロック作品	国名	世界遺産登録名称
<b>LOVE EARTH</b>			
1	アテネのアクロポリス	ギリシャ共和国	アテネのアクロポリス
2	モンサンミッシェルとその湾	フランス共和国	モンサンミッシェルとその湾
3	ピサの斜塔	イタリア共和国	ピサのドゥオモ広場
4	ロスキレ大聖堂	デンマーク王国	ロスキレ大聖堂
5	スルタンアフメット・モスク	トルコ共和国	イスタンブール歴史地域
6	サグラダファミリア	スペイン王国	アントニ・ガウディの作品群
7	シュテファン大聖堂	オーストリア共和国	ウィーン歴史地区
8	自由の女神像	アメリカ合衆国	自由の女神像
9	マチュ・ピチュの歴史保護区	ペルー共和国	マチュ・ピチュの歴史保護区
10	ブラジリア大聖堂	ブラジル連邦共和国	ブラジリア
11	アブ・シンベル	エジプト・アラブ共和国	アブ・シンベルからフィエラまでのヌビア遺跡群
12	シドニー・オペラハウス	オーストラリア連邦	シドニー・オペラハウス
<b>LOVE ASIA</b>			
13	長安門	大韓民国	華城
14	ジャイアントパンダ	中華人民共和国	四川ジャイアントパンダ保護区群
15	厳島神社	日本国	厳島神社
16	金閣寺	日本国	古都京都の文化財（京都市、宇治市、大津市）
17	白川郷	日本国	白川郷・五箇山の合掌造り集落
18	毛越寺 浄土庭園	日本国	平泉－仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群
19	富士山	日本国	富士山－信仰の対象と芸術の源泉
20	端島炭坑 軍艦島	日本国	明治日本の産業革命遺産
21	国立西洋美術館	日本国	ル・コルビュジエの建築作品－近代建築運動への顕著な貢献－
22	スワヤンブナート寺院	ネパール連邦民主共和国	カトマンズの谷
23	アンコール	カンボジア王国	アンコール
24	ピュー古代都市群	ミャンマー連邦共和国	ピュー古代都市群
25	古都ビガン	フィリピン共和国	古都ビガン
26	古代都市スコタイと周辺の古代都市群	タイ王国	古代都市スコタイと周辺の古代都市群
27	レゴ®ブロックで作った地球		
<b>長崎開催特別企画</b>			
28	大浦天主堂	日本国	長崎の教会群とキリスト教関連遺産
29	原城跡、黒島天主堂、旧野首教会堂、頭ヶ島天主堂、旧五輪教会堂、江上天主堂、大野教会堂、出津教会堂、崎津教会堂、中江ノ島、春日集落と安満岳、大浦天主堂	日本国	長崎の教会群とキリスト教関連遺産
<b>LOVE PEOPLE</b>			
No	作品名	アーティスト	ジャンル
30	盆栽	AMKK〈東信、花樹研究所〉 (ポタニカル スカルプターズ)	レゴ®ブロック立体
31	レゴ®は思考プロセスを具現化するための最適なツール	河森正治(ビジョンクリエイター/アニメーション監督/メカニックデザイナー)	レゴ®ブロック立体
32	頭の中のアパートメント	坂口恭平 (建築家/作家)	レゴ®ブロック立体
33	Lego Shower	タナカカツキ (漫画家)	映像
34	Apart in one	Hastings International Airport〈HIA〉〈Karl Hyde/Underworld, John Warwicker/tomato, Toru Toshikawa)	立体とペイント
35	郷土LOVEちゃん	みうらじゅん〈withビルダー 三井淳平〉 (イラストレーターなど)	レゴ®ブロック立体
36	Protect them, love them…	Rolito (デザイナー/クリエイター・FRANCE)	イラストレーション

37	The Story of the tree	シンヤチサト (イラストレーター /アーティスト)	レゴ®ブロック立体
38	POLKA DTS GIRL	Jeffry Fulvimari (イラストレーター・NY)	イラストレーション
39	Into the light	宮下マキ (写真家)	写真
40	レ語	大日本タイポ組合 (タイポ組合員)	レゴ®ブロック立体
41	The Memory for Next Century	土屋秋恆(水墨画家/ステインアーティスト)	絵画
42	LOVE	土屋アンナ (モデル/アーティスト)	レゴ®ブロック立体
43	レゴ	ひびのこづえ (コスチューム・アーティスト)	レゴ®ブロック、立体
44	Two Seas - 二つの海	TOMATO (クリエイティブ集団)	映像
45	PLANET OF THE LEGO	本城直季 (フォトグラファー)	レゴ®ブロック、写真
46	Mapping Human Legacy	松山智一 (ペインター/インスタレーション・アーティスト)	ペイント
47	Peace Memorial for Great Buildings Lost— 失われた偉大な建築に捧げる平和のメモリアル	Matthew Waldman + Nooka (クリエイター・NY)	立体
48	「月の光」	伊藤桂司 (イラストレーター/グラフィックデザイナー)	レゴ®ブロック立体
49	山紫水明	今井淳裕 (株式会社千總) (友禅図案家)	染色
50	Sweet Crystal.	生意気 (クリエイティブユニット)	レゴ®ブロック立体
51	ユネスくん	デビルロボッツ (クリエイターズ)	レゴ®ブロック立体
52	子どもの笑顔	高橋正美(アートディレクター/デザイナー)	写真、紙
53	板滝	地主晋 (カメラマン)	写真、サーフボード
54	のんきな猫たちの見る夢は	季里 (デジタルアーティスト)	映像、レゴ®ブロック
55	展望ハウスに車輪をつけたホイーラー・ピープル	ロドニー・アラン・グリーンブラット (アーティスト)	レゴ®ブロック立体
56	レゴPeace	ロドニー・アラン・グリーンブラット (アーティスト)	イラストレーション
57	ピース。ハート。どちらもてれくさいコトバになってしまいましたね。	黒田征太郎 (画家・イラストレーター)	絵画
58	おおきなキノコの雲の下	さとうりさ (現代美術作家)	レゴ®ブロック立体
59	TO THE FUTURE	エンライトメント (アーティスト)	映像



## 5. 展示図面



50th テレビ長崎 長崎歴史文化博物館

ピースは多いほうがいい。  
Places of Peace—the more, the better!

世界遺産チャリティーアートエキジビション  
**PIECE OF PEACE** 2018.7.21-9.2 (土・日・祝)  
WORLD HERITAGE EXHIBIT BUILT WITH LEGO BRICK  
「レゴブロック」で作った世界遺産展 PART-3

NAGASAKI! 長崎歴史文化博物館 (2F 企画展示室)  
10:00~19:00 (入場は18:30まで 会期中休館日なし)  
当日券入場料/大人600円 (中学生以下 300円) 小学生未満無料  
お得な前売券は7月20日までプレイガイドで販売中!  
前売券/大人700円 (中学生以下 500円) 小学生未満無料  
\*入場料とグッズ売り上げの一部は、世界遺産登録が完了する世界遺産現場へ寄付されます。  
長崎歴史文化博物館 095-813-5535(受付) 長崎歴史文化博物館 1717(受付) www.pofp.jp  
「長崎と文楽地方の海防キリシタン関連遺産」デジタルモデル公開!!

LEGO

© 2018 LEGO Group. All Rights Reserved. LEGO and the LEGO Brand are trademarks of the LEGO Group. LEGO and the LEGO Brand are registered trademarks of the LEGO Group.

# 追悼特別展 高倉 健

## 1. 展示概要

2014年11月10日にこの世を去った、俳優高倉健の業績を回顧し顕彰する巡回展で、当館が10館目にして最後の開催地となった。本展は高倉健が生涯に出演した映画205本のうち、選りすぐりの魅力的な映像を紹介する。他にも映画のポスターやスチール写真、高倉健が生前に所持していた貴重な資料を展示する。また当館では、長崎特別コーナー「長崎と高倉健」と題する展示を用意し、最後の出演作である映画「あなたへ」の平戸ロケの際の、高倉健と地元の方々との触れ合いのエピソードを紹介し、ゆかりの品々を展示した。



開催期間：平成30年10月6日(土)～11月25日(日)

休館日10月15日(月)、11月19日(月)

49日間

観覧料金：一般1,200円(1,000円)、高大生600円(500円)、  
小中学生400円(300円)

※( )は前売、15名以上の団体。

※身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳持参者は前売料金。

主催：長崎歴史文化博物館、KTNテレビ長崎、  
毎日新聞社

特別協賛：健康家族

協賛：さんち家具、株式会社グロース、和食ステーク  
キよひら、幸運ホールディングス株式会社、  
株式会社クリーン・マット、かまぼこ長崎一番、  
コージーコーナースミレ

特別協力：高倉プロモーション

協力：一般社団法人日本映画製作者連盟

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長  
崎市教育委員会、長崎県観光連盟、長崎  
国際観光コンベンション協会、長崎県立  
長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、  
西日本新聞社、読売新聞西部本社、日本

経済新聞社長崎支局、共同通信社長崎支  
局、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメ  
ディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長  
崎県タクシー協会

総入館者数：7,170人(1日平均143人)



## 2. 展示構成

森山大道撮影作品・高倉健

予告編集インスタレーション

1. 東映時代初期 1956-1963

2. 東映時代中期 1964-1969

3. 東映時代後期 1970-1975

4. 独立時代前期 1976-1980

5. 独立時代中期 1981-1994

6. 独立時代後期 1995-2014

長崎特別コーナー「長崎と高倉健」



### 3. 関連行事

#### (1) 講演会

「高倉健と藤純子の任侠映画と純愛：  
義理と人情の美学」

日 時：10月13日(土)14:00～16:00

会 場：1階ホール

講 師：山本哲士氏(文化科学高等研究院ジェネラル・  
ディレクター)

参加者：62名

#### (2) コラボ企画

長崎セントラル劇場 高倉健出演7作品上映会

場 所：長崎セントラル劇場(長崎市万屋町5-9)

①日 時：10月6日(土)～11日(木) 10:00～

※2本同時上映

上映作品：「網走番外地」

「人生劇場 飛車角と吉良常」

入場料金：1,000円

参加者：332名

②日 時：10月12日(金)～18日(木)11:00～/

10月19日(金)～11月15日(木)10:00～

入場料金：一般1,300円※1

シニア(60歳以上)1,100円※2

※1 高倉健展の半券提示で、1,100円。博物館で映画の半券提示で前売料金。

※2 高倉健展の半券提示での割引不可。

上映期間・作品：

10/12(金)～18(木):「遙かなる山の呼び声」

10/19(金)～25(木):「日本侠客伝 花と龍」

10/26(金)～11/1(木):「ホテル」

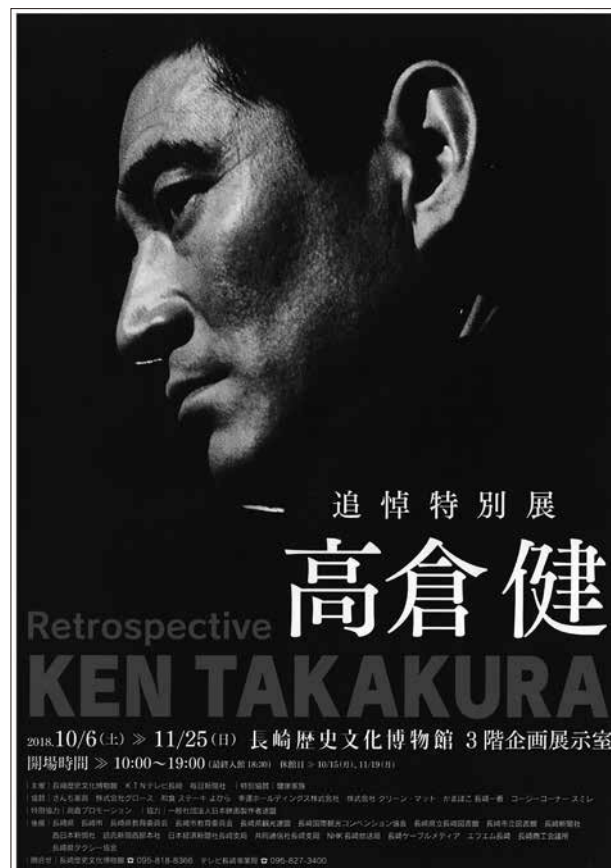
11/2(金)～8(木):「ゴルゴ13」

11/9(金)～15(木):「冬の華」



#### 4. 展示リスト（長崎特別コーナー「長崎と高倉健」）

No	資料名	制作年代	所蔵者	形状
<b>1. 映画「あなたへ」紹介</b>				
1	「あなたへ」ポスター		平戸市観光課	額装（アルミ）
2	撮影スタッフ用ポロシャツ		平戸市観光課	ビニール袋入り
3	濱崎食堂の食品模型（ちゃんぽん・皿うどんほか）		平戸市観光課	
4	「あなたへ」平戸薄香ロケ地マップ		平戸市観光課	
5	大漁旗		個人	布
6	「あなたへ」チラシ		長崎県フィルムコミッション	
7	「あなたへ」チラシ		長崎県フィルムコミッション	
8	「あなたへ」全国ロケ地マップ		長崎県フィルムコミッション	
<b>2. 健さんと、木山キミさん</b>				
9	写真（高倉・木山）		木山キミ	額装（木）
10	写真（高倉）		木山キミ	額装（プラ）
11	写真（記念撮影 木山・高倉・綾瀬・三浦）		木山キミ	額装（プラ）
12	書籍『あなたに褒められたくて』		木山キミ	文庫本
13	ボールペン		木山キミ	
14	年賀状（高倉健→木山キミ様）	平成24・元旦	木山キミ	年賀はがき・ワープロ原稿
15	年賀状（高倉健→木山キミ様）	平成25・元旦	木山キミ	年賀はがき・ワープロ原稿
16	年賀状（高倉健→木山キミ様）	平成26・元旦	木山キミ	年賀はがき・ワープロ原稿
<b>3. 健さんと、旗松亭</b>				
17	高倉健サイン色紙		国際観光ホテル 旗松亭	額装（木）台付
18	大滝秀治サイン色紙		国際観光ホテル 旗松亭	額装（木）台付
<b>4. 健さんと、平戸茂右衛門窯</b>				
19	天使像写真		平戸市観光課	
20	香炉		平戸茂右衛門窯	磁器





## 巡回資料リスト

No	
1	森山大道 1968年頃撮影6点（横尾忠則編『憂魂、高倉健』所収） 1973年頃撮影1点（一般社団法人森山大道写真財団提供）
2	高倉健 出演映画予告篇集（展示ディレクション 横尾忠則） 『網走番外地』 『日本俠客伝 関東篇』 『昭和残俠伝』 『網走番外地 望郷篇』 『昭和残俠伝 唐獅子牡丹』 『新網走番外地』

## 映像作品リスト

No	題名	公開年	クレジット
	<b>1956 (1) 1分10秒</b>		
3	電光空手打ち	1956（昭和31）年	©東映
	チョップ先生	1956（昭和31）年	©東映
	にっぽんGメン 特別武装班出動	1956（昭和31）年	©東映
	<b>1956 (2) 1分59秒</b>		
4	大学の石松 ぐれん隊征伐	1956（昭和31）年	©東映
	大学の石松 太陽族に挑戦す	1956（昭和31）年	©東映
	夕日と拳銃 日本篇／大陸篇	1956（昭和31）年	©東映
	母孔雀	1956（昭和31）年	©東映
	恐怖の空中殺人	1956（昭和31）年	©東映
	<b>1956 1分39秒</b>		
5	流星空手打ち	1956（昭和31）年	©東映
	大学の石松	1956（昭和31）年	©東映
	拳銃を捨てろ	1956（昭和31）年	©東映
	<b>1957 3分32秒</b>		
6	無敵社員	1957（昭和32）年	©東映
	第十三号棧橋	1957（昭和32）年	©東映
	大学の石松 女群突破	1957（昭和32）年	©東映
	多情佛心	1957（昭和32）年	©東映
	霧の街	1957（昭和32）年	©東映
	鯨と斗う男	1957（昭和32）年	©東映
	血まみれの決闘	1957（昭和32）年	©東映
	ジェット機出動 第101航空基地	1957（昭和32）年	©東映
	<b>1958 3分41秒</b>		
7	娘十八 御意見無用	1958（昭和33）年	©東映
	多羅尾伴内 十三の魔王	1958（昭和33）年	©東映
	台風息子 修学旅行の巻	1958（昭和33）年	©東映
	台風息子 最高殊勲の巻	1958（昭和33）年	©東映
	恋愛自由型	1958（昭和33）年	©東映
	季節風の彼方に	1958（昭和33）年	©東映
	奴の拳銃は地獄だけ	1958（昭和33）年	©東映
	ひばりの花形探偵合戦	1958（昭和33）年	©東映
	空中サーカス 嵐を呼ぶ猛獣	1958（昭和33）年	©東映
	希望の乙女	1958（昭和33）年	©東映
	娘の中の娘	1958（昭和33）年	©東映
	<b>1957~1958 3分7秒</b>		
8	喧嘩社員	1957（昭和32）年	©東映
	青い海原	1957（昭和32）年	©東映
	非常線	1958（昭和33）年	©東映
	森と湖のまつり	1958（昭和33）年	©東映

9	<b>1959</b>	<b>3分33秒</b>		
	旋風家族	1959（昭和34）年	©東映	
	無法街の野郎ども	1959（昭和34）年	©東映	
	黒い指の男	1959（昭和34）年	©東映	
	獣の通る道	1959（昭和34）年	©東映	
	漂流死体	1959（昭和34）年	©東映	
	地獄の底までつき合うぜ	1959（昭和34）年	©東映	
	疑惑の夜	1959（昭和34）年	©東映	
	高度7000米 恐怖の四時間	1959（昭和34）年	©東映	
	空港の魔女	1959（昭和34）年	©東映	
10	<b>1960</b>	<b>3分24秒</b>		
	続べらんめえ藝者	1960（昭和35）年	©東映	
	大いなる旅路	1960（昭和35）年	©東映	
	ずべ公天使	1960（昭和35）年	©東映	
	大空の無法者	1960（昭和35）年	©東映	
	天下の怪男児 突進太郎	1960（昭和35）年	©東映	
	続々べらんめえ藝者	1960（昭和35）年	©東映	
	砂漠を渡る太陽	1960（昭和35）年	©東映	
	殴りこみ艦隊	1960（昭和35）年	©東映	
男ならやってみろ	1960（昭和35）年	©東映		
11	<b>1961</b>	<b>2分49秒</b>		
	べらんめえ 藝者罷り通る	1961（昭和36）年	©東映	
	俺が地獄の手品師だ	1961（昭和36）年	©東映	
	天下の怪男児 旋風太郎	1961（昭和36）年	©東映	
	男の血潮がこだまする	1961（昭和36）年	©東映	
	魚河岸の女石松	1961（昭和36）年	©東映	
	ひばり民謡の旅シリーズ べらんめえ 藝者佐渡へ行く	1961（昭和36）年	©東映	
	万年太郎と姐御社員	1961（昭和36）年	©東映	
	ひばり民謡の旅シリーズ べらんめえ 中乗りさん	1961（昭和36）年	©東映	
12	<b>1959~1962</b>	<b>4分41秒</b>		
	静かなる兇弾	1959（昭和34）年	©東映	
	天下の怪男児 万年太郎	1960（昭和35）年	©東映	
	二発目は地獄行きだぜ	1960（昭和35）年	©東映	
	花と嵐とギャング	1961（昭和36）年	©東映	
	悪魔の手毬唄	1961（昭和36）年	©東映	
	二・二六事件 脱出	1962（昭和37）年	©東映	
	恋と太陽とギャング	1962（昭和37）年	©東映	
東京丸の内	1962（昭和37）年	©東映		
13	<b>1962</b>	<b>3分3秒</b>		
	南太平洋波高し	1962（昭和37）年	©東映	
	べらんめえ 芸者と大阪娘	1962（昭和37）年	©東映	
	千姫と秀頼	1962（昭和37）年	©東映	
	黄門社長漫遊記	1962（昭和37）年	©東映	
	民謡の旅シリーズ 桜島 おてもやん	1962（昭和37）年	©東映	
	三百六十五夜	1962（昭和37）年	©東映	
	暗黒街最後の日	1962（昭和37）年	©東映	
	東京アンタッチャブル	1962（昭和37）年	©東映	
	遊民街の銃弾	1962（昭和37）年	©東映	
裏切り者は地獄だぜ	1962（昭和37）年	©東映		



14	<b>1963</b>	<b>3分42秒</b>		
	暗黒街の顔役 十一人のギャング		1963 (昭和38) 年	©東映
	第八空挺部隊 壮烈鬼隊長		1963 (昭和38) 年	©東映
	東京アンタッチャブル 脱走		1963 (昭和38) 年	©東映
	最後の顔役		1963 (昭和38) 年	©東映
	親分 (ルビ:ボス) を倒せ		1963 (昭和38) 年	©東映
	暗黒街最大の決斗		1963 (昭和38) 年	©東映
	宮本武蔵 二刀流開眼		1963 (昭和38) 年	©東映
	恐喝		1963 (昭和38) 年	©東映
ギャング忠臣蔵		1963 (昭和38) 年	©東映	
15	<b>1964</b>	<b>3分12秒</b>		
	東京ギャング対香港ギャング		1964 (昭和39) 年	©東映
	宮本武蔵 一乗寺の決斗		1964 (昭和39) 年	©東映
	ならず者		1964 (昭和39) 年	©東映
	暗黒街大通り (ルビ:メインストリート)		1964 (昭和39) 年	©東映
	日本俠客伝		1964 (昭和39) 年	©東映
	狼と豚と人間		1964 (昭和39) 年	©東映
いれずみ突撃隊		1964 (昭和39) 年	©東映	
16	<b>1965</b>	<b>3分46秒</b>		
	顔役		1965 (昭和40) 年	©東映
	飢餓海峡		1965 (昭和40) 年	©東映
	続網走番外地		1965 (昭和40) 年	©東映
	日本俠客伝 関東篇		1965 (昭和40) 年	©東映
	宮本武蔵 巖流島の決斗		1965 (昭和40) 年	©東映
	昭和残俠伝		1965 (昭和40) 年	©東映
	網走番外地 望郷篇		1965 (昭和40) 年	©東映
網走番外地 北海篇		1965 (昭和40) 年	©東映	
17	<b>1966</b>	<b>3分46秒</b>		
	日本俠客伝 血斗神田祭り		1966 (昭和41) 年	©東映
	網走番外地 荒野の対決		1966 (昭和41) 年	©東映
	カミカゼ野郎 真昼の決斗		1966 (昭和41) 年	©東映
	男の勝負		1966 (昭和41) 年	©東映
	昭和残俠伝 一匹狼		1966 (昭和41) 年	©東映
	網走番外地 南国の対決		1966 (昭和41) 年	©東映
	地獄の掟に明日はない		1966 (昭和41) 年	©東映
網走番外地 大雪原の対決		1966 (昭和41) 年	©東映	
18	<b>1967</b>	<b>3分59秒</b>		
	日本俠客伝 白刃の盃		1967 (昭和42) 年	©東映
	網走番外地 決斗零下30度		1967 (昭和42) 年	©東映
	あゝ同期の桜		1967 (昭和42) 年	©東映
	昭和残俠伝 血染の唐獅子		1967 (昭和42) 年	©東映
	網走番外地 悪への挑戦		1967 (昭和42) 年	©東映
	日本俠客伝 斬り込み		1967 (昭和42) 年	©東映
	俠客の掟		1967 (昭和42) 年	©東映
網走番外地 吹雪の斗争		1967 (昭和42) 年	©東映	
19	<b>1963~1965</b>	<b>6分12秒</b>		
	暴力街		1963 (昭和38) 年	©東映
	人生劇場 飛車角		1963 (昭和38) 年	©東映
	鬼検事		1963 (昭和38) 年	©東映
	ジャコ萬と鉄		1964 (昭和39) 年	©東映
	日本俠客伝 浪花篇		1965 (昭和40) 年	©東映
網走番外地		1965 (昭和40) 年	©東映	

20	<b>1966~1970</b>	<b>5分14秒</b>		
	昭和残侠伝 唐獅子牡丹		1966 (昭和41) 年	©東映
	日本俠客伝 雷門の決斗		1966 (昭和41) 年	©東映
	俠骨一代		1967 (昭和42) 年	©東映
	緋牡丹博徒		1968 (昭和43) 年	©東映
	日本俠客伝 花と龍		1969 (昭和44) 年	©東映
	燃える戦場 Too Late The Hero		1970 (昭和45) 年	©Associates & Aldrich Company / Palomar Pictures / ABC Pictures
21	<b>1968</b>	<b>4分17秒</b>		
	日本俠客伝 絶縁状		1968 (昭和43) 年	©東映
	獄中の顔役		1968 (昭和43) 年	©東映
	荒野の渡世人		1968 (昭和43) 年	©東映
	俠客列伝		1968 (昭和43) 年	©東映
	ごろつき		1968 (昭和43) 年	©東映
	人生劇場 飛車角と吉良常		1968 (昭和43) 年	©東映
	祇園祭		1968 (昭和43) 年	©日本映画復興協会
	博徒列伝		1968 (昭和43) 年	©東映
新網走番外地		1968 (昭和43) 年	©東映	
22	<b>1969</b>	<b>4分33秒</b>		
	緋牡丹博徒 花札勝負		1969 (昭和44) 年	©東映
	昭和残侠伝 唐獅子仁義		1969 (昭和44) 年	©東映
	緋牡丹博徒 二代目襲名		1969 (昭和44) 年	©東映
	戦後最大の賭場		1969 (昭和44) 年	©東映
	懲役三兄弟		1969 (昭和44) 年	©東映
	日本女俠伝 俠客芸者		1969 (昭和44) 年	©東映
	新網走番外地 流人岬の血斗		1969 (昭和44) 年	©東映
	日本暗殺秘録		1969 (昭和44) 年	©東映
	昭和残侠伝 人斬り唐獅子		1969 (昭和44) 年	©東映
	渡世人列伝		1969 (昭和44) 年	©東映
新網走番外地 さいはての流れ者		1969 (昭和44) 年	©東映	
23	<b>1970</b>	<b>4分19秒</b>		
	日本女俠伝 真赤な度胸花		1970 (昭和45) 年	©東映
	博徒一家		1970 (昭和45) 年	©東映
	捨て身のならず者		1970 (昭和45) 年	©東映
	日本ダービー 勝負		1970 (昭和45) 年	©東映
	遊俠列伝		1970 (昭和45) 年	©東映
	新網走番外地 大森林の決斗		1970 (昭和45) 年	©東映
	昭和残侠伝 死んで貰います		1970 (昭和45) 年	©東映
	最後の特攻隊		1970 (昭和45) 年	©東映
	日本俠客伝 昇り龍		1970 (昭和45) 年	©東映
新網走番外地 吹雪のはぐれ狼		1970 (昭和45) 年	©東映	
24	<b>1971</b>	<b>3分52秒</b>		
	日本やくざ伝 総長への道		1971 (昭和46) 年	©東映
	日本女俠伝 血斗乱れ花		1971 (昭和46) 年	©東映
	日本俠客伝 刃 (ルビ: ドス)		1971 (昭和46) 年	©東映
	ごろつき無宿		1971 (昭和46) 年	©東映
	新網走番外地 嵐呼ぶ知床岬		1971 (昭和46) 年	©東映
	昭和残侠伝 吼えろ唐獅子		1971 (昭和46) 年	©東映
	任俠列伝 男		1971 (昭和46) 年	©東映
新網走番外地 吹雪の大脱走		1971 (昭和46) 年	©東映	
25	<b>1972</b>	<b>2分22秒</b>		
	純子引退記念映画 関東緋桜一家		1972 (昭和47) 年	©東映
	望郷子守唄		1972 (昭和47) 年	©東映
	博奕打ち外伝		1972 (昭和47) 年	©東映
	新網走番外地 嵐呼ぶダンプ仁義		1972 (昭和47) 年	©東映
昭和残侠伝 破れ傘		1972 (昭和47) 年	©東映	

26	<b>1973~1975</b>	<b>5分50秒</b>			
	山口組三代目		1973（昭和48）年	©東映	
	現代任侠史		1973（昭和48）年	©東映	
	ゴルゴ13		1973（昭和48）年	©東映	
	三代目襲名		1974（昭和49）年	©東映	
	無宿（やどなし）		1974（昭和49）年	©1974 東宝	
	ザ・ヤクザ The Yakuza		1974（昭和49）年	©1975/Renewed©2003 Warner Bros. Entertainment Inc. All rights reserved	
	日本任侠道 激突篇		1975（昭和50）年	©東映	
	大脱獄		1975（昭和50）年	©東映	
神戸国際ギャング		1975（昭和50）年	©東映		
27	<b>1975~1978</b>	<b>6分37秒</b>			
	新幹線大爆破		1975（昭和50）年	©東映	
	八甲田山		1977（昭和52）年	©橋本プロ/東宝/シナノ企画	
	幸福の黄色いハンカチ		1977（昭和52）年	©松竹	
28	<b>1976~1980</b>	<b>4分11秒</b>			
			君よ憤怒の河を渉れ	1976（昭和51）年	©KADOKAWA 1976
			冬の華	1978（昭和53）年	©東映
			動乱 第1部 海峡を渡る愛/第2部 雪降り止まず	1980（昭和55）年	©東映・シナノ企画
遙かなる山の呼び声	1980（昭和55）年	©松竹			
29	<b>1982~1985</b>	<b>4分13秒</b>			
			刑事物語	1982（昭和57）年	©1982 SANRIO CO., LTD. TOKYO, JAPAN
			海峡	1982（昭和57）年	©1982 東宝
			南極物語	1983（昭和58）年	©フジテレビ/学研/蔵原プロ
			居酒屋兆治	1983（昭和58）年	©1983 東宝
夜叉	1985（昭和60）年	©1985 東宝			
30	<b>1988~2001</b>	<b>2分11秒</b>			
			海へーSee youー	1988（昭和63）年	©1988 東宝
			あ・うん	1989（平成元）年	©1989 東宝
			ミスター・ベースボール Mr. Baseball	1993（平成5）年	©UNIVERSAL CITY STUDIOS, INC.
			四十七人の刺客	1994（平成6）年	©東宝/日本テレビ放送網/電通アドギア
ホテル	2001（平成13）年	©2001「ホテル」製作委員会			
31	<b>1981~2012</b>	<b>7分56秒</b>			
			駅 STATION	1981（昭和56）年	©1981 東宝
			ブラック・レイン BLACK RAIN	1989（平成元）年	©1989 BY Paramount Pictures Corporaion. All Rights Reserved.
			鉄道員（ぽっぽや）	1999（平成11）年	©1999「鉄道員（ぽっぽや）」製作委員会
			単騎、千里を走る。	2006（平成18）年	©2005 Elite Group (2004) Enterprises Inc.
あなたへ	2012（平成24）年	©2012「あなたへ」製作委員会			

## 展示資料リスト

No	題名	公開年	種別
32	東映の身分証明書	-	書類
33	電光空手打ち	1956（昭和31）年	脚本
	流星空手打ち	1956（昭和31）年	脚本 梗概
	大学の石松	1956（昭和31）年	脚本 脚本（準備用）
	夕日と拳銃 日本/大陸編	1956（昭和31）年	脚本
	恐怖の空中殺人	1956（昭和31）年	脚本

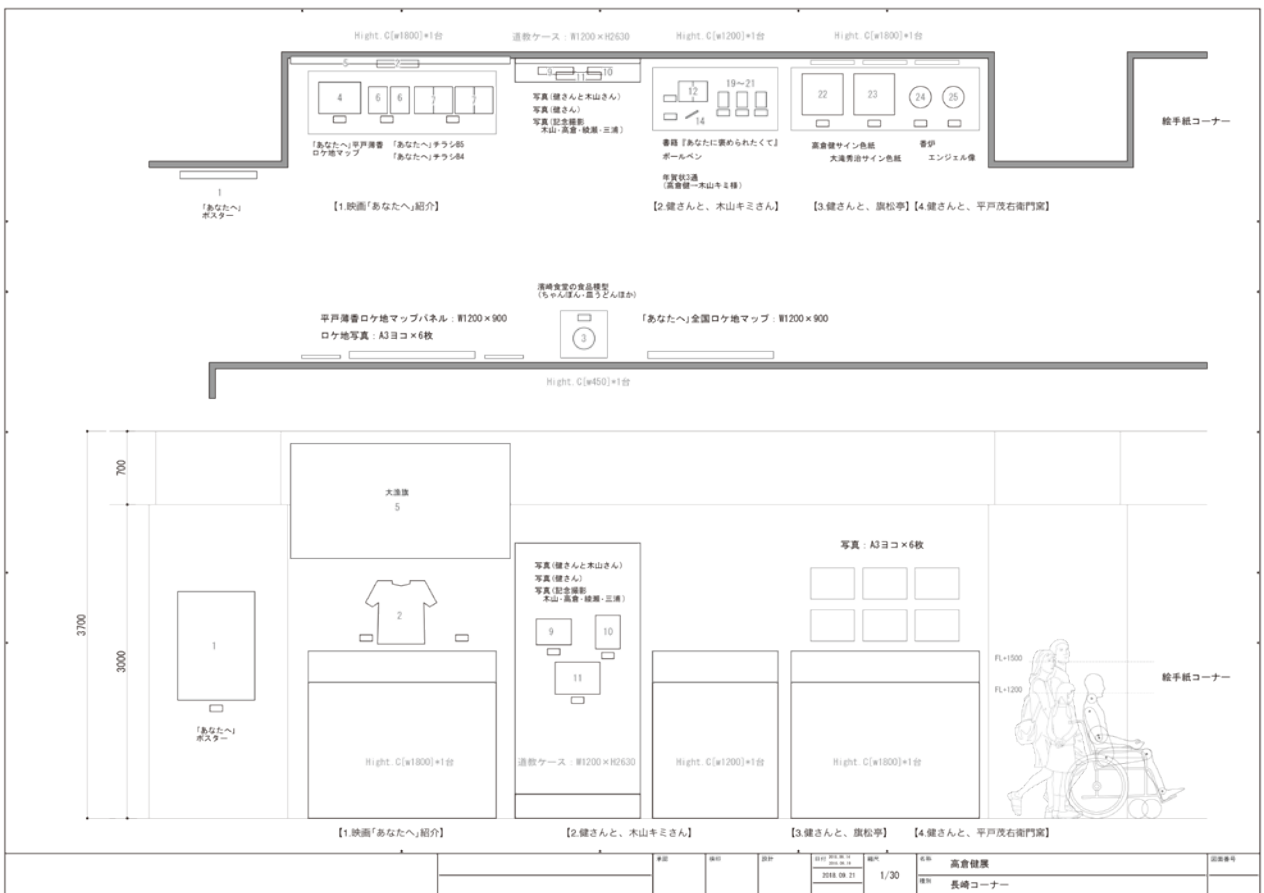
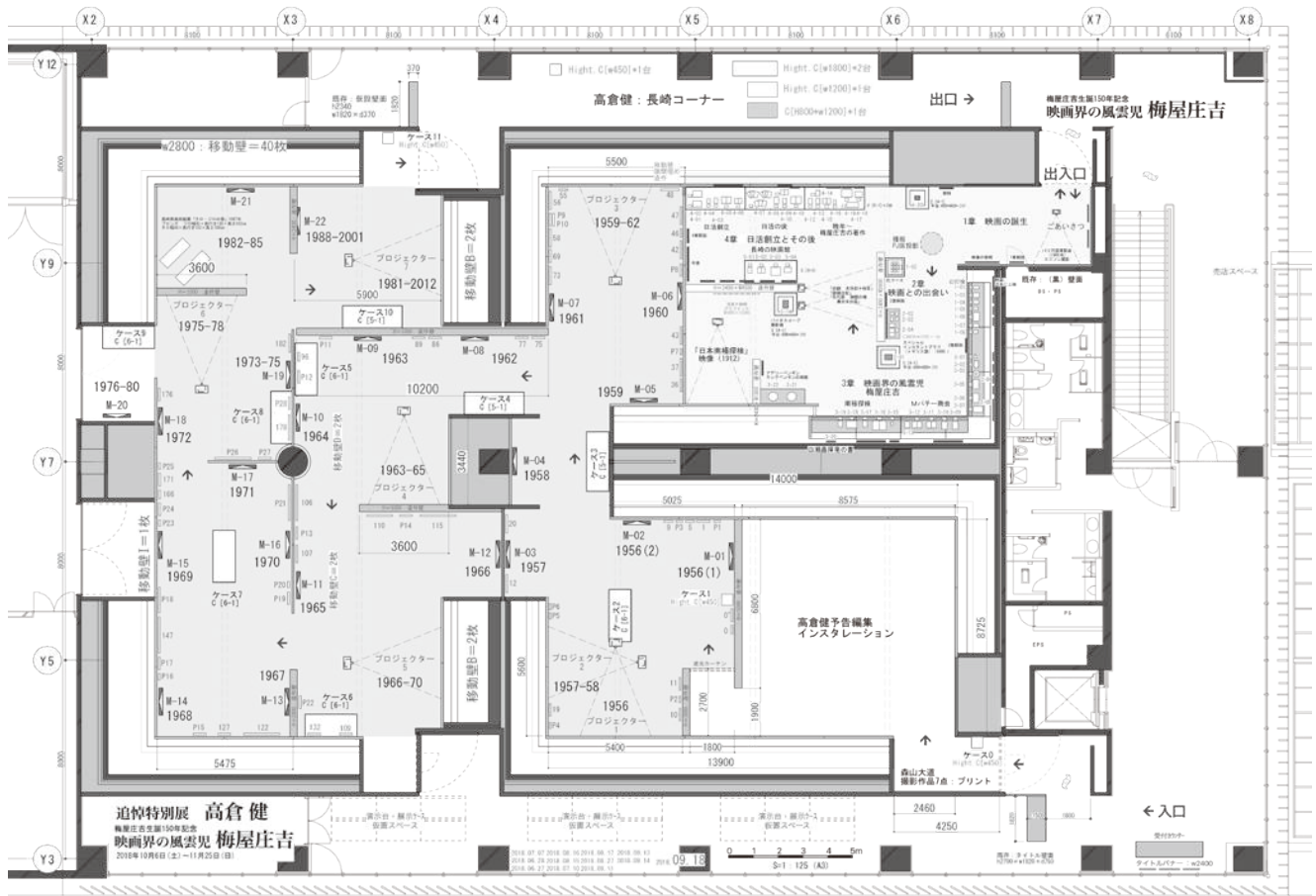
34	無敵社員・喧嘩社員	1957（昭和32）年	脚本 香盤
	霧の街	1957（昭和32）年	脚本
	鯨と斗う男	1957（昭和32）年	脚本（『龍巻』）
	青い海原	1957（昭和32）年	梗概
	非常線	1958（昭和33）年	脚本 梗概
	季節風の彼方に	1958（昭和33）年	スチール
	空中サーカス 嵐を呼ぶ猛獣	1958（昭和33）年	脚本（『サーカス物語』）
	無法街の野郎ども	1959（昭和34）年	スチール
	旋風家族	1959（昭和34）年	スチール
	空港の魔女	1959（昭和34）年	スチール
	天下の快男児 万年太郎	1960（昭和35）年	カラースチール
	二発目は地獄行きだぜ	1960（昭和35）年	カラースチール
	続べらんめえ藝者	1960（昭和35）年	カラースチール
	大空の無法者	1960（昭和35）年	スチール
	天下の快男児 突進太郎	1960（昭和35）年	スチール
	殴り込み艦隊	1960（昭和35）年	スチール（1枚は台紙貼付）
35	遊民街の銃弾	1962（昭和37）年	スチール
	暴力街	1963（昭和38）年	スチール
	人生劇場 飛車角	1963（昭和38）年	スチール
36	横尾忠則編『憂魂、高倉健』（都市出版社）	1971（昭和46）年刊	書籍
	日本俠客伝	1964（昭和39）年	脚本（準備用）
	飢餓海峡	1965（昭和40）年	パンフレット
	網走番外地	1965（昭和40）年	スチール
	昭和残俠伝	1965（昭和40）年	スチール
	網走番外地 望郷篇	1965（昭和40）年	スチール
	昭和残俠伝 唐獅子牡丹	1966（昭和41）年	アルバム スチール
	俠骨一代	1967（昭和42）年	スチール
	荒野の渡世人	1968（昭和43）年	スチール
	日本俠客伝 花と龍	1969（昭和44）年	スチール
日本俠客伝 昇り龍 *東京展未陳	1970（昭和45）年	脚本	
37	任俠列伝 男	1971（昭和46）年	脚本
			梗概
			スタジオ・メール
			大判モノクロフライヤー スチール
	純子引退記念映画 関東緋桜一家	1972（昭和47）年	脚本
			スタジオ・メール
大判モノクロフライヤー スチール			
望郷子守唄	1972（昭和47）年	脚本	
		スタジオ・メール	
		大判モノクロフライヤー スチール	
38	ゴロゴ13	1973（昭和48）年	脚本 映画で使用したのと同型のサングラス
	無宿（やどなし）	1974（昭和49）年	脚本 フライヤー
	ザ・ヤクザ The Yakuza	1974（昭和49）年	脚本
	新幹線大爆破	1975（昭和50）年	脚本 スチール

39	君よ憤怒の河を渉れ	1976（昭和51）年	脚本 スチール		
	八甲田山	1977（昭和52）年	脚本 パンフレット パンフレット プレスブック		
			幸福の黄色いハンカチ	1977（昭和52）年	脚本 脚本（準備稿） スチール
					冬の華
	駅 STATION	1981（昭和56）年	脚本		
	南極物語	1983（昭和58）年	脚本 企画書「タロとジロは生きていた」		
	海へ -See you-	1988（昭和63）年	ロケで使用したトランク		
	あ・うん	1989（平成元）年	脚本		
40	鉄道員	1999（平成11）年	脚本 パンフレット 厚紙折り畳みチラシ		
	ホテル	2001（平成13）年	脚本 スチール		
	単騎、千里を走る。	2006（平成18）年	脚本 スチール 映画で使用した笛		
	あなたへ	2012（平成24）年	脚本 脚本（決定稿） 脚本（撮影稿）		
41	風に吹かれて	-	脚本		
42	東映入社の頃	-	スチール		
43	東映入社の頃	-	スチール		
44	電光空手打ち	1956（昭和31）年	ポスター（複製）		
45	電光空手打ち	1956（昭和31）年	スチール		
46	大学の石松	1956（昭和31）年	ポスター（複製）		
47	にっぽんGメン 特別武装班出動	1956（昭和31）年	スチール		
48	大学の石松 太陽族に挑戦す	1956（昭和31）年	ポスター（複製）		
49	母孔雀	1956（昭和31）年	スチール		
50	拳銃を捨てろ	1956（昭和31）年	スチール		
51	恐怖の空中殺人	1956（昭和31）年	スチール		
52	第十三号棧橋	1957（昭和32）年	スチール		
53	青い海原	1957（昭和32）年	ポスター（複製）		
54	青い海原	1957（昭和32）年	スチール		
55	血まみれの決闘	1957（昭和32）年	スチール		
56	非常線	1958（昭和33）年	ポスター（複製）		
57	非常線	1958（昭和33）年	スチール		
58	森と湖のまつり	1958（昭和33）年	ポスター（複製）		
59	旋風家族	1959（昭和34）年	スチール		
60	黒い指の男	1959（昭和34）年	スチール		
61	獣の通る道	1959（昭和34）年	ポスター（複製）		
62	静かなる兇弾	1959（昭和34）年	ポスター		
63	静かなる兇弾	1959（昭和34）年	スチール		
64	高度7000米 恐怖の四時間	1959（昭和34）年	スチール		
65	二発目は地獄行きだぜ	1960（昭和35）年	スチール		
66	続べらんめえ藝者	1960（昭和35）年	スチール		
67	大いなる旅路	1960（昭和35）年	スチール		
68	男ならやってみろ	1960（昭和35）年	スチール		



69	べらんめえ藝者罷り通る	1961 (昭和36) 年	スチール
70	天下の快男児 旋風太郎	1961 (昭和36) 年	スチール
71	花と嵐とギャング	1961 (昭和36) 年	ポスター
72	恋と太陽とギャング	1962 (昭和37) 年	ポスター
73	恋と太陽とギャング	1962 (昭和37) 年	スチール
74	東京丸の内	1962 (昭和37) 年	スチール
75	暗黒街最後の日	1962 (昭和37) 年	スチール
76	遊民街の銃弾	1962 (昭和37) 年	スチール
77	暗黒街最大の決斗	1963 (昭和38) 年	スチール
78	ギャング忠臣蔵	1963 (昭和38) 年	スチール
79	ならず者	1964 (昭和39) 年	ポスター
80	日本俠客伝	1964 (昭和39) 年	スチール
81	いれずみ突撃隊	1964 (昭和39) 年	ポスター
82	昭和残俠伝	1965 (昭和40) 年	スチール
83	網走番外地 望郷篇	1965 (昭和40) 年	ポスター
84	網走番外地 望郷篇	1965 (昭和40) 年	スチール
85	昭和残俠伝 唐獅子牡丹	1966 (昭和41) 年	スチール
86	日本俠客伝 血斗神田祭り	1966 (昭和41) 年	スチール
87	カミカゼ野郎 真昼の決斗	1966 (昭和41) 年	ポスター
88	網走番外地 南国の対決	1966 (昭和41) 年	スチール
89	昭和残俠伝 血染の唐獅子	1967 (昭和42) 年	スチール
90	網走番外地 吹雪の斗争	1967 (昭和42) 年	スチール
91	俠客列伝	1968 (昭和43) 年	ポスター
92	緋牡丹博徒	1968 (昭和43) 年	スチール
93	緋牡丹博徒 花札勝負	1969 (昭和44) 年	ポスター
94	戦後最大の賭場	1969 (昭和44) 年	ポスター
95	昭和残俠伝 人斬り唐獅子	1969 (昭和44) 年	スチール
96	新網走番外地 さいはての流れ者	1969 (昭和44) 年	ポスター
97	捨て身のならず者	1970 (昭和45) 年	ポスター
98	遊俠列伝	1970 (昭和45) 年	ポスター
99	新網走番外地 大森林の決斗	1970 (昭和45) 年	ポスター
100	燃える戦場 Too Late The Hero	1970 (昭和45) 年	ポスター
101	日本女俠伝 血斗乱れ花	1971 (昭和46) 年	ポスター
102	ごろつき無宿	1971 (昭和46) 年	ポスター
103	昭和残俠伝 吼える唐獅子	1971 (昭和46) 年	スチール
104	博奕打ち外伝	1972 (昭和47) 年	スチール
105	新網走番外地 嵐呼ぶダンブ仁義	1972 (昭和47) 年	ポスター
106	現代仁俠史	1973 (昭和48) 年	ポスター
107	ゴルゴ13	1973 (昭和48) 年	スチール
108	無宿 (やどなし)	1974 (昭和49) 年	ポスター
109	無宿 (やどなし)	1974 (昭和49) 年	スチール
110	新幹線大爆破	1975 (昭和50) 年	スチール
111	神戸国際ギャング	1976 (昭和51) 年	ポスター
112	君よ憤怒の河を渉れ	1976 (昭和51) 年	ポスター
113	幸福の黄色いハンカチ	1977 (昭和52) 年	ポスター
114	野性の証明	1978 (昭和53) 年	スチール
115	JAPAN SOCIETY PRESENTS : KEN TAKAKURA	1978 (昭和53) 年	横尾忠則制作ポスター
116	遙かなる山の呼び声	1980 (昭和56) 年	スチール
117	駅 SATION	1981 (昭和56) 年	スチール
118	ブラック・レイン BLACK RAIN	1989 (平成元) 年	ポスター
119	ブラック・レイン BLACK RAIN	1989 (平成元) 年	スチール
120	あ・うん	1989 (平成元) 年	スチール
121	あ・うん	1989 (平成元) 年	ポスター
122	鉄道員 (ぼっぼや)	1999 (平成11) 年	ポスター
123	あなたへ	2012 (平成24) 年	スチール
124	フィルムの経年劣化とその修復・保存	-	(パネル展示)

# 5. 展示図面



# 梅屋庄吉生誕150周年・明治150年記念企画展 映画界の風雲児 梅屋庄吉

## 1. 展示概要

明治・大正・昭和と激動の時代を駆け抜けた長崎出身の実業家、梅屋庄吉は、映画会社「Mパター商会」を立ち上げ、草創期の日本映画界を牽引し、現在の映画会社「日活」の前身、「日本活動写真株式会社」の創立にも大きな役割を果たした。日本人で初めて南極大陸を撮影したドキュメンタリー映画や辛亥革命の映像など、歴史的にも貴重なフィルムが残されている。本企画展では、梅屋庄吉生誕150周年を記念し、梅屋が映画人として果たした役割を紹介した。



開催期間：平成30年10月6日(土)～11月25日(日)  
休館日10月15日(月)、11月19日(月)  
49日間

観覧料金：無料

主催：「映画界の風雲児 梅屋庄吉」展実行委員会  
(長崎歴史文化博物館、長崎県、長崎市)

特別協力：小坂文乃

後援：中華人民共和国駐長崎総領事館、中国東方航空長崎支店、長崎県日中親善協議会、長崎華僑総会、長崎福建会館、長崎新華僑華人協会、長崎日本華僑華人婦人連合会、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、日本経済新聞社長崎支局、共同通信社長崎支局、KTNテレビ長崎、NIB長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、長崎県映画センター

総入館者数：5,138人(1日平均105人)

## 2. 展示構成

- 第1章 映画の誕生
- 第2章 映画との出会い
- 第3章 映画界の風雲児 梅屋庄吉
- 第4章 日活創設とその後

## 3. 関連行事

### (1) 記念講演会

「プロデューサー梅屋庄吉が観ていたもの」

日時：10月6日(土)13:30～15:00

場所：1階ホール

講師：小坂文乃氏(梅屋庄吉曾孫)

参加者：51名

### (2) 関連講演会

「映画起業家としての梅屋庄吉」

日時：11月17日(土)13:30～17:00

場所：1階ホール

講師：本地陽彦氏(日本映画史研究家)

大傍正規氏

(国立映画アーカイブ主任研究員)

参加者：33名

### (3) 「活弁ってな～んだ？」

日時：11月10日(土)

場所：1階ホール

(第1部)

レクチャー&ワークショップ 10:00～12:00

レクチャー「映画史の中の活弁史」

ワークショップ「活弁って楽しい！」を体験しよう

講師：麻生子八咫

入場料：無料

参加者：40名

(第2部)無声映画上映会 13:30～15:30

「国定忠治」(弁士：麻生八咫)

「チャップリンの霊泉」(弁士：麻生子八咫)

「坂本龍馬」(弁士：麻生八咫)

入場料：大人1,800円(当日)、1,500円(前売り)、

高校生以下700円(当日)、500円(前売り)

参加者：43名

チケット販売実績：前売り券21枚、当日券14枚

#### (4)れきぶんこどもクラブ

##### 「映画の原点!?ゾートロープをつくろう」

展覧会を見学後、何枚もの絵がすばやく入れかわることで、アニメのように動いて見えるゾートロープ=回転のぞき絵をつくった。

日 時：11月17日(土)

場 所：1階講座室

参加者：14名



#### (5)梅屋庄吉生誕150周年・明治150年記念シンポジウム「梅屋庄吉の時代とメディアー東アジア・長崎・メディアー」

日 時：12月23日(日)16:00~18:30

場 所：1階ホール

主 催：二松學舎大学東アジア学術総合研究所・SRFプロジェクト、長崎歴史文化博物館

後 援：長崎国際大学

参加者：67名

プログラム：

- ・全体報告「東アジアのメディアネットワーク」／江藤茂博(二松學舎大学文学部長)
- ・報告「映画界の風雲児 梅屋庄吉」／竹内有理(当館学芸グループリーダー)
- ・シンポジウム「19世紀末の東アジアのメディア状況」  
「長崎と上海の新聞メディア」／王 宝平(二松學舎大学文学部教授)  
「東アジアの映画史」／足立 元(二松學舎大学文学部専任講師)
- ・鼎談
- ・総括「近代東アジアの『モノ』と文化」／牧角悦子(二松學舎大学東アジア学術総合研究所所長)





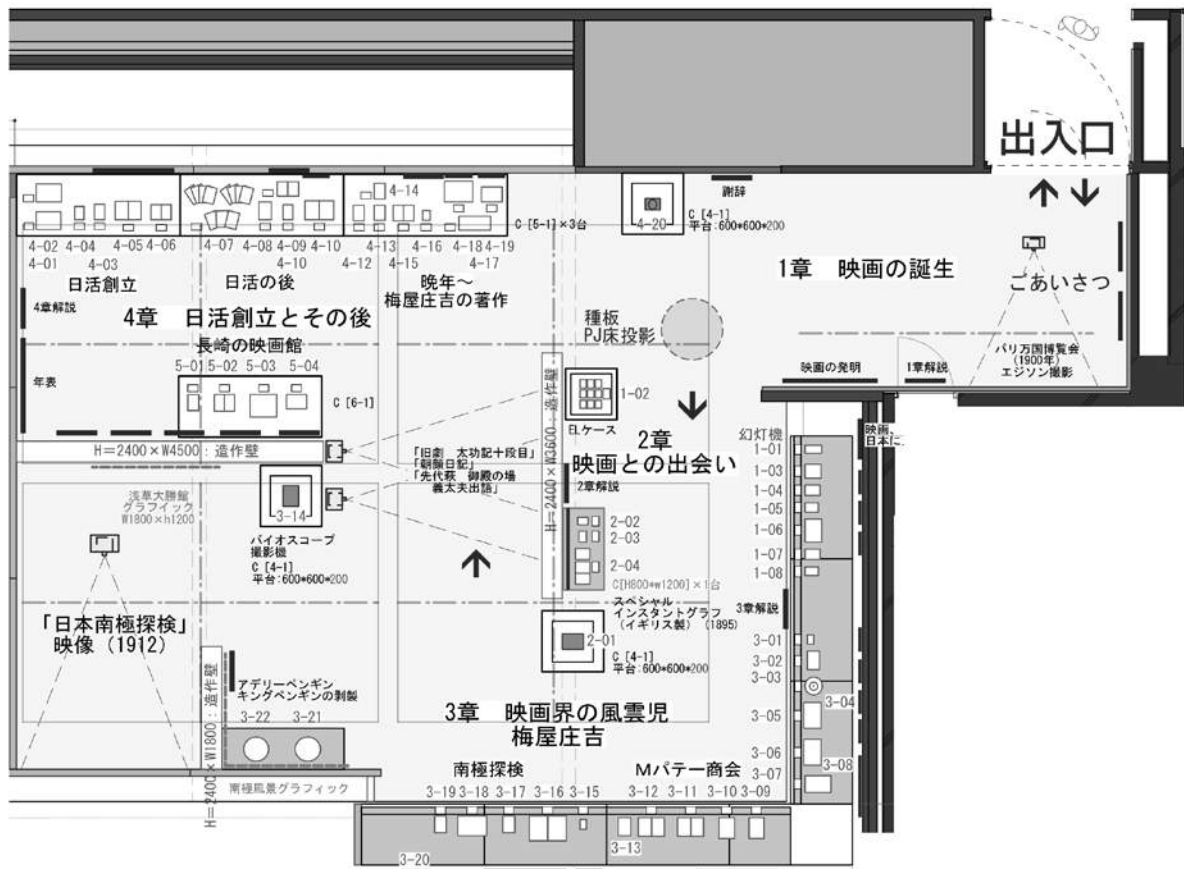
## 4. 展示リスト

No	資料名	作者	時代	形状	所蔵先
<b>1章 映画の誕生</b>					
1-01	パリ万国博覧会の時代のパリ	エジソン	1900年	映像	岐阜県現代陶芸美術館提供
1-02	シネマトグラフ リュミエールのポスター	不詳	1895年頃	画像	東京都写真美術館
1-03	幻灯機	ジョージ・カレット社	1886年～1917年	投影機	長崎歴史文化博物館
1-04	幻灯機のスライド	不詳	明治時代	ガラス	長崎歴史文化博物館
1-05	幻燈会引き札	不詳	明治時代	墨摺	本地陽彦氏
1-06	『幻燈器械－幻燈器械映画定価表－』	池田都楽	1899年頃 (明治32年頃)	冊子	本地陽彦氏
1-07	『幻燈映画説明書－日露大戦－』(第五回)	池田都楽	1905年(明治38年)	冊子	本地陽彦氏
1-08	『幻燈映画説明書－日露大戦－』(第九回)	池田都楽	1905年(明治38年)	冊子	本地陽彦氏
1-09	浅草公園・花やしきの引き札「御目あたらしき活動大写真」		明治30年代	墨摺	本地陽彦氏
1-10	『活動大写真器械・同フィルム及附属品定価表』	吉澤商店幻燈部	1904年(明治37年)	冊子	本地陽彦氏
1-11	『活動写真術自在』	同鹿市隠著 東京大学館発行	1903年(明治36年)	冊子	本地陽彦氏
1-12	『紅葉狩』	柴田常吉	1899年(明治32年)	画像	国立映画アーカイブ
<b>2章 映画との出会い</b>					
2-01	スペシャルインスタントグラフ(イギリス製)	J.ランカスター& サン(イギリス)	1895年	写真機	長崎歴史文化博物館
2-02	若き日の梅屋庄吉		1905年(明治38年)	画像	小坂文乃氏
2-03	海岸でポーカーをする水兵4名	梅屋写真館	1898年	写真 ハガキ	長崎歴史文化博物館
2-04	『明治初年に於ける香港日本人』	台湾総督府熱帯産業調査会	1937年(昭和12年)	書籍	長崎大学附属図書館経済学部分館
2-05	香港の梅屋邸での写真		1902年(明治35年)	画像	小坂文乃氏
2-06	梅屋夫妻と梅子の写真		1899年(明治32年)	画像	小坂文乃氏
2-07	梅屋と孫文が出会った頃の香港の皇后大道中			画像	香港歴史博物館蔵
2-08	梅屋写真館の新聞広告 (The China Mail 1899.12.14)		1899年	画像	
<b>3章 映画界の風雲児、梅屋庄吉</b>					
3-01	両国国技館		1909年頃(明治42年頃)	画像	P.D.
3-02	浅草大勝館 絵葉書		1907年(明治40年)	絵葉書	本地陽彦氏
3-03	浅草大勝館 引き札		1919年(大正8年)	墨摺	本地陽彦氏
3-04	Mパター商会特約館番町演芸館プログラム1		1910年(明治43年)	画像	国立映画アーカイブ
3-05	Mパター商会特約館番町演芸館プログラム2		1911年(明治44年)	画像	国立映画アーカイブ
3-06	Mパター商会特約館番町演芸館プログラム3		1911年(明治44年)	画像	国立映画アーカイブ
3-07	中村歌扇一座による芝居「重の井子別れ」の台詞を録音したレコード		昭和初期	レコード	本地陽彦氏
3-08	中村歌扇写真			画像	本地陽彦氏
3-09	梅屋庄吉邸見取り図(Mパター大久保撮影所)	車田讓治	1972年(昭和47年)	図面	本地陽彦氏
3-10	梅屋庄吉邸見取り図	車田讓治	1972年(昭和47年)	図面	本地陽彦氏
3-11	大正初年の西浜町付近図	車田讓治	1972年(昭和47年)	図面	本地陽彦氏
3-12	梅屋邸の写真			画像	小坂文乃氏
3-13	『活動写真界』第1号～第21号		1909年(明治42年)～ 1911年(明治44年)	雑誌	日本大学芸術学部図書館
3-14	『活動写真界』第17号		1911年(明治44年)	雑誌	国立映画アーカイブ
3-15	『キネマ・レコード』1916年8月号		1916年(大正5年)	雑誌	本地陽彦氏
3-16	『復刻版キネマ・レコード』			書籍	長崎県立長崎図書館
3-17	『活動写真界』1913年第1号	日本活動写真協会	1913年(大正2年)	書籍	早稲田大学演劇博物館
3-18	「旧劇 太功記十段目」映像	Mパター商会	1908年(明治41年)	映像	国立映画アーカイブ
3-19	「朝顔日記」映像	Mパター商会	1909年(明治42年)	映像	早稲田大学演劇博物館
3-20	「先代萩 御殿の場 義太夫出語」映像	Mカシー商会	1915年(大正4年)	映像	国立映画アーカイブ
3-21	「日本南極探検」(デジタル復元版)	Mパター商会	1912年(大正元年)	映像	国立映画アーカイブ
3-22	バイオスコープ撮影機	ウォーウィック社	1900年(明治33年)頃	写真機	国立映画アーカイブ



3-23	南極探検陸上隊員 絵葉書		1912年 (明治45年)	絵葉書	本地陽彦氏
3-24	『アサヒグラファー南極探検特集ー』	朝日新聞社	1956年 (昭和31年)	雑誌	本地陽彦氏
3-25	映画『日本南極探検』字幕台本	日本南極探検二十年記念会	1930年 (昭和5年)	冊子	早稲田大学演劇博物館
3-26	松竹合名による道頓堀浪花座での興行を知らせる引き札		1912年 (大正元年)	墨摺	本地陽彦氏
3-27	『白瀬南極探検隊』	江守賢治	1953年 (昭和28年)	書籍	長崎県立長崎図書館
3-28	白瀬轟揮毫の書「極南日章旗」	白瀬轟	1930年 (昭和5年)	掛軸	個人蔵
3-29	キングペンギンの剥製			剥製	長崎ペンギン水族館
3-30	アデリーペンギンの剥製			剥製	長崎ペンギン水族館
3-31	Mパター商会「田泉保直南極探検出発記念」写真		1911年 (明治44年)	画像	太田市立新田図書館
3-32	田泉保直派遣記念船上写真		1911年 (明治44年)	画像	小坂文乃氏
<b>4章 日活創立とその後</b>					
4-01	日本活動写真株式会社とエム・パター株式会社との契約書		1912年 (明治45年)	冊子	日活株式会社
4-02	創立総会決議録	日本活動写真株式会社	1912年 (明治45年)	冊子	日活株式会社
4-03	日本活動写真株式会社定款	日本活動写真株式会社		冊子	本地陽彦氏
4-04	日本活動写真株式会社 大正二年上半期考課状	日本活動写真株式会社	1913年 (大正2年)	冊子	本地陽彦氏
4-05	『キネマレコード』39号		1916年 (大正5年)	雑誌	本地陽彦氏
4-06	『日活の創立事情 (と、自分の責任観)』(復刻版)	梅屋庄吉	1926年 (大正15年)	書籍	長崎歴史文化博物館
4-07	日活創立時の記念写真		1911年 (明治44年)	画像	小坂文乃氏
4-08	Mパター商会解散記念写真		1912年 (大正元年)	画像	小坂文乃氏
4-09	Mカシーの映画梗概	Mカシー商会	1919年 (大正8年)	冊子	小坂文乃氏
4-10	『キネマレコード』409号		1916年 (大正5年)	雑誌	本地陽彦氏
4-11	「活動写真雑誌」第1巻第4号～第7号 (『日本映画初期資料集成2』より)		1916年 (大正5年)	書籍	長崎県立長崎図書館
4-12	大孫文映画製作製協会趣意書・革命映画筋書概並制作費豫算	大孫文映画製作製協会	1930年 (昭和5年)	冊子	小坂文乃氏
4-13	「大孫文」映画脚本			冊子	小坂文乃氏
4-14	『活動写真百科寶典』	梅屋庄吉	1911年 (明治44年)	書籍	小坂文乃氏
4-15	雑誌『THE NAGASAKI 長崎』第一巻第二号 (七月号)	長崎通信社	1925年 (大正14年)	冊子	長崎歴史文化博物館
4-16	『活動写真撮影術寶典』	フレデリック・エー・タルボット著 梅屋庄吉訳	1918年 (大正7年)	画像	国立国会図書館
4-17	『活動写真は如何にして造らるるか』	ホームア・クロイ著 梅屋庄吉訳	1921年 (大正10年)	書籍	早稲田大学演劇博物館
4-18	『わが影』	梅屋庄吉	1926年 (大正15年)	冊子	小坂文乃氏
4-19	梅屋庄吉激励会の案内状		1933年 (昭和8年)	紙	本地陽彦氏
4-20	映画事業発達貢献の表彰状		1939年 (昭和14年)	紙	小坂文乃氏
4-21	日本写真界の物故功労者顕彰録	日本写真協会	1952年 (昭和27年)	冊子	長崎歴史文化博物館
4-22	晩年の梅屋庄吉胸像	井上博之 (推定)	昭和初期頃	銅像	小坂文乃氏
4-23	The Kinema Times創刊号	日本キネマタイムス社	1916年 (大正5年)	雑誌	本地陽彦氏
4-24	在長崎市劇場及活動写真館沿革調査書 (大正14)	田中金次郎	1925年 (大正14年)	冊子	長崎歴史文化博物館
4-25	舞鶴座	為政写真館	1912年 (明治45年)	写真	長崎歴史文化博物館
4-26	舞鶴座			写真	長崎県立長崎図書館
4-27	映画ポスター (忠臣蔵他)		昭和初期	ポスター	長崎歴史文化博物館
4-28	映画ポスター (源三郎異変他)		昭和初期	ポスター	長崎歴史文化博物館
4-29	映画ポスター (藝者三代記他)		昭和初期	ポスター	長崎歴史文化博物館
4-30	映画ポスター (立上る米国他)		昭和初期	ポスター	長崎歴史文化博物館

5. 展示図面



長崎歴史文化博物館  
Museum of History and Culture of Nagasaki

梅屋庄吉生誕150周年・明治150年記念企画展

# 映画界の風雲児 梅屋庄吉

Mumeiya Shokichi - a pioneer in the Japanese film industry

2018.10.6 [土] ▶ 11.25 [日] **入場無料**

開場時間: 10:00~19:00 (最終入場18:30) ※休館日: 10.15[月]、11.19[月]

会場: 長崎歴史文化博物館 3階企画展示室

主催: 映画界の風雲児 梅屋庄吉 顕彰実行委員会 (長崎歴史文化博物館、長崎県、長崎市) / 特別協力: 小坂文乃

後援: 中華人民共和国駐長崎総領事館、中国東方航空長崎支店、長崎県日中親善協議会、長崎華僑協会、長崎福建会館、長崎新華僑人協会、長崎日本書生会、長崎日本書生会、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西日本社、日本経済新聞社長崎支局、共同通信社長崎支局、KTNテレビ長崎、NH長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NHK長崎放送、NHK長崎支局、長崎ケーブルメディア、エアム長崎、長崎商工会議所、長崎観光ツーリズム協会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、長崎県映画センター

梅屋庄吉  
原文と複製大要書より小坂文乃氏蔵

ASAKUSA PARK, TOKYO. 開会草津 (所名京東)

\*\*\*\*\*「映画界の風雲児 梅屋庄吉」展 関連企画\*\*\*\*\*

WHAT IS KATSUBEN?

# 活弁ってなんだ

魅惑の王道活動大写真!

2018年11月10日土

麻生 雛子 麻生 雛子

「活弁」の王様  
「活弁」の女王

長崎歴史文化博物館 1F ホール

主催: 「映画界の風雲児 梅屋庄吉」顕彰実行委員会 (長崎歴史文化博物館、長崎県、長崎市)

長崎歴史文化博物館

# 新章 ジャパンビューティ 栗原玉葉、夢二、松園「美人画」の世界展

## 1. 展示概要

様々な姿の女性を描くことは、日本美術における重要なテーマのひとつであった。本展は、そのような江戸時代末期から昭和初期にかけて絶大な人気を博した「美人画」に注目する展覧会である。長崎出身の女性画家・栗原玉葉（1883-1922）の作品もあわせて展示した。



開催期間：平成30年12月12日(水)～

平成31年1月20日(日)

休館日12月17日(月) 39日間

観覧料金：一般《常設展観覧料込み》1,300円(1,000円)、  
高校生以下無料

( )は前売料金。※15名以上の団体・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳持参者は前売料金。※長崎れきぶん友の会会員は無料。

主催：長崎歴史文化博物館、NIB長崎国際テレビ  
助成：芸術文化振興基金、公益財団法人花王芸術・科学財団

協賛：エフエム長崎、ガーデンシティ東長崎、  
長崎銘菓クルス、天然温泉雲仙よか湯、  
はねぎ搾りの酒蔵吉田屋

企画協力：アートシステム

後援：長崎県、長崎市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、島原市教育委員会、雲仙市教育委員会、南島原市教育委員会、長崎県観光連盟、長崎国際観光コンベンション協会、長崎県立長崎図書館、長崎市立図書館、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、日本経済新聞社長崎支局、共同通信社長崎支局、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、長崎商工会議所、長崎県タクシー協会、長崎歴史文化協会、学校法人瓊浦学園、表千家同門会長崎県支部、

茶道裏千家淡交会長崎支部、長崎いけばな連盟

来場者数：総入館者数 7,294人(1日平均187人)

## 2. 展示構成

第1章 雪月花

第2章 四季の風情

第3章 心の内と外～情念と装い

第4章 技芸と遊び

第5章 栗原玉葉

## 3. 関連行事

### 【関連講演会】

場所：1階ホール

記載のないものは参加無料

(1)【れきぶん長崎学講座スタンダード】

「失われゆく玉葉像を求めて」

日時：12月16日(日)14:00～15:30

講師：五味俊晶(当館研究員)

参加者：102名

(2)「美人画とはなんだったのか」

日時：12月24日(月・祝)14:00～15:30

講師：古田亮(東京藝術大学大学美術館准教授)

参加者：65名

(3)【れきぶん長崎学講座エキスパート】

「栗原家の秘密」 要事前申込

日時：1月12日(土)10:30～12:00

講師：五味俊晶(当館研究員)

参加費：500円(友の会・ボランティア300円)

参加者：68名

(4)「近代美人画の誕生と移り変わり」

日時：1月12日(土)15:00～16:30

講師：菊屋吉生(山口大学国際総合科学部教授)

参加者：56名

(5)【れきぶん長崎学講座スタンダード】

「栗原玉葉をめぐる物語」

日時：1月13日(日)14:00～18:00

講師：菊屋吉生、野地耕一郎(泉屋博古館分館長)、  
塩谷純(東京文化財研究所)、伊藤たまき(斎藤清美術館)、  
田所泰(東京文化財研究所)、  
五味俊晶

参加者：95名



### 【きもの着付け体験】

日 時：①12月15日(土)②16日(日)  
10:00～12:00、13:00～15:00(随時受付)  
場 所：1階会議室  
講 師：松岡着物着付教室  
定 員：各日20名程度  
参加費：3,000円(観覧料込み) ※中高生、招待券や  
前売券をお持ちの方は2,000円  
対 象：身長150cm程度以上の女性の方  
持ち物：あれば、草履・足袋・長襦袢・その他着付  
け小物(帯枕、襟芯、腰ひも、コーリンベル  
ト等)着たい着物の持ち込みも可  
参加者：①1名②4名

### 【はぎれアクセサリ作り】

日 時：12月22日(土)10:30～12:30受付  
対 象：小学生以上  
参加費：500円(帯留めまたはブローチ2個分)※要観  
覧券  
参加者：8名

### 【ギャラリートーク】

日 時：①12月15日(土)、②1月1日(火・祝)、  
③19日(土)各日14:00～15:00  
参加者：①30名②20名③50名

### 【呈茶】

日 時：①12月16日(日)②24日(月・祝)  
③1月6日(日)13:00～16:00  
参加費(茶菓子代)：500円  
場 所：1階エントランス  
協 力：鎮信流長崎支部  
茶券購入者に割引券を配布(企画展チケット100円引、  
またはショップにて108円のポストカードと交換可)  
①21名(割引券利用：チケット2 / ポストカード5)  
②31名(チケット5 / ポストカード12)  
③58名(チケット6 / ポストカード26)

### 【親子で「びじんが」ツアー】

日本の「もよう」に注目したお話とブローチ作り  
日 時：①12月23日(日)、②1月1日(火・祝)、  
③14日(月・祝)11:00～12:00  
対 象：小学生以上  
幼児も大人の方と一緒に参加可  
定 員：20名程度 参加無料  
※大人の方は要観覧券  
①5名②11名③8名

### 【クイズラリー】

全問正解者にはオリジナル缶バッジをプレゼント  
期 間：12月12日(水)～1月20日(日)  
対 象：小学生以上  
会 場：3階展示室  
参加者：221名  
※1月1日(火)～3日(木)のみ全問正解者を対象に  
グッズ抽選プレゼントを実施(参加者20名)

### 【その他】

\*1月1日(火)～3日(木) 着物フリーデー  
着物で来館の方は企画・常設無料  
来場者数 合計126名  
\*1月13日(日)・14日(月)  
新成人の方は企画・常設無料  
来場者数 合計4名  
\*2階特集展示「美人画」との格闘  
子供向けパンフレット作成



## 4. 展示リスト

### 特別企画展 新章 ジャパンビューティ 展示リスト

No	作家名		作品名		生没年		制作年	所蔵	展示期間
1	伊藤 小坡	ITÔ Shôha	雪の朝	Snowy morning	明治10年-昭和43年	1877-1968	昭和	個人蔵	前期のみ
2	伊藤 小坡	ITÔ Shôha	雪の朝	Snowy morning	明治10年-昭和43年	1877-1968	昭和	個人蔵	後期のみ
3	木谷 千種	KITANI Chigusa	春雪	Spring snow	明治28年-昭和22年	1895-1947	大正-昭和初期	個人蔵	前期のみ
4	中村 大三郎	NAKAMURA Daizaburô	雪晴れ	Clear weather after snowfall	明治31年-昭和22年	1898-1947	大正-昭和	個人蔵	後期のみ
5	田中 針水	TANAKA Shinsui	雪庭	Snow garden	明治35年-昭和54年	1902-1979	昭和6年	個人蔵	
6	上村 松園	UEMURA Shôen	美人観月図	Beauty moon-viewing	明治8年-昭和24年	1875-1949	明治25年頃	個人蔵	
7	九條 武子	KUJÔ Takeko	月下逍遥	Strolling in the moonlight	明治20年-昭和3年	1887-1928	大正	個人蔵	
8	池田 蕉園	IKEDA Shôen	ほたる	Fireflies	明治19年-大正6年	1886-1917	大正	個人蔵	
9	鎗木 清方	KABURAKI Kiyokata	鴨東静夜	Quiet night in Ohto, Kyoto	明治11年-昭和47年	1878-1972	昭和	個人蔵	
10	山川 秀峰	YAMAKAWA Shûhō	月朧	Hazy moon	明治31年-昭和19年	1898-1944	昭和	個人蔵	
11	伊東 深水	ITÔ Shinsui	垂枝梅	Weeping plum blossoms	明治31年-昭和47年	1898-1972	昭和	個人蔵	
12	井江 耕宗	IE Kôsō	梅花令嬢	Young woman and plum blossoms	明治23年-昭和42年	1890-1967	昭和	個人蔵	
14	伊藤 小坡	ITÔ Shôha	乙女桜之図	Young women and a cherry tree	明治10年-昭和43年	1877-1968	大正	個人蔵	前期のみ
15	池田 蕉園	IKEDA Shôen	少女観桜	Young women admiring cherry blossoms	明治19年-大正6年	1886-1917	大正	個人蔵	
16	紺谷 光俊	KONTANI Kōshun	桜狩之図	Cherry-viewing excursion	明治23年-昭和20年	1890-1945	昭和2年	個人蔵	
17	中村 大三郎	NAKAMURA Daizaburô	春雨	Spring rain	明治31年-昭和22年	1898-1947	昭和	個人蔵	
18	木島 桜谷	KONOSHIMA Ôkoku	長閑	Peaceful spring	明治10年-昭和13年	1877-1938	明治-大正	個人蔵	後期のみ
19	北野 恒富	KITANO Tsunetomi	花之頃	Cherry blossom season	明治13年-昭和22年	1880-1947	昭和	個人蔵	前期のみ
20	高島 華宵	TAKABATAKE Kashō	桜下舞妓	Maiko under a blooming cherry tree	明治21年-昭和41年	1888-1966	昭和	個人蔵	
21	山口 八九子	YAMAGUCHI Hachikushi	桜花を見る舞妓	Maiko admiring cherry blossoms	明治23年-昭和8年	1890-1933	大正初期	個人蔵	
22	橋本 花乃	HASHIMOTO Hanano	桜下美人図	Beauty under a blooming cherry tree	明治30年-昭和58年	1897-1983	大正	個人蔵	後期のみ
〔特別出品〕									
	上村 松園	UEMURA Shôen	花がたみ	Flower Basket	明治8年-昭和24年	1875-1949	昭和10年	松柏美術館蔵	
	上村 松園	UEMURA Shôen	わか葉頃	Young leaves in spring	明治8年-昭和24年	1875-1949	昭和14年頃	光ミュージアム蔵	
	上村 松園	UEMURA Shôen	夏の夜図	Summer night	明治8年-昭和24年	1875-1949	明治28-大正13年頃	光ミュージアム蔵	
第2章：四季の風情									
23	三木 翠山	MIKI Suizan	うぐいす	Japanese bush warbler	明治20年-昭和32年	1887-1957	明治	個人蔵	
24	高島 華宵	TAKABATAKE Kashō	梅花娘	Young woman and plum blossoms	明治21年-昭和41年	1888-1966	昭和	個人蔵	
25	池田 輝方	IKEDA Terukata	娘と若衆	Young man and woman	明治16年-大正10年	1883-1921	大正	個人蔵	
26	池田 蕉園	IKEDA Shôen	奉納	Visiting shrine	明治19年-大正6年	1886-1917	不詳	個人蔵	前期のみ



27	横尾 芳月	YOKOO Hōgetsu	春雨	Spring rain	明治30年- 平成2年	1897-1990	昭和	個人蔵	
28	岡本 大更	OKAMOTO Taikō	若葉	Young leaves	明治12年- 昭和20年	1879-1945	昭和14年頃	個人蔵	前期のみ
30	伊東 深水	ITŌ Shinsui	ほたる	Fireflies	明治31年- 昭和47年	1898-1972	昭和	個人蔵	
31	三木 翠山	MIKI Suizan	蛍狩	Firefly catching	明治20年- 昭和32年	1887-1957	昭和	個人蔵	
32	不動 立山	FUDŌ Ritsuzan	蛍の囀	Firefly	明治19年- 昭和50年	1886-1975	大正9年	個人蔵	前期のみ
33	鍋木 清方	KABURAKI Kiyokata	初夏の雨	Early summer rain	明治11年- 昭和47年	1878-1972	昭和	個人蔵	
34	広田 百豊	HIROTA Hyakuhō (Hyappō)	柳	Willow tree	明治9年- 昭和30年	1876-1955	大正	個人蔵	後期のみ
35	伊藤 小坡	ITŌ Shōha	涼風	Cool breeze	明治10年- 昭和43年	1877-1968	昭和	個人蔵	後期のみ
36	吉川 観方	YOSHIKAWA Kampō	七夕の宵	Evening of the Tanabata festival	明治27年- 昭和54年	1894-1979	大正	個人蔵	前期のみ
37	橋 小夢	TACHIBANA Sayume	すずみ	Evening cool	明治25年- 昭和45年	1892-1970	大正末期- 昭和	個人蔵	
38	池田 蕉園	IKEDA Shōen	まつむし	Singing of pine crickets	明治19年- 大正6年	1886-1917	明治	個人蔵	
39	大林 千萬樹	ŌBAYASHI Chimaki	鈴虫	Singing of bell crickets	明治20年- 昭和34年	1887-1959	大正	個人蔵	
40	伊藤 小坡	ITŌ Shōha	秋の夜長	Long autumn night	明治10年- 昭和43年	1877-1968	昭和	個人蔵	
41	梶原 緋佐子	KAJIWARA Hisako	秋の夜	Autumn night	明治29年- 昭和63年	1896-1988	昭和15年頃	個人蔵	
42	島崎 柳塙	SHIMAZAKI Ryūu	姉妹	Sisters	慶応元年- 昭和12年	1865-1937	明治	個人蔵	後期のみ
43	小田 富彌	ODA Tomiya	秋の夜	Autumn night	明治28年- 平成2年	1895-1990	昭和	個人蔵	
44	小早川 清	KOBAYAKAWA Kiyoshi	寒風	Chilly wind	明治32年- 昭和23年	1899-1948	昭和	個人蔵	
45	島 御風	SHIMA Gyofū	時雨	Drizzling rain in early winter	明治18年- 昭和43年	1885-1968	大正	個人蔵	

### 第3章：心の内と外（情念と装い）

47	松浦 舞雪	MATSUURA Busetsu	桜美人	Beauty and cherry blossoms	明治19年- 没年不詳	1886- Unknown	大正	個人蔵	後期のみ
48	島崎 柳塙	SHIMAZAKI Ryūu	馬琴の濱路	Hamaji in KYOKUTEI Bakin's novel	慶応元年- 昭和12年	1865-1937	昭和11年	個人蔵	
51	橋 小夢	TACHIBANA Sayume	お染	Osome	明治25年- 昭和45年	1892-1970	大正-昭和	個人蔵	
52	山川 秀峰	YAMAKAWA Shūhō	三上於菟吉 作 炎の空 の笙子	Shōko in <i>The sky of flame</i> , novel by MIKAMI Otokichi	明治31年- 昭和19年	1898-1944	昭和2年頃	個人蔵	
53	岡 文壽	OKA Buntō	憂い	Melancholy	明治9年- 昭和18年	1876-1943	明治	個人蔵	前期のみ
54	小田 富彌	ODA Tomiya	秋宵	Autumn evening	明治28年- 平成2年	1895-1990	不詳	個人蔵	
56	竹久 夢二	TAKEHISA Yumeji	宵待草	Evening primrose	明治17年- 昭和9年	1884-1934	昭和	個人蔵	
57	増原 宗一	MASUHARA (MASHIBARA)	いれずみ	Tattoo	明治26年- 昭和2年	1893-1927	大正	個人蔵	
58	畠山 錦成	HATAKEYAMA Kinsei	湯上り	After bathing	明治30年- 平成7年	1897-1995	大正	個人蔵	後期のみ
59	門井 掬水	KADOI Kikusui	髪を梳く	Combing hair	明治19年- 昭和51年	1886-1976	昭和	個人蔵	
60	池田 輝方	IKEDA Terukata	芸者	Geisha	明治16年- 大正10年	1883-1921	大正	個人蔵	前期のみ
61	木谷 千種	KITANI Chigusa	化粧	Make-up	明治28年- 昭和22年	1895-1947	昭和初期	個人蔵	
62	島 成園	SHIMA Seien	あんどん 化粧	Paper-covered lamp / Make-up	明治25年- 昭和45年	1892-1970	大正	個人蔵	

63	鳥居 言人	TORII Kotondo	紅化粧	Lip coloring	明治33年-昭和51年	1900-1976	大正	個人蔵	後期のみ
64	甲斐庄 楠音	KAINOSHŌ Tadaoto	口紅之図	Lip coloring	明治27年-昭和53年	1894-1978	昭和初期	個人蔵	前期のみ
65	橋 小夢	TACHIBANA Sayume	化粧	Make-up	明治25年-昭和45年	1892-1970	大正-昭和	個人蔵	
66	寺島 紫明	TERASHIMA Shimei	夕粧	Make-up in the evening	明治25年-昭和50年	1892-1975	大正-昭和初期	個人蔵	
67	三木 翠山	MIKI Suizan	紅化粧	Lip coloring	明治20年-昭和32年	1887-1957	昭和	個人蔵	後期のみ
68	高島 華宵	TAKABATAKE Kashō	合わせ鏡	Looking in the mirrors	明治21年-昭和41年	1888-1966	昭和	個人蔵	前期のみ
69	小早川 清	KOBAYAKAWA Kiyoshi	お歯黒	Ohaguro (Blackened teeth)	明治32年-昭和23年	1899-1948	昭和	個人蔵	

#### 第4章：技芸と遊び

70	鳥 成園	SHIMA Seien	舞妓	Maiko	明治25年-昭和45年	1892-1970	大正10年	個人蔵	
71	増原 宗一	MASUHARA (MASHIBARA)	京舞妓	Maiko in Kyoto	明治26年-昭和2年	1893-1927	大正	個人蔵	前期のみ
72	北野 恒富	KITANO Tsunetomi	舞妓	Maiko	明治13年-昭和22年	1880-1947	昭和	個人蔵	
73	甲斐庄 楠音	KAINOSHŌ Tadaoto	汐汲み	Shiokumi (Drawing Brine)	明治27年-昭和53年	1894-1978	昭和初期	個人蔵	後期のみ
74	甲斐庄 楠音	KAINOSHŌ Tadaoto	娘道成寺	Musume Dōjō-ji (The maiden at Dōjō Temple)	明治27年-昭和53年	1894-1978	昭和	個人蔵	
75	山川 秀峰	YAMAKAWA Shūhō	稽古	Dance practice	明治31年-昭和19年	1898-1944	昭和7年頃	個人蔵	
76	門井 掬水	KADOI Kikusui	楽屋	Backstage	明治19年-昭和51年	1886-1976	大正末頃	個人蔵	
77	山田 喜作	YAMADA Kisaku	月琴女 (月琴)	Woman with a moon guitar (Moon guitar)	明治32年-昭和38年	1899-1963	昭和15年頃	個人蔵	
78	横尾 芳月	YOKOO Hōgetsu	静境	State of tranquility	明治30年-平成2年	1897-1990	昭和6年	個人蔵	
79	堀井 香坡	HORII Kōha	聞香	Smelling incense	明治30年-平成2年	1897-1990	大正後期	個人蔵	後期のみ
80	小早川 清	KOBAYAKAWA Kiyoshi	おはじき	Ohajiki (Marble game)	明治32年-昭和23年	1899-1948	大正	個人蔵	
81	中村 大三郎	NAKAMURA Daizaburō	雙六	Sugoroku (Board game)	明治31年-昭和22年	1898-1947	大正12年	個人蔵	前期のみ
82	大林 千萬樹	ŌBAYASHI Chimaki	羽根つき	Battledore and shuttlecock	明治20年-昭和34年	1887-1959	大正-昭和	個人蔵	後期のみ
83	岡本 神草	OKAMOTO Shinsō	追羽根 (旧題：羽子緋衣)	Battledore and shuttlecock	明治27年-昭和8年	1894-1933	昭和6年	個人蔵	
84	松村 梅叟	MATSUMURA Baisō	追羽子	Battledore and shuttlecock	明治17年-昭和9年	1884-1934	大正-昭和初期	個人蔵	前期のみ
85	竹久 夢二	TAKEHISA Yumeji	湘南風光	Scenery of Shōnan	明治17年-昭和9年	1884-1934	昭和	個人蔵	
86	井江 耕宗	IE Kōsō	海水浴	Sea bathing	明治23年-昭和42年	1890-1967	大正-昭和初期	個人蔵	
87	榎本 千花俊	ENOMOTO Chikatashi	スキー	Skiing	明治31年-昭和48年	1898-1973	昭和初期	個人蔵	

#### 栗原玉葉

G1			栗原玉葉所用印および印譜	Seals and a compilation of seal marks used by Kurihara Gyokuyō	明治16年-大正11年	1883-1922	明治-昭和	当館蔵	
G2	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	王朝花見図 屏風	Folding screen depicting Heian style scenes of cherry-blossom viewing	明治16年-大正11年	1883-1922	明治41年-大正初期	個人蔵	
G5	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	さすらひ 下絵	Preliminary sketch of "The Wanderer"	明治16年-大正11年	1883-1922	大正2年	当館蔵	

G6	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	幼などち下絵	Preliminary sketch of "Little Kids"	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 3 年	当館蔵	
G7	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	遊女の図	Portrait of a Prostitute	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 4 年	長崎県美術館蔵	
G8	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	秋草美人図	Beauty in a Dress with Autumn Grass Design	明治16年-大正11年	1883-1922	大正初期	長崎県美術館蔵	
G9	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	お鶴	Otsuru	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 4 年	個人蔵	
G10	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	朝妻桜	Christian Asazuma with Cherry Blossoms	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 7 年	個人蔵	
G11	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	手まり羽子	Handball and Shuttlecock	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 8 年	個人蔵	
G12	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	古賀街道図屏風	Folding screen with scenes on the Koga road	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 8 年	当館蔵	
G13	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	古賀街道図屏風下絵	Preliminary sketch for the folding screen with scenes on the Koga road	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 8 年	当館蔵	
G14	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	写生帖	Sketchbook	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	当館蔵	
G15	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	聖女	A Holy Woman	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 8 年	ショファイユの幼きイエズス修道会蔵	
G16	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	尼僧(童貞)	Nuns (Virgins)	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 9 年	長崎県美術館蔵	
G17	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	童貞下絵	Preliminary sketch of "Nuns"	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 9 年	当館蔵	
G18	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	お夏狂乱	Onatsu's Madness	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 9 年	当館蔵	
G19	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	解脱尼	An Enlightened Nun	明治16年-大正11年	1883-1922	大正10年	当館蔵	
G20	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	お夏の思い	Onatsu's Feelings	明治16年-大正11年	1883-1922	大正11年	当館蔵	
G23	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	葛の葉	Kuzunoha	明治16年-大正11年	1883-1922	大正11年	当館蔵	
G24	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	葛の葉下絵	Preliminary sketch of "Kuzunoha"	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 9 年-11年頃	当館蔵	
G25	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	童女	Little Girl	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 8 年	長崎県美術館蔵	
G27	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	少女	Little Girl	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G28	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	紙風船を抱く少女	Girl Holding a Paper Balloon	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G30	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	娘と梅花図	Girl with Plum Blossoms	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G31	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	童女図	Little Girl	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G32	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	童女図	Little Girls	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G33	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	童女図	Little Girl	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	温泉神社蔵	
G34	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	羽根突き図	Playing Hanetsuki (Japanese badminton)	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G35	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	人形遊び図屏風	Folding screen depicting girls playing with dolls	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G36	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	春宵	Spring Evening	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G37	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	化粧	Makeup	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G38	栗原(他)	KURIHARA Gyokuyō	諸家画帖	Picture album by various artists	明治16年-大正11年	1883-1922	大正-昭和	個人蔵	
G39	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	椿の花	Camellia	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	

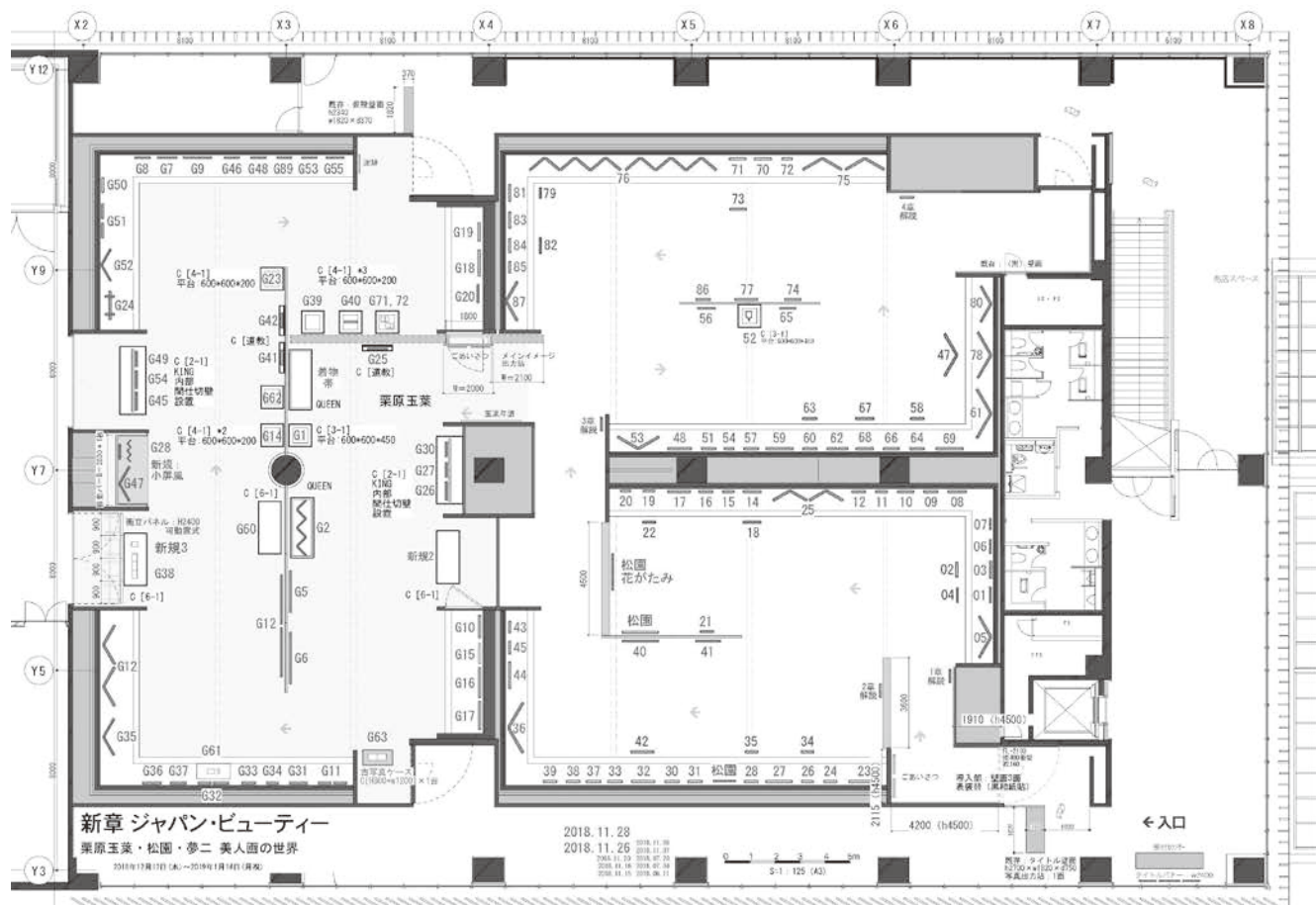
G40	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	うつつ	Half Asleep	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G41	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	春のゆめ	Dream of Spring	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 9 年	個人蔵	
G42	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	うたたね	Napping	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G45	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	立姿美人図	Standing Beauty	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G46	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	扇舞図	Fan Dance	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G47	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	王朝女房図 屏風	Folding screen depicting a Heian court lady	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G48	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	見返り美人図	Looking-back Beauty	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G49	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	美人画	Beauty	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G50	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	秋の夜	Autumn Night	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	南山手美術館蔵	
G51	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	美人画	Beauties	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	有形指定文化財「井政」蔵	
G52	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	お七 お染	Oshichi and Osome	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G53	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	美人画	Beauty	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G54	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	婦人画	A Lady	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G55	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	水墨美人画	Ink Painting Beauty	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G60	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	永見徳太郎宛栗原玉葉書簡 (『尺牘集』第2巻)	A letter from Kurihara Gyokuyō to Nagami Tokutarō	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 8 年	当館蔵	
G61	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	馬場一夫宛栗原玉葉書簡	A letter from Kurihara Gyokuyō to Baba Kazuo	明治16年-大正11年	1883-1922	大正10年	個人蔵	
G62	栗原 (他)	KURIHARA Gyokuyō	芳名録第1巻	Visitors' book Volume 1	明治16年-大正11年	1883-1922	大正 8 年-9 年	長崎県立長崎図書館蔵	
G63	廣津 藤吉	TOUKICHI Hirotsu	廣津藤吉収集栗原玉葉関係資料	Kurihara Gyokuyō related materials collected by Hirotsu Tōkichi	明治 4 年-昭和35年	1871-1960	明治-昭和	梅光学院大学蔵	
G71			林源吉宛栗原玉葉死亡通知電報	Telegram announcing the death of Kurihara Gyokuyō			大正11年	個人蔵	
G72	林 源吉	GENKICHI Hayashi	墓碑スケッチ	Reproduction of Kurihara Gyokuyō's tombstone			大正12年	個人蔵	
G89	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	桜散る頃	When Cherry Blossoms Fall	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	竹久夢二美術館蔵	
G100			栗原玉葉旧蔵着物及び帯	Kimono and obi possessed by Kurihara Gyokuyō			明治-大正	個人蔵	
G101	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	雑画画卷	Collection of miscellaneous pictures	明治16年-大正11年	1883-1922	明治-大正	個人蔵	
G102	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	桜花流水図 屏風	Folding screen with cherry blossoms and a stream	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G103	栗原 玉葉	KURIHARA Gyokuyō	たんぽぽと少女 (画帖はがし)	Dandelion and a Girl (from a picture album)	明治16年-大正11年	1883-1922	大正	個人蔵	
G104			栗原玉葉告別式開催通知書	Kurihara Gyokuyō's memorial service announcement			大正11年	個人蔵	

特集展示「美人画」との格闘 展示リスト

No	作家名		作品名		生没年	制作年	所蔵
1	作者不詳		縄暖簾図屏風	Folding screen depicting rope curt		江戸時代	個人蔵
2	宮川長春	MIYAGAWA Chōshun	風俗図屏風	Folding screen depicting manners and customs	1682～1752頃	享保年間	個人蔵
3	葛飾応為	KATSUSHIKA Ōi	河畔美人図	Beauty Standing on a Riverside	生没年未詳	江戸後期	個人蔵
4	三島上龍	MIHATA Jōryū	美人納涼図	Beauty Enjoying the Cool of the Evening	生没年未詳	天保年間	個人蔵
5	山本若麟	YAMAMOTO Jakurin	婦人絵像	Portrait of a Lady	1721～1801	江戸後期	当館蔵
6	狩野芳崖	KANŌ Hōgai	隣姫像	Rei-hime	1828～1888	安政7年(1860)	下関市立美術館蔵
7	大久保玉珉	ŌKUBO Gyokumin	観桜図	Cherry-blossom Viewing	1871～1946	明治～昭和	個人蔵
8	栗原玉葉	KURIHARA Gyokuyō	たんぽぽ	Dandelion	1883-1922	大正	(公財)両備文化振興財団夢二郷土美術館蔵
9	寺崎廣業	TERASAKI Kōgyō	美人対鏡図	Beauty Looking Into a Mirror	1866～1919	大正5年(1921)	個人蔵
10	松岡映丘	MATSUOKA Eikyū	千草の丘	The Hill of Grass	1881～1938	大正15年(1926)	個人蔵
11	上村松園	UEMURA Shōen	鴛鴦髻	"Mandarin Duck" Hairstyle	1875～1949	昭和10年(1935)	個人蔵
12	木谷千種	KITANI Chigusa	小春	Koharu	1895～1947	大正	個人蔵
13	島成園	SHIMA Seien	お囃子	Orchestra	1892～1970	昭和2年(1927)	有形指定文化財「井政」蔵
14	島成園	SHIMA Seien	お万の図	Oman	1892～1970	大正5年(1916)	個人蔵
15	岡本更園	OKAMOTO Kōen	西鶴のお夏	Onatsu in IHARA Saikaku's literature	1895～没年未詳	大正5年(1916)	個人蔵
16	立石春美	TATEISHI Harumi	待春	Waiting for Spring	1908～1994	昭和	個人蔵
17	大林千萬樹	ŌBAYASHI Chimaki	両国橋納涼美人図	Beauty Enjoying the Cool on Ryōgoku Bridge	1887～1959	大正～昭和	個人蔵
18	谷角日沙春	TANIKADO Hisaharu	美人図	Beauty	1893～1971	昭和	個人蔵
19	谷角日沙春	TANIKADO Hisaharu	梅に美人図	Beauty in plum	1893～1971	昭和20～40年頃	個人蔵



# 5. 展示図面



世界美人画の

栗原玉葉、  
夢二、  
松園…

新章  
Neo  
Japan  
Beauty

12月12日(水)～12月20日(水)

長崎歴史文化博物館

本展覧会は、長崎歴史文化博物館の所蔵品を中心に、国内外の美術館・博物館から借入した作品を展示します。長崎歴史文化博物館の所蔵品は、長崎の歴史と文化を伝える重要な資料であり、本展覧会を通じて多くの方々に紹介したいと思います。

## 2 常設展

### 【長崎歴史文化博物館】

常設展示は歴史文化展示ゾーン、長崎奉行所ゾーンからなる。2ヶ月ごとに展示替えを行い、季節やテーマに沿った資料展示をおこなった。

### ○歴史文化展示ゾーン

#### 1. 展示構成

- (1) 西洋との出会い～南蛮貿易とキリスト教～  
長崎開港と朱印船貿易、海外交流の制限をテーマに紹介。16世紀後半が対象。
- (2) 朝鮮との交流～朝鮮通信使と対馬～  
対馬藩を介して展開された日本と朝鮮との外交・貿易を紹介。17世紀前半～19世紀が対象。
- (3) 長崎貿易～唐船・オランダ船と行き交う商品～  
世界中の貿易品が集まった長崎の姿を紹介。17世紀中頃が対象。
- (4) 中国との交流～唐寺と唐人屋敷～  
唐寺や唐人屋敷でおこなわれた中国との文化交流を紹介。17世紀後半が対象。
- (5) 長崎の暮らし～長崎の賑わいと町の仕組み～  
「寛文長崎図屏風」「長崎惣町絵図」「長崎くんち」を中心に、長崎の町を紹介。18世紀が対象。

- (6) 長崎の美術・工芸～交流が生んだ異国趣味～  
流行の発信地長崎、あふれる異国趣味をテーマに、長崎の美術工芸の逸品を紹介。
- (7) オランダとの交流～出島と蘭学～  
長崎出島を窓口として行われた海外との豊かな交流、多方面への影響をテーマに紹介。19世紀が対象。
- (8) 近代化の魁・長崎～長崎発、西洋の知と技～  
近代技術の移入、近代日本の魁をテーマに、海外の窓口として最新の学問や技術、情報が集まった幕末・明治の長崎を紹介。19世紀中頃が対象。

#### 2. 主な展示資料

「南蛮人来朝之図」、「寛永長崎港図」、「狂言袴茶碗」、「唐館図絵巻 石崎融思筆」、「上野彦馬使用 写真機」

### 美術展示室（特集展示室）

#### 花の宴

#### 【展示概要】

長崎独特の漆工品である青貝細工を中心に、春の花々があしらわれた作品を展示・紹介した。

開催期間：平成30年 3月20日(火)～5月20日(日)

総入場者数：11,211人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	花文散提重	長崎青貝細工	江戸後期～明治時代	県美博 Dホ0021
2	酒器台	長崎青貝細工	明治時代	県美博 Dホ0046
3	桜模様菱形三段重	長崎青貝細工	江戸後期～明治時代	県美博 Dホ0025
4	桜模様三段重	長崎青貝細工	江戸後期～明治時代	県美博 Dホ0027
5	花鳥風俗図飾筆筒	長崎青貝細工	江戸後期～明治時代	県美博 Dホ0043
6	長崎青貝細工酒宴盆	長崎青貝細工	明治5年(1872)	市博 漆(日本)68
7	小鳥文小箱	長崎青貝細工	江戸後期～明治時代	県美博 Dホ0055
8	鶴文長手箱	長崎青貝細工	江戸後期～明治時代	県美博 Dホ0033
9	花鳥文文房箱	長崎青貝細工	江戸後期～明治時代	県美博 Dホ0057
10	花卉屏風(左隻)	張秋穀	江戸時代中期	県美博 A1イ0003
11	春夏秋冬図のうち秋図	横瀬唵松	江戸時代後期	県美博 A1イ0125
12	春夏秋冬図のうち夏図	横瀬唵松	江戸時代後期	県美博 A1イ0125
13	藤花図	鶴亭	江戸時代中期	県美博 A1イ0139
14	桜紅葉図	木下逸雲	江戸時代後期	市博 絵(長崎)31-1,2
15	大キャビネット	長崎青貝細工	江戸時代後期	県美博 Dホ0006
16	堆朱花鳥文筆筒	長崎青貝細工	江戸時代後期	県美博 Dホ0037

## 大地の肖像

### 【展示概要】

古来より人々は、自らの眼前に広がる光景や空想の世界を様々な媒体のなかに創造しようと試みてきた。本展では、様々な形態に描かれた江戸時代の空間描写に着目する特集展示。諸国の文化が流入していくなかで生まれた多種多様な大地像を展覧した。

開催期間：平成30年5月22日(火)～6月27日(水)

総入場者数：8,902人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	四都図屏風、世界図屏風		江戸時代初期	市博 複製55-1、2
2	地球図		江戸時代	市博 図160-2
3	渾天儀		江戸時代	市博 天文学9
4	世界地図皿		江戸時代	県美博 D/a0025
5	視眼鏡		江戸時代	県美博 Fイ0052
6	眼鏡絵		江戸時代	県美博 A3ニ0011、12
7	長崎風景眼鏡絵		江戸時代	県美博 A2/a0049
8	瀬戸内海地図屏風		江戸時代	県美博 A1イ0004
9	日本八景雲仙嶽交通図絵	吉田初三郎	昭和2年(1927)	県書 18K 1619
10	景勝の長崎	吉田初三郎	昭和9年(1934)	県書 18K 1620
11	長崎市鳥瞰図	吉田初三郎	昭和9年頃	市博 絵55
12	沿海地図	伊能忠敬原図、峰源助写	文化元年(1804)	市博 図173

## 潜伏キリシタンと明治維新

### 【展示概要】

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界文化遺産への登録を祝し、また明治維新150年を記念し、禁教下の潜伏キリシタンの歴史について紹介した。特に、幕末維新の「浦上四番崩れ」を中心に、主に館蔵の文献資料をもとに解説を試みた。

開催期間：平成30年 6月30日(土)～9月2日(日)

総入場者数：10,315人



No	資料名	作者名	制作年代	所蔵先/館蔵資料番号
<b>1. 禁教と潜伏の時代</b>				
1	日本遣使紀行	モンタヌス	寛延3年(1750)	県書 2 29
2	日本殉教精華	カルディム	寛永3年(1646)	県書 2 329
3	長崎夜話草	西川如見	享保5年(1720)	県書 13 33-1
4	シンモンス後家お春文		(近世初期)	県書 へ13 62
5	顕偽録	沢野忠庵	寛永13年(1636)	県書 11 4-2
6	キリシタン制札		正徳元年(1711)	市博歴史資料 法制2
7	日本(踏絵の図)	シーボルト	1832～1882	県書 2 182-1 1
8	八幡町邪宗門ころひ宗旨改帳		元禄2年(1689)～宝永6年	県書 11 68-4 1～16
9	犯科帳 56(40.浦上村異宗信仰の疑、山王寺石仏無届建立一件)		寛政2年(1790)	県書 B) 14 1-1 56
10	乍恐奉願上口上書		寛政2年(1790)	県書 B) 11 171-1 7
11	長崎番所絵図			県書 B) 3 301-2
<b>2. 信徒発見から浦上四番崩れへ</b>				
12	日本聖人鮮血遺書	ヴィリヨン	明治11年(1878)	県書 11 16-2
13	探索書		慶応3年(1867)	県書 B) 11 19-1
14	邪宗門之儀ニ付内密申上候書付		慶応3年(1867)～同4年(1868)	県書 B) 11 22-1
15	異宗一件書類		慶応3年(1867)	県書 B) 11 23-1
16	浦上村異宗信仰致候者名前書		慶応3年(1867)	県書 B) 11 53-1
17	異宗一件入牢之者名前		慶応3年(1867)	県書 B) 11 33-1
18	異宗信仰之もの改心証文		慶応3年(1867)	県書 B) 11 25-2 1
19	キリシタン制札		慶応4年(1868)	市博歴史資料 法制1
20	邪宗門制札掲示ノ事(6/30～7/19展示)		慶応4年(1868)	県書 11 162-1
21	閏四月十七日太政官代より御呼出にて被相渡候御書付写(6/30～7/19展示)		慶応4年(1868)	県書 11 13-2
22	牢面桶(7/21～9/2展示)			長崎純心大学博物館蔵
23	サダ女覚書(7/21～9/2展示)			長崎純心大学博物館蔵
24	守山甚三郎デスマスク(7/21～9/2展示)			長崎純心大学博物館蔵
<b>3. 信徒たちの、その後</b>				
25	第弐号甲第二十号		(明治初年)	県書 B) 11 27-1 20
26	明治六年 浦上村異宗徒仮小屋取立入費帳		明治6年(1873)	県書 11 149-2
27	異宗一件金銭配当請証文留		明治6年(1873)	県書 11 152-1
28	明治三十三年中 第一課事務簿 社寺ノ部 神仏道以外ノ宗教ニ関スル届		明治33年(1900)	県書 11 377 3



## くんち三八四年展

### 【展示概要】

平成30年に384年を迎えた長崎くんち。新収蔵資料となった諏訪祭礼図屏風（富貴楼旧蔵）のほか、同年の踊町ゆかりの資料などを紹介した。

開催期間：平成30年9月5日(水)～10月14日(日)

総入場者数：10,622人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	長崎諏訪神社祭礼図屏風(富貴楼旧蔵)	-	-	長崎市新収蔵資料
2	寄合町傘鉾垂	-	文政6年(1823)	市博 くんち18
3	諏訪祭礼図	-	江戸時代中期	市博 絵(長崎)135
4	万屋町鯨の潮吹き船頭の衣装	-	-	市博 くんち47-1
5	金糸龍刺繍くんち衣裳	-	-	市博 くんち32-1.2
6	刺繍入獅子舞唐子衣裳	-	-	市博 くんち23
7	長崎古今集覧名勝圖繪稿本	石崎融思	天保12年(1841)	市博 絵(長崎)142
8	御神事踊笠鉾番組	-	明治26年(1893)	市博 くんち2
9	みゆきの先とも	本多鉄太郎画	明治14年(1881)	市博 くんち3
10	傘鉾絵巻	-	明治17年(1884)頃	個人蔵
11	長崎市踊惣町諏訪神事笠鉾 明治14年～同20年	米倉利三郎／著	明治14年～(1881～)	県書 チ11 34
12	長崎諏訪神社大祭式行列の図	長谷川勲之助	明治12年(1879年)	県美博 A3口0108
13	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十四年十月】長崎八百屋町の傘鉾	-	明治44年(1911)	県美博 Fイ0216-59
14	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十四年十月】長崎八百屋町の(曳き団尻)	-	明治44年(1911)	県美博 Fイ0216-63
15	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十四年十月】長崎伊勢町の傘鉾	-	明治44年(1911)	県美博 Fイ0216-62
16	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十四年十月】長崎伊勢町の(剣舞)	-	明治44年(1911)	県美博 Fイ0216-66
17	絵葉書・炉粕町傘鉾	-	-	県美博 Fイ0216-55
18	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十四年十月】長崎炉粕町の本踊(八陣)	-	明治44年(1911)	県美博 Fイ0216-68
19	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十四年十月】長崎恵美須町の傘鉾	-	明治44年(1911)	県美博 Fイ0216-60
20	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十三年十月】長崎諏訪神社大祭御下りの光景	-	明治43年(1910)	県美博 Fイ0216-21
21	長崎諏訪神事 御神輿御還幸	-	昭和2年(1927)	県書 18 1124 56
22	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十四年十月】長崎小川町の(花車の曳物)	-	明治44年(1911)	県美博 Fイ0216-74
23	絵葉書・長崎諏訪神事 小川町奉納踊(お兼さらし)	-	大正15年(1926)	市博 絵葉書(長崎)41
24	絵葉書・長崎諏訪大祭(大黒町)奉納踊唐人船	-	-	指定なし 絵葉書(長崎)437



25	絵葉書・長崎諏訪神事 大黒町奉納傘鉾	-	大正14年 (1925)	市博 絵葉書 (長崎) 122
26	唐人船写真 駅前町 船頭衣装	-	昭和28年 (1953) 頃	長崎市平成26年度収蔵資料
27	Nippon 6	シーボルト	-	県書 2 183 6
28	長崎諏訪神事 樺島町 傘鉾	-	大正11年 (1922)	県書 18 1124 36
29	長崎諏訪祭事 第四番 樺島町奉納踊 (コッコデショ)	-	大正11年 (1922)	県書 18 1217 20
30	出島町神事奉納踊阿蘭陀船長崎入津行列絵巻	甲斐宗平	昭和36年 (1961) 頃	市博 くんち5
31	長崎諏訪神事 本古川町奉納 傘鉾	-	大正 7 年 (1918)	県書 18 1124 22
32	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十三年十月】本古川町三社艦	-	明治43年 (1910)	県美博 Fイ0216-5
33	本古川町踊子写真 大正 7 年	みやこ写真館 (長崎・本古川町) / 撮影	大正 7 年 (1918)	県書 3 38-1
34	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十三年十月】長崎東古川町傘鉾	-	明治43年 (1910)	県美博 Fイ0216-52
35	絵葉書・長崎諏訪神事 東古川町奉納踊 (川船)	-	大正頃か	市博 絵葉書 (長崎) 59
36	絵葉書・長崎諏訪神社大祭傘鉾 (東古川町)	-	大正 7 年 (1918)	市博 絵葉書 (長崎) 1339
37	長崎祭礼紺屋町引物図	林基春	明治30年 (1897)	市博 版 (長崎) 32
38	絵葉書・長崎諏訪神事 紺屋町奉納傘鉾	-	大正15年 (1926)	市博 絵葉書 (長崎) 101
39	紺屋町川舟写真	日之出写真館 (長崎・麴屋町) / 撮影	大正頃か	県書 3 68-2
40	絵葉書・【長崎諏訪神社大祭記念 明治四十四年十月】長崎紺屋町の踊 (三人仕丁)	-	明治44年 (1911)	県美博 Fイ0216-73
41	長崎諏訪神事 第四番 本紺屋町奉納踊 春の駒	-	昭和 2 年 (1927)	県書 18 1124 52

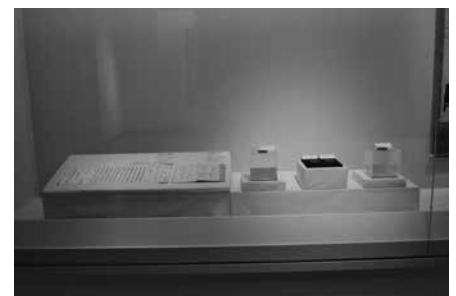
## 河村若芝—長崎「若」の系譜—

### 【展示概要】

黄檗僧逸然性融に学び、中国から伝わった絵画をいち早く身につけた若芝と、若芝に師事した上野若元とその一族たちの活躍を、絵画資料と若芝鏝の系譜に分けてそれぞれ紹介した。

開催期間：平成30年10月16日(火)～12月 2日(日)

総入場者数：10,312人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号/備考
1	白衣大士観瀑図	逸然性融 画・木庵性瑠 賛	寛文 5 年 (1665) 賛	市博 絵 (長崎) 156
2	芦葉達磨図	逸然性融 画・木庵性瑠 賛	天和 2 年 (1682) 賛	県美博 A1口0001
3	芦葉達磨図	河村若芝 画・隠元隆琦 賛	寛文12年 (1672) 賛	県美博 A1イ0068
4	豊干之図	河村若芝	江戸時代前期	県美博 A1イ0060
5	布袋渡河図	河村若芝	貞享 3 年 (1686)	市博 絵 (長崎) 69
6	布袋図	河村若芝	江戸時代前期	市博 絵 (長崎) 56
7	梅図	華山若芝	江戸時代前期	市博 絵 (長崎) 70
8	渡唐天神図	若芝一山 画・謙光寂泰 賛	江戸時代前期	市博 絵 (長崎) 71

9	水呑虎図	山本若麟	江戸時代中期	県美博 A1イ0138
10	睡虎図	山本若麟	江戸時代中期	県美博 A1イ0167
11	臨済大師像	上野若元	江戸時代前期	興福寺所蔵
12	雪中双鶴図	山本若麟	江戸時代中期	県美博 A1イ0022
13	松竹梅双鶴図	上野若元	江戸時代前期	県美博 A1イ0035
14	見龍上人画像	上野若元	江戸時代前期	市博 画像(長崎)5
15	龍虎図	牛島若融	文化8年(1811)	市博 絵(長崎)455-12
16	水墨傳彩山水図	牛島若融	寛政5年(1793)	県美博 A1イ0090
17	黄檗僧絵像	上野若瑞	江戸時代後期	市博 画像(黄檗)4
18	若芝鏝(山水)	若芝喜左衛門	江戸時代前期	県美博 Dイ0025-1,2
19	雲龍鉄象眼鏝	若芝是高	江戸時代後期	市博 金工(日本)31
20	鏝 崎陽山人若芝(山水)	若芝是幸	江戸時代中期	県美博 Dイ0003
21	唐伝若芝鏝細工系図(写本)	永見和三郎若芝是高	原本:江戸時代後期	県書 へ18 53(渡辺文庫)
22	若芝細工之儀ニ付御銀拝借願	永見達左衛門	文政8年(1825)	県書 ト14 496(藤文庫)

## 美人画との格闘

### 【展示概要】

本展は、江戸期から昭和期にかけての女性像を展覧することにより、その変遷と時代ごとの特徴を考えていくもの。「美人画」という一種卑近なジャンルのなかで、かつての日本画家たちがどのような試行錯誤を繰り返していったのか、実際の作例とともに振り返った。

開催期間：平成30年12月5日(水)～  
平成31年1月20日(日)

総入場者数：7,512人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号/備考
1	縄暖簾図屏風		江戸時代	個人蔵
2	風俗図屏風	宮川長春	享保年間	個人蔵
3	河畔美人図	葛飾応為	江戸時代	個人蔵
4	美人納涼図	三島上龍	江戸時代	個人蔵
5	婦人絵像	山本若麟	江戸時代	市博 画像(長崎)24
6	鱗姫像	狩野芳崖	安政7年(1860)	下関市立美術館蔵
7	観桜図	大久保玉珉	大正時代	個人蔵
8	たんぽゝ	栗原玉葉	江戸時代	(公財) 両備文化振興財団夢二郷土美術館蔵
9	美人対鏡図	寺崎廣業	大正5年(1916)	個人蔵
10	千草の丘	松岡映丘	大正15年(1926)	個人蔵
11	鴛鴦齋	上村松園	昭和10年(1935)	個人蔵
12	小春	木谷千種	大正時代	個人蔵
13	お囃子	島成園	昭和2年(1927)	有形指定文化財「井政」蔵
14	お万の図	島成園	大正5年(1916)	個人蔵
15	西鶴のお夏	岡本更園	大正5年(1916)	個人蔵
16	待春	立石春美	昭和9年頃	個人蔵
17	両国橋納涼美人図	大林千萬樹	大正時代	個人蔵

18	美人図	谷角日沙春	昭和時代	個人蔵
19	梅に美人図	谷角日沙春	昭和時代	個人蔵

朝鮮通信使に関する記録 ユネスコ「世界の記憶」  
登録1周年記念  
特集展示「世界の記憶－朝鮮通信使－」

**【展示概要】**

日韓両国に残る朝鮮通信使に関する記録がユネスコ「世界の記憶」に登録されて1周年になるのを記念して開催した特集展示。長崎県や韓国に残る登録資料、周辺地域に残された朝鮮通信使の文化交流の記録を中心に、交流の諸相を紹介した。

開催期間：平成31年1月23日(水)～3月17日(日)  
総入場者数：6,500人

主催：長崎県 長崎歴史文化博物館  
特別協力：釜山博物館  
後援：駐福岡大韓民国総領事館、釜山文化財団、長崎県日韓親善協会、NPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会、長崎市、対馬市、壱岐市、長崎県教育委員会、長崎市教育委員会、長崎新聞社、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、共同通信社長崎支局、KTNテレビ長崎、NIB長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、長崎ケーブルメディア、エフエム長崎

開会式・内覧会  
日時：1月23日(水)  
開会式 10:00～  
内覧会 10:30～11:00  
場所：長崎歴史文化博物館1階ホール  
参加者：110名

**関連事業**

**【関連講座】**

(1)「世界の記憶、朝鮮通信使 ～東アジアの平和を求めて～」  
日時：2月3日(日)14:00～15:30  
講師：仲尾宏氏(京都造形芸術大学客員教授)  
場所：1階ホール  
参加者：80名

(2)「朝鮮通信使絵巻を読み解く」/「朝鮮通信使展の見どころ」

日時：2月9日(土)14:00～15:30  
講師：山口華代氏(長崎県教育庁学芸文化課主任学芸員)/矢田純子(当館研究員)  
場所：1階ホール  
参加者：80名

(3)「朝鮮通信使が見た庶民芸能」

日時：3月16日(土)13:00～14:00  
講師：田代和生氏(慶應義塾大学名誉教授)  
場所：1階ホール  
参加者：84名

**【写真展】**

「韓国&朝鮮通信使の道 仁位孝雄 写真展」  
日時：1月23日(水)～2月3日(日)  
場所：1階エントランス



No	資料名	作者名	制作年代	所蔵	備考
<b>プロローグ 江戸時代の人々と朝鮮通信使</b>					
1	朝鮮人来聘行列	北尾雪坑斎	宝暦2年(1753)	長崎歴史文化博物館	県書13 5510
2	朝鮮人来朝物語	菊屋七郎兵衛板	延享5年(1749)	長崎歴史文化博物館	市博 230-2
3	朝鮮人来朝大行列略図	松雲堂板	文化8年(1811)以降	松原一征氏	
<b>朝鮮通信使の往来～描かれた朝鮮通信使～</b>					
4	宗氏家譜	作者不詳	貞享3年(1686)識	長崎歴史文化博物館	県書 13 50-2 1
5	書契1811年朝鮮国礼曹参議 金履載書契	金履載	1811年	松原一征氏	対馬市指定有形文化財
6	朝鮮国信使絵巻(上下巻) *複製	作者不詳	江戸時代	対馬市	原本 長崎県立対馬歴史民俗資料館
7	正徳元年朝鮮通信使行列絵巻 正徳元辛卯年朝鮮信使行列	対馬藩	正徳元年(1711)以降	福岡市博物館	
8	正徳元年朝鮮通信使行列絵巻 正徳元辛卯年朝鮮信使登城行列	対馬藩	正徳元年(1711)以降	福岡市博物館	
9	朝鮮国信使絵巻(文化度) *複製	作者不詳	文化8年(1811)以降	対馬市	原本 長崎県立対馬歴史民俗資料館
10	朝鮮人行列	旧広島藩士川本家伝来	文化8年(1811)以降	坂田家	
<b>朝鮮通信使の来日・通信使の迎接</b>					
11	御国向朝鮮人来聘記 卷之二	福岡藩	正徳元年(1711)	福岡県立図書館	前期展示
12	朝鮮人来聘記二	福岡藩	寛延元年(1748)	福岡県立図書館	前期展示
13	官人来朝相島定番衆記録	福岡藩	天和2年(1682)	福岡県立図書館	前期展示
14	朝鮮人帰国之記録 卷之四	福岡藩	正徳元年(1711)	福岡県立図書館	前期展示
後期1	朝鮮人来聘記八 問合之部	福岡藩	享保4年(1719)	福岡県立図書館	後期展示
後期2	朝鮮人来聘記一	福岡藩	寛延元年(1748)	福岡県立図書館	後期展示
後期3	江戸向朝鮮人帰国記 卷之三	福岡藩	正徳元年～2年(1711～12)	福岡県立図書館	後期展示
後期4	朝鮮人帰国記一	福岡藩	享保4年(1719)	福岡県立図書館	後期展示
後期5	朝鮮人帰国記二	福岡藩	享保4年(1719)	福岡県立図書館	後期展示
-	元禄対馬国絵図			長崎県立対馬歴史民俗博物館	パネル
-	壱岐国絵図 正保年中			長崎歴史文化博物館	パネル
-	藍嶋図			岩国徴古館	パネル
-	朝鮮人来朝覚備前御馳走船行列図			松濤園 御馳走一番館(呉市下蒲刈町)	パネル
15	朝鮮通信使迎接所絵図	作者不詳	江戸時代	壱岐市	壱岐市指定有形文化財
16	朝鮮人来聘記三	福岡藩	寛延元年(1748)	福岡県立図書館	
17	朝鮮人来帰所々節方記録	福岡藩	天和2年(1682)	福岡県立図書館	
18	七五三盛付繰出順之絵図 *複製	作者不詳	19世紀	対馬市	原本 長崎県立対馬歴史民俗資料館
-	七五三膳他 復元模型写真			松濤園 御馳走一番館(呉市下蒲刈町)	パネル
20	江戸城内応接図屏風	作者不詳	江戸時代後期	釜山博物館	
<b>文化交流の諸相</b>					
21	鷹図 *複製	李義養	時期未詳	釜山博物館	
22	墨梅図 *複製	卞璞	宝暦14年(1764)	釜山博物館	
23	山水図 *複製	李時訥	19世紀	釜山博物館	
24	山水図 *複製	李義養	文化8年(1811)	釜山博物館	
25	花鳥図 *複製	卞持漢	19世紀	釜山博物館	
26	石蘭図 *複製	金有聲	18世紀	釜山博物館	
-	義軒・成夢良筆行書	成夢良 他	18世紀	釜山博物館	パネル
-	秦東益筆行書 秦東益	秦東益	19世紀	釜山博物館	
27	馬上才図巻(朝鮮人曲馬図)	作者不詳	時期未詳	松原一征氏	対馬市指定有形文化財
<b>エピソード 朝鮮との交流と雨森芳洲</b>					
-	雨森芳洲肖像画像			芳洲会	パネル
28	正徳元年朝鮮通信使行列絵巻 正徳元辛卯年朝鮮信使道中行列	対馬藩	正徳元年(1711)以降	福岡市博物館	
29	詞「山櫻抱石云々」 雨森芳洲 掛幅	雨森芳洲	元文4年(1739)	長崎歴史文化博物館	県美博 Cイ0106

30	雨森芳洲筆「吉祥善事」	雨森芳洲	延享元年（1745）頃	松原一征氏	
31	雨森芳洲筆「池塘生春草」	雨森芳洲	時期未詳	松原一征氏	
32	雨森芳洲筆 漢詩	雨森芳洲	延享2年（1746）頃	松原一征氏	
33	交隣提醒 信使停止覚書 全 雨森芳洲 冊子	雨森芳洲	享保13年（1728）	長崎歴史文化博物館	県書 13K 5811
34	和交覚書 上・下巻	作者不詳	時期未詳	松原一征氏	2巻
35	交隣須知	外務省蔵板	明治16年（1883）再刊	福岡市博物館	4巻

## キリシタン関連展示

### 【展示概要】

浦上村のキリスト教徒から没収され、長崎奉行所宗門蔵に保管されていたキリシタン関係資料（東京国立博物館所蔵）を紹介。

### 期間(平成30年度)

第1回：平成30年4月17日(火)～5月16日(水)  
 第2回：平成30年5月22日(火)～6月17日(日)  
 第3回：平成30年6月22日(金)～7月16日(月・祝)  
 第4回：平成30年7月21日(土)～8月19日(日)  
 第5回：平成30年8月24日(金)～9月10日(月)  
 第6回：平成30年9月15日(土)～10月14日(日)

第7回：平成30年10月20日(土)～11月18日(日)  
 第8回：平成30年11月23日(金)～12月16日(日)  
 第9回：平成30年12月22日(土)～31年1月20日(日)  
 第10回：平成31年1月25日(金)～2月17日(日)  
 第11回：平成31年2月22日(金)～3月14日(木)  
 第12回：平成31年3月20日(水)～4月4日(木)

No	資料名	個数	資料番号	備考
<b>第1回</b>				
1	小天使像	1体	C-592	重要文化財
2	マリア観音像	1体	C-601	重要文化財
3	観音菩薩坐像	1体	C-638	重要文化財
4	真鍮踏絵 聖母子像（ロザリオの聖母）	1点	C-721	重要文化財
5	ロザリオ	1連	C-746	
6	十字架	1点	C-857	
7	十字架	1点	C-895	
8	メダイ	1点	C-914	重要文化財
9	メダイ	1点	C-925	
10	メダイ	1点	C-939	
<b>第2回</b>				
1	マリア観音像	1体	C-601	重要文化財
2	観音菩薩坐像	1体	C-638	重要文化財
3	十一面観音菩薩立像	1体	C-665	重要文化財
4	真鍮踏絵 聖母子像（ロザリオの聖母）	1点	C-721	重要文化財
5	ロザリオ	1連	C-749	重要文化財
6	十字架	1点	C-857	
7	十字架	1点	C-895	
8	メダイ	1点	C-925	
9	メダイ	1点	C-939	
<b>第3回</b>				
1	マリア観音像	1体	C-602	重要文化財
2	マリア観音像	1体	C-630	重要文化財
3	聖女像	1点	C-694	重要文化財
4	板踏絵 キリスト像（エッケ・ホモ）	1点	C-715	重要文化財
5	真鍮踏絵 キリスト像（ピエタ）	1点	C-720	重要文化財
6	ロザリオ	1連	C-827	重要文化財



7	十字架	1点	C-911	
8	メダイ	1点	C-921	
9	メダイ	1点	C-924	
10	メダイ	1点	C-959	
<b>第4回</b>				
1	マリア観音像	1体	C-602	重要文化財
2	マリア観音像	1体	C-630	重要文化財
3	人物像	1体	C-672	重要文化財
4	真鍮踏絵 キリスト像 (ピエタ)	1点	C-720	重要文化財
5	ロザリオ	1連	C-765	重要文化財
6	十字架	1点	C-911	
7	メダイ	1点	C-921	
8	メダイ	1点	C-924	
9	メダイ	1点	C-959	
<b>第5回</b>				
1	マリア観音像	1体	C-600	重要文化財
2	観音菩薩坐像	1体	C-642	重要文化財
3	羅漢坐像	1体	C-666	重要文化財
4	板踏絵 無原罪の聖母	1点	C-711	重要文化財
5	十字架	1点	C-896	
6	十字架	1点	C-912	
7	メダイ	1点	C-962	
8	メダイ	1点	C-1062-2	
9	ロザリオ残欠	1連	C-1083-4	重要文化財
<b>第6回</b>				
1	マリア観音像	1体	C-600	重要文化財
2	観音菩薩坐像	1体	C-642	重要文化財
3	羅漢坐像	1体	C-666	重要文化財
4	キリスト像	1体	C-688	重要文化財
5	ロザリオ	1連	C-776	重要文化財
6	十字架	1点	C-896	
7	十字架	1点	C-912	
8	メダイ	1点	C-962	
9	守裂	1点	C-1001-10	重要文化財
10	メダイ	1点	C-1062-2	
<b>第7回</b>				
1	小天使像	1体	C-592	重要文化財
2	マリア観音像	1体	C-604	重要文化財
3	菩薩坐像	1体	C-689	重要文化財
4	ロザリオ	1連	C-815	重要文化財
5	十字架	1点	C-898	
6	メダイ	1点	C-917	
7	貨幣	1点	C-994	重要文化財
8	巾着	1点	C-1002	重要文化財
9	板踏絵 聖母子像 (ロザリオの聖母)	1点	C-1005	重要文化財
<b>第8回</b>				
1	マリア観音像	1体	C-604	重要文化財
2	観音菩薩坐像	1体	C-643	重要文化財
3	菩薩坐像	1体	C-689	重要文化財
4	ロザリオ	1連	C-819	
5	十字架	1点	C-898	
6	メダイ	1点	C-917	
7	貨幣	1点	C-994	重要文化財
8	板踏絵 聖母子像 (ロザリオの聖母)	1点	C-1005	重要文化財
9	守裂残欠	1点	C-1084-22	重要文化財

第9回				
1	マリア観音像	1体	C-608	重要文化財
2	マリア観音像	1体	C-628	重要文化財
3	観音菩薩坐像	1体	C-650	重要文化財
4	十字架	1点	C-892	
5	十字架	1点	C-906	
6	真鍮踏絵 キリスト像（十字架上のキリスト）	1点	C-1010	重要文化財
7	メダイ		C-1040	
8	メダイ	1点	C-1062-1	
9	守裂残欠	1点	C-1084-24	重要文化財
第10回				
1	マリア観音像	1体	C-608	重要文化財
2	マリア観音像	1体	C-628	重要文化財
3	ロザリオ	1連	C-826	重要文化財
4	ロザリオ	1連	C-833	重要文化財
5	十字架	1点	C-892	
6	十字架	1点	C-906	
7	真鍮踏絵 キリスト像（十字架上のキリスト）	1点	C-1010	重要文化財
8	メダイ		C-1040	
9	守裂残欠	1点	C-1084-26	重要文化財
10	守裂残欠	1点	C-1084-39	重要文化財
第11回				
1	聖母子像	1体	C-591	重要文化財
2	マリア観音像	1体	C-620	重要文化財
3	真鍮踏絵 キリスト像（エッケ・ホモ）	1点	C-727	重要文化財
4	ロザリオ	1連	C-773	重要文化財
5	十字架	1点	C-859	
6	十字架	1点	C-879	
7	メダイ	1点	C-926	
8	遺物函	1点	C-996	重要文化財
9	ロザリオ残欠	1連	C-1070	
10	守裂残欠	1点	C-1084-28	重要文化財
第12回				
1	キリスト像	1体	C-589	重要文化財
2	観音菩薩坐像	1体	C-654	重要文化財
3	真鍮踏絵 キリスト像（エッケ・ホモ）	1点	C-727	重要文化財
4	ロザリオ	1連	C-832	重要文化財
5	十字架	1点	C-894	
6	十字架	1点	C-910	
7	メダイ	1点	C-930	
8	守裂	1点	C-1001-2	重要文化財
9	ロザリオ	1連	C-1082	重要文化財
10	守裂残欠	1点	C-1084-20	重要文化財

## トピック展示

### Carp!ー鯉の滝のぼりー

#### 【展示概要】

端午の節句の時期に合わせて、立身出世の象徴である鯉をモチーフとした長崎の美術工芸品を展示。

開催期間：平成30年3月20日(火)～5月20日(日)

総入場者数：14,014人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	鯉仙人図	勝野范古	江戸時代中期	市博 絵(長崎) 386
2	鯉図	広渡湖秀	江戸時代後期	県美博 A1イ0083
3	双鯉図	広渡湖秀画、周壬祿賛	江戸時代後期	市博 絵(長崎) 116
4	染付鯉形花生	三川内焼	明治時代	県美博 Dハa0566
5	鯉形香炉	伝 亀女作	江戸時代後期	県美博 Dロ0001

### 写真発祥地・長崎～上野彦馬と写真術～

#### 【展示概要】

企画展「写真発祥地の原風景・長崎」の開催に合わせ、日本写真術の開祖の一人とされる上野彦馬を関連史料から紹介した。

開催期間：平成30年4月17日(火)～7月16日(月)

総入場者数：23,420人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	上野彦馬先生肖像 擦筆	不明	—	県書 3 135-2
2	肖像写真(上野彦馬)	不明(上野撮影局か)	—	市博 前期 G16 (~6月17日)
3	肖像写真(上野彦馬、トリック)	不明(上野撮影局か)	—	市博 前期 G15 (~6月17日)
4	集合写真(上野彦馬氏一族)	上野撮影局	1870年(明治3)	県書 前期 18 7 (~6月17日)
5	集合写真(上野彦馬他家族) 複写		明治中期	市博 後期 E50 (6月19日～)
6	肖像写真(上野彦馬、トリック)	上野彦馬撮影局	—	市博 後期 H203 (6月19日～)
7	上野彦馬夫妻	上野撮影局(長崎市)	明治30～31年台紙	市博 後期 H92 (6月19日～)
8	上野彦馬氏邸写真	上野彦馬	—	県書 後期 18 38-36-1 (6月19日～)

### 真を写すーくらべてみよう長崎の肖像画ー

#### 【展示概要】

企画展「写真発祥地の原風景 長崎」に合わせて、江戸時代に長崎で多く描かれた肖像画を展示した。黄檗僧の頂相や、先祖を描く御絵像、そして日本へやって来た中国人たちが描かせた真容図など、長崎独特の肖像画文化を通して、中国との交流の様子を紹介。

開催期間：平成30年5月22日(火)～7月16日(月)

総入場者数：13,793人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	虎溪禪師画像	狩野洞学画・虎溪元嘯自題	享保5年(1720)	市博 画像(黄檗)14
2	隠元禪師画像	喜多元規画・蒲庵浄英題	寛政5年(1793)	市博 画像(黄檗)9
3	僧侶画像	喜多道矩画	江戸時代前期	市博 画像(日本)2
4	二世道栄君御絵像	画家不詳・道本寂伝題	江戸時代前期	市博 画像(長崎)39
5	初祖林公琰府君御絵像	画家不詳	江戸時代前期	市博 画像(長崎)38
6	開祖林公琰一官絵像	画家不詳	江戸時代前期	市博 画像(長崎)37
7	青磁花立(何高材墓地出土品)		中国・清時代	市博 陶(中国)31
8	青磁燭台(何高材墓地出土品)		中国・清時代	市博 陶(中国)32-1,2,3
9	青磁香炉(何高材墓地出土品)		中国・清時代	市博 陶(中国)33
11	清俗紀聞 第六	中川忠英編、石崎融思・安田素教画	寛政10年序(同11年刊)	県書 へ14 651 6(渡辺文庫)

## 墨池清興／逸雲の夏

### 【展示概要】

「墨」をテーマに、黄檗僧大鵬正鯤とその弟子弥峰円基・祖関円密の作品のほか、中国から伝わった文房具を展示した。また、木下逸雲の作品の中から「夏」を題材にした資料と逸雲所用の煎茶器を展示し、中国由来の文人趣味について紹介した。夏休み期間のため、子ども向けキャプションを制作した。



開催期間：平成30年7月18日(水)～9月10日(月)

総入場者数：12,152人

No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	墨竹図(対幅の内一幅)	弥峰円基	江戸時代中期	県美博 A1口0076
2	蝦蟹図	大鵬正鯤	江戸時代中期	市博 絵(黄檗)11
3	墨竹図	祖関円密	江戸時代中期	市博 絵(黄檗)13
4	唐館書房図	大和屋刊	江戸時代後期	市博 版(長崎)20
5	唐物筆箱・唐物堆朱龍彫刻大筆ほか		中国・清時代	市博 漆(外国)5 漆(外国)4 漆(外国)10 漆(外国)11 漆(外国)6 漆(外国)7 墨3 陶(中国)30
6	木下逸雲珍藏煎茶道具	中国・清時代カ	天保14年(1843)5月箱書	県美博 Dチ0081
7	夏景山水図	木下逸雲	江戸時代後期	市博 絵(長崎)340
8	梧桐美人図	木下逸雲	文久2年(1862)	市博 絵(長崎)409
9	蓮塘図	木下逸雲	慶応元年(1865)	市博 絵(長崎)48

## 本木昌造

### 【展示概要】

幕末～明治初期に近代活版印刷の先駆者として活躍した本木昌造を本人自筆の史料も交えながら紹介した。

開催期間：平成30年8月21日(火)～10月14日(日)

総入場者数：16,439人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	秘事新書 慶応4年	本木昌造	慶応4年(1868)	市博 570-1
2	本木昌造肖像	-	-	県書 3 35-2
3	螺状蒸気器機	本木昌造	-	市博 560-2-1 ~3
4	私塾開業願 [明治7年1月]	本木昌造	明治7年(1874)	県書 へ11 37 2
5	(本木昌造活字版の記事)	本木昌造	-	市博 720-1

## 高島秋帆

### 【展示概要】

長崎の町年寄で西洋流砲術の祖として活躍した高島秋帆(1798～1866)の生誕220年を記念し、砲術関係の資料や秋帆の弟子ゆかりの資料などを展示した。



開催期間：平成30年9月12日(水)～11月18日(日)

総入場者数：28,822人

No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	フェートン号図(崎陽録)	-	文化5年(1808)	市博 軍事1
2	文化六年四月二十七日相催候異変之節両家人数訓練見取絵図	-	-	県書 3 28-1
3	高島秋帆画像(模写)	原画・木下逸雲	-	市博 画像16
4	異国船渡来之節御備大意書付	-	文化5年(1808)	県書 ト14 186
5	日記〔自文化5年辰閏6月至11月〕	-	-	県書 ト13 3-2 3
6	〔乍恐口上書〕諸厄利亜語林大成草稿	本木庄左衛門より高嶋四郎兵衛宛	-	県書 へ14 34
7	諸厄利亜語林大成草稿	本木正栄 他訳編	-	市博 840-1
8	荻野流火術秘書	塚田	享和2年(1802)完成	県書 へ16-57-2
9	和蘭砲術書和解(稿本)	本木正栄訳	文化5年(1808)	市博 390-23-1, 2
10	西洋製造諸銃砲絵図	張弛閣	1840年代(天保後期～弘化)	県書 ア16 56
11	高島秋帆徳丸が原砲術訓練図	荒木千洲	天保2年(1841)	県書 3 327
12	猛虎図	高島秋帆	文久1年(1861)	市博 絵(長崎) 187
13	書幅	高島秋帆	元治1年(1864)	市博 書(長崎) 81
14	高島秋帆大砲雛形	-	江戸時代後期	市博 軍事31
15	大木藤十郎使用トンキョ帽	-	天保年間(1830～1844年)	市博 軍事8
16	阿蘭陀渡ランドセル	-	天保年間(1830～1844年)	市博 軍事7
17	西洋伝砲術皆伝状	高島秋帆	嘉永7年(1854)	県書 ア16-38



## 夢二、彦乃、廣業、松園

### 【展示概要】

笠井彦乃（1896～1920）は栗原玉葉の弟子であり、彦乃をきっかけにして玉葉は竹久夢二（1884～1934）とも親交を結んだ。「新章 ジャパンビューティ」の開催にあわせ、玉葉と関係の深い画人の作品を展示した。



開催期間：平成30年12月18日（火）～平成31年1月20日（日）

総入場者数：7,462人

No	資料名	作者名	制作年代	備考
1	高砂の松	寺崎廣業	大正3年（1914）	個人蔵
2	美人観月図	寺崎廣業	大正時代	個人蔵
3	あじさいの女	笠井彦乃	大正5年（1916）	個人蔵
4	灯ともし頃	竹久夢二	大正時代	個人蔵
5	大原女	上村松園、鈴木萬年	明治26年（1893）	個人蔵

## レザノフの来航

### 【展示概要】

1804年（文化1）、ロシアの使節レザノフ来航を対応に当たった商館長や阿蘭陀通詞、来航を目にした者が残した見聞録などから紹介した。

開催期間：平成30年11月20日（火）～平成31年2月17日（日）

総入場者数：17,001人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号／備考
1	ヲロシヤ船入津之図	今見屋版	江戸時代後期	県美博 A3ハ0093 前期（～1月20日）
2	ヲロシヤ人	－	江戸時代後期	県美博 A3ハ0086 前期（～1月20日）
3	魯西亜船入津ヨリ出帆迄記録 文化元年	長崎奉行所／編	江戸時代後期	県書 14 2-3 1 前期（～1月20日）
4	お路しや船風説書 文化元年甲子九月六日	－	文化5年（1808）	県書 セ14 11
5	環海異聞	大槻玄沢	文化4年（1807）	県書 13 153-1 1～2
6	長崎江魯西亜船渡来之節泰西船聞見録控 文化元甲子年	塚本政直／撰	文化5年（1808）	県書 13 578
7	魯西亜本船之図	文錦堂刊	江戸時代後期	市博 版（長崎）22 後期（1月22日～）
8	魯西亜人	版元未詳	江戸時代後期	県美博 A3ハ0056 後期（1月22日～）
9	石橋助左衛門肖像	デ・フィレニューフェ	江戸時代後期	県書 18K 1618 後期（1月22日～）

## 長崎区最後の区長・金井俊行

### 【展示概要】

長崎市制130年となることを記念し、長崎市の前身である長崎区に注目し、最後の区長を務めた金井俊行の功績を関連の文書から取り上げた。

開催期間：平成31年1月22日(火)～3月17日(日)

総入場者数：8,169人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	肖像写真(金井俊行)【パネル】	-	-	市博 G27
2	長崎年表	金井俊行／編	明治21年(1888)	県書 13 60-2 1-1
3	長崎区年報 第1回	長崎区	明治19年(1886)	県書 14 8-7 1
4	長崎水道記事 明治	金井俊行／写	明治22年(1889)	県書 16 1-1 1～3

## 長崎近郊の行楽地・万象園

### 【展示概要】

明治時代、長崎の行楽地とした人気を博した万象園を絵葉書や広告など関係の資料から紹介した。

開催期間：平成31年3月19日(火)～5月19日(日)

総入場者数：12,548人



No	資料名	作者名	制作年代	資料番号
1	道尾温泉万象園図	人澤鼓洲	-	市博 版(長崎) 31
2	一大遊園設立に就き御披露 明治25年12月	古田吉平	明治25年(1892)	県書 へ17 21
3	長崎繁昌記	長崎新聞社／編	-	県書 チ13 19
4	絵葉書・長崎道ノ尾万象園ラヂューウム温泉	長崎為政写真館／撮影	-	県書 18 1124 14
5	絵葉書・長崎中川カルルス桜満開の景	佐藤弘開堂(長崎)刊	-	市博 絵葉書(長崎) 220

## ○長崎奉行所ゾーン

当時の絵図などを基に復元された長崎奉行所立山役所の建物とともに、奉行所の役割と機能、部屋の用途などを模型と映像を用いて解説し、関連資料や出土品とあわせて紹介。

なお、平成30年8月からの奉行所展示室改修工事の開始に先立ち、6月28日(木)に展示資料の撤収作業を行った。また同31年2月13日(水)に、改修工事の終了した展示室で初めて展示作業を行い(東京国立博物館所蔵資料を除いて)、同19日(火)からプレオープンとして公開した。

### 1. 展示構成

#### 長崎奉行所立山役所のあらまし

長崎奉行所の成立や変遷を、絵図面や出土品を通して紹介。

#### 長崎奉行所職務

行政・司法・外交・貿易・軍事全般と、キリシタンや密貿易の取り締まりなど、多岐にわたる職責を担った長崎奉行の職務内容を紹介。

#### 犯科帳の世界

長崎奉行所の判決記録集「犯科帳」の中から、密貿易やくんちなどの行事に際して起こった事件を、わかりやすく紹介。

#### 歴代長崎奉行

127代を数える歴代長崎奉行の業績を、長崎の歴史への足跡とともに紹介。

#### キリシタン関連資料展示

長崎奉行の職務の一つ、キリシタン取締りについて紹介(平成28年1月より特集展示室において踏絵など長崎奉行所宗門蔵に収められていた品々(東京国立博物館所蔵資料)も併せて紹介)。

#### 長崎奉行所立山役所〈再現〉

復元された奉行所の建物を、「大改め」再現展示とともに紹介。

## 2. 主な展示資料 (キリシタン展示)

No	資料名	制作年代	資料番号
1	板踏絵 キリスト像（ピエタ）（複製）	昭和年間	市博 複製12
2	聖母像（親指のマリア）（複製）		東京国立博物館原蔵
3	マリア観音（模造）	昭和年間	県美博 Fイ001
4	マリア観音（模造）	昭和年間	県美博 Fイ002
5	[写真パネル] 原城跡		県世界遺産登録推進課画像提供
6	[写真パネル] 大浦天主堂	1864年竣工	県世界遺産登録推進課画像提供
7	[写真パネル] 天草崎津集落	1935年竣工	県世界遺産登録推進課画像提供©日暮雄一
8	[写真パネル] 頭ヶ島天主堂	1919年竣工	県世界遺産登録推進課画像提供©日暮雄一
9	[写真パネル] 出津教会堂	1882年献堂	県世界遺産登録推進課画像提供©日暮雄一
10	[写真パネル] 江上天主堂	1918年竣工	県世界遺産登録推進課画像提供©日暮雄一
11	キリシタン版書籍（1）どちりいな・きりしたん（複製）	1591年（1978年複製）	県美博 Fイ0039-2
12	キリシタン版書籍（2）どちりな・きりしたん（複製）	1600年（1978年複製）	県美博 Fイ0039-4
13	ロザリオ残欠（複製）		東京国立博物館原蔵
14	[写真パネル] メダイ（エッケ・ホモ）	17世紀	

## (長崎奉行コーナー)

No	資料名	制作年代	資料番号
1	犯科帳		県書 B) 14 1-1
2	犯科帳（複製）		県書 14 1-1
3	在長崎日清貿易図 原本：松浦史料博物館蔵 長谷川雪香模写	大正5年（1916）	県書 3 12-2

## 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館／ 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

### 1. 展示構成

国の重要文化財である旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉の関係、及び2人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした長崎の近代交流史を紹介。

#### 1 階：【香港上海銀行長崎支店の歴史】

銀行として使用されていた当時の雰囲気伝える展示とともに、香港上海銀行長崎支店の歴史を紹介。

#### 2 階：【孫文・梅屋庄吉と長崎】【長崎の華僑】

中国革命の父孫文とその革命を支え続けた長崎出身の実業家・梅屋庄吉の国境を越えた友情の歴史、唐人貿易が行われた江戸時代から深いつながりを持つ華僑の人々の、明治以降の長崎での活躍ぶりを紹介。

#### 3 階：【上海航路と国際通信】【貿易港長崎の歴史】 【東山手・南山手のくらし】【香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎】

長崎は交通・通信網の重要な拠点都市であった上海と定期航路で結ばれ、海底電信ケーブルが敷設されるなど、世界へとつながる国際都市であったことを紹介。

## 2. 主な展示資料

No	資料名	年代	所蔵先	資料番号
<b>孫文と梅屋庄吉と長崎</b>				
1	写真パネル 中島川西浜町付近		原資料 長崎大学附属図書館	
2	梅屋庄吉書「富貴在心」（複製）	昭和2年（1927）	原資料 小坂文乃氏	
3	写真パネル「永代日記」（部分）冒頭に記された梅屋庄吉少年時代の経歴	大正～昭和初期	原資料 小坂文乃氏	
4	写真パネル 9歳の梅屋庄吉	明治10年（1877）	原資料 小坂文乃氏	
5	写真パネル 17歳の梅屋庄吉	明治17年（1884）	原資料 小坂文乃氏	
6	写真パネル 23歳の梅屋庄吉	明治24年（1891）	原資料 小坂文乃氏	
7	長崎県一円富豪家一覧表	明治33年（1900）	長崎歴史文化博物館	県書 13K 5813
8	写真パネル 香港時代の梅屋庄吉・トク夫妻	明治30年（1897）	原資料 小坂文乃氏	
9	写真パネル 香港、皇后大道中環付近		原資料 個人蔵	

10	写真パネル 広東での梅屋庄吉・トク夫妻	明治36年 (1903)	原資料 小坂文乃氏	
11	写真パネル 香港自宅での梅屋庄吉・トク夫妻ら記念写真	明治33年 (1900)	原資料 小坂文乃氏	
12	梅屋庄吉製作「追悼之辞」(複製)	昭和4年 (1929)	原資料 小坂文乃氏	
13	梅屋庄吉宛 養女 清子の貰受契約書 (複製)	明治32年 (1899)	原資料 小坂文乃氏	
14	写真パネル 梅屋庄吉建立墓碑 (拓本)	明治30・35年 (1897・1902)	協力：香港経済貿易代表部	県書 13K 5813
15	辛亥革命資金援助委任状 (複製) 梅屋庄吉宛	明治44年 (1911) 10月29日	原資料 小坂文乃氏	
16	写真パネル 英国人医師ジェームズ・カントリー		原資料 小坂文乃氏	
17	梅屋庄吉宛 孫文電報 (複製)	大正5年 (1916) 11月1日・11日	原資料 小坂文乃氏	
18	梅屋庄吉宛 孫科電報 (複製)	民国14年 (1925) 3月13日	原資料 小坂文乃氏	
19	梅屋庄吉宛 孫文電報 (複製)	大正13年 (1924) 12月1日	原資料 小坂文乃氏	
20	革命志士寄書衝立 (複製)	明治末～昭和初期	原資料 小坂文乃氏	
21	写真パネル 近衛篤磨の墓参をした孫文一行記念写真	大正2年 (1913) 2月16日		
22	梅屋庄吉宛 宮崎滔天電報 (複製)	大正5年 (1916) 1月25日	原資料 小坂文乃氏	
23	革命軍「軍票」(複製) 梅屋庄吉製作	明治44年 (1911)	原資料 小坂文乃氏	
24	写真パネル 日本活動写真(株)創立の記念写真	明治45年 (1912) 1月11日	原資料 小坂文乃氏	
25	写真パネル 南極探検隊カメラマン派遣記念船上写真	明治44年 (1911) 10月15日	原資料 小坂文乃氏	
26	大孫文映画作成協会趣意書及革命映画筋書梗概並制作費豫算 (複製)	昭和5年 (1930) 12月1日	原資料 小坂文乃氏	
27	「大孫文」映画脚本 (複製)	昭和5年 (1930)	原資料 小坂文乃氏	
28	記録映画「辛亥革命」	1911～1912年	中国中央電視台 (CCTV)	
29	映画「日本南極探検」	明治43～大正1年 (1910～1912)	白瀬南極探検隊記念館	
30	映画「旧劇太功記 十段目 尼ヶ崎の段」	明治41年 (1908) 頃	東京国立近代美術館フィルムセンター	
31	張晨初 画〈孫文と宋慶齡〉	平成28年 (2016)	長崎県 (国際課)	
32	写真パネル 『長崎新聞』梅屋庄吉による長崎への別荘地誘致提案	昭和5年 (1930) 6月22日夕刊	原資料 長崎県立長崎図書館	
33	写真パネル 『長崎新聞』梅屋庄吉訃報	昭和9年 (1934) 11月25日夕刊	原資料 長崎県立長崎図書館	
34	孫文書「世界大同」(複製)	大正13年 (1924) 11月23日	原資料 個人蔵	
35	写真パネル 『東洋日の出新聞』「上海丸」船内の食堂にて取材を受ける孫文	大正13年 (1924) 11月24日	原資料 長崎県立長崎図書館	
36	『東洋日の出新聞』明治44年9月～12月 (複製)	明治44年 (1911) 9～12月	長崎歴史文化博物館	県書 19 19 29
37	模型 中山艦		長崎歴史文化博物館	武漢中山艦博物館寄贈
38	写真パネル 三菱長崎造船所銘板 215番船 (「永豊」)	大正2年 (1913)	原資料 武漢中山艦博物館	
39	砲艦「永豊」進水・祝賀晩餐会案内状 (複製)	大正1年 (1912) 6月1日	原資料 陳東華氏	
40	写真パネル 砲艦「永豊」竣工記念 艦上集合写真	大正2年 (1913) 1月	原資料 陳東華氏	
41	写真パネル 砲艦「永豊」竣工記念写真絵葉書	大正2年 (1913)	長崎歴史文化博物館	
42	「賢母」の羽織 (複製)		原資料 小坂文乃氏	
43	牧田祥哉 作〈孫文胸像〉(複製)	昭和3～5年 (1928～30)	原資料 小坂文乃氏	
44	孫文蔵除幕式祝辞 (複製)	昭和6年 (1931)	原資料 小坂文乃氏	
45	『哀思録』全3篇	民国14年 (1925)	長崎歴史文化博物館	
46	梅屋トク宛 宋慶齡書簡 (複製)	大正5年 (1916) 5月20日	原資料 小坂文乃氏	
47	国方千世子宛 宋慶齡書簡 (複製)	昭和53年 (1978) 2月9日	原資料 小坂文乃氏	



長崎の華僑				
48	写真パネル 『大典記念名鑑』 陳世望父子	大正 5 年 (1916)	長崎歴史文化博物館	県書/L 18 535
49	写真パネル 『大典記念名鑑』 広東会所・簡心茹写真	大正 5 年 (1916)	長崎歴史文化博物館	県書/L 18 535
50	写真パネル 『長崎と上海』 長崎駐在総領事郭則濟・同副領事王万年・民国領事館写真	大正12年 (1923)	長崎歴史文化博物館	県書/L 3 220-1
51	写真パネル 中華民国馮領事 (前列中央) と三江会所々員興福寺		長崎歴史文化博物館	県書 3 868-14
52	写真パネル 長崎華僑受領勳章記念撮影 大正 7 年 9 月 14 日	大正 7 年 (1918)	長崎歴史文化博物館	県書 3 868-13
53	写真パネル 唐館内貿易之図		長崎歴史文化博物館	県書 3 120-2
54	新地唐館支那人並呼入候者名前綴込 慶応 4 年 9 月改	慶応 4 年 (1868)	長崎歴史文化博物館	県書 14 17-5
55	唐館新地図 自慶応 4 年至明治 2 年	慶応 4 年 (1868)	長崎歴史文化博物館	県書 3 191-1
56	写真パネル 『長崎と上海』 新地町貿易商一覧	大正12年 (1923)	長崎歴史文化博物館	県書/L3 220-1
57	写真パネル 新地築増地一件	明治 2 年 (1869)	長崎歴史文化博物館	県書 16 10-2
58	「泰益号文書」	大正～昭和初期	長崎歴史文化博物館	
59	「泰益号文書」	大正～昭和初期	長崎歴史文化博物館	
60	「泰益号文書」	大正～昭和初期	長崎歴史文化博物館	
61	「外務課事務簿 -清国人往復-」	明治 4 年 (1871)	長崎歴史文化博物館	県書 14 305-3
62	中華服・男性用			
上海航路と国際通信				
63	「長崎と上海・日華連絡記念」(複製)	大正12年 (1923)	長崎歴史文化博物館	
64	上海航路案内 (改訂 5 版)	昭和 8 年 (1933)	長崎市	
65	日華聯絡開航記念絵葉書	大正12年 (1923)	長崎歴史文化博物館	県書 18K 1610
66	写真パネル 絵葉書 上海六三園			M51-85、M51-89、M51-97
67	写真パネル 長崎丸・上海丸の写真		長崎歴史文化博物館	県書 3 578
68	写真パネル 国際海底電線小ヶ倉陸揚庫			
69	写真パネル 国際海底電線小ヶ倉陸揚庫			
70	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	
71	「長崎国際電報局」看板		KDDI国際通信史料館	
72	高砂丸 (1/100模型)		長崎歴史文化博物館	
73	上海丸 (1/100模型)		長崎市	
74	ナガサキ・タイムズ (複製)	明治元年 (1868) 6 月	長崎歴史文化博物館	県書 2K 804
75	ナガサキ・エクスプレス (複製)	明治 3 年 (1870) 1 月	長崎歴史文化博物館	
76	可変抵抗器 (ベグ式)		KDDI国際通信史料館	
77	電動機 (ミュアヘッド予備)		KDDI国際通信史料館	
78	可変抵抗器 (丸型)		KDDI国際通信史料館	
79	3 ダイアル抵抗器		KDDI国際通信史料館	
80	検流計		KDDI国際通信史料館	
81	検流計 (亀甲型)		KDDI国際通信史料館	
82	電流計		KDDI国際通信史料館	
83	ケーブル見本 (長崎・小ヶ倉間のケーブル)		KDDI国際通信史料館	
84	ケーブル見本 (長崎・ウラジオストク間の海底線、女神陸揚げ地陸上部分)		KDDI国際通信史料館	
85	疑似ケーブル (ウラジオストク線用)		KDDI国際通信史料館	
86	モールス送信機 (電動式・モーター付)		KDDI国際通信史料館	
87	現波機		KDDI国際通信史料館	
88	海底ケーブル傷害見本		KDDI国際通信史料館	
89	海底ケーブル見本		KDDI国際通信史料館	
90	疑似ケーブル (上海線用)		KDDI国際通信史料館	
91	モールス印刷機 (クリード印刷機)		KDDI国際通信史料館	
貿易港長崎の歴史				
92	写真パネル 上野彦馬撮影 長崎港写真	明治10年 (1877)	長崎歴史文化博物館	県書 18 38-3 10
93	写真パネル 古今対照長崎市案内図	昭和 9 年 (1934)	長崎歴史文化博物館	県書 へ3 10
94	写真パネル 旧アメリカ領事館のカブキ門	昭和31年 (1956)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1283 1-6
95	写真パネル 旧イギリス領事館裏の煉瓦造り	昭和31年 (1956)	長崎歴史文化博物館	県書 18 1283 1-7



96	写真パネル 露国領事館職員写真		長崎歴史文化博物館	市博 D151
98	写真パネル 絵葉書・長崎港ニ於ケル汽船石炭積込の景		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎) 669・670・675・676
99	写真パネル 絵葉書・長崎税関新築庁舎平面図		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎) 380-3
100	新庁舎全景 長崎税関		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎) 1351
101	旧長崎税関所瓦	明治6年(1873)	長崎歴史文化博物館	県美博 Fイ0022
102	写真パネル 長崎税関所属火薬庫写真		長崎歴史文化博物館	県書 3 75
103	写真パネル 長崎税関大波止場写真		長崎歴史文化博物館	県書 18 264 16
104	絵葉書・長崎税関第四旅具検査場		長崎歴史文化博物館	絵葉書(長崎) 521
105	写真パネル 印鑑簿 長崎県	明治5年(1872)	長崎歴史文化博物館	県書 13 85-1
106	写真パネル 長崎十六景 長崎港岸壁と日支連絡船上海丸		長崎歴史文化博物館	県書 18 264 6
107	売込五厘金納日表	明治20年(1887)	長崎歴史文化博物館	県書 17 125-6 5
108	写真パネル 阿片吸飲禁止の達	明治元年(1868)	長崎歴史文化博物館	県書 14 414 68

### 東山手・南山手のくらし

109	写真パネル 外国人居留地図(吉田家文書@83)	慶応元年(1865)頃	長崎歴史文化博物館	県書 3 792
110	写真パネル グラバー商会耕作良種奇雀糞	明治2年(1869)	長崎歴史文化博物館	市博 貿易20
111	古田商店御手引ラムネ瓶		長崎市	
112	BANZAI清涼飲料水のラムネ瓶		長崎市	
113	石炭掴み(マントルピース用)		長崎市	
114	衝立(マントルピース用)		長崎市	
115	百科事典棚		長崎市	
116	煙草ケース		長崎市	
117	傘立て帽子掛け		長崎市	
118	R・N・ウォーカー商会看板		長崎市	
119	二段小物入れ		長崎市	
120	鹿のはく製		長崎市	
121	鏡付タンス		長崎市	
122	ティーテーブル		長崎市	
123	鏡台付飾り棚		長崎市	
124	書斎机		長崎市	
125	飾り棚		長崎市	
126	鏡台		長崎市	

### 香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎

127	香港上海銀行長崎支店(模型)		長崎市	
128	銀行の営業室(ジオラマ)		長崎市	
129	香港上海銀行発行の紙幣		長崎市	
130	香港上海銀行発行の貨幣		長崎市	
131	秤量 馬蹄銀		長崎市	
132	香港上海銀行印・呉支店(複製)		長崎市	
133	香港上海銀行ヘッド付便箋に書かれた書類	明治27年(1894)	長崎市	
134	ディレクトリー & クロニクル		長崎市	

## 1 調査研究

長崎学の継承とさらなる発展のために、長崎県内の中核博物館として、県内外および国内外の研究者、関係機関と連携して下記の調査研究を行った。

## (1) 長崎学に関する調査研究

## ①長崎の美術工芸に関する研究

## ○展示

- ・特集展示「河村若芝－長崎「若」の系譜－」(10月16日(火)～12月2日(日))に関わる調査(担当：長岡枝里)
- ・特集展示「美人画との格闘」(12月5日(水)～1月20日(日))に関わる調査(担当：五味俊晶)
- ・特別展「新章 ジャパンビューティ」(12月12日(水)～1月20日(日))に関わる調査(担当：五味俊晶)

## ○講座

## 【新章 ジャパンビューティ展関連講座】

- ・長崎学講座スタンダード「失われゆく玉葉像を求めて」(12月16日(日))五味俊晶
- ・「美人画とはなんだったのか」(12月24日(月・祝))古田亮氏(東京藝術大学大学美術館准教授)
- ・長崎学講座エキスパート「栗原家の秘密」(1月12日(土))五味俊晶
- ・「近代美人画の誕生と移り変わり」(1月12日(土))菊屋吉生氏(山口大学国際総合科学部教授)
- ・長崎学講座スタンダード「栗原玉葉をめぐる物語」(1月13日(日))菊屋吉生、野地耕一郎(泉屋博古館分館長)、塩谷純(東京文化財研究所)、伊藤たまき(斎藤清美術館)、田所泰(東京文化財研究所)、五味俊晶

## ○作品調査

- ・長崎派を中心とした絵画作品調査  
場 所：個人宅  
実 施 日：12月22日(土)  
調査資料：沈南蘋作品31点  
調 査 者：長岡枝里  
内 容：個人が所蔵する沈南蘋作とされる作品の調査を行った。
- ・長崎関係の美術工芸品調査  
場 所：料亭花月  
実 施 日：①1月17日(木)②2月24日(日)  
調査資料：花月が所蔵する美術・工芸品  
調 査 者：長岡枝里、末吉千夏  
内 容：花月に所蔵される書画を中心とした

美術資料の悉皆調査を行った。

## ②日中交流史に関する研究

## ○講座・研究紀要

- ・長崎学講座エキスパート「興福寺伝来の當麻曼荼羅と涅槃図について」(7月28日(土))長岡枝里
- ・長崎学講座スタンダード「黄檗絵画と長崎」(3月17日(日))長岡枝里
- ・研究紀要「興福寺伝来の《涅槃図》と《當麻曼荼羅》－調査報告と獨湛の《當麻曼荼羅》寄進への関与について－」長岡枝里

## ○資料調査

## ・黄檗関係資料調査

場 所：早稲田大学會津八一記念博物館

実 施 日：7月10日(火)

調査資料：同館所蔵の黄檗僧の墨蹟と来舶清人の絵画資料、全11点

調 査 者：長岡枝里

内 容：長崎に関係の深い渡来黄檗僧の書と、来舶清人のこれまであまり知られていなかった絵画作品を調査した。

場 所：滋賀県・松雲寺

実 施 日：12月21日(金)

調査資料：若道人筆《十八羅漢像》と《釈迦牟尼像》全19点

調 査 者：長岡枝里

内 容：滋賀県の臨濟宗永源寺派の寺院である松雲寺にて若芝作品とされる絵画作品19点を調査した。

## ・長崎市内唐寺関係文化財調査

内 容：錦織亮介氏を研究代表者とした「平成30年度長崎県学術文化研究補助金事業 課題名：黄檗文化関連資料(主に美術・工芸)の調査と情報公開」と当館が合同で興福寺・福濟寺・聖福寺の所蔵する書画類および彫刻等の資料調査を行った。調査した内容は『長崎唐寺関係文化財調査報告書(稿)－興福寺・福濟寺・聖福寺－』にまとめた。

場 所：興福寺・福濟寺・聖福寺

実 施 日：①11月16日(金)～17日(土)

②12月23日(日)～24日(月)

③1月18日(金)～19日(土)

④2月23日(土)、25日(月)

調査者：錦織亮介(研究代表者／前・福岡市美術館館長)、楠井隆志(共同研究者／九州国立博物館)、井形栄子(前・熊本県立美術館)、橋富博喜(前・近畿大学)、井形進(九州歴史資料館)、日野綾子(同)、大澤信(九州国立博物館)、大橋有佳(同)、落合晴彦(同)、竹内俊貴(同)、望月規史(同)、李点々(同)、宮田太樹(福岡市美術館)、福岡優子(北九州市立歴史博物館)、越中勇、長岡枝里、末吉千夏

研究事業補助：道下舞子

岐市教育委員会、福岡市博物館

実施日：①9月27日(木)～28日(金)／②10月2日(火)／③10月23日(火)～24日(水)

調査者：矢田純子

内容：朝鮮通信使に関する史料のうち、①対馬市が所蔵する通信使絵巻(レプリカ)や個人所蔵の朝鮮通信使に関する資料、②黒田家文書、③壱岐市所蔵「朝鮮通信使迎在所絵図」(ユネスコ世界の記憶登録資料)、福岡市博物館所蔵の朝鮮通信使絵巻などの調査を行った。

### ③日朝交流史に関する研究

#### ○展示

特集展示「世界の記憶－朝鮮通信使－」(1月23日(水)～3月17日(日))(担当：竹内有理、矢田純子)に関わる調査

#### ○講座

- ・「世界の記憶－朝鮮通信使－」展関連講座「朝鮮通信使展の見どころ」(2月9日(土))矢田純子
- ・ユネスコ「世界の記憶」登録1周年記念特集展示関連講座「世界の記憶、朝鮮通信使～東アジアの平和を求めて～」(2月3日(日))仲尾宏氏(京都造形芸術大学客員教授)
- 「朝鮮通信使絵巻を読み解く」(2月9日(土))山口華代氏(長崎県教育庁学芸文化課主任学芸員)
- 「朝鮮通信使が見た庶民芸能」(3月16日(土))田代和生氏(慶應義塾大学名誉教授)

#### ○調査

- ・ユネスコ世界の記憶登録資料に関する韓国調査  
場 所：釜山博物館  
実施日：7月26日(木)～7月28日(土)  
11月22日(木)～11月23日(金)  
調査者：竹内有理  
内 容：釜山博物館が所蔵するユネスコ世界の記憶に登録された朝鮮通信使に関する資料の調査を行った。
- ・朝鮮通信使に関する国内史料調査  
場 所：対馬市、壱岐市  
実施日：5月24日(木)～25日(金)  
調査者：竹内有理  
内 容：朝鮮通信使に関する資料を所有している松原一征氏、県立対馬歴史民俗資料館、対馬市役所を訪ね、関連資料に関する聞き取り調査を行った。壱岐市では一支国博物館に保管されている「朝鮮通信使迎在所絵図」の調査と、朝鮮通信使の迎在所跡など関連史跡の調査を行った。  
場 所：①対馬市／②福岡県立図書館／③壱

#### ○その他

- ・シンポジウム参加

場 所：エルガーラホール(福岡)

実施日：4月22日(日)

参加者：竹内有理

内 容：朝鮮通信使に関する記録のユネスコ「世界の記憶」登録記念シンポジウムに参加した。

場 所：西南学院大学

実施日：11月24日(土)

参加者：矢田純子

内 容：相島歴史の会、日韓交流・新宮チェビの会主催のユネスコ世界の記憶遺産登録1周年記念シンポジウム「朝鮮通信使と福岡、時代を超えて」に参加した。

### ④日蘭交流史に関する研究

#### ○展示

常設展オランダとの交流コーナートピック展示「高島秋帆」(担当：矢田純子)に関わる調査

#### ○資料調査

- ・18世紀後半～19世紀初頭の長崎関係資料の調査

場 所：国立公文書館

実施日：7月31日(火)～8月1日(水)

調査者：矢田純子

調査資料：崎陽紀事、崎陽日録(文鳳堂雑纂)、長崎諸役場絵図ほか

内 容：文化5年(1808)フェートン号事件や長崎警備に関する資料長崎諸役場絵図などを調査した。

- ・ライデン国立民族学博物館所蔵資料の調査

場 所：ライデン国立民族学博物館、クレラーミユラー美術館、アムステルダム国立美術館、マウリッツハイス美術館

実施日：9月24日(月)～9月30日(日)

調査者：五味俊晶

内 容：クレラーミユラー美術館で川原慶賀筆八曲一隻屏風「長崎湾の出島の風

景」の調査を行った。ライデン国立民族学博物館では、川原慶賀作品の調査を行った。

### ⑤長崎の幕末・近代に関する研究

#### ○展示

- ・特別展「写真発祥地の原風景・長崎」(5月22日(火)～6月24日(日))(担当：矢田純子)に関わる調査
- ・梅屋庄吉生誕150周年・明治150年記念企画展「映画界の風雲児梅屋庄吉」(10月6日(土)～11月25日(日))(担当：竹内有理)に関わる調査

#### ○講座・研究紀要

- ・長崎学講座スタンダード「館蔵資料で振り返る幕末・明治の長崎」(6月16日(土))矢田純子
- ・長崎学講座スタンダード「異領域長崎の写真影像と文化：古写真研究30年の回顧から」(5月27日(日))姫野順一氏(長崎外国語大学特任教授・長崎大学名誉教授)
- ・記念講演会「プロデューサー梅屋庄吉が観ていたもの」(10月6日(土))小坂元乃氏(梅屋庄吉曾孫)
- ・関連講演会「映画起業家としての梅屋庄吉」(11月17日(土))本地陽彦氏(日本映画史研究家)、大傍正規氏(国立映画アーカイブ主任研究員)
- ・シンポジウム「梅屋庄吉の時代とメディアー東アジア・長崎・メディアー」(12月23日(日))江藤茂博氏(二松學舎大学文学部長)、王宝平氏(二松學舎大学文学部教授)、足立元氏(二松學舎大学文学部専任講師)、牧角悦子(二松學舎大学東アジア学術総合研究所所長)、竹内有理
- ・研究紀要「『国父孫文と梅屋庄吉』と、その背景ー著者・車田讓治氏の取材過程と記録に就いてー」本地陽彦
- ・研究紀要「日露戦争前の香港における梅屋庄吉の事業経営について」佐野実

#### ○資料調査

- ・梅屋庄吉と初期映画に関する調査

**場 所**：国立映画アーカイブ、早稲田大学演劇博物館、日本大学芸術学部図書館  
**実施日**：3月22日(木)～3月23日(金)、6月22日(金)～6月23日(土)、7月23日(月)～7月24日(火)

**調査者**：竹内有理

**内 容**：企画展「映画界の風雲児梅屋庄吉」の開催に向けて、梅屋庄吉と映画に関わる雑誌、文献、映像等の関連資料の調査を行った。

#### ○その他

- ・シンポジウム(「長崎をめぐる初期写真シンポジウム～オリジナルとデジタルアーカイブ～」)参加  
**場 所**：東京都写真美術館  
**実施日**：4月7日(土)  
**参加者**：古豊裕次朗、矢田純子  
**内 容**：幕末から明治時代の写真(初期写真)における長崎、長崎における初期写真、さらに写真とそれらのデジタルアーカイブとしての活用について発表と討論をとおして現状や課題の把握に努めた。

## (2) 博物館教育に関する調査研究

博物館における学習の効果や教育プログラムの内容・方法について調査研究を行った。

- ・県内小中高特別支援学校教員との共同研究(パートナーズプログラム)の開催
- ・博物館を活用した授業実践報告会の開催
- ・教育実践報告書『れきぶん 学びのプログラム』の発行

## 2 調査研究活動

### 1) 個別調査・研究

長崎学については近世の長崎を中心に、調査・研究を行った。

### 2) 調査・研究成果の公表

『研究紀要』第13号

『教育実践報告書 れきぶん 学びのプログラム』

### 3) 館外活動

竹内有理

#### ○講師

- ・長崎純心大学非常勤講師「博物館教育論」
- ・放送大学(ラジオ)客員准教授「博物館経営論」
- ・「地域と博物館ー長崎歴史文化博物館の事例からー」平成30年度第1回県内博物館学芸員等の総合プロデューサー育成研修会(熊本県博物館ネットワークセンター主催)6月29日(金)



○研修参加

- ・日本ミュージアム・マネジメント学会研究大会 6月2日(土)～6月3日(日) 京都国立博物館
- ・公開承認施設担当者会議・国宝重文防災防犯対策研修会 7月20日(金)～7月21日(土) 文部科学省
- ・全日本博物館学会研究大会 6月23日(土) 明治大学
- ・IPMセミナー 10月24日(水) 九州国立博物館

久保憲司

○講師

- ・長崎純心大学非常勤講師「博物館資料保存論」

○研修参加

- ・国立文化財機構主催「平成30年度保存担当学芸員フォローアップ研修」(東京文化財研究所) 6月25日(月)
- ・文化財虫菌害研究所主催「第40回文化財の虫菌害・保存対策研修会」(国立オリンピック記念青少年総合センター) 7月5日(木)～6日(金)
- ・国立文化財機構主催「水損紙資料真空凍結乾燥処理ワークショップ」(奈良文化財研究所) 7月12日(木)
- ・文化財虫菌害研究所主催「第38回文化財防虫防菌処理実務者講習会」(国立オリンピック記念青少年総合センター) 10月9日(火)～10日(水)

○学会参加

- ・文化財保存修復学会主催「文化財保存修復学会第40回大会」(高知市文化プラザ かるぽーと) 6月16日(土)～17日(日)

越中勇

○委員

- ・長崎市歴史民俗資料館運営委員
- ・大村市文化財審議会委員

矢田純子

○講師

- ・長崎大学非常勤講師「長崎地域学」
- ・長崎市 ながさき歴史の学校「長崎学のすゝめコース(国際編)」第4回 講師

○研究会参加

- ・「ワット・ラーチャプラディットの日本製扉部材と伏彩色螺鈿に関する研究会」(東京文化財研究所) 7月30日(月)

○研修参加

- ・人間文化研究機構 国文学研究資料館主催「平成30年度アーカイブズ・カレッジ(史料管理学研修会)短期コース」(鶴岡市郷土資料館) 平成30年11月12日(月)～17日(土)

○シンポジウム参加

- ・「長崎をめぐる初期写真シンポジウム～オリジナルとデジタルアーカイブ～」(東京都写真美術館) 平成30年4月7日(土)

五味俊晶

○講師

- ・長崎大学非常勤講師「長崎地域学」

○執筆

- ・『栗原玉葉』(長崎文献社、平成30年12月)
- ・「長崎万華鏡 湖辺遊禽図」(『でじま』2018年4月号)
- ・「長崎万華鏡 瀬戸内海地図屏風」(『でじま』2018年5月号)
- ・「長崎万華鏡 景勝の長崎」(『でじま』2018年6月号)
- ・「長崎万華鏡 肖像写真(栗原玉葉)」(『でじま』2018年7月号)
- ・「長崎万華鏡 古賀街道図屏風(「長崎街道」)」(『でじま』2018年8月号)
- ・「長崎万華鏡 童貞下絵(「朝詣で下絵」)」(『でじま』2018年9月号)
- ・「長崎万華鏡 さすらひ 下絵」(『でじま』2018年10月号)
- ・「長崎万華鏡 幼などち 下絵」(『でじま』2018年11月号)
- ・「長崎万華鏡 栗原玉葉《お夏の思い》」(『でじま』2018年12月号)
- ・「長崎万華鏡 栗原玉葉《お夏狂乱》」(『でじま』2019年1月号)
- ・「長崎万華鏡 雨森芳洲『交隣提醒』」(『でじま』2019年2月号)

大塚俊司

○研修参加

- ・文化庁・国立歴史民俗博物館主催「平成30年度歴史民俗資料館等専門職員研修会」(国立歴史民俗博物館) 11月12日(月)～16日(金)

長岡枝里

○執筆

「木米の交友関係：初期と最晩年の動向」(2017年度助成「美術に関する調査研究の助成」研究報告)(『鹿島美術財団年報』第35冊 鹿島美術財団)

○外部研究

- ・長崎中国交流史研究会 口頭発表「興福寺伝来の涅槃図と當麻曼荼羅」7月21日(土)
- ・人間文化研究機構ネットワーク型基幹研究プロジェクト「ヨーロッパにおける19世紀日本関連在外資料調査研究・活用－日本文化発信にむけた国際連携のモデル構築－」外部研究協力者
- ・「ハインリッヒ・フォン・シーボルト(以下シー



ボルト(子)収集の「もの資料」及び文献資料の総合調査をもとに、データベース化、展示等の活用事業へと展開させるウィーンを中心としたシーボルト(子)収集日本関係資料の調査研究」参加(オーストリア、ウィーン世界博物館)1月26日(土)～2月4日(月)

○研究会参加

- ・「ワット・ラーチャプラディットの日本製扉部材と伏彩色螺鈿に関する研究会」(東京文化財研究所)7月30日(月)

富川敦子

○学会参加

- ・文化財保存修復学会主催「文化財保存修復学会第40回大会」(高知市文化プラザ かるぽーと)6月16日(土)～17日(日)

出口幹子

○研修参加

- ・「博物館と医療・福祉のよりよい関係づくり」の

構築に向けた博物館マネジメント人材育成事業  
実行委員会主催「学芸員技術研修会」  
「第6回博物館教育」(佐賀県立博物館・美術館)  
1月7日(月)、「第7回ユニバーサルミュージアム」(長崎県美術館)1月23日(水)

古豊裕次朗

○シンポジウム参加

- ・「長崎をめぐる初期写真シンポジウム～オリジナルとデジタルアーカイブ～」(東京都写真美術館)平成30年4月7日(土)

松岡めぐみ

○研修参加

- ・文化庁主催「平成30年度第8回ミュージアム・エデュケーター研修」  
前半(東京都美術館)9月19日(水)～21日(金)  
後半(葛飾区郷土と天文の博物館)  
2月7日(木)～8日(金)

## 3 資料修理修復事業

○美術工芸資料

本年度に修復などを行った美術工芸資料は7件(23点)。絵画作品については掛幅を中心に行ったが、屏風についても複数年計画で修復を実施した。

平成30年(2018)の修復作品

No	所有者	番号	作品名	員数	単位	作者	時代	材質	現状	修復仕様	請負業者
1	長崎県	Dイ1,10,11,16,18,19,20,23	刀	8	点				定期的な手入れが必要	手入れ(3ヶ月ごと)	今川泰靖
2	長崎市	刀剣1～10	刀剣	10	点				定期的な手入れが必要	手入れ(3ヶ月ごと)	今川泰靖
3	長崎市	絵(長崎)138-4	さすらひ下絵	1	枚	栗原玉葉	大正時代	紙本 墨画	本紙表面にカビやホコリ、そして横折れが発生している。これ以上の損傷を避けるためにも修復が必要と考える。	膠水溶液で剥落止めを行い、本紙表面の保護のために布海苔で表打ちする。本紙を薄美濃紙で裏打ちし、さらに増裏打ちを行う。保存箱は桐箱の太巻き仕様とする。	宇佐美修徳堂
4	長崎市	絵(長崎)138-6	幼などち下絵	1	枚	栗原玉葉	大正時代	紙本 墨画	本紙表面にカビやホコリ、そして横折れが発生している。これ以上の損傷を避けるためにも修復が必要と考える。	膠水溶液で剥落止めを行い、本紙表面の保護のために布海苔で表打ちする。本紙を薄美濃紙で裏打ちし、さらに増裏打ちを行う。保存箱は桐箱の太巻き仕様とする。	宇佐美修徳堂
5	長崎市	絵(黄檗)12	人物図	1	点	東臯心越	江戸時代	絹本 墨画	本紙全体にホコリが付着し、黄色いしみが発生している。また著しく横折れが生じている。表具も経年により劣化しているため、展示のためには全面的な修復が必要。	本紙を間接洗浄し、保護のため布海苔で表打ちをする。本紙裏打ち紙は再利用し、絵絹欠落箇所には適宜補彩を施す。増裏打ちを行い本紙を補強。表具は三段表具とし、宇陀紙にて総裏打ちをする。保存箱は太巻き仕様とするため新調する。	宇佐美修徳堂

6	長崎県	Cイ0116	即非書幅「醒語云々」	1	点	即非如一	江戸時代	紙本	墨書	本紙全体に著しく横折れが生じている。表具も経年により劣化しヨレが目立つ状態。展示のためには全面的な修復が必要。	膠水溶液で剥落止めを行い、本紙表面の保護のために布海苔で表打ちする。本紙を薄美濃紙で裏打ちし、折れが発生している箇所には「折り伏せ」を施す。本紙に厚みをつけるために美洒紙で裏打ち（増裏打ち）をする。表具は三段表具として、全体を宇陀紙で総裏打ち。保存箱は太巻き仕様とするため新調する。	宇佐美修徳堂
7	長崎県	A1イ206	群鶴図屏風	1双	6曲	大友月湖	江戸時代	紙本	着色	各本紙が虫損と虫害により欠失箇所がかなり見受けられる。特に端の損傷が顕著で、捲れ外れている箇所もある。金箔の傷みも甚だしい。下地骨も弱り再使用は難しい。	顔料の剥落止めを行い、十分に乾燥させる。屏風の下地から本紙を取り外し、本紙の裏打ち紙を除去する。虫損箇所を整え、裏打ちを行い、下張りを終えた下地に貼り込む。外縁を取り付け、黄袋に入れる。	宇佐美修徳堂

## ○古文書資料

平成30年度に修復した古文書資料は40点（長崎県資料19点、長崎市資料21点）。

修理は、劣化がひどいものについては裏打ち、軽微なものは部分修理を実施し、できる限り資料の原型維持に努めた。

### 平成30年度古文書修復実績報告書（平成30年4月～平成31年3月）

#### 長崎県所蔵分

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備考
1	第五課事務簿 鉾山之部四冊ノ内第四明治28年9～12月	長崎県	県書 17 260 4	301	端島全地虫喰いのため裏打ち処置。大きさがまちまちのため入かみ
2	鉾物土石標本(第五課事務簿にはさんであった)	長崎県	県書 17 260 4	7	折って挟み込んでいた。四隅の折はコテで伸ばした。
3	日本とオランダの歴史的関係	長崎県	県書 13 1378	61	表紙の欠損、洋紙の酸性劣化。
4	外国人遊歩規定ニ付き上申書 長崎県外務局	長崎県	県書 14 597 2	20	表紙の欠損、黒谷和紙厚手で作成。劣化絵図の虫喰い。
5	長崎名商店社寺版画 断簡	長崎県	県書 古賀13 343	5	劣化著しく、灰汁で洗浄後裏打ち修理
6	国立長崎博物館関係資料	長崎県	県書 19 2158	29	酸性紙の酸性劣化。ガリ版刷りの文字が薄くなっている。
7	免状 神陰流 天保六年未年正月十一日	長崎県	県書 青方18 52	1	虫喰いが著しい。裏打ち処置。
8	紅毛船見送日記 天保六年未9月21日乗船10月6日帰船	長崎県	県書 藤13 105	15	表紙の欠損によるラベルのはずれ。虫喰い少々、部分修理
9	分限帳 安政2年卯8月於平戸写シ 村上氏	長崎県	県書 山口14 489 1	14	虫喰いが文字にかかっているため裏打ち処置。
10	県庁甲号布達 明治12年	長崎県	県書 14 671-3 2	322	虫喰い穴は食裂き紙で繕った。表紙は染め紙で裏打ち
11	長崎市街地図 昭和六年	長崎県	県書 3 702-2	1	メンディングテープを剥がして修理。
12	新增補西国奇談 第七篇・第八篇	長崎県	県書 中西12 60	46	長崎大被害被災後、汚損板状固着灰汁で洗浄後裏打ち処置。
13	馭戎概言 下之上	長崎県	県書 中西13 35	48	長崎大被害被災後、汚損板状固着灰汁で洗浄後裏打ち処置。
14	長崎港保存計画書 土木課	長崎県	県書 16 77-4	683	虫喰い。中央の折り目の切れ。大きさがまちまち、絵図の挟み込み
15	清楽歌譜 全	長崎県	県書 渡辺18 176	30	酸化した表紙に和紙テープが付着。竹紙の劣化箇所のみ修理。
16	撤兵演式 全 安政丁巳新刻	長崎県	県書 福田16 3	61	本紙の虫喰い穴の繕い修理。題簽糊浮き。綴じ糸切れ
17	濟貧棄児及行旅病ノ部 明治八年 庶務課庶務係事務簿	長崎県	県書 14 197-1	298	虫喰い穴の修理、付箋の糊浮きに糊をたす
18	明治天皇行在所遺址記念碑建立之顛末 明治五年	長崎県	県書 14 3635	7	濡れた形跡があり、カビの発生により紙湿、落丁の危険
19	陣形図	長崎県	県書 青方3 45	1	紙質が弱っていたので、全体に裏打ち処置

長崎県所蔵資料修理 計19点

長崎市所蔵分

作業順	資料名	所蔵者	資料番号	丁数	備 考
1	長崎高嶋四郎太夫并連座之者へ御申渡之書留	長崎市	市学17	22	横長帳で虫喰い。濡れシミ。綴じ紐（紙縫り）きれ。裏打ち処置
2	八幡町人別宗旨改帳 文化九年	長崎市	市学16	111	ネズミの尿シミと米粒や短い体毛付着。灰汁で洗浄後部分修理。
3	馬場三郎左衛門書状 正保二年卯月十一日	長崎市	市学18	1	虫喰い穴は食い裂き紙にて穴埋めをした。
4	馬場三郎左衛門書状 卯月廿九日	長崎市	市学19	1	汚れシミを軽く落とした後、虫喰い穴は喰裂き紙で穴うめをした。
5	細川拝領物着統之儀願上候前後一件留 永瀬直元	長崎市	市学13	9	折り癖を直し、汚れ、虫喰い穴を食裂紙で修理。
6	肥後御屋鋪御屋守塩飽屋清右衛門退役跡役養子直右衛門江願上候前後一件留	長崎市	市学14	25	折り癖を直し、汚れ、虫喰い穴を食裂紙で修理。
7	大肥後小肥後願書一件御屋鋪拝借銀勘定願書控入	長崎市	市学4	1	折状が入っていた封筒の虫喰い穴の修理と汚れシミの除去
8	大肥後小肥後御屋鋪出銀切替御勘定書請取書控入	長崎市	市学5	1	折状が入っていた封筒の虫喰い穴の修理と汚れシミの除去
9	肥後出銀積り勘定之控入但明和四亥年より来ル亥年四月迄	長崎市	市学6	27	袋の汚れ落としと部分修理。本紙の折り癖直し
10	肥後御屋鋪江掛ケ合一件但し宝暦十三未年ヨリ明和四亥年十月迄	長崎市	市学7	10	縦帳の折癖直し、虫喰い穴の修理、封筒のシワ直し
11	肥後御目見一件	長崎市	市学9	30	縦帳の折癖直し、虫喰い穴は食い裂き紙で繕い修理
12	肥後御屋鋪要用一件留	長崎市	市学10	22	尿臭がある。灰汁を温めて汚れシミの除去。
13	朝鮮人來朝物語 序 延享五年戊辰正月	長崎市	230 859 2	24	表紙に菓子箱の厚紙を使用しているため、開にくいので表紙の作成
14	九・十兩年地租過不足差引	長崎市	深堀340 89	52	表紙の欠損、本紙虫喰いは食い裂き紙にて穴の繕い修理。
15	大正八年以降 市史編纂書類	長崎市	市学69	333	酸性紙の酸性劣化やホッチキス、虫ピンさび、大きさが様々の資料が不規則に綴じてある。
16	夏鳥集	長崎市	910 15 2 1	-	表紙の劣化によるはずれ、綴じ糸切れ
17	夏鳥集	長崎市	910 15 2 2	-	表紙の欠損のため染め紙で裏打ち後、とじた。
18	交食図解 一	長崎市	峰440 22 2 1	38	表紙の芯紙に文字情報がある。本紙、表紙共に虫喰い
19	交食図解 二	長崎市	峰440 22 2 2	20	表紙の芯紙に文字情報がある。本紙、表紙共に虫喰い
20	月離曆指解義 一	長崎市	峰440 50 2 1	63	表紙の芯紙に文字情報がある。本紙、表紙共に虫喰い
21	古賀十二郎先生御指導長崎切支丹史料土産板踏絵（説明文青焼き）	長崎市	市学21	2+16	酸性紙による酸性劣化

長崎市所蔵資料修理 21点

## 4 資料の管理

### 1) 収蔵資料

収集に関する県の基本方針

- (1) 海外交流史に関する資料
- (2) 近世長崎の美術資料、工芸資料
- (3) 長崎奉行所に関する資料
- (4) 長崎文化に関する資料  
(「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」より)

収集に関する市の基本方針

- (1) 長崎における海外交流史に関する資料
- (2) 長崎奉行所に関する資料
- (3) 長崎の美術工芸資料
- (4) その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料  
(「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」より)

収蔵資料点数 約81,000点

長崎県所有の資料 約48,000点

長崎市所有の資料 約33,000点

指定文化財

○国指定重要文化財

- 安政二年「日蘭条約書」
- 紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風
- 長崎奉行所関係資料 1,242点
- 絹本著色鯉魚跳龍門図

○長崎県指定文化財

- 刀・対州住長幸
- 刀・肥前国忠吉
- 青方文書
- 永島キク刀自絵像

○国認定旧重要美術品

- 紙本著色瀉血手術図
- 紙本著色南蛮人来朝図之屏風
- 紙本著色唐蘭館の図 2巻

日本化学遺産(公益社団法人日本化学会認定)

上野彦馬使用写真機

### 2) 資料及び画像の貸出管理

○画像貸出件数 総数550件(45.8件/月)

博物館関係機関	46
行政機関	96
マスコミ	151
出版関係	28
教育関係	100
その他	129
合計	550



▲紙本著色泰西王侯図屏風六曲屏風



▲上野彦馬使用写真機



▲絹本著色鯉魚跳龍門図

○資料貸出件数 10件 (43点)

No	展覧会名	会期	館名	貸出期間	資料名	資料番号
1	九州歴史資料館 企画展「幕末の城」	平成30年 6月30日～8月12日	九州歴史資料館	平成30年 6月7日～8月21日	1 大政官日誌 明治6年／第1号～第166号	県書 14 573-6 1
					2 長崎諸官公衙及附近図	県書 3 36-2
					3 長崎諸役場繪圖	市博 図99
					4 フェートン号図	複製
2	長崎県美術館コレクション展「長崎ゆかりの美術—デザイン：中山文孝」	平成30年 7月28日～9月24日	長崎県美術館	平成30年 7月23日～9月25日	5 丸山町傘鉾図	市博 くんち8
					6 銀屋町傘鉾図	市博 くんち9
					7 くんちポスター	くんちポスター 4
					8 くんちポスター	くんちポスター 5
					9 くんちポスター	くんちポスター 9
					10 絵馬・万屋町鯨引図	市博 絵馬117
3	シーボルト記念館 第31回特別展「秋帆がゆく—高島秋帆とその時代—」	平成30年 9月7日～11月11日	シーボルト記念館	平成30年 9月5日～11月13日	11 高島家由緒書 天保12年	県書 13 37-1
					12 高島秋帆書簡	県書 13N 6524
					13 高島秋帆上書 上下	県書 16 21-2
					14 藤貞四郎呼出し状 11月25日	県書 ト13 69-2
					15 長崎高嶋四郎太夫并連座之者へ御申渡之書留	市学17
					16 コルス盃	市博 軍事17
					17 高島秋帆書報 国芹誠文字入鉄瓶	市博 金工(日本) 5
4	MOA美術館 特別展「信長+杉本博司「クアトロ・ラガッツィ」桃山ルネッサンスの夢と幻」	平成30年10月5日～11月4日	MOA美術館	平成30年 9月12日～11月21日	18 メスキータ神父肖像画	県美博 Fイ0205
					19 伊東マンショ肖像画	県美博 Fイ0227
5	大分県立歴史博物館 平成30年度特別展「福澤諭吉—独立自尊へといたる道—」	平成30年10月5日～11月11日	大分県立歴史博物館	平成30年 9月20日～11月22日	20 諸役人分限帳 慶応二寅年	県書 13 1392
					21 大井手町町使長屋 長崎諸役所古図	県書 テ3 10
6	平成30年度企画展「明治維新と出島」展	平成30年10月19日～12月9日	長崎市出島復元整備室 出島 十六番蔵 2階企画展示室	平成30年10月12日～12月14日	22 ポンペ日本における5年間 1 Vijf Jaren in Japan in Japan (1857-1863) 1	県書 2 17 1
					23 ポンペ日本における5年間 2 Vijf Jaren in Japan in Japan (1857-1863) 2	県書 2 17 2
					24 カッテンデーケ日誌 提要 Uittreksel uit het dagboek van W. J.	県書 2 258
					25 長崎秋浦製鉄所之図	県書 3 101-2



6	平成30年度企画展「明治維新と出島」展	平成30年10月19日～12月9日	長崎市出島復元整備室 出島 十六番蔵 2階企画展示室	平成30年10月12日～12月14日	26	長崎港全図 明治3年	県書 3 33-2 4
					27	色絵花鳥図洋 中皿（うち3 点）	県美博 Dハa0270
					28	海軍伝習方書 類、書翰其外 〔安政〕	県書 ト16 13-1
					29	絵葉書・（長 崎名所）出島 蘭館跡	市博 絵葉書（長崎） 413
					30	絵葉書・三菱 長崎造船所ノ 盛観	市博 絵葉書（長崎） 447
7	武雄市図書館・歴史資料館 平成30年度企画展「西洋の 絵画と西洋の青」	平成30年10月27日～ 11月25日	武雄市図書館・ 歴史資料館	平成30年10月19日～ 11月27日	31	洋人男女図	県美博 A2ハ0012
					32	プロムホフ夫 人図	県美博 A2ハ0035
					33	鷹匠図	県美博 A2ハ0052
					34	星座図	市博 天文学3
					35	リンデン伯 「日本の想 い出」	市博 版（ヨーロッ パ）3-3
					36	蘭人鷹狩図	市博 絵（長崎）38
8	「クアトロ・ラガッツィ 桃 山の夢とまぼろし 杉山博 司と天正遣欧使節が見た ヨーロッパ展」	平成30年11月23日～ 平成31年1月27日	長崎県美術館	平成30年11月6日～ 平成31年2月5日	37	カルデタイム日 本殉教精華 Fasciculus e lapponicis Floribus	県書 2 329
					38	弾琴図	県美博 A2ハ0003
					39	世界図 オルテリウス 世界図	県美博 Fイ0064
					40	日本図	県美博 Fイ0074
					41	天正遣欧使節 訪問記念メダ ル（グレゴリ ウス13世メダ ル）	県美博 Fイ0237
9	彦根市立一支国博物館第44 回特別企画展「平戸藩の名 刀展」	平成30年12月14日～ 平成31年2月11日	彦根市立一支国 博物館	平成30年11月13日～ 平成31年2月14日	42	鏝 国重（雲 龍）	県美博 Dイ0015
10	平成31年「新指定 国宝・重 要文化財」展	平成31年4月16日～ 5月6日	東京国立博物館	平成31年1月18日～ 5月17日	43	鯉魚跳龍門図	市博 絵（長崎）47

### 3) 新収蔵資料

#### 長崎県収集資料

No	分類	資料名	作者・産地	製作年代	備考
1	歴史資料	坂田家資料（旧広島藩土川本家伝来） 3点	-	江戸時代後期	購入資料
2	書跡	即非墨蹟「如意妙莊嚴」	即非	17世紀	寄贈資料
3	歴史資料（写真）	古写真アルバム	-	明治中期	寄贈資料

#### 長崎市収集資料

No	分類	資料名	作者・産地	製作年代	備考
1	絵画	諏訪祭礼図屏風	-	18世紀以降カ	購入資料
2	絵画	富貴楼旧蔵 絵画 富嶽之図など 3点	-	-	寄贈資料
3	歴史資料（写真）	長崎くんち奉納踊（大薩摩）写真 2点	-	明治・大正	寄贈資料

## 5 資料公開事業

収蔵資料のうちマイクロフィルムのデジタルデータ化による情報端末での閲覧の促進、文書・絵図や美術工芸資料などの高精細画像での撮影、ミュージアムネットワークシステムへの登録によるデータ更新を行った。

### 平成30年度 撮影資料リスト

No	資料番号	資料名
*	県書 4 M17	マイクロ NAGASAKI SHIPPING LIST 英字新聞 長崎 SHIPPING リスト *デジタルデータ化
1	県美博 F口0043-223	Magic Lantern量産型カメラ (アダチコレクション)
2	県美博 F口0043-162	Special Instantograph 量産型カメラ (アダチコレクション)
3	県美博 F口0043-87	Pathé Motocamera 量産型カメラ (アダチコレクション)
4	県美博 F口0043-74	Pathé Baby 量産型カメラ (アダチコレクション)
5	県書 3K 928	海岸でポーカーをする水兵4名
6	平成30年度 新収蔵 (長崎市)	諏訪祭礼図屏風 (富貴楼旧蔵)
7	県書 テ3 99	外国人居留地々割図 文久慶応年間
8	県書 ア3 38	無人嶋図
9	県書 ア3 7	無人嶋大小八十余山之図写 (天明5年) 本名小笠原嶋ト云
10	県書 15 7	拾品考 (嘉永3年序) / 第1
11	県書 13N 6524	高島秋帆書簡
12	市博 絵 (日本) 29	阿蘭陀使節船巡視見船内図
13	県美博 A3口0294	東海名所改正道中記蒸気の待合神奈川程ヶ谷迄一り九丁
14	市博 版 (日本) 26	花月蘭人図
15	市博 版 (日本) 30	諸国遊所大見立
16	県美博 A3口0286	横浜鉄道館蒸気車之図
17	県美博 A3口0356	東京高輪品川口蒸気車往来之図
18	市博 医学1	金瘡跌撲製油器具
19	市博 医学4-1	解剖図 (平三郎解剖図)
20	市博 医学4-2	解剖図 (平三郎解剖図)
21	市博 医学4-3	解剖図 (平三郎解剖図)
22	市博 医学4-4	解剖図 (平三郎解剖図)
23	市博 医学4-5	解剖図 (平三郎解剖図)
24	市博 医学4-6	解剖図 (平三郎解剖図)
25	市博 医学4-7	解剖図 (平三郎解剖図)
26	市博 医学4-8	解剖図 (平三郎解剖図)
27	県美博 A3口0312	六合陸蒸気車鉄道之全図
28	県美博 A3口0346	欧州管絃楽合奏之図
29	市博 281-3-1	深堀系圖證文記 卷一
30	県書 B) 11_171-1_1	戒名控 寛政6年閏11月
31	県書 B) 11_171-1_2	一札之事 寛政4年/脇指外一品預り証
32	県書 B) 11_171-1_3	乍恐口上書 寛政7年卯2月/市兵衛牢内病氣届
33	県書 B) 11_171-1_4	野村泰山より高谷藤九郎宛書簡 寛政4年子12月
34	県書 B) 11_171-1_5	乍恐口上書 寛政7年卯4月/白洲で腰の物を差していた詫び状
35	県書 B) 11_171-1_6	誓文之事 天明3年
36	県書 B) 11_171-1_7	乍恐奉願上口上書 8月 浦上村山里百姓十九人の者の出牢願
37	県書 B) 11_171-1_8	預り中の浦上山里本原郷百姓徳蔵病死に付取調書 寛政7年卯7月
38	県書 B) 11_171-1_9	浦上村吉兵衛外二人改宗誓詞の通知
39	県書 B) 11_171-1_10	口書 断簡
40	県書 B) 11_171-1_11	口上覚 丑11月 大村領三重村久三郎外一人探査一件
41	県美博 Dホ0061	青貝細工獅子紋章入ゲーム箱
42	市博 漆 (日本) 7	蒔絵四段重 (替蓋付)
43	県美博 Dイ0003	鑄 崎陽山人若芝 (山水)
44	県美博 Dイ0025	若芝鑄 (山水)
45	県美博 Dイ0025	若芝鑄 (山水)
46	市博 絵 (長崎) 138-4	栗原玉葉 さすらひ

47	市博 絵 (長崎) 138-6	栗原玉葉 をさなどち
48	県書 3 156-2	旧福江領図
49	県書 3 280	島原全絵図
50	県書 3 23-1	肥前国絵図 文政元戊寅年7月 朝鮮人來聘之節測量師伊能勘ヶ由ヨリ御借請御写留之絵図御役方ヨリ被相渡当
51	県書 テ3 32	市街番地図 長崎惣町絵図

平成29年度 撮影資料リスト

No	資料番号	資料名
1	市博 絵 (黄檗) 9	木庵性瑠筆 松竹梅図
2	市博 絵 (黄檗) 8	大鵬正鯤筆 蝦図
3	市博 絵 (黄檗) 5	大鵬正鯤筆 竹図
4	市博 絵 (長崎) 105	岡月洲筆 崎陽大浦真景図
5	市博 絵 (長崎) 215	柳斎重春筆 桜花花魁図
6	県美博 Dホ0065	青貝細工フリーメイソン紋章小箱
7	県美博 Dホ0068	蒔絵フリーメイソン紋章小箱
8	市博 860-2	佛郎察辭範草稿 一～四
10	市博 教育5	英学生入門點名簿
11	県書 ヘ13 206	万国管【キ】 卷ノ1 雑誌 上、下 天明2年
12	県美博 Dホ0041	花鳥金彩螺鈿洋櫃
13	市博 漆 (日本) 60	菓子器
14	市博 漆 (日本) 23	煙管台
15	市博 漆 (日本) 68	長崎青貝細工酒宴盆
16	県美博 A1イ0012	鉄翁祖門筆 青緑山水扇面画幅
17	県書 ヘ15 32	本草雑書集 (寛政13年輯)
18	市博 (聖堂) 930-49	長崎孔子廟記
19	市博 (聖堂) 370-16	長崎調進御用書籍取調方之儀ニ付申上候書付
20	市博 660-3	唐阿蘭陀船入津ヨリ出版迄行事帳 全
21	市博 絵 (長崎) 36	大城石農筆 蔬菜図巻
22	市博 書 (黄檗) 10	書卷 (黄檗諸僧書卷)
23	市博 書 (日本) 22-1-43	尺牘集 一卷 (部分)
24	市博 書 (日本) 22-2-30	尺牘集 二卷 (部分)
25	市博 絵 (黄檗) 17	范爵筆 十八羅漢図
26	県美博 Dホ0064-1	ドッガーバンク海戦図蒔絵ブラック A
27	県美博 Dホ0064-2	ドッガーバンク海戦図蒔絵ブラック B
28	県美博 Fロ0039-22-1	横山貞嗣肖像写真
29	県美博 Fロ0039-22-2	横山貞嗣娘肖像写真
30	県美博 Fロ0039-22-3	横山貞嗣娘肖像写真
31	県美博 Fロ0039-22-4	横山貞嗣娘？肖像写真
32	県美博 Fロ0039-22-5	横山貞嗣娘？肖像写真
33	県美博 Fロ0039-22-6	横山貞嗣娘？肖像写真
34	県美博 Fロ0039-22-7	横山貞嗣娘？肖像写真
35	県美博 Fロ0039-37-2	横山貞秀肖像写真
36	県美博 Fロ0039-51-2	横山貞秀肖像写真
37	県美博 Fロ0039-80-2	横山貞嗣肖像写真
38	県美博 Fロ0039-80-3	横山貞嗣妻肖像写真
39	県美博 Fロ0039-22-8	横山貞嗣娘？肖像写真
40	県美博 Fロ0039-22-10	横山家家族写真
41	県美博 Fロ0039-22-11	横山貞嗣家族写真
42	県美博 Fロ0039-22-12	横山貞嗣肖像写真
43	県美博 Fロ0039-22-9	横山家家族写真
44	市博 E59	集合写真 (男性3人)
45	市博 E60	トンネル写真
46	県美博 Fロ0039-78	外国人居留地全図_出島の地図
47	県美博 Fイ0124	東アジア使節公式報告書 プロシヤ国
48	市博 貿易32	出島門鑑

49	県書 ト14_209	岩原御屋敷出入門鑑〔火消四人〕 桶屋町、下筑後町
50	市博 書(長崎) 273	書額(弔文並柳葉御名号)
51	県書 18 531	高島秋帆書

平成28年度 撮影資料リスト

No	資料番号	資料名
1	市博 画像(長崎) 34	永島キク刀自絵像
2	市博 画像(黄檗) 11	隠元禪師画像
3	県美博 Dホ0069-1	ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク
4	県美博 Dホ0069-2	ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク
5	県美博 A1イ0256	群仙之図(双幅)
6	県書 14-1-1-120	犯科帳 120(部分)
7	市博 絵(長崎) 137	写生帖
8	市博 絵(長崎) 138-5	秋ざめ
9	市博 絵(長崎) 138-7	下絵
10	市博 絵(長崎) 138-8	下絵
11	市博 絵(長崎) 138-9	下絵
12	市博 絵(長崎) 138-10	下絵
13	県美博 Dホ0067	草花紋螺鈿小洋櫃
14	県美博 Dハa1095-1~2	漆裝飾幾何学模様皿
15	県美博 Fイ0237	天正遣欧使節訪問記念メダル(グレゴリウス13世メダル)
16	県美博 Fイ0238	オランダ東インド会社 ドイト銅貨 4点
17	県美博 Dハa1099	三川内焼関連資料 カップ&ソーサー 2セット
18	市博 絵(長崎) 154-1~4	草木花實寫真圖譜
19	市博 印鑑20~52	栗原玉葉印章
20	県書 2 32	Bijdrage tot de kennis van het Japansche rijk(フィッセル『日本風物詩』)
21	県美博 Dハa1088	染付芙蓉手VOCマーク入り皿
22	県美博 A2ハ0065	唐館蘭館図絵巻(蘭館・部分)
23	県書 14-7-1-15	御用留 安政7年(部分)
24	県美博 A3ロ0124	横浜休日魯西亜人遊行
25	県美博 A3ロ0127	横浜渡来商館魯西亜人之図
26	県美博 A3ロ0129	横浜渡来商人李漏生国男女之図
27	県美博 A3ロ0130	亜墨利加之商人小樹之桜を求て大いに歡喜之図
28	県美博 A3ロ0133	東都名所見物異人王子滝の川の光景
29	県美博 A3ロ0134	東都名所見物異人神田明神社内
30	県美博 A3ロ0157	外国人衣服仕立之図
31	県美博 A3ロ0158	横浜見物図絵時計写真
32	県美博 A3ロ0167	佛蘭西
33	県美博 A3ロ0168	魯西亜人
34	県美博 A3ロ0171	英吉利人
35	県美博 A3ロ0172	亜墨利加人
36	県美博 A3ロ0175	亜墨利加
37	県美博 A3ロ0187	亜墨利加人遊行酒盛
38	県美博 A3ロ0192	武州横浜八景之内野毛乃晴風
39	県美博 A3ロ0193	外国人遊行之図蒙古人
40	県美博 A3ロ0199	魯西亜船
41	県美博 A3ロ0200	北亜墨利加船之図
42	県美博 A3ロ0212	東都八景之内NIHONBASHI
43	県美博 A3ロ0213	東都八景之内ASAKUSA
44	県美博 A3ロ0216	鉄道独案内
45	県美博 A3ロ0217	東京新開名勝図絵江戸ばしの景
46	県美博 A3ロ0227	無題(虎の図)
47	県美博 A3ロ0228	外国入船之内唐船
48	県美博 A3ロ0242	ナンキン
49	県美博 A3ロ0263	新渡船来大象之図

50	県美博 A3口0269	東京三十六景築地ホテル館
51	県美博 A3口0302	府県名所図会長崎県肥前長崎大浦
52	県美博 A3口0303	府県名所図会群馬県上野富岡製糸場
53	県美博 A3口0330	江戸橋夕暮富士
54	県美博 A3口0336	各国巡回使婦朝実況上申之図
55	県美博 A3口0350	駱駝之図
56	県美博 A3口0358	写生猛虎之図
57	県美博 A3口0359	天竺渡来大評判象乃戯遊
58	県美博 A3口0361	舶来大象図
59	県美博 A3口0377	武州横浜の景
60	県美博 A3口0381	横浜勝競本町通神奈川県庁より時計台の一覽
61	県美博 A3口0387	明治二十歳八月十九日日食九分九厘余
62	県美博 A3口0388	日本西洋婦人束髮図会
63	県美博 A3口0392	浅草公園陵雲閣之図
64	県美博 A3口0403	開化名所一覽横浜異人館ドンタク之図
65	県美博 A3口0405	教育絵（陶磁器製作の図）
66	県美博 A3口0111	東海道神奈川之勝景
67	県美博 A3口0113	神奈川横浜新開港図
68	県美博 A3口0115	横浜本町景港崎街新廓
69	県美博 A3口0116	横浜売物図絵唐物店之図
70	県美博 A3口0144	横浜異人商館売場之図
71	県美博 A3口0145	横浜異人商館座敷之図
72	県美博 A3口0147	蒸気船全図海上浦賀風景
73	県美博 A3口0159	五ヶ国異人酒宴之図
74	県美博 A3口0161	外国人どんたく遊らん行歩乃図
75	県美博 A3口0163	亜墨利加国蒸気船中之図
76	県美博 A3口0180	横浜岩亀楼子供手踊之図
77	県美博 A3口0182	武州神奈川横浜之風景
78	県美博 A3口0196	諸国名勝尽競之内佛蘭西把里須府
79	県美博 A3口0207	万国名勝尽競之内魯西亜本都伯徳
80	県美博 A3口0208	北亜墨利加州
81	県美博 A3口0214	横浜海岸鉄道之図
82	県書 3 808	風頭山より写した長崎市内写真
83	県書 3 125-1	長崎港全景写真
84	県書 3 123-2	長崎全市街写真
85	県書 18K 1623	横須賀造船所（旧名：帆船と長崎港）
86	県書 18K 1624	長崎港写真
87	県書 14K 4147	九州中国諸藩藩主等書状集
88	県書 18K 1621	鳥瞰図 島原鉄道・口之津鉄道・温泉軽便鉄道 沿線案内
89	指定なし 0093	染付置上波亀松竹鶴文皿
90	市博 A9 27	アルバム 風景写真（大倉組社屋前）
91	市博 A9 28	アルバム 風景写真（停車場）
92	県書 2 185-1 1	Flora Japonica Vol. 1 和書名「シーボルト日本植物誌」
93~181	通-2161~通-2246	絵葉書資料 89点



平成27年度 撮影資料リスト

No	資料番号	資料名
1	県書 3 33-2 4	長崎港全図 明治3年
2	県書 3K 917	倒幕軍絵図 慶応四年辰二月新板
3	県書 3K 924	京画図 新板 慶応辰ノ年(明治元年)
4	県書 3K 925	摂津大坂図 改正 天保六乙未年再梓
5	県書 3K 926	大坂図 弘化改正
6	県書 18K 1621	鳥瞰図 鳥原鉄道・口之津鉄道・温泉軽便鉄道 沿線案内
7	県書 3K 927	実測長崎県管内全図 明治28年
8	県美博 Fイ0139	長崎港警備図
9	市博 画像(長崎) 45	二代官梅三十郎画像
10	市博 画像(長崎) 44	初代官梅三十郎画像
11	市博 画像(長崎) 43	林道栄肖像
12	県書 小曾根3 1-1 1	長崎市内小曾根地域地割図 東山手居留地図
13	市博 絵15	高鳥秋帆徳丸ヶ原砲術訓練図 中山文孝(模写)
14	市博 絵(長崎) 271	山水図 游龍梅泉
15	市博 絵(長崎) 69	布袋渡河図 河村若芝
16	市博 書(外国) 21	書幅 プロシア・ハインリッヒ親王他
17	県美博 A1イ0213	関羽図 鏑木梅溪
18	市博 画像(黄檗) 13	獨立禅師画像 喜多元規
19	県美博 A1イ0201	桃図 大友月湖
20	市博 絵(長崎) 175	ジャバ人物図
21	市博 絵(長崎) 4	油彩紅毛風景図額 原南嶺斎
22	市博 絵(長崎) 38	蘭人鷹狩図 荒木如元
23	市博 画像(長崎) 38	初祖林公瑛府君御絵像
24	市博 画像(長崎) 20	要徹院一水劉公八府君絵像
25	市博 絵(長崎) 192	花鳥図 石崎元徳・石崎融思
26	県美博 A1イ0083	桃図 江越繡浦
27	市博 絵(長崎) 172	布袋図 逸然性融 千呆性俊賛
28	市博 絵(長崎) 353	風竹図 鶴亭
29	県美博 A1口0011	虎溪三笑図 勝野范古
30	市博 絵(長崎) 501	菖蒲図 三浦梧門
31	市博 絵(中国) 4	雪景山水図 王克三
32	県書 13 156-1 1	三国通覧
33~163	通-2017~通-2160	絵葉書資料 131点
164	県美博 A1イ0253	出鳥図
165	県美博 AⅢハ0109	阿蘭陀船図
166	県美博 AⅢハ0110	阿蘭陀人男女図
167	県美博 A3口0433	阿蘭陀人図
168	県美博 A I イ0254	双鯉図
169	県美博 A1口0111	虎図
170	県美博 A I イ0255	花鳥図
171	県書 小曾根3 1-1 2	長崎市内小曾根地域地割図 南山手居留地図
172	県美博 Cイ0127	書幅 古賀精里筆
173	県美博 Fイ0224	スマス&ウェッソン リボルバー
174~175	県美博 Dホ0064-1、2	ドッガーバンク海戦図蒔絵プラーク 2点
176	県美博 Dホ0066	肖像図蒔絵プラケット
177	県美博 Dホ0065	青貝細工フリーメイソン紋章小箱
178	県美博 Dハa1098	染付獅子文龍貼付広口瓶
179	県美博 Dハa1097	青磁錆釉分粟形置物
180~373	県美博 F口0038-48	中島永元関係資料 194点

# 6

# 長崎学・生涯学習支援事業

## 1 事業概要

本事業は、長崎県の歴史と文化について理解を深める長崎学とともに、県民・市民に生涯を通じて博物館を利用してもらうため、子どもから高齢者まで、成長段階に応じた様々な生涯学習プログラムを提供することを目的としている。

## 2 一般向け事業

### 趣旨と成果

長崎県は古来より海外交流の窓口として、その地理的条件のもと、海外からもたらされた異文化を受容し、独自の歴史と多様な文化を育んできた。

平成30年度のれきぶん長崎学講座では、昨年度に引き続き、長崎県の「海外文化交流史」に着目し、郷土史の掘り起こしと地域文化への理解者を育てるとともに、地域アイデンティティを深める機会として、第一線で活躍する研究者による研究成果を交えながら、長崎県の歴史・文化の情報発信に寄与した。

### 〇れきぶん長崎学講座スタンダード

長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果を県民・市民に広く公開し、郷土の歴史に対する関心と理解を深め、生涯学習の促進や長崎学の発展を主な目的として、様々な分野に関する講座と史跡めぐりを実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	5月27日(日) 14:00~15:30	1階ホール	異領域長崎の写真映像と文化：古写真研究30年の回顧から	姫野順一氏(長崎外国語大学 特任教授/長崎大学 名誉教授)	166名
2	6月16日(土) 14:00~15:30		館蔵資料で振り返る幕末・明治の長崎	矢田純子(当館研究員)	174名
3	7月14日(土) 14:00~15:30		世界遺産とかくれキリシタン	中園成生氏(生月町博物館・島の館 学芸員)	156名
4	8月18日(土) 14:00~15:30		教会領長崎の成立	大塚俊司(当館研究員)	143名
5	9月16日(日) 14:00~15:30		近世都市祭礼の風流—長崎くんちを考える前提として	福原 敏男氏(武蔵大学教授)	106名
6	12月16日(日) 14:00~15:30		失われゆく玉葉像を求めて	五味俊晶(当館研究員)	102名
7	1月13日(日) 14:00~18:00		栗原玉葉をめぐる物語	菊屋吉生氏(山口大学国際総合科学部教授)、野地耕一郎氏(泉屋博古館分館長)、塩谷純氏(東京文化財研究所)、伊藤たまき氏(齊藤清美術館)、田所泰氏(東京文化財研究所)、五味俊晶(当館研究員)	95名
8	3月17日(日) 14:00~15:30		黄檗絵画と長崎	長岡枝里(当館研究員)	60名

### 〇スタディーツアー

No	日時	会場	テーマ	引率	参加者
1	9月15日(土) 終日	平戸市各地	平戸のキリシタン～世界遺産をめぐる旅～	竹内有理(当館学芸グループリーダー) 大塚俊司(当館研究員)	40名
2	3月2日(土) 終日	南島原市各地	南島原のキリシタン～世界文化遺産をめぐる旅～	竹内有理(当館学芸グループリーダー) 大塚俊司(当館研究員)	39名

### ○長崎学講座エキスパート

当館研究員が中心となって、常設展示に関連した古文書等の原資料や収蔵資料を通して、長崎学講座をより専門的に掘り下げた講座を行った。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月28日(土) 10:30~12:00	1階講座室	興福寺伝来の當麻曼荼羅と涅槃図について	長岡枝里(当館研究員)	27名
2	9月22日(土) 10:30~12:00		近世長崎と飢饉—天明年間を中心に	矢田純子(当館研究員)	27名
3	11月24日(土) 10:30~12:00		戦国時代前期の有馬氏	大塚俊司(当館研究員)	29名
4	1月12日(土) 10:30~12:00		栗原家の秘密	五味俊晶(当館研究員)	68名
5	3月23日(土) 10:30~12:00	1階講座室	諏訪社用人 村田宗博—その周辺絵師	越中勇(当館主任研究員)	中止

### ○れきぶん文化財セミナー

文化財に精通した館内外の専門家による博物館資料の保存修復等についての講座を実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	10月27日(土) 10:30~12:00	1階講座室	博物館のコレクション秘話	竹内有理(当館学芸グループリーダー)	15名
2	11月10日(土) 10:00~12:00		絵画資料(美人画)の修復	宇佐美直治氏(宇佐美修徳堂)	18名
3	11月17日(土) 10:00~12:00		古文書の修復を体験してみよう!	富川敦子(当館研究員) 久保憲司(当館研究員)	10名

### ○これから始める古文書講座(初級)

歴史研究の基礎となる古文書に興味・関心を持ってもらうとともに、その解読方法の習得を主な目的として実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	4月28日(土) 10:30~12:00	1階ホール	古文書史料を読み解く①[初級]	矢田純子(当館研究員)	29名
2	6月9日(土) 10:30~12:00		古文書史料を読み解く②[初級]	大塚俊司(当館研究員)	38名
3	7月15日(日) 10:30~12:00		古文書史料を読み解く③[初級]	矢田純子(当館研究員)	41名

### ○もっと読みたい古文書講座(中級)

古文書を読んだ経験のある方を対象に、解説方法の習得を主な目的として実施した。

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	8月26日(日) 14:00~16:00	1階講座室	古文書史料を読み解く①	矢田純子(当館研究員)	28名
2	9月30日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く②	大塚俊司(当館研究員)	延期
	10月27日(土) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く②	矢田純子(当館研究員)	23名
3	12月2日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く③	矢田純子(当館研究員)	24名
4	1月20日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く④	深瀬公一郎氏(法政大学沖縄文化研究所)、 大塚俊司(当館研究員)	19名
5	2月24日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く⑤	深瀬公一郎氏(法政大学沖縄文化研究所)、	25名
(延期)	3月10日(日) 14:00~16:00		古文書史料を読み解く⑥	深瀬公一郎氏(法政大学沖縄文化研究所)、 矢田純子(当館研究員)	25名

### ○出張古文書講座

県北地域(佐世保)の在住者を対象とした古文書講座を実施した。(受講料:1,000円)

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	8月4日(土) ①10:30~12:30 ②13:30~15:30	アルカス SASEBO 小会議室	出張古文書講座 (①初級 ②中級)	初級編:大塚俊司(当館研究員) 中級編:矢田純子(当館研究員)	23名

### ○れきぶん世界遺産講座

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	11月3日(土) 11:00~12:00	1階ホール	世界遺産と平和構築-長崎から世界へ-	日高健一郎氏(筑波大学名誉教授)	70名

## 3 学校向け事業

### ○学校団体来館状況

		件数	人数
県内	小学校	100	3,598
	中学校	8	284
	高等学校	8	213
	特別支援学校	7	104
	学童保育	55	1,881
	幼稚園・保育園	3	58
	大学	7	701
	その他	7	236
県外	小学校	458	19,254
	中学校	283	8,293
	高等学校	138	3,959
	特別支援学校	7	83
	大学	11	186
	その他	14	386
合計		1,106	39,236

※人数は引率者を含む

### ○対応件数(来館時対応のみ) 職員及びボランティアスタッフによる対応

	県内	県外	合計
小学校	48	12	60
中学校	5	5	10
高等学校	5	1	6
特別支援学校	4	0	4
学童保育	1	0	1
幼稚園・保育園	0	0	0
大学	0	1	1
その他	3	1	4

### ○協力校・パートナーズプログラム

博学連携事業として2008年度に発足。2ヶ月ごとに研修会を開催し、当館を利用した授業の実践方法について情報交換をおこなった、授業実践の事例はホームページや報告書にて公開している。

〈参加者〉 18名

長崎市立川原小学校教諭  
長崎市立西浦上小学校教諭  
長崎市立滑石小学校教諭  
長崎市立坂本小学校教諭  
長与町立長与北小学校教諭  
長崎市立戸町小学校教諭  
長崎市立銭座小学校教諭

加藤尊城  
深堀昭三  
南部弥生  
植木幹大  
鈴山裕司  
谷口智也  
梅林一城

長崎市立坂本小学校教頭  
佐世保市立日野小学校教諭  
佐世保市立日野小学校教諭  
佐々町立口石小学校教諭  
佐世保市立相浦西小学校大崎分校教諭  
長崎市立琴海中学校教諭  
諫早市立真城中学校教諭  
長崎県立大村特別支援学校  
長崎県立佐世保特別支援学校高等部  
上五島分教室主幹教諭  
活水高等学校教諭  
活水高等学校教諭  
長崎県文化振興課

福田浩久  
田中英明  
小畑晃一  
中山美加  
佐藤友昭  
今田栄子  
梅崎小百合  
上田奈緒美  
河村徳明  
原口茂樹  
岩永崇史  
橋本正信

〈研修会内容〉

	日時	活動内容	参加者数
説明会	6月9日(土) 13:30~17:00	・趣旨説明と昨年度の活動報告 ・企画展「写真発祥地の原風景 長崎」、特集展示室見学 ・今年度の学校対応について意見交換	15名
第1回	8月25日(土) 13:30~17:00	・活動報告 ・伝統工芸「染め」体験 ・企画展「『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 PART-3」、特集展示室見学 ・クイズラリー、夏休みイベント評価	9名
第2回	10月27日(土) 13:30~17:00	・活動報告 ・企画展「追悼特別展 高倉健」映画の風雲児 梅屋庄吉、特集展示室、常設展示室オランダコーナー見学 ・ジャパンビューティー展ワークシート検討	12名
第3回	1月12日(土)	・活動報告 ・企画展「新章ジャパンビューティー展」、特集展示室見学 ・ジャパンビューティー展教育普及事業評価、ワークショップの体験	13名
報告会	2月16日(土)	・実践報告 ・特集展示室の見学	15名

○夏期教員研修会

県内の小中学校の教員を対象にした研修会を実施。長崎の歴史についての講義や、学校向けプログラム活用例、教育教材を紹介し、博物館の効果的な利用方法について理解を深めることを目的に実施した。

日 時：平成30年8月4日(土)

**研修Ⅰ** 10:00～12:00(受付9:30～)/  
参加者数 11名(応募数：11名)

**研修Ⅱ** 13:30～16:45(受付13:00～)/  
参加者数 16名(応募数：18名)

会 場：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館(長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)、長崎歴史文化博物館1階ホール

対 象：小中高等学校等の教員など

定 員：60名

主 催：長崎歴史文化博物館

後 援：長崎県教育委員会・長崎市教育委員会

9:30～10:00 受付

10:00～10:05 趣旨説明

10:05～11:10 講話「孫文・梅屋庄吉ミュージアムについて」

学校団体の利用方法について

竹内有理(長崎歴史文化博物館学芸グループリーダー)

11:10～12:00 展示室見学(解説付き)

**研修Ⅱ**

会場：長崎歴史文化博物館

13:00～13:30 受付

13:30～13:40 館長挨拶

13:40～14:10 講話「潜伏キリシタンと明治維新」  
大塚俊司(当館研究員)

14:10～14:40 学校と博物館の連携について  
(当館研究員)

14:40～14:50 休憩

14:50～15:40 常設展示室の見学

15:50～16:30 バックヤードの見学、  
または長崎版画の体験

16:30～16:45 質疑応答・アンケート記入・閉会

〈当日のスケジュール〉

**研修Ⅰ**

会場：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館

○遠隔授業

県内の遠隔地にある学校を対象に、博物館と通信回線を使ったテレビ会議システムによる授業を行った。今年度から新たに新上五島町の小中学校を対象とした遠隔授業を実施した。

(1)実施日：平成30年6月21日(木)13:30～15:20

対 象：新上五島町立魚目中学校1年生28名

テーマ：「南蛮貿易から鎖国まで－キリスト教の  
繁栄と弾圧・禁教」

講 師：

博物館側)

出口幹子(学芸グループ研究員)

学校側)

高橋弘一氏(新上五島町教育委員会文化財課)  
古豊裕次朗(学芸グループ研究員)

(2)実施日：平成30年9月19日(水)9:10～10:50

対 象：新上五島町立有川小学校6年生21名

テーマ：「南蛮貿易から鎖国まで－キリスト教の  
繁栄と弾圧・禁教」

講 師：

博物館側)

出口幹子(学芸グループ研究員)

学校側)

高橋弘一氏(新上五島町教育委員会文化財課)

古豊裕次朗(学芸グループ研究員)



## ○出張授業

長崎県内の学校を対象に、所蔵資料の複製品や学習素材を学校に持ち込み、研究員が授業をおこなった。

日時	対象	テーマ	講師	参加者数
4月16日(月) 13:55~15:30	長崎市立外海黒崎小学校 5・6年生	「レゴ®ブロック」で 未来の長崎の街を作ろう!	大澤よしひろ氏(レゴランド®・ディスカバリー・ センター東京 マスター・モデル・ビルダー (レゴ職人)) 青山由仁子氏 (日本ユネスコ協会連盟海外事業部) 出口幹子・松岡めぐみ(当館研究員)	14名
4月17日(火) 14:00~15:40	佐世保市立相浦西小学校 大崎分校3年生~6年生	「レゴ®ブロック」で 未来の長崎の街を作ろう!	出口幹子・古豊裕次朗(当館研究員)	24名
4月20日(金) 10:05~10:50、 11:00~11:45	長崎市立滑石小学校 6年生	長崎と外国とのつながりについて	出口幹子・松岡めぐみ(当館研究員)	45名
5月18日(金) 13:55~15:55	長崎県立長崎西高等学校 2年生	長崎西高 SSH テーマ別オリエンテーション	山口保彦・橋本正信(長崎県文化振興課)、 出口幹子(当館研究員)	28名
5月21日(月) 10:40~11:25	長崎市立村松小学校 6年生	長崎へ飛び出そう	松岡めぐみ・出口幹子(当館研究員)	76名
5月29日(火) 9:40~10:30	長崎県立大村特別支援学校 小学部6年生、 中学部2年生	身近な地域の歴史 *移動博物館も同日開催	橋本正信(長崎県文化振興課)、古豊裕次朗・ 松岡めぐみ(当館研究員)	11名
6月12日(火) 9:25~12:00	新上五島町立有川小学校 5年生	「レゴ®ブロック」で 未来の長崎の街を作ろう!	高橋弘一氏 (新上五島町教育委員会文化財課係長) 出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ(当館研究員)	39名
6月15日(金) 9:10~11:55	長崎市立福田小学校 6年生	長崎さるくに行こう	出口幹子・松岡めぐみ(当館研究員)	64名
6月26日(火) 14:10~15:45	長崎市立川原小学校 6年生	游学(長崎再発見)	出口幹子(当館研究員)	8名
7月11日(水) 10:20~12:00	佐世保市立吉井南小学校 6年生	江戸時代の長崎や出島	橋本正信(長崎県文化振興課) 古豊裕次朗(当館研究員)	40名
9月4日(火) 10:30~12:10	佐世保市立江迎小学校 6年生	長崎の歴史について調べよう *移動博物館も同日開催	橋本正信(長崎県文化振興課)、 松岡めぐみ(当館研究員)	33名
9月14日(金) 11:45~15:05	佐世保市立相浦西小学校 6年生	鎖国時代の長崎・出島との交流を 理解する	出口幹子(当館研究員)	97名
10月23日(火) 10:40~11:25	長崎市立蚊焼小学校 6年生	長崎のよさ再発見	古豊裕次朗・松岡めぐみ(当館研究員)	21名
10月29日(月) 9:40~12:15	佐世保市立日野小学校 6年生	長崎ガイド	橋本正信(長崎県文化振興課)、 古豊裕次朗・松岡めぐみ(当館研究員)	85名
10月29日(月) 14:20~15:50	佐世保市立相浦西小学校 大崎分校5・6年生	鎖国時代の長崎について	橋本正信(長崎県文化振興課)、 古豊裕次朗・松岡めぐみ(当館研究員)	16名
1月31日(木) 10:00~10:50	活水高等学校 3年生	長崎版画について	橋本正信(長崎県文化振興課)、 出口幹子(当館研究員)	19名
3月1日(金) 10:40~12:15	長崎市立桜が丘小学校 3年生	市に残る昔調べ	古豊裕次朗・松岡めぐみ(当館研究員)	56名
3月11日(月) 10:50~12:40	長崎市立茂木中学校 3年生	長崎の歴史	出口幹子・松岡めぐみ(当館研究員)	33名
3月19日(火) 14:00~15:50	長崎市立茂木中学校 2年生	長崎の歴史	出口幹子・松岡めぐみ(当館研究員)	31名

## ○移動博物館

遠隔地を中心に収蔵資料や資料の複製品、映像などを学校に持ち込みミニ展示を行った。

日時	実施校	対象	参加者数
5月29日(火) 9:40~12:20	長崎県立大村特別支援学校	小学3年生~中学3年生 *出張授業も同時開催	47名
9月4日(火) 10:30~12:10	佐世保市立江迎小学校	6年生、他学年自由見学 *6年生は出張授業も実施	95名
9月6日(木) 10:00~14:00	長与町立長与南小学校	6年生、他学年自由見学	210名
9月14日(金) 10:30~15:05	佐世保市立相浦西小学校	6年生、他学年自由見学 *6年生は出張授業も実施	450名
9月25日(火) 10:40~14:00	佐世保市立吉井南小学校	6年生、他学年自由見学	160名
9月26日(水) 10:35~12:10	長崎市立形上小学校	6年生、他学年自由見学 *6年生は出張授業も実施	49名
10月2日(火) 10:40~15:20	佐世保市立日野小学校	6年生、他学年自由見学	200名
10月19日(金) 9:30~14:00	長与町立長与北小学校	6年生、他学年自由見学	298名

### ○貸出教材

長崎県内の学校を対象に、収蔵資料の写真を拡大したパネルや教育普及用キット、資料画像の貸出をおこなった。  
貸出件数 2件

貸出先	貸出期間	教材内容
長崎県立大村特別支援学校	5月19日(土)～5月29日(火)	資料画像(伊東マンショ肖像画、南蛮人蒔絵硯箱など)
活水女子高等学校	8月16日(木)～8月18日(土)	漢洋長崎居留図、長崎港之図など

### ○職場体験

長崎市内の中学生を職場体験で受け入れた。

対象	期間	参加者数
長崎市立長崎中学校2年生	7月3日(火)～5日(木) 9:00～16:00	2名
長崎市立岩屋中学校2年生	8月22日(水)～24日(金) 9:00～16:00	2名
長崎市立滑石中学校2年生	8月28日(火)～30日(木) 9:00～16:00	2名
長崎精道中学校3年生	9月10日(月)・11日(火) 9:00～16:00	2名
長崎日本大学中学校2年生	9月12日(水)・13日(木) 9:30～15:30	3名
海星中学校2年生	10月10日(水)～12日(金) 9:00～16:00	2名
長崎市立淵中学校2年生	10月16日(火)～18日(木) 9:00～16:00	2名
長崎県立長崎東中学校2年生	10月24日(水)～26日(金) 9:00～16:00	2名
長崎市立片淵中学校2年生	1月23日(水)～25日(金) 9:00～16:00	1名
長崎市立東長崎中学校2年生	1月29日(火)～31日(木) 9:00～15:00	3名

### ○研修の受け入れ

長崎市内の小中学校の教員研修受入をおこなった。

対象	期間	参加者数
長崎市立小学校・中学校教頭研修会	11月10日(土) 14:00～16:00	24名

## 4 こども向け事業

博物館に興味・関心をもってもらうため、子供の成長段階に応じた様々な学びのプログラムを実施した。

### ○はくぶつかんのおはなし会

幼児から小学校低学年を対象に、伝統的な季節の行事に合わせて開催。ボランティアスタッフ協力のもと、行事に関連した読み聞かせとものづくりを行っている。

時間／10:30～11:30 場所／2階立山亭、常設展示室町屋 参加費／無料

伝統行事	開催日	テーマ	参加者数
端午の節句	4月28日(土)	こいのぼり	37名
七夕	6月30日(土)	たなばたかざり	34名
河童忌	7月28日(土)	かっぱのスケッチ	17名
くんち	9月29日(土)	くんちてぬぐい	35名
正月	12月15日(土)	お正月あそび	23名
節分	2月2日(土)	鬼のお面	16名
桃の節句	3月2日(土)	ひなかざり	16名

### ○れきぶんこどもクラブ

小学生を対象に、展示室の見学や作品の制作を通して、長崎の歴史や文化にふれる機会を提供している。前期・後期それぞれ7回の連続講座として実施した。

時間／14:00～16:00 場所／1階講座室 参加費／3,000円(全7回) 定員／20名

[前期]

	開催日	タイトル	講師	参加者数
第1回	4月21日(土)	はくぶつかんたんけん	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ(当館研究員)	20名
第2回	5月12日(土)	こうぞ?!で紙すき	石田孝氏	24名

第3回	6月2日(土)	「写真発祥地の原風景 長崎」展関連企画 牛乳パックカメラをつくろう	松岡めぐみ・出口幹子・古豊裕次朗 (当館研究員)	23名
第4回	6月16日(土)	粘土でつくるこねこねモンスター	近藤浩一氏(長崎県美術協会彫刻部評議員)	22名
第5回	7月7日(土)	粘土でつくるMyカップ	土屋美穂氏(社会福祉法人 三彩の里)	24名
第6回	7月21日(土)	ちぎり絵をつくろう	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	21名
第7回	8月4日(土)	てんらんかいをつくろう	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	22名

#### [後期]

	開催日	テーマ	講師	参加者数
第1回	9月15日(土)	はくぶつかんたんけん	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	20名
第2回	10月20日(土)	くんち手ぬぐいをつくろう	古豊裕次朗・松岡めぐみ(当館研究員)	10名
第3回	11月17日(土)	「映画界の風雲児 梅屋庄吉」展関連企画 「ゾートロープをつくろう」	古豊裕次朗・松岡めぐみ(当館研究員)	14名
第4回	12月15日(土)	ガラス絵のふしぎを知ろう	林田薫氏(長崎県美術協会会員)	15名
第5回	1月19日(土)	織物のしくみ	松岡めぐみ・出口幹子・古豊裕次朗 (当館研究員)	16名
第6回	2月4日(月)	南画ってなあに?	田中正博氏 (長崎青房会会長)	16名
第7回	2月23日(土)	てんらんかいをつくろう	出口幹子・古豊裕次朗・松岡めぐみ (当館研究員)	14名

#### ○こども茶道クラブ

日本の伝統文化、茶道にふれる連続講座を、小学生を対象として実施した。

時間／14:00～16:00 場所／2階立山亭 参加費／3,500円(全7回) 定員／20名

主催／一般社団法人表千家同門会長崎県支部 共催／長崎歴史文化博物館

	開催日	内容	参加者数
第1回	6月30日(土)	お茶とお菓子のいただき方	22名
第2回	7月28日(土)	茶室でのごあいさつと歩き方	22名
第3回	8月25日(土)	お茶をたてる	14名
第4回	9月8日(土)	お茶をたてて、お運びする	22名
第5回	9月22日(土)	お点前をする①	23名
第6回	10月20日(土)	お点前をする②	22名
第7回	10月27日(土)	親子でお茶会	56名

\*第7回は保護者参加数を含む(茶菓子代500円)

#### [茶道クラブ 上級]

一般の方も参加可能な「ひな祭り茶会」でのお点前に向けて、今年度の「こども茶道クラブ」参加者から希望者を募り、お稽古を行った。

時間／14:00～16:00(3/2は13:00～16:00) 場所／2階立山亭

参加費／2,400円(全3回) 協力／一般社団法人表千家同門会長崎県支部

	開催日	内容	参加者数
第1回	1月19日(土)	お点前をする	9名
第2回	2月9日(土)	〃	7名
第3回	3月2日(土)	ひな祭り茶会	46名

\*第3回は一般参加数を含む(茶菓子代500円)

#### ○ゴールデンウィーク 子供向けイベント

イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者数
エコ学ほ!「地球温暖化って知ってるかな」	4月28日(土) 13:00～15:00 1階講座室	暮らしの中のエコを体験や昔の遊び、ゲームを通して、分かりやすく楽しく学べるイベント。	32名
佐世保独楽絵付け体験	5月3日(木・祝) ①10:30～12:00 ②13:30～15:00 1階エントランス	佐世保市の郷土玩具でけんか独楽として知られる佐世保独楽の絵付け体験 参加費:500円 講師:佐世保独楽本舗三代目 山本貞右衛門	18名

## 〇れきぶんの夏休み

イベント名	開催日時・場所	内容・料金・定員	参加者数
伝統工芸体験 べっ甲	7月26日(木)・8月7日(火) ①10:00~10:40 ②11:00~11:40 ③13:00~13:40 ④14:00~14:40 ⑤15:00~15:40 貸工房	ペンダントやストラップの制作 対象：小学生~中学生 定員：各回6名 参加費：500円 講師：川政べっ甲	7/26：25名 8/7：30名
伝統工芸体験 スタンドグラス	7月21日(土)・22日(日)・23日(月) ①10:30~11:30 ②13:30~14:30 ③15:00~16:00 伝統工芸体験工房	キーホルダーやペンダントトップの製作 対象：小学4年生以上 定員：各回6名 参加費：500円 講師：長崎やけんスタンドグラス塾	7/21：15名 7/22：18名 7/23：17名
伝統工芸体験 長崎刺繍	7月29日(日)・8月19日(日) ①10:00~12:30 ②13:30~16:00 2階立山亭	桜やペンギンの模様の刺繍体験 対象：小学校3年生~中学生 定員：各回10名 参加費：800円 講師：長崎刺繍再発見塾	7/29：17名 8/19：20名
伝統工芸体験 長崎刺繍 夏休み親子ペア 刺繍体験	8月10日(金) ①10:00~12:00 ②13:00~16:00 2階立山亭	長崎刺繍のお話と桜の模様の刺繍体験(親子で花びらの糸を交換して刺す) 対象：小学3年生以上と保護者 定員：各回5組 参加費：1,800円 講師：長崎刺繍再発見塾	18名
伝統工芸体験 陶芸(現川焼)	7月24日(火)・7月31日(火) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00 伝統工芸体験工房	素焼きの湯飲みの絵付け体験 対象：小学生~中学生 定員：各回25名 参加費：500円(作品を郵送する場合には別途送料) 講師：長崎陶芸復興塾	7/24：44名 7/31：30名
伝統工芸体験 染め	7月27日(金)・8月24日(金)・8月26日(日) ①10:00~11:00 ②11:30~12:30 ③13:30~14:30 ④15:00~16:00 伝統工芸体験工房	型染めのエコバッグづくり 対象：年長~中学生 定員：各回18名 参加費：600円(アイロン仕上げ代を含む) 講師：長崎の染め塾	7/27：62名 8/24：48名 8/26：57名
伝統工芸体験 長崎銀細工	7月25日(水)・8月1日(水)・8月22日(水) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30 伝統工芸体験工房	銀細工を使ったアクセサリづくり 対象：小学校5年生~中学生 (小・中学生は保護者同伴) 場所：体験工房 定員：各回8名 参加費：1,000円 講師：長崎銀細工研究塾	7/25：14名 8/1：15名 8/22：13名
佐世保独楽絵付け	7月25日(水)・8月8日(水)・8月22日(水) ①11:00~11:30 ②13:00~13:30 ③14:00~14:30 ④15:00~15:30 貸工房	佐世保独楽の絵付けと独楽回し体験 対象：年長~中学生 定員：各回10名 参加費：900円 講師：佐世保独楽 三代目 山本貞右衛門	7/25：37名 8/8：35名 8/22：29名
宝物のひみつ発見!	7月24日(火) まきもの編：10:00~12:00 かけじく編：14:00~16:00	巻物や掛け軸の解説とミニ作品づくり 定員：各回12名 対象：小学4年生以上 参加費：300円 講師：当館研究員	19名
れきぶんDAY 拓本体験	7月27日(金) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00 1階エントランス・講座室	長崎奉行所跡出土の瓦を使った拓本体験 対象：小学校4年生~中学生 定員：各回20名 参加費：100円 講師：当館研究員	325名
れきぶんDAY 缶バッジをつくろう		オリジナルの缶バッジづくり 対象：どなたでも 参加費：50円 講師：当館研究員	
れきぶんDAY ポスターバッグをつくろう		ポスターを使ったエコな紙バッグづくり 対象：小学生以上 参加費：100円 講師：当館研究員	
親子できく 世界遺産トーク	7月28日(土) 14:00~15:00 1階講座室	世界遺産についての講座 参加費：無料 定員：親子20組(40名) 対象：小学生以上 講師：水嶋英治(当館館長)	10名
手ぬぐいしぼり染め	7月31日(火) 10:30~12:30 1階講座室	赤い土の染料を使った手ぬぐいを染めの体験 定員：20名 対象：小学1年生以上 参加費：500円 講師：当館研究員	16名
南蛮マントをつくろう	8月1日(水) 14:00~16:00 1階講座室	展示室の見学と、南蛮マントづくり 定員：20名 対象：小学1年生以上 参加費：300円 講師：当館研究員	20名

長崎版画	8月6日(月) ①10:30~12:00 ②13:30~15:00 1階講座室	「合羽ずり」技法による長崎版画の体験 対象：小学生～中学生 定員：各回20名 参加費：100円	34名
聴いてみよう！ 触ってみよう！ 月琴体験セミナー	8月7日(火) ①10:00~12:00 ②14:00~16:00 2階立山亭	月琴の解説と体験 対象：小学3年生以上 定員：各回10名 参加費：無料 講師：長崎明清楽保存会 主催：公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団	14名
三味線を きいてみよう！	8月8日(水) 14:00~15:00 常設展示室(町屋)	三味線の解説と体験 対象：年長～中学生 定員：10名 参加費：常設展観覧料が必要(県内小中学生は無料) 講師：新内弥栄派家元 新内枝幸太夫	5名
れきぶん ナイトミュージアム	8月17日(金) 19:30~21:00 1階ホール、常設展示室、企画展示室	夜の博物館見学ツアー 対象：小学生以上 定員：30組60名 参加費：大人1,000円、高校生700円、小・中学生 500円(小中高生は保護者同伴) 講師：当館職員	49名
ペンギン水族館が やってくる！	8月18日(土) 14:00~16:00 イベント広場	長崎ペンギン水族館のペンギンとのふれあい体験 参加費：無料 協力：ペンギン水族館	180名
れきぶんクイズラリー	7月8日(日)～9月2日(日) 8:30~19:00 2階歴史文化展示室	常設展示室内で行うクイズラリー 参加費：無料(常設展の観覧料が必要) 対象：小学生まで	2,822名

## 5 レファレンス事業

### ア) ながさきミュージアムネットワークシステム

館内だけでなくインターネットを利用した、収蔵資料情報・収蔵図書情報・展覧会情報・講座等イベント情報・県内史跡情報の提供を行う。収蔵資料情報については、資料情報とともに画像情報を登録し、外部からの画像の貸出に対応している。また、館内端末からもデータベースにアクセス可能とし、資料閲覧室に設置されている端末から展示室内に設置してある各種データベースへの参照も可能である。

### イ) レファレンスルーム・長崎学相談コーナー

企画展・常設展の展示内容についてだけでなく、長崎学に関する専門的な情報を提供。収蔵されている図書・文書資料については、一般の利用者への公開もおこなっている。また、一部の文書資料や重要文化財や器物資料など特に貴重な資料については、事前申請制度による特別閲覧を実施することにより、利用者が可能な限り資料に触れる機会を設けている。

### ウ) レファレンスルーム利用者状況

平成30年度総利用者数 1,207人(101人/月)

月別利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
91	114	99	101	126	103	101	86	83	88	97	118	1,207	101

内訳

会社員	教員(小)	教員(中)	教員(高)	教員(大)	教員(不明)	学生(小)	学生(中)	学生(高)	学生(大・院)	学生(不明)	その他	不明	合計
149	10	0	35	232	6	7	1	4	137	1	483	142	1,207

・複写利用者数437件・写真撮影利用者数357件・特別閲覧利用者数129件・デジタル新聞閲覧利用者数98件



# 6 博物館実習

## 実施期間

平成30年8月27日(月)～9月7日(金) 10日間  
(9月1・2日は休み)

## 受入れ人数

10名程度(1大学につき最大3名まで)  
定員を超える場合は選考。

## 応募条件

- ・現在、大学もしくは大学院に在籍する者で、博物館学芸員資格取得のための科目を履修している者(履修済みが望ましい)。また、将来学芸員もしくは博物館に関わる仕事に就くことを目指している者。
- ・県内の大学に通っている者、もしくは県内出身者であること。

## 受付期間

5月1日(火)～5月31日(木)

## 受講費

1人5,000円

## 平成30年度 博物館実習カリキュラム

テーマ	ねらいと内容
常設展示について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常設展示の意義</li> <li>・展示の内容、作り手の意図</li> <li>・展示方法(実物、グラフィック、模型、ハンズオン、映像等)</li> <li>・解説方法(キャプション、タブレット端末)</li> <li>・来館者から見た展示</li> </ul>
企画展について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画展の意義</li> <li>・企画展の種類(自主企画展、巡回展)</li> <li>・企画展ができるまで(資料調査、企画書、借用交渉、予算、図面作成、輸送・保険、実施体制、図録、広報等)</li> <li>・展示ケース</li> <li>・照明</li> </ul>
来館者対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者の視点に立った運営</li> <li>・来館者統計、来館者の特徴</li> <li>・来館者アンケート</li> </ul>
教育普及について	<p><b>【地域連携】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域連携の意義</li> <li>・ボランティア</li> <li>・生涯学習</li> <li>・地域と連携したイベント、展示</li> </ul> <p><b>【学校・子ども】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども向け教育普及活動の意義</li> <li>・学校利用の実績</li> <li>・学校向けプログラム</li> <li>・子ども向けプログラム</li> <li>・展示における教育的アプローチ(ハンズオン、子ども向けキャプション、ワークシート等)</li> </ul> <p><b>【広報】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報の目的</li> <li>・広報媒体(印刷物、マスコミ、HP、SNS等)</li> <li>・SNSの特徴と可能性</li> <li>・企画展ポスター、チラシの作成</li> <li>・プレスリリース</li> <li>・デザインの重要性</li> </ul>
収蔵資料について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収蔵資料の特徴</li> <li>・コレクションの形成史</li> <li>・収蔵資料情報の管理と公開(ミュージアムネットワーク)</li> </ul>
レファレンスについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レファレンスサービスの内容</li> <li>・古文書の閲覧サービス</li> <li>・研究支援と学習支援</li> <li>・古文書資料と図書資料の管理</li> <li>・レファレンス対応(問合せへの対応)</li> </ul>
資料の保存管理について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の保存管理の方針(IPM)</li> <li>・資料に応じた環境設定</li> <li>・資料の保存管理の方法(環境管理、モニタリング、中菌害対策等)</li> <li>・文化財保存管理用の機器・道具(温湿度計、照度計、中性紙、トラップ、掃除機等)</li> <li>・燻蒸</li> </ul>
資料の取り扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の取り扱いに関する基本姿勢</li> <li>・掛け軸の取り扱い方</li> <li>・巻子の取り扱い方</li> <li>・資料を見るとき注意</li> <li>・梱包資材、梱包のしかた</li> </ul>

資料修復	<ul style="list-style-type: none"> <li>古文書の修復に関する方針</li> <li>修復を要する資料の状態</li> <li>修復に使う道具</li> <li>修復作業の体験</li> </ul>
資料の収集と整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料の収集方針</li> <li>資料の収集までのプロセス</li> <li>資料の評価</li> <li>収蔵庫内の資料の配架</li> <li>資料の整理（中性紙封筒への詰替え、ラベル貼り）</li> <li>資料の調書を取る</li> </ul>

### 平成30年度長崎歴史文化博物館・博物館実習スケジュール

	午前（10:00～12:00）	午後（13:00～17:00）
8月27日（月）	オリエンテーション（竹内・古豊） 館長講話（水嶋館長）	バックヤード見学（古豊） 常設展・企画展見学（古豊）
8月28日（火）	常設展示について（長岡） 10:00～11:30	特集展示見学（大塚） 企画展について（五味）
8月29日（水）	博物館の管理運営（野間副館長）	博物館の教育活動（出口） 博物館の広報（前田）
8月30日（木）	美術資料の取扱い（越中・長岡）	美術資料の取扱い（越中・長岡）
8月31日（金）	地域との連携（古豊） 来館者対応（水嶋館長・竹内）	来館者調査と展示評価（竹内）
9月1日（土）	休み	
9月2日（日）	休み	
9月3日（月）	博物館とIPM（久保）	資料整理作業（矢田）
9月4日（火）	孫文・梅屋ミュージアム（真崎）	収蔵資料の情報管理と公開（竹内） メンテナンス作業（久保）
9月5日（水）	資料整理作業（矢田）	くんち展見学（矢田） 原田氏講演会聴講
9月6日（木）	古文書修復（富川・久保）	古文書修復（富川・久保）
9月7日（金）	課題製作	発表・まとめ

### 平成30年 博物館実習受講者

1	甲斐 彩菜	長崎国際大学 人間社会学部 国際観光学科	4年
2	金田 満帆	京都女子大学 文学部 史学科	4年
3	杉本 茉莉	崇城大学 芸術学部 美術学科	4年
4	馬場 美里	聖心女子大学 文学部 史学科	4年
5	平岡 龍太郎	立正大学 文学部 史学科	4年
6	盛澤 香乃	筑紫女学園大学 文学部 日本語・日本文学科	4年
7	森田 詩織	東京大学 文学部	3年

## 7 研修の受け入れ

### ○蓄積型体験学習

長崎大学教育学部が実施している蓄積型体験学習の受け入れを行った。将来幼稚園、小学校の教員を目指す大学生に博物館の教育活動について理解を深めてもらうことができた。

#### ・目的

自ら高めたい資質や能力を定めて、これが達成できると思われる実習先を受入機関から自ら選定し、実習期間との実習計画の打ち合わせによる計画立案とその実施及び自己評価を通して、主体的に活動できる人材を育成することを目的とする。

#### ・受入期間

平成30年6月3日(日)～12月23日(日・祝)

#### ・実習所要時間数

40時間

#### ・実習内容

- ・教育普及事業の企画、運営補助
- ・学校連携事業に係わる業務

#### ・学生名簿

本田 里桜	学校教育教員養成課程・小学校教育コース	4年
吉田 ひかり	学校教育教員養成課程・小学校教育コース	4年
立木 望	学校教育教員養成課程・中学校教育コース	4年
末原 沙友理	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
中村 佑菜	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
長谷川 美月	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
原 千智	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
松井 彩希	学校教育教員養成課程・幼稚園教育コース	4年
七田 朱理	学校教育教員養成課程・特別支援教育コース	4年

### ○古文書修復技術講習会

#### ・目的

古文書の適切な管理と補修技術の向上を図ることを目的として、古文書の修理・保存についての理論、補修の実習、情報交換を実施した。

#### ・対象

県内公共図書館、博物館、資料館並びにその他の施設の職員

No	日時	会場	テーマ	講師	参加者
1	7月2日(月)～3日(火) 10:00～17:00	講座室・修復室	和本作り、修理の体験など	富川敦子・久保憲司(当館研究員)	(7/2) 9名 (7/3) 9名
2	11月8日(木)～9日(金) 10:00～17:00		表具裂の付け廻し、貼り交ぜ文書の裏打ち	宇佐見直治氏(株式会社宇佐美修徳堂代表取締役) 富川敦子(当館研究員)	(11/8) 5名 (11/9) 3名

## 8 伝統工芸体験工房

体験工房では、長崎が誇る伝統工芸「銀細工」「現川焼」「長崎刺繍」「長崎染」「ステンドグラス」の5種類の体験ができます。長崎市の「長崎伝習所」を卒業した5つの塾の塾生が、ご来館の皆様の体験をサポートいたします。お友達と、または、子ども会などグループでのご参加もできます。お気軽にお立ち寄りいただき、長崎の伝統工芸の素晴らしさを、体験してみてください。

### 「長崎銀細工研究塾」塾

その昔、長崎にヨーロッパの宝飾技術が伝わり、江戸時代には献上品として古文書にその名を残した「長崎銀細工」。いにしへのロマンに想像をかきたてられながら、長崎の工芸品として育てていきたいと思っています。

### 「長崎陶芸復興」塾

田中刑部左衛門が開窯したと言われる、繊細で気品ある現川焼。刷毛目模様が特徴のその技術が、伝承されないまま江戸中期のわずか60年で途絶えてしまいました。「幻の焼き物」と言われる現川焼作りを、ろくろ成形、絵付けなどを通して体験してみませんか。

### 「長崎刺繍再発見」塾

鎖国時代、中国から伝わったとされる「長崎刺繍」は、諏訪神社の秋の大祭(おくんち)とともに独自の発展を遂げました。肉入れによる盛上げの技法も特徴の一つです。今、わずかに残った刺繍から、「長崎刺繍」の作風、技法を学びながら手仕事の面白さを体験してみませんか。

### 「長崎の染」塾

文政年間に上野俊之丞が市内中島の地で製造・輸出したと記録にも残る「長崎更紗」。更紗模様の型染めや手描きをしてみませんか。

### 「長崎やけんステンドグラス」塾

西欧文化の窓口であった長崎は、今も街中でステンドグラスが優雅と魅力を漂わせています。かわいらしい作品から少し製作時間を要する物までを準備しておりますので、光を透かしてステンドグラスの魅力を体感して下さい。

(平成30年度長崎歴史文化博物館体験工房 バンフレットより)



# 7

## 地域連携事業

### 1 事業概要

- 地域に根ざした文化活動を行う各種団体・個人に活動の場を提供する。
- 地域との連携を深めることにより、地域に開かれた博物館づくりを目指す。
- 地域の人々に質の高い芸術文化に触れる機会を提供し、地域の文化振興に寄与する。
- 新たな利用者層の拡大と博物館の活性化を図る。

### 2 イベント実施

#### ○大型企画イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
長崎伝統工芸まつり	5月3日(木・祝) 10:00~16:00 1Fエントランス、伝統体験工房	べっ甲細工、長崎刺繍、現川焼、染め、ステンドグラス、銀細工など、江戸時代から伝わる長崎伝統の工芸品の紹介と各塾による物販・体験を行った。	1,047名
第13回 長崎奉行所・夏祭り	8月4日(土) 16:30~20:30 イベント広場	【ステージ】 キッズダンス、エコ寸劇、フラダンス、音楽演奏、お楽しみ抽選会などを実施。 【出店・協力】 長崎明月堂、長崎節木塾、長崎県地球温暖化防止活動推進センター、上町自治会、玉園町自治会、馬町自治会、当館ボランティアなどの協力を得た。	650名

#### ○季節催事(端午の節句、七夕、くんち、クリスマス、正月、節分、桃の節句)

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
長崎式こいのぼり	4月17日(火)~5月6日(日) イベント広場	江戸時代の絵画にも描かれている長崎式の鯉のぼりを再現し、イベント広場にて紹介した。	-
願いを叶えよう七夕かざり	6月30日(土)~7月8日(日) 1Fエントランス	短冊に願いごとを書いて、笹竹に飾りつけるイベントを行った。 参加無料	145名
今年のくんちにみる長崎刺繍	9月28日(金) 18:30~19:30 2F立山亭	平成30年度の踊町4ヶ町(小川町・大黒町・出島町・東古川町)の衣装や傘鉾の垂れについて、長崎刺繍技術保持者の嘉勢照太氏よりお話しいただいた。 講師:嘉勢照太氏(長崎県指定無形文化財長崎刺繍技術保持者) 嘉勢路子(長崎刺繍再発見塾塾長) 参加費:無料 定員:30名	24名
おくんち限定 長崎刺繍体験	9月21日(金) 9月28日(金) 10月6日(土) 14:00~16:00 2F立山亭 ※10/6台風のため中止、10/7に実施	当館で長崎刺繍体験を行っている長崎刺繍再発見塾に、おくんち限定で刺繍体験を行っていただいた。 体験内容:太鼓山(ココロデショ)または唐人船 参加費:1,500円 定員:各日6名 対象:小学3年生以上 指導:長崎刺繍再発見塾	(9/21) 1名 (9/28) 6名 (10/7) 6名
今年のくんち写真展	10月13日(土)~28日(日) 8:30~19:00 1Fエントランス	博物館職員が撮影した平成30年度の庭見世や庭先まわりの様子を写真で紹介した。 観覧料:無料	8,715名
クリスマスツリーに願いを込めて	12月1日(土)~25日(火) 1Fエントランス	カードにメッセージを書いてツリーに飾りつけを行う企画を実施した。 参加無料	103名
奉行所もちつき	12月23日(日・祝) 11:00~ ※お餅がなくなり次第終了 奉行所階段下	地域住民や来館者を対象にふるまい餅つきを行った。 協力:上町自治会 参加費:無料	500名
パフォーマンス書道	1月2日(水) ①11:30~ ②15:00~	出演:長崎県立長崎西高等学校書道部 観覧料:無料	176名
書き初め	1月2日(水) 13:00~14:30	指導:長崎県立長崎西高等学校書道部 参加費:無料	67名



よしの会 新春踊り初め お弾き初め	1月3日(木) 13:00~14:00 1Fエントランス	出演:長唄よしの会 観覧料:無料	104名
津軽三味線の演奏	1月3日(木) 15:00~16:00 1Fエントランス	出演:石井秀歩・石井杏歩・石井花歩・石井夕姫歩・原田紗季・林田滯音・林田優響 観覧料:無料	135名
新春初弾	1月12日(土) ①12:00~②14:00~ 1Fエントランス	出演:hミュージック、鎮西学院高等学校箏曲同好会、長崎日本大学中学高等学校音楽部 観覧料:無料	119名
奉行所節分豆まき	2月3日(日) 16:30~17:00 奉行所書院・支閥	奉行所で古式に則った追儺(ついな)豆まきと福豆まきを行った。 参加無料	125名
ひな祭り茶会	3月2日(土) 13:30~16:00 2F立山亭	こども茶道クラブの経験者がお点前をおこない、来館者にふるまった。 参加費(茶菓子代):500円 協力:表千家同門会長崎県支部	46名

## ○新内寄席

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
第25回 長崎奉行所・新内寄席 ~落語と新内の会~	9月9日(日) 15:00~17:00 1Fホール	出演:桂まん我、新内枝幸太夫(新内弥栄派家元) 入場料:前売り2,000円 (当日2,500円)	67名
第26回 長崎奉行所・新内寄席 ~長崎枝幸会発表会~	3月10日(日) 13:30~16:00 1Fホール	出演:新内枝幸太夫(新内弥栄派家元)、長崎枝幸会 入場料:1,000円(友の会会員800円)	52名

## ○新内枝幸太夫 新内出稽古

日程	時間・場所	観覧者数
4月9日(月)~11日(水)	常設展示室 町屋 13:00~18:00頃迄	230名
5月7日(月)~9日(水)		295名
6月5日(火)~7日(木)		650名
7月4日(水)~6日(金)		237名
8月7日(火)~9日(木)		420名
9月6日(木)~8日(土)		465名
10月7日(日)~9日(火)		432名
11月14日(水)~16日(金)		1,306名
12月7日(金)~9日(日)		212名
1月7日(月)~9日(水)		231名
2月7日(木)~9日(土)		294名
3月7日(木)~9日(土)		197名

## ○音楽イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
れきぶんミュージアムコンサート2018			
GWホリデーコンサート	5月5日(土・祝) 15:30~16:30 1Fエントランス	出演:野澤彩子(ピアノ) 亀子政孝(コントラバス) 観覧料:無料	92名
初夏を彩る日本の歌の調べ	6月23日(土) 15:30~16:30 1Fエントランス	出演:長崎県新演奏家協会(ソプラノ大杉仁美・辻真由美、テノール森山達郎、ピアノ小川陽子・古賀よし子)、純心中学校コーラス部 観覧料:無料	77名
親子で聴く音楽会レガリー ノ サマーコンサート	7月29日(日) 15:30~16:30 1Fエントランス	出演:大野陽子・寺谷陽子(ピアノ)、中島伸明(パーカッション)、岡珠子・中村浩美(ソプラノ)、川里友子(フルート) 観覧料:無料	126名
サマーコンサート	8月19日(日) 15:30~16:30 1Fエントランス	出演:長崎県新演奏家協会(ソプラノ松崎みか・松永かおる、フルート岩崎梓、ピアノ小川陽子・宮崎千鶴子・吉田真深) 観覧料:無料	170名
フレッシュコンサート	9月29日(土) 15:30~16:30 1Fエントランス	出演:長崎県新演奏家協会(ソプラノ谷川 聖、メゾ・ソプラノ松本 裕子、トランペット鈴木 愛菜、ピアノ森 美春・野澤彩子・永吉 優奈・吉田 真深)、純心中学校3年生 観覧料:無料	55名
開館記念コンサート	10月28日(日) 15:30~16:30 1Fエントランス	出演:江島真記代・中島さゆり(ピアノ)、濱口知紗子(サクソフーン)、西村元気(フルート) 観覧料:無料	72名

親子で聴く音楽会レガリー ノ クリスマスコンサート	12月9日(日) 15:30~16:30 1Fエントランス	出演：岡珠子・中村浩美(ソプラノ)、濱口知紗子(サクソ)、 大塚裕子(ピアノ)、川里友子(フルート) 観覧料：無料	109名
ニューイヤーコンサート	2019年1月14日(月・祝) 15:30~16:30 1Fエントランス	出演：長崎県新演奏家協会(ソプラノ尼崎裕子・植村菜奈、メ ゾ・ソプラノ田中絵里、テノール森山達郎、フルート岩崎樟、 ピアノ後藤美樹) 観覧料：無料	126名
スプリングコンサート	3月3日(日) 15:30~16:30 1Fエントランス	出演：ジュニアオーケストラながさき (指揮) 志岐光昭 観覧料：無料	96名
銀嶺ライブ			
サニーサイドJAZZライブ	6月3日(日)	出演：椋尾敏郎(ギター)・KEIKO&MINAKO(ヴォーカル)・ 田中明亮(ピアノ) 料金：3,000円	15名
銀嶺クリスマスディナー &JAZZライブ	12月23日(日・祝) 18:00~ レストラン銀嶺	出演：椋尾敏郎(ギター)・KEIKO&MINAKO(ヴォーカル)・ 田中明亮(ピアノ) 料金：6,500円	25名
その他			
第8回~震災による孤児・ 遺児のための~チャリ ティーコンサート 東日本大震災から8年…	3月9日(土) 16:00~18:00 1Fエントランス	主催：Madreの会 協力：長崎歴史文化博物館 出演：川添亜希子(ソプラノ)、江島眞記代(ピアノ)、中島さ ゆり(ピアノ)、津軽三味線石井流秀歩会、秋田悠一郎(ピ アノ)、増田愛子(フルート)、長崎県立長崎東高等学校吹奏 楽部ほか 観覧料：無料	124名

### ○環境学習会「エコ学ぼ！」イベント

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
環境学習会「エコ学ぼ！」 (地球温暖化って知ってるか な)	4月28日(土) 13:00~15:00 1F講座室	暮らしの中のエコを体験や昔の遊び、ゲームを通して、分かり やすく楽しく学ぶイベント。 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	32名
環境学習会「エコ学ぼ！」 (れきぶんエコフェス)	8月4日(土) 16:30~20:30 イベント広場	衣食住昔ながらの暮らしの中のエコを体験やエコ寸劇をと おして学べるイベント。※奉行所夏祭りに出店・出演 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	650名 ※夏祭り参 加者
環境学習会「エコ学ぼ！」 (地球温暖化って知ってるか な)	3月16日(土) 13:00~16:00 1F講座室	温暖化の原因、影響、私たちに出来ることなどを体験やゲーム を通して、学ぶイベント。 協力：長崎県地球温暖化防止活動推進センター 参加費：無料	48名

### ○食文化体験

季節の行事にあわせた長崎の伝統料理の試食を通して、地域の風土や歴史に育まれた長崎独特の食文化に対する理解を深めることを目的とする。※参加費は常設展観覧料を含む

講師／脇山壽子(郷土料理研究家) 場所／2階立山亭 定員／各回20名

参加費／1,500円

	テーマ	開催日時	内容	参加者数
第1回	端午の節句	5月2日(水) 17:30~19:00	あずき御飯、更紗汁、お煮しめ、酢の物、唐灰汁ちまき	13名
第2回	くんち料理	9月30日(日) 12:30~14:00	あずき御飯、更紗汁、お煮しめ、ざくろなます	台風のため 中止
第3回	長崎雑煮	12月23日(日) 12:30~14:00	長崎雑煮	20名
第4回	節分料理	2月2日(土) 17:30~19:00	金頭・トッポイカの煮つけ、ゆで鯨、紅大根酢の物、あずき御 飯、更紗汁	22名

### ○その他

イベント名	開催日・場所	内容	参加者数
国際博物館の日	5月18日(金) 終日 常設展示室	国際博物館の日にちなみ、2階常設展示室を無料で開放した。 (県民無料サービスデー)	18名
英国王立写真協会 日本支部写真展	6月19日(火)~7月8日(日) 1階エントランス	日英交流促進事業の一環として、英国王立写真協会日本支部に よる写真展を開催した。 主催：英国王立写真協会日本支部 協力：長崎歴史文化博物館	4,763名
長崎おきあがりこぼし展	8月5日(日)~31日(金) 1階エントランス	長崎平和とアートプロジェクト2018の一つ。 会場：市内各所 入場料：無料	21,404名

諫早出身の漫画家 草場道輝原画展	9月12日(水)～24日(月) 1階エントランス	諫早出身の漫画家・草場道輝の代表作「ファンタジスタ」を中心に、現在週刊少年サンデーで連載中の長崎を舞台とした海洋浪漫キャンバスデイズ「第九の波濤」を交え草場ワールドを紹介した。 主催：長崎歴史文化博物館 入場料：無料	11,554名
着物フリーデー	1月1日(火・祝)～3日(木) 終日	1/1～1/3に着物で来館された方を対象に常設展、企画展を無料で観覧いただくサービスを実施した。	【常設】 126名 【企画】 126名
成人の日フリーデー	1月13日(日)・14日(月・祝) 終日	1/13・14に来館された新成人を対象に常設展を無料で観覧いただくサービスを実施した。	4名

## ○長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム関連イベント

イベント名	開催日	内容	参加者数
孫文・梅屋庄吉ミュージアム開館4周年記念コンサート	4月29日(日・祝) 15:30～	ミュージアムの開館を記念し、コンサートを行った。 出演：Duo Blanche (野澤彩子・山本重矢子)	40名
夏休み クイズラリー	7月21日(土)～9月2日(日)	参加費：無料	284名
夏休み 中国切り絵体験	7月21日(土)～9月2日(日)	幸せを願ってつくる中国の切り絵を体験するワークショップを行った。 参加費：無料	211名
ナイトミュージアム2018	7月28日(土) 8月11日(土) 18:30～20:00	ミッションカードに答えながら展示室を見学した。 対象：小中学生の親子 定員：60名 参加費：大人300円、長崎県内小中学生無料	(7/28) 52名 (8/11) 45名
夏休み 香港上海銀行をつくろう	8月4日(土)・11日(土)・18日(土) ①10:30～ ②14:00～	色をぬったりシールをはったり、自分だけのオリジナル貯金箱をつくった。 定員：各回10名 参加費：100円(材料費)	27名
夏休み ころもをむすぶ～友情の梅むすび	8月5日(日)・12日(日)・19日(日)・26日(日) ①10:30～ ②14:00～	水引を使って、梅屋庄吉にちなんで梅結びを作った。 定員：各回5組(小中学生と保護者) 参加費：300円(材料費、保護者1名の観覧料込み)	70名
2018長崎居留地まつり 居留地で宝探し!	9月15日(土)～17日(月・祝) 9:00～17:00	ミッションをクリアしながら展示室をめぐるイベントを行った。 参加費：一般300円 長崎県内小中学生150円(観覧料) ※県内の小中学生は無料	92名
2018長崎居留地まつり 切り絵体験	9月15日(土)～17日(月・祝) 9:00～17:00	幸せを願ってつくる中国の切り絵を体験するワークショップを行った。 参加費：無料	37名
2018長崎居留地まつり シンポジウム「居留地の古写真を語る」	9月15日(土) 14:00～16:00	講師：姫野順一氏(長崎大学名誉教授) 参加費：無料 共催：居留地まつり実行委員会	70名
2018長崎居留地まつり シンポジウム「明治150年と西郷どん裏話」	9月16日(日) 10:00～11:30	講師：東川隆太郎氏(鹿児島探の会代表) 参加費：無料 共催：居留地まつり実行委員会	46名
2018長崎居留地まつり音楽祭	9月16日(日) 12:00～15:00	参加団体：清楽の調べ・ブーゲンビリア・ハッピートーク・海星中学校合唱部・長崎居留地男声合唱団・長崎居留地男声合唱団女子部 観覧料：無料 共催：居留地まつり実行委員会	300名
孫文・梅屋庄吉友情月間 県民無料招待	11月1日(木)～30日(金)	ミュージアムの無料開放と毎日先着10名様に粗品進呈を行った。	420名
孫文・梅屋庄吉友情月間 クイズラリー	11月1日(木)～30日(金) 10:00～16:00	ミュージアムの展示を見ながら、様々なナゾ解きを行った。 参加費：小中学生150円 (長崎県内の小中学生は無料)	446名
孫文・梅屋庄吉友情月間 中国切り絵体験	11月1日(木)～30日(金) 10:00～16:00	お祝いや幸せを願って作る中国の切り絵体験を実施。 参加費：無料	83名
孫文・梅屋庄吉友情月間 ころもをむすぶ～友情の梅むすび	11月毎週火・水曜日14:00～	水引を使って梅むすびを作るワークショップを行った。 参加費：無料	12名
孫文・梅屋庄吉友情月間 平成30年度「長崎の偉人梅屋庄吉」読書感想文コンクール表彰式	11月25日(日) 14:00～15:00	入賞者の表彰式を開催した。	120名
孫文・梅屋庄吉友情月間 コンサート	11月25日(日) 15:15～16:15	出演：里地婦氏 観覧料：無料	100名
ランタンフェスティバルス ベンチャルイベント 夜間特別開館	2月5日(火)～19日(火) 19:00まで延長開館 (最終入館18:40)	ミュージアムの夜間開館を行った。	19名

ランタンフェスティバルス スペシャルイベント 県民無料招待	2月5日(火)～19日(火)	ミュージアムの無料開放を行った。	103名
ランタンフェスティバルス スペシャルイベント 梅屋庄吉の人生すごろく	2月5日(火)～19日(火) 随時受付	双六で遊びながら、梅屋庄吉の人生について学ぶイベントを行った。 参加費：無料	6名
ランタンフェスティバルス スペシャルイベント 中国切り絵体験	2月5日(火)～19日(火) 随時受付	お祝いや幸せを願って作る中国の切り絵体験を行った。 参加費：無料	60名
ランタンフェスティバルス スペシャルイベント クイズラリー	2月5日(火)～19日(火) 随時受付	シートを使ってクイズラリーを行った。 参加費：無料	93名
ランタンフェスティバルス スペシャルイベント 明清楽コンサート	2月9日(土) 13:30～15:00	出演：趙国良門下会福岡支部 東京恵月社 清楽の調	100名

### 3 ボランティア活動

#### 【長崎歴史文化博物館】

##### ○平成30年度登録者数（105名）

	登録者数
展示案内	71名
業務支援	18名
寸劇	13名

##### ○活動内容

###### ①展示案内ボランティア

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、個人客や学校及び一般団体に展示案内・誘導等を行う。

[外国語グループ]

歴史文化展示ゾーン・奉行所ゾーンにて、外国人客(英語にて)に展示案内・誘導等を行う。

###### ②業務支援ボランティア

発送作業、ボランティア通信「風説書」44～47号発行、新聞の切抜き、資料整理、教育普及活動の運営等。

[保存環境グループ]

文化財を皆で守り、伝えていくため博物館での文化財保存活動の一部を県民・市民と共に行うことを目的とする。IPM(Integrated Pest Management 総合的有害生物管理)の考えに基づきバックヤードの清掃、展示室内環境モニタリング(目視点検)等を行っている。

###### ③寸劇ボランティア

当館収蔵の江戸時代の裁判記録「犯科帳」をもとに、寸劇仕立てで奉行所展示室お白洲にて紹介。

[上演日時]

・土日・祝日の11:00～/13:30～/14:30～/15:30～(1日4回)

[平成30年度の演目]

・「偽占い師事件」

2018年3月3日(土)～5月27日(日)

・「唐人屋敷抜け穴掘り事件」

6月2日(土)～8月26日(日)

・「くんち奉納踊り訴え」

9月1日(土)～11月4日(日)

・「フェートン号事件～悲劇の長崎奉行～」

11月10日(土)～12月24日(月・祝)

・「大改め」

2019年1月1日(火・祝)～2月24日(日)

・「偽キリシタン事件」

3月2日(土)～5月26日(日)

###### ④長崎奉行所・夏祭り実行委員会

活動期間：2018年6月6日～8月31日

夏祭り実行委員会による企画会議を通じて、具体的な運営方針や当日の開催に向けた準備などを行う。特に「ヨーヨーすくい」「金魚すくい」では、ボランティアの実行委員を中心に準備から当日の販売対応まで行った。

## ○ボランティア研修

### ◇研修内容

[スキルアップ研修] (計10回)

	日時	内容	講師	参加人数
第1回	4月11日(水) 14:30~15:00	特集展示 「花の宴展」	長岡 枝里 (当館研究員)	11名
第2回	6月17日(日) 14:30~15:30	企画展 「写真発祥地の原風景 長崎」	姫野順一氏(長崎外国語大学特任教授・ 長崎大学名誉教授) 矢田純子(当館研究員)	0名
第2回	6月20日(水) 13:30~14:30	企画展 「写真発祥地の原風景 長崎」	姫野順一氏(長崎外国語大学特任教授・ 長崎大学名誉教授) 矢田純子(当館研究員)	12名
第3回	7月18日(水) 15:00~15:30	特集展示 「潜伏キリシタンと明治維新」	大塚 俊司 (当館研究員)	6名
第4回	9月12日(水) 14:30~15:00	特集展示 「くんち384年展」	矢田 純子 (当館研究員)	11名
第5回	10月10日(水) 16:00~17:00	企画展 「映画界の風雲児 梅屋庄吉」	竹内 有理 (当館学芸Gリーダー)	3名
第6回	10月18日(木) 14:30~15:00	特集展示 「河村若芝」	長岡 枝里 (当館研究員)	7名
第7回	12月19日(水) 14:00~15:00	企画展 「新章ジャパンビューティー」	五味 俊晶 (当館研究員)	19名
第8回	12月19日(水) 15:00~15:30	特集展示「美人画の格闘」	五味 俊晶 (当館研究員)	18名
第9回	2019年 2月5日(火) 14:00~14:30	特集展示 「世界の記憶 朝鮮通信使」	矢田 純子 (当館研究員)	10名
第10回	3月6日(水) 14:30~15:00	奉行所展示室 リニューアルについて	大塚 俊司 (当館研究員)	18名

## 【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

### ○平成30年度登録者数 (9名)

	登録者数
長崎歴史文化博物館との兼任	8名
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムのみ	1名

### ○活動内容

- ・長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムに来場されるお客様に対する案内や説明
- ・長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムで実施するイベントや施設の運営補助
- ・その他、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの業務に係わる事務作業の補助



# 8 広報マーケティング

## 1 広報ツール

- ・印刷物（年間スケジュール、れきぶんニュース、企画展PR用印刷物、イベント歳時記、その他単発イベント案内）
- ・WEB媒体（公式ホームページ、メールマガジン、Facebookページ、twitter、Instagram）
- ・広告出稿・PR活動（企画展告知）

### ○印刷物

年間スケジュール  
企画展、特集展示スケジュールを掲載



れきぶんイベント歳時記 シーズンイベント情報を掲載（年4回発行）

春号



夏号



秋号



冬号



れきぶんニュース (A4変形・年4回発行)

vol.45 春号  
2018年4月発行



- 《内容》  
《企画展》  
●写真発祥地の原風景 長崎  
《特集展示》  
●花の宴  
●大地の肖像  
《新館長挨拶》  
●長崎と世界をつなぐ博物館であるために  
《活動報告》  
●浙江省の旅

vol.46 夏号  
2018年7月発行



- 《内容》  
《企画展》  
●PIECE OF PEACE レゴ®ブロックで作った世界遺産展PART-3  
《次回展》  
●追悼特別展 高倉健  
●映画界の風雲児 梅屋庄吉  
《特集展示》  
●潜伏キリシタンと明治維新  
●くんち三八四年展  
《寄稿》  
●平戸地方のキリシタン  
《新館長コラム》  
●世界遺産の価値と博物館の役割

vol.47 秋号  
2018年10月発行



- 《内容》  
《企画展》  
●追悼特別展 高倉健  
●映画界の風雲児 梅屋庄吉  
●新章ジャパンビューティ  
《特集展示》  
●河村若芝—長崎「若」の系譜  
《新館長コラム》  
●物質文化と精神文化

vol.48 新春号  
2019年1月発行



- 《内容》  
●新年のごあいさつ  
平成31年 上昇志向を胸に抱きながら  
●平成31年度企画展ラインナップ  
●1年の歩み  
《特集展示》  
●世界の記憶 朝鮮通信使  
●「美人画」との格闘  
《開催報告》  
●梅屋庄吉の時代とメディア

企画展PR用印刷物 (B2・B3ポスター、A4チラシ、チケット等)

明治150年記念特別展  
写真発祥地の原風景 長崎



PIECE OF PEACE  
レゴ®ブロックで作った世界遺産展PART-3







その他単発イベント案内

潜伏キリシタンと明治維新

2018年6月30日(土)～9月2日(日)  
 長崎歴史文化博物館

くんち三八四年展

2018年9月5日(水)～10月14日(日)  
 長崎歴史文化博物館

スタディツアー  
平戸のキリシタン

2018年9月15日(土)  
 2018年7月10日より申込受付開始

世界の記憶 朝鮮通信使

2018年1月23日(水)～3月17日(日)  
 長崎歴史文化博物館

スタディツアー 新上五島の旅

2018年3月10日(土)～11日(日)  
 参加費 28,500円

(長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)

孫文・梅屋庄吉友情月間

2018年11月1日(土)～30日(土)

ランタンフェスティバル スペシャルイベント

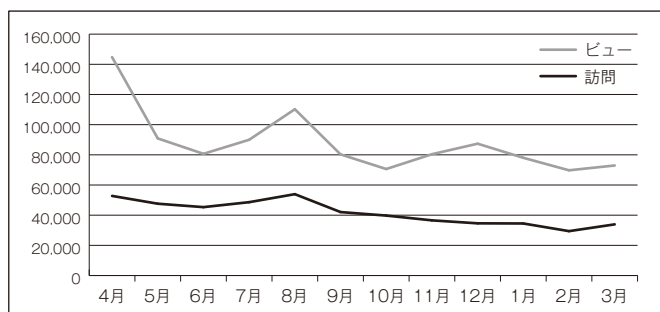
2019年2月5日(土)～2/19日(日)

## ○プレスリリース

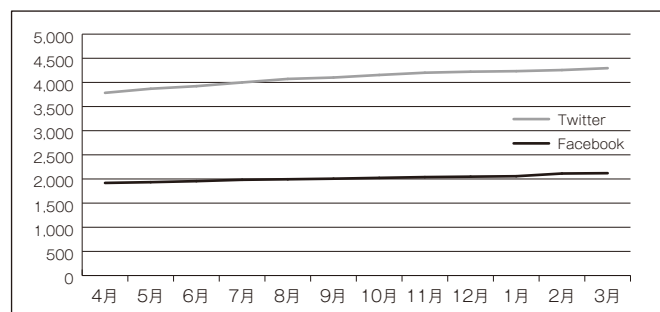
No	配信日	内容
News No.01	平成30年 4月 2日	特集展示・トピック展示のご案内
News No.02	平成30年 4月23日	くunchi神輿が140年ぶりに里帰り
News No.03	平成30年 4月23日	ゴールデンウィークはれきぶんへ行こう
News No.04	平成30年 5月11日	特別展「写真発祥地の原風景 長崎」プレス内覧・開会式のご案内
News No.05	平成30年 6月 4日	6月の講座・イベントのご案内
News No.06	平成30年 6月 5日	特集展示「大地の肖像」
News No.07	平成30年 6月26日	こども茶道クラブ、英国王立写真協会日本支部写真展
News No.08	平成30年 6月28日	特集展示「潜伏キリシタンと明治維新」
News No.09	平成30年 7月 2日	7月の講座・イベントのご案内
News No.11	平成30年 7月13日	世界遺産登録記念コンサート開催
News No.12	平成30年 7月18日	PIECE OF PEACE『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 PART-3 開会式・内覧会開催
News No.12	平成30年 7月18日	PIECE OF PEACE『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 プレスリリース（詳細版）
News No.13	平成30年 7月27日	「ゆう活割引」の実施について
News No.14	平成30年 7月31日	2018年中青少年書画音楽交流大会について
News No.15	平成30年 8月10日	PIECE OF PEACE『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 入場者1万人達成セレモニー開催
News No.16	平成30年 8月11日	8月の講座・イベントのご案内
News No.17	平成30年 8月20日	PIECE OF PEACE『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 入場者2万人達成セレモニー開催
News No.18	平成30年 8月28日	れきぶんこどもクラブ 後期プログラム参加者募集
News No.19	平成30年 8月30日	9月の講座・イベントのご案内
News No.20	平成30年 9月12日	特集展示「くunchi三八四年展」のご案内
News No.21	平成30年 9月12日	諫早出身の漫画家 草場道輝原画展
News No.22	平成30年 9月28日	『追悼特別展 高倉健』『映画界の風雲児 梅屋庄吉』開会式・内覧会開催
News No.23	平成30年10月13日	10月の講座・イベントのご案内
News No.24	平成30年10月19日	「活弁ってな〜んだ？」のご案内
News No.25	平成30年10月25日	特集展示「河村若芝ー長崎「若」の系譜ー」
News No.26	平成30年10月26日	11月の講座のご案内
News No.27	平成30年11月 2日	高倉健追悼ウィーク《11/3~18》開催
News No.28	平成30年12月 6日	特別企画展「新章ジャパンビューティ」開会式・内覧会のご案内
News No.29	平成30年12月 7日	12月の講座・イベントのご案内
News No.30	平成30年12月14日	シンポジウム「梅屋庄吉の時代とメディア」
News No.31	平成30年12月26日	れきぶんのお正月2018
News No.32	平成31年 1月17日	特集展示「世界の記憶 朝鮮通信使」開会式のご案内
News No.33	平成31年 1月28日	2月の講座&れきぶんの節分2019
News No.34	平成31年 2月25日	れきぶんのひな祭り2019
News No.35	平成31年 3月14日	「スケスケ展」開会式のご案内
News No.36	平成31年 3月30日	新元号の発表にあわせ日本の元号を一覧展示します
News No.37	平成31年 3月31日	特集展示「春うららー美術の中の春一」

## ○WEB媒体

公式ホームページ  
ページビュー・訪問数



SNS  
フォロワー数





○広告出稿・PR活動（企画展告知）

写真発祥地の原風景 長崎

■印刷物関連	印刷部数	内容
B2ポスター	900	DM発送、協賛企業等
B3ポスター	700	DM発送、協賛企業等
チラシ（A3二つ折り）	80,000	DM発送、折込他
ポストカード	600	5種×120枚
■広告・看板等	掲出期間	内容
JR長崎駅	5月8日～6月24日	みどりの窓口上看板
長崎新聞	5月22日	小粋広告
ケーブルガイド	5月・6月号	TVガイド 1/3P
■テレビ（長崎ケーブルメディア）	放送日	内容
なんでんカフェ	5月14日～20日	告知スポット
エフエム長崎	5月15日～5月21日	20秒スポット
■その他PR活動	期間	内容
帆船まつり	4月19日～23日	PR・チケット販売
DEJIMA博	5月4日～7日	PR・チケット販売
アクロス学び塾	5月26日	図録・チケット販売
NEXCO西日本	6月1日～30日	金立SA下り線 チラシ500枚設置
ふれあい掲示板	6月1日～30日	ポスター市内10カ所設置
ココウォークタイアップ	5月22日～6月24日	PRその他特典（観覧車無料・チケットで各種サービス）

PIECE OF PEACE レゴ®ブロックで作った世界遺産展PART-3

■印刷物関連	印刷部数	内容
B2ポスター	650	DM発送、学校配布など
B3ポスター	800	長崎電気軌道中吊り
A4チラシ	40,000	DM発送
招待券	3,000	ポスター掲出先、協賛企業等
■広告・看板等	掲出期間	内容
JR長崎駅	6月25日～9月2日	みどりの窓口上看板
ケーブルガイド誌	7月・8月号	1/3P無料広告・プレバブ粋
■テレビ（KTNテレビ長崎）	放送日	内容
TVスポット	期間中随時	15秒
ヨジマル	7月20日、8月3日、30日	会場中継
みんなのニュース	4月15日、8月13、22、31日	開会式、1万・2万人セレモニー
■その他PR活動	配布・実施期間	内容
長崎県庁パブリックビューイング	6月29日～7月2日	大浦天主堂モデル展示、横断幕掲出
ココウォークPRイベント	7月7、8、14、15、16日	プレイテーブル、チケット販売、大浦天主堂モデル展示
ココウォーク観覧車無料サービス	12月9日～1月14日	企画展チケット提示で観覧車無料

追悼特別展 高倉健

■印刷物関連	印刷部数	内容
B2ポスター	1,100	DM発送
チケット（3種）	10,000	一般5,000 大学1,000 招待4,000
チラシ（A3二つ折り）	博物館4万枚+KTN分	DM発送、折込他 配布
■広告・看板等	掲出期間	内容
JR長崎駅	5月8日～会期終了まで	みどりの窓口上看板
西日本新聞社	10月4日	県下全域 折込
毎日新聞社	会期中随時	広告、取材記事
■テレビ（KTNテレビ長崎）	放送日	備考
TVスポット	会期中 随時	15秒
■その他PR活動	配布・実施期間	内容
回転寿司じげもん	会期中	相互割引（半券提示で会計10% off・レシートで前売料金）

ドキュメンタリー映画を見る会	11月2日	長崎市民会館文化ホール・各種チラシ500枚配布
長崎県留学生支援センター	10月16日	留学生にメールにて案内
長崎市国際課	会期中随時	facebook、日本語教室、東山手「地球館」にてPR
ココウォーク観覧車無料サービス	会期中	企画展チケット提示で観覧車無料

## 映画界の風雲児 梅屋庄吉

印刷物	印刷部数	内容
B3ポスター	400	DM発送
チラシ	40,000	DM発送、折込他 配布
■広告・看板等	掲出期間	内容
JR長崎駅	5月8日～会期中	みどりの窓口上看板（高倉健展と並記）
■その他PR活動	配布・実施期間	内容
イオン	10月1日～31日	イオン系列店舗 ポスター掲示
NEXCO西日本	10月1日～11月30日	基山PA下り線 チラシ600部
長崎留学生支援センター	10月16日	留学生にメールにて案内
長崎市国際課	随時	facebook、日本語教室、東山手「地球館」にてPR

## 新章ジャパンビューティ

印刷物関連	印刷部数	内容
B2ポスター	1,300	DM発送、学校配布など
A4チラシ	50,000	DM発送
A4チラシ（シンポジウム用）	300	1月13日シンポジウム告知チラシ
チケット（一般）	5,000	常設展込み・大人1券種のみ
チケット（招待）	3,000	ポスター掲出先、協賛企業等
■広告出稿・看板掲出等	掲出期間	内容
JR長崎駅	11月27日～1月20日	みどりの窓口上看板
ケーブルガイド誌	12月・1月号	1/3P無料広告・プレパブ枠
JAF PULS 12月号	12月1日～会期中	展覧会紹介・観覧券割引優待情報
長崎新聞社	1月1日	新年号出稿（半7段モノクロ）
■テレビ（NIB長崎国際テレビ）	放送日	内容
テレビスポット	11月11日～会期中	15秒CM3種（前売券発売中、好評開催中、もうすぐ閉幕）
天気フィラー	12月1日～会期中	木曜26：34、土曜22：54
会場内ミニシアター用映像	会期中	約8分のミニ番組をリピート上映
■その他PR活動	配布・実施期間	内容
ココウォーク観覧車無料サービス	12月12日～1月20日	企画展チケット提示で観覧車無料

広報実績

○写真発祥地の原風景 長崎

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
4月2日(月)	大日本印刷(株)	Art Scape Japan	<a href="http://www.dnp.co.jp/artscape/eng/focus/1804_01.html">http://www.dnp.co.jp/artscape/eng/focus/1804_01.html</a>	インターネット
4月17日(火)	長崎ケーブルメディア	古写真ライブラリー	写真発祥地の原風景 長崎 特集	テレビ
4月18日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	写真発祥地の原風景 長崎 特集	新聞
4月18日(水)	公明新聞	公明新聞	写真発祥地の原風景 長崎 告知	新聞
4月19日(木)	NBC長崎放送	なんでんカフェモーニング	写真発祥地の原風景 長崎	テレビ
4月24日(火)	長崎ケーブルメディア	古写真ライブラリー	写真発祥地の原風景 長崎	テレビ
4月26日(木)	NBC長崎放送	なんでんカフェモーニング	写真発祥地の原風景 長崎	テレビ
	読売新聞社	読売新聞	写真発祥地の原風景 長崎	新聞
	ARTNE編集部	ARTNE	<a href="https://artne.jp/event/588">https://artne.jp/event/588</a>	WEB
4月27日(金)	ながさきプレス	ながさきプレス 5月号	情報掲載	雑誌
5月1日(火)	長崎ケーブルメディア	テレビガイド	写真発祥地の原風景 長崎 告知	会員誌
5月2日(水)	イベントバンク	Yahoo!ロコ(地域情報)	<a href="http://loco.yahoo.co.jp/nagasaki/event/?q=%E6%98%8E%E6%B2%BB150%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%8C%E5%86%99%E7%9C%9F%E7%99%BA%E7%A5%A5%E5%9C%B0%E3%81%AE%E5%8E%9F%E9%A2%A8%E6%99%AF%E3%80%80%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%80%8D">http://loco.yahoo.co.jp/nagasaki/event/?q=%E6%98%8E%E6%B2%BB150%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%8C%E5%86%99%E7%9C%9F%E7%99%BA%E7%A5%A5%E5%9C%B0%E3%81%AE%E5%8E%9F%E9%A2%A8%E6%99%AF%E3%80%80%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%80%8D</a>	インターネット
		朝日新聞デジタル	<a href="http://www.asahi.com/area/event/detail/10302566.html">http://www.asahi.com/area/event/detail/10302566.html</a>	
		BIGLOBE旅行	<a href="http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/detail/10302566.html">http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/detail/10302566.html</a>	
		パナソニック おでかけ旅ガイド	<a href="http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10302566">http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10302566</a>	
		日本旅行	<a href="http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10302566.htm">http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10302566.htm</a>	
		ニコン すぽっとサーチ	<a href="http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10302566">http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10302566</a>	
		アパホテル	<a href="http://www.apahotel.com/event_bank/detail/10302566">http://www.apahotel.com/event_bank/detail/10302566</a>	
		J:COM ZAQおでかけガイド	<a href="http://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10302566/?poi=event">http://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10302566/?poi=event</a>	
		トラベルバリュー(たびゲーター)	<a href="http://travel-value.jp/guide/articles/10302566">http://travel-value.jp/guide/articles/10302566</a>	
		大東建託 進化する暮らし	<a href="https://dk-kurashi.com/events/10302566">https://dk-kurashi.com/events/10302566</a>	
		Walkerplus(KADOKAWA)	<a href="http://www.google.co.jp/search?hl=ja&amp;lr=lang_ja&amp;q=%E2%22%E6%98%8E%E6%B2%BB150%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%8C%E5%86%99%E7%9C%9F%E7%99%BA%E7%A5%A5%E5%9C%B0%E3%81%AE%E5%8E%9F%E9%A2%A8%E6%99%AF%E3%80%80%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%80%8D%22+site:www.walkerplus.com">http://www.google.co.jp/search?hl=ja&amp;lr=lang_ja&amp;q=%E2%22%E6%98%8E%E6%B2%BB150%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%8C%E5%86%99%E7%9C%9F%E7%99%BA%E7%A5%A5%E5%9C%B0%E3%81%AE%E5%8E%9F%E9%A2%A8%E6%99%AF%E3%80%80%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%80%8D%22+site:www.walkerplus.com</a>	
ロコナビ	<a href="https://loconavi.jp/spots/search?utf8=%E2%9C%93&amp;keyword=%E6%98%8E%E6%B2%BB150%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%8C%E5%86%99%E7%9C%9F%E7%99%BA%E7%A5%A5%E5%9C%B0%E3%81%AE%E5%8E%9F%E9%A2%A8%E6%99%AF%E3%80%80%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%80%8D">https://loconavi.jp/spots/search?utf8=%E2%9C%93&amp;keyword=%E6%98%8E%E6%B2%BB150%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%8C%E5%86%99%E7%9C%9F%E7%99%BA%E7%A5%A5%E5%9C%B0%E3%81%AE%E5%8E%9F%E9%A2%A8%E6%99%AF%E3%80%80%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%80%8D</a>			
オニオンイベント	<a href="https://event.onionworld.jp/keyword?q=%E6%98%8E%E6%B2%BB150%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%8C%E5%86%99%E7%9C%9F%E7%99%BA%E7%A5%A5%E5%9C%B0%E3%81%AE%E5%8E%9F%E9%A2%A8%E6%99%AF%E3%80%80%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%80%8D">https://event.onionworld.jp/keyword?q=%E6%98%8E%E6%B2%BB150%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%8C%E5%86%99%E7%9C%9F%E7%99%BA%E7%A5%A5%E5%9C%B0%E3%81%AE%E5%8E%9F%E9%A2%A8%E6%99%AF%E3%80%80%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%80%8D</a>			

5月7日(月)	長崎県文化振興課	ながさき歴史・文化ネット	<a href="http://nagasaki-bunkanet.jp/event/%E6%98%8E%E6%B2%BB150%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%8E%E5%86%99%E7%9C%9F%E7%99%BA%E7%A5%A5%E5%9C%B0%E3%81%AE%E5%8E%9F%E9%A2%A8%E6%99%AF-%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%80%8F/">http://nagasaki-bunkanet.jp/event/%E6%98%8E%E6%B2%BB150%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E7%89%B9%E5%88%A5%E5%B1%95%E3%80%8E%E5%86%99%E7%9C%9F%E7%99%BA%E7%A5%A5%E5%9C%B0%E3%81%AE%E5%8E%9F%E9%A2%A8%E6%99%AF-%E9%95%B7%E5%B4%8E%E3%80%8F/</a>	インターネット
	(株)丹青社	インターネットミュージアム	<a href="http://www.museum.or.jp/modules/im_event/?controller=event_dtl&amp;input[id]=90937">http://www.museum.or.jp/modules/im_event/?controller=event_dtl&amp;input[id]=90937</a>	インターネット
5月9日(水)	(株)角川アップリンク	Walkerplus	<a href="https://www.walkerplus.com/event/ar1042e306903/">https://www.walkerplus.com/event/ar1042e306903/</a>	インターネット
5月12日(土)	読売新聞社	読売新聞	写真発祥地の原風景 長崎 取材記事	新聞
5月14日(月) ~20日(日)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	写真発祥地の原風景 長崎 告知スポット	テレビ
5月15日(火) ~21日(月)	エフエム長崎	20秒スポット	写真発祥地の原風景 長崎 告知スポット	ラジオ
5月15日(火)	大日本印刷(株)	artscape	展覧会紹介	インターネット
5月17日(木)	読売新聞社	読売新聞(福岡県版)	写真発祥地の原風景 長崎	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	アクロス・文化学び塾紹介 <a href="https://www.nishinippon.co.jp/nlp/event_sympo/article/417062/">https://www.nishinippon.co.jp/nlp/event_sympo/article/417062/</a>	新聞
5月20日(日)	朝日新聞社	朝日新聞	写真発祥地の原風景 長崎(写真あり)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞 とととて	イベントカレンダー(写真あり)	新聞・FP
5月22日(火)	長崎新聞社	長崎新聞(小枠広告)	写真発祥地の原風景 長崎	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞 さんさんネット	写真発祥地の原風景 長崎	新聞
	NHK長崎放送局	ニュース(昼)	展覧会紹介(取材あり)	テレビ
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	展覧会紹介(取材あり)	テレビ
	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	展覧会紹介(取材あり)	テレビ
	KTNテレビ長崎	みんなのミュージス	展覧会紹介(取材あり)	テレビ
	NCC長崎文化放送	スーパーJチャンネル長崎	展覧会紹介(取材あり)	テレビ
5月23日(水)	朝日新聞社	朝日新聞 さんさんネット	写真発祥地の原風景 長崎	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	写真発祥地の原風景 長崎 開会式	新聞
	読売新聞社	読売新聞	写真発祥地の原風景 長崎 開会式	新聞
5月25日(金)	長崎県観光振興課	Go!Go!ともっち	展覧会紹介(取材あり)	ブログ・facebook
5月30日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	古写真特集(プレス内覧参加社)	新聞
5月31日(木)	読売新聞社	半5段 モノクロ	写真発祥地の原風景 長崎	新聞
6月1日(金)	ライフ企画社	99VIEW	写真発祥地の原風景 長崎	FP
	長崎ケーブルメディア	テレビガイド	写真発祥地の原風景 長崎 告知	会員誌
	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	写真発祥地の原風景 長崎 生中継	テレビ
6月5日(火)	LOVEFM	Top Of The Morning!	写真発祥地の原風景 長崎 インタビュー	ラジオ
6月10日(日)	毎日新聞社	毎日新聞社	写真発祥地の原風景 長崎 特集記事	新聞
6月11日(月) ~15日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	写真発祥地の原風景 長崎 ギャラリートーク告知	テレビ
6月12日(火)	読売新聞社	全2段 モノクロ	写真発祥地の原風景 長崎	新聞
6月13日(水)	読売新聞社	写真発祥地の原風景 長崎 上	写真発祥地の原風景 長崎 寄稿	新聞
6月14日(木)	読売新聞社	写真発祥地の原風景 長崎 中	写真発祥地の原風景 長崎 寄稿	新聞
6月15日(金)	読売新聞社	写真発祥地の原風景 長崎 下	写真発祥地の原風景 長崎 寄稿	新聞
	長崎新聞	長崎新聞	姫野先生インタビュー	新聞
6月17日(日)	読売新聞社	半5段 モノクロ	写真発祥地の原風景 長崎	新聞
6月18日(月)	日本経済新聞社	窓	写真発祥地の原風景 長崎	新聞
6月19日(火)	西日本新聞社	寄稿(東京都写真美術館 三井氏)	写真発祥地の原風景 長崎	新聞
6月20日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	古写真特集(プレス内覧参加社)	新聞
6月24日(日)	読売新聞社	テレビ欄 小枠	写真発祥地の原風景 長崎	新聞

## 広報実績

### ○PIECE OF PEACE 『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展 PART-3

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
3月21日(水)	美術年鑑社	新美術新聞	展覧会カレンダー LEGO展告知	新聞
3月27日(火)~	KTNテレビ長崎	スポット	LEGOワークショップ告知	テレビ
4月4日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	LEGOワークショップ告知	新聞
4月15日(日)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	4月15日LEGOワークショップ取材	テレビ
4月28日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	LEGOワークショップ取材	新聞
4月30日(月)	エース出版	E-cale vol.56 5月号	PIECE OF PEACE 告知	雑誌
5月31日(木)	エース出版	E-cale	PIECE OF PEACE 告知	FP
6月15日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	PIECE OF PEACE 出張授業	新聞
6月16日(土)	NIB長崎国際テレビ	ひるじげドン	PIECE OF PEACE 出張授業	テレビ
6月25日(月)	西日本新聞社	西日本新聞	PIECE OF PEACE 告知	新聞
	アルトネ編集部	アルトネ	PIECE OF PEACE 告知	インターネット
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 7月号	PIECE OF PEACE、長崎学講座、古文書講座紹介	広報誌
6月29日(金)	リクルート	ホットベッパパー	PIECE OF PEACE 告知	FP
7月1日(日)	長崎ケーブルメディア	テレビガイド	PIECE OF PEACE 広告	会員誌
	株式会社ソラシドエア	ソラタネ	PIECE OF PEACE 告知	機内誌
	JAF日本自動車連盟	JAFご当地情報	<a href="http://jafevent.jp/event/1805_42_008_0.html">http://jafevent.jp/event/1805_42_008_0.html</a>	インターネット
7月7日(土)	レゴニワ	開催情報	<a href="http://legoniwa.com/lego/news/post-17095">http://legoniwa.com/lego/news/post-17095</a>	インターネット
7月9日(月)	西日本新聞社	西日本新聞(夕刊)	PIECE OF PEACE 告知	新聞
7月13日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	PIECE OF PEACE 告知	新聞
7月20日(金)	KTNテレビ長崎	よじマル	PIECE OF PEACE 中継	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	PIECE OF PEACE 広告	新聞
	テレビ佐世保	スポットinさせぼ	PIECE OF PEACE 告知	ケーブルテレビ
7月21日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	PIECE OF PEACE 開会式	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	PIECE OF PEACE 開会式	新聞
7月22日(日)	西日本新聞社	西日本新聞	PIECE OF PEACE開幕、コンサート取材	新聞
7月23日(月)	エフエム長崎	Spicy Voxx	PIECE OF PEACE 紹介(広報電話出演)	ラジオ
7月27日(金)	読売新聞社	読売新聞社	PIECE OF PEACE 紹介	新聞
7月28日(土)~29日(日)	長崎バーロン選手権大会	長崎バーロン選手権大会 パンフレット	レゴ展広告出稿	パンフレット
8月1日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	PIECE OF PEACE 告知	新聞
8月3日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	レゴ展子どもリポーター取材	テレビ
8月5日(日)	長崎新聞社	とととって	PIECE OF PEACE 紹介	新聞
8月8日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	PIECE OF PEACE 告知	新聞
8月13日(月)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	PIECE OF PEACE 1万人セレモニー	テレビ
	日本経済新聞社	日本経済新聞	PIECE OF PEACE <a href="https://www.nikkei.com/article/DGXMZO34101070T10C18A8ACYZ00/">https://www.nikkei.com/article/DGXMZO34101070T10C18A8ACYZ00/</a>	インターネット
8月14日(火)	西日本新聞社	西日本新聞	PIECE OF PEACE 1万人セレモニー	新聞
	日本経済新聞社	日本経済新聞	窓(PIECE OF PEACE 告知)	新聞
8月16日(木)	産経新聞社	産経ニュース	レゴで大浦天主堂 長崎で企画展が好評 <a href="http://www.sankei.com/region/news/180816/rgn1808160006-nl.html">http://www.sankei.com/region/news/180816/rgn1808160006-nl.html</a>	インターネット
8月17日(金)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	PIECE OF PEACE 中継(広報出演)	テレビ
8月20日(月)	毎日新聞社	毎日新聞	PIECE OF PEACE 取材記事	新聞
8月22日(水)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	PIECE OF PEACE 2万人セレモニー	テレビ
8月23日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	PIECE OF PEACE 2万人セレモニー 取材記事	新聞
8月27日(月)	西日本新聞社	西日本新聞	PIECE OF PEACE 取材記事・KTN事業部寄稿記事	新聞
8月30日(木)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	PIECE OF PEACE 会場中継	テレビ
8月31日(金)	KTNテレビ長崎	みんなのニュース	PIECE OF PEACE 会場取材	テレビ



## 広報実績

### ○追悼特別展 高倉健・映画界の風雲児 梅屋庄吉

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
8月22日(水)~	KTNテレビ長崎	スポット15秒	高倉健展告知	テレビ
9月1日(土)	長崎ケーブルメディア	テレビガイド	高倉健展 広告	会員誌
9月14日(金)	長崎バス	カタルネット	<a href="https://www.nagasaki-bus.co.jp/kataru_news/detail.php?cid=5&amp;id=938">https://www.nagasaki-bus.co.jp/kataru_news/detail.php?cid=5&amp;id=938</a>	インターネット
9月19日(水)	株式会社KADOKAWA	Walkerplus	高倉健展・梅屋庄吉展 告知	インターネット
9月20日(木)	日本歴史学会	日本歴史	映画会の風雲児梅屋庄吉・新ジャパニビューティー 告知	雑誌
	毎日新聞社	社告	高倉健展告知	新聞
9月25日(火)	長崎市広報広聴課	広報ながさき10月号	高倉・梅屋展告知	広報誌
9月26日(水)	ARTNE	ARTNE	<a href="https://artne.jp/event/768">https://artne.jp/event/768</a>	インターネット
9月27日(木)	毎日新聞社	社告	高倉健展告知	新聞
9月30日(日)	エース出版長崎 株式会社	E-cale 10月号	高倉健展告知	雑誌・FP
10月1日(月)	エース出版長崎 株式会社	旅ムック×Anai 48号	高倉健展告知	雑誌・FP
	西日本新聞社	KTNの事業	高倉健展告知	新聞
	長崎ケーブルメディア	テレビガイド	梅屋庄吉展 広告	会員誌
	JAF	JAF PLUS 10月号	高倉健展告知	会員紙
10月5日(金)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	高倉健展 特集	テレビ
10月6日(土)	長崎新聞社	長崎新聞社の催し	高倉健展・梅屋庄吉展 告知	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞社	高倉健展 取材記事	新聞
10月7日(日)	毎日新聞社	毎日新聞社	高倉健展 取材記事	新聞
10月9日(火) 10日(水)	朝日新聞	さんさんネット	高倉健	新聞
10月10日(水)	KTNテレビ長崎	天気フィラー	高倉健展告知	テレビ
10月12日(金)	ライフ企画社	99view	高倉健展・梅屋庄吉展 告知	雑誌・FP
10月12日(金) 13日(土)	長崎シティFM	ムービーズ・ジャンクション	高倉健展・梅屋庄吉展 告知	ラジオ
10月13日(土)	JR東日本	駅たびnet	<a href="http://www.jreast.co.jp/ekitabi/kanko">http://www.jreast.co.jp/ekitabi/kanko</a>	インターネット
	JR西日本	おでかけネット	<a href="http://guide.jr-odekake.net/event/itak/230897">http://guide.jr-odekake.net/event/itak/230897</a>	インターネット
	株式会社リクルート	じゃらんnet	<a href="http://www.jalan.net/ou/oup2000/ouw2002.do?eventId=230897">http://www.jalan.net/ou/oup2000/ouw2002.do?eventId=230897</a>	インターネット
	Yahoo!JAPAN	Yahoo!JAPAN「ロコ」	<a href="http://loco.yahoo.co.jp/nagasaki/event">http://loco.yahoo.co.jp/nagasaki/event</a>	インターネット
10月14日(日)	毎日新聞社	毎日新聞社	関連講演会取材	新聞
10月16日(火)	熊本日日新聞社	熊本日日新聞	高倉健展告知(九州の美術館・博物館情報)	新聞
10月17日(水)	朝日新聞	さんさんネット	高倉健展告知	新聞
10月21日(日)	長崎新聞社	とととて	高倉健展告知	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞社	梅屋庄吉展 取材	新聞
10月23日(火) 24日(水)	朝日新聞	さんさんネット	梅屋庄吉展 告知	新聞
10月25日(木)	JR九州	プリーズ	高倉健展告知	雑誌・FP
	毎日新聞社	毎日新聞	高倉健展 取材記事	新聞
10月27日(土)	KTNテレビ長崎	トク盛り	高倉健展告知	テレビ
	ながさきプレス	ながさきプレス 11月号	梅屋庄吉展告知(イベントガイド)	雑誌
10月29日(月)	西日本新聞社	西日本新聞	活弁ってなーんだ? 告知	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	みんなの声	新聞
10月30日(火)	KTNテレビ長崎	よじまる	高倉健展 告知	テレビ
10月31日(水)	朝日新聞	朝日新聞	高倉健展・梅屋庄吉展 告知	新聞
11月2日(金)	読売新聞社	読売新聞	高倉健展 取材記事	新聞
11月3日(土)	毎日新聞社	「追悼特別展 高倉健」を観て	高倉健展 来場者の感想	新聞
11月5日(月)	西日本新聞社	KTNの事業	高倉健展 追悼ウィーク告知	新聞
11月8日(木)	読売新聞社	読売新聞	高倉健展 夕刊	新聞
11月9日(金)	KTNテレビ長崎	よじまる	高倉健展 告知	テレビ
	毎日新聞社	毎日新聞社	高倉健展 追悼ウィーク告知	新聞
	テレビ佐世保	スポットinさせば	活弁ってなーんだ? 告知	テレビ

11月10日 (日)	西日本新聞社	西日本新聞社	高倉健展 告知	新聞
	毎日新聞社	「追悼特別展 高倉健」を観て	高倉健展 来場者の感想	新聞
11月14日 (水)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	高倉健展 告知	テレビ
	朝日新聞社	朝日新聞	高倉健展 告知	新聞
11月16日 (金)	読売新聞社	読売新聞	おでかけ情報 (梅屋展)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	梅屋庄吉展関連講演会 告知	新聞
11月17日 (土)	読売新聞社	読売新聞	梅屋庄吉展	新聞
11月18日 (日)	西日本新聞社	西日本新聞	高倉健 特集記事	新聞
11月24日 (土)	毎日新聞社	毎日新聞	高倉健展明日まで	新聞
11月25日 (日)	BS朝日	ザ・ドキュメンタリー 高倉健の素顔～孤高の映画俳優・83年の人生～	高倉健展 告知	テレビ

## 広報実績

### ○新章ジャパンビューティ

掲載日・放送日	会社名	番組名・紙名・雑誌名	内容	媒体区分	
5月9日 (水)	長崎新聞社	長崎新聞	栗原玉葉 作品発見 (写真あり・カラー)	新聞	
5月23日 (水)	長崎新聞社	観覧車	栗原玉葉の作品に触れて	新聞	
9月20日 (木)	日本歴史学会	日本歴史	映画会の風雲児梅屋庄吉・新ジャパンビューティ 告知	雑誌	
10月1日 (月)	エース出版長崎株式会社	旅ムック×Anai 48号	栗原玉葉 告知	雑誌	
11月11日 (日)～随時	NIB長崎国際テレビ	テレビスポット (15秒)	新章ジャパンビューティ告知	テレビ	
11月19日 (月)	丹青社	インターネットミュージアム	展覧会情報 ( <a href="https://www.museum.or.jp/modules/im_event/?controller=event_dtl&amp;input[id]=92380">https://www.museum.or.jp/modules/im_event/?controller=event_dtl&amp;input[id]=92380</a> )	インターネット	
	長崎県文化振興課	ながさき歴史・文化ネット	展覧会情報	インターネット	
11月22日 (木)	アルトネ編集部	アートカルチャーウェブマガジン ARTNE	展覧会情報 ( <a href="https://artne.jp/event/832">https://artne.jp/event/832</a> )	インターネット	
11月25日 (日)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 12月号	展覧会、講演会情報	インターネット	
11月26日 (月)	イーズワークス	長崎バス カタルネット	展覧会情報、チケットプレゼント ( <a href="https://www.nagasaki-bus.co.jp/kataru_news/detail.php?id=1039">https://www.nagasaki-bus.co.jp/kataru_news/detail.php?id=1039</a> )	インターネット	
	イーズワークス	長崎バス 商事ホームページ	展覧会情報	インターネット	
12月1日 (土)～	NIB長崎国際テレビ	天気フィラー (木曜26:34、土曜22:54)	展覧会紹介	テレビ	
	日本自動車連盟	JAF PULS 12月号	展覧会紹介・観覧券割引優待情報	会報誌	
12月5日 (水)	長崎新聞社	玉葉の名画を探して (上)	特集記事	新聞	
12月7日 (金)	長崎新聞社	玉葉の名画を探して (中)	特集記事	新聞	
12月11日 (火)	NHK長崎放送局	昼ニュース、イブニング長崎	内覧会取材	テレビ	
	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	内覧会取材	テレビ	
12月12日 (水)	NIB長崎国際テレビ	ニュース (昼)	本日開幕 (会場取材)	テレビ	
	長崎新聞社	長崎新聞	内覧会取材記事	新聞	
	長崎新聞社	玉葉の名画を探して (下)	特集記事	新聞	
	読売新聞社	読売新聞	内覧会取材記事	新聞	
	イベントバンク	Yahoo!ロコ (地域情報)		<a href="http://loco.yahoo.co.jp/nagasaki/event/?q=%E7%89%B9%E5%88%A5%E4%BC%81%E7%94%BB%E5%B1%95%E3%80%80%E6%96%B0%E7%AB%A0+%E3%82%B8%E3%83%A3%E3%83%91%E3%83%B3%E3%83%93%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%83%86%E3%82%A3">http://loco.yahoo.co.jp/nagasaki/event/?q=%E7%89%B9%E5%88%A5%E4%BC%81%E7%94%BB%E5%B1%95%E3%80%80%E6%96%B0%E7%AB%A0+%E3%82%B8%E3%83%A3%E3%83%91%E3%83%B3%E3%83%93%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%83%86%E3%82%A3</a>	インターネット
		朝日新聞デジタル		<a href="http://www.asahi.com/area/event/detail/10330486.html">http://www.asahi.com/area/event/detail/10330486.html</a>	
		BIGLOBE旅行		<a href="http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/detail/10330486.html">http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/detail/10330486.html</a>	
パナソニックおでかけ旅ガイド			<a href="http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10330486">http://odekake-strada.panasonic.jp/search/detail.php?dest=event_10330486</a>		
日本旅行		<a href="http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10330486.htm">http://www.nta.co.jp/kokunai/special/eventinfo/10330486.htm</a>			

12月12日 (水)	イベントバンク	ニコンすぽっとサーチ	http://spotsearch.nikon-image.com/EventDetail.do?eventId=10330486	インターネット
		J:COMZAQおでかけガイド	http://odekake.zaq.ne.jp/b/zaq/info/eb10330486/?poi=event	
		トラベルバリュー (たびゲーター)	http://travel-value.jp/guide/articles/10330486	
		大東建託進化する暮らし	https://dk-kurashi.com/events/10330486	
		Walkerplus (KADOKAWA)	http://www.google.co.jp/search?hl=ja&lr=lang_ja&q=%22%E7%89%B9%E5%88%A5%E4%BC%81%E7%94%BB%E5%B1%95%E3%80%80%E6%96%B0%E7%AB%A0+%E3%82%B8%E3%83%A3%E3%83%91%E3%83%B3%E3%83%93%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%83%86%E3%82%A322+site:www.walkerplus.com	
		ロコナビ	https://loconavi.jp/spots/search?utf8=%E2%9C%93&keyword=%E7%89%B9%E5%88%A5%E4%BC%81%E7%94%BB%E5%B1%95%E3%80%80%E6%96%B0%E7%AB%A0+%E3%82%B8%E3%83%A3%E3%83%91%E3%83%B3%E3%83%93%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%83%86%E3%82%A3	
		オニオンイベント	https://event.onionworld.jp/keyword?q=%E7%89%B9%E5%88%A5%E4%BC%81%E7%94%BB%E5%B1%95%E3%80%80%E6%96%B0%E7%AB%A0+%E3%82%B8%E3%83%A3%E3%83%91%E3%83%B3%E3%83%93%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%83%86%E3%82%A3	
12月17日 (月)	BSフジ	アートな夜	栗原玉葉作品紹介	テレビ
12月19日 (水)	朝日新聞社	朝日新聞	展覧会情報	新聞
12月20日 (木)	西日本新聞社	もっと九州	展覧会紹介 (取材記事)	新聞
12月21日 (金)	西日本新聞社	西日本新聞	呈茶、親子で「びじんが」ツアー	新聞
12月23日 (日)	NHK	アートシーン	栗原玉葉作品紹介	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞とっとして	展覧会情報 (写真あり・カラー)	新聞・FP
12月25日 (火)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 1月号	講演会情報	広報誌
12月26日 (水)	朝日新聞社	朝日新聞	展覧会情報	新聞
	ながさきプレス	ながさきプレス 1月号	美人画との格闘	雑誌
12月28日 (金)	エース出版長崎 株式会社	E・cale vol.64	展覧会情報	FP
12月29日 (土)	長崎新聞社	長崎新聞	読者投稿欄 (JB展感想)	新聞
1月1日 (火)	長崎新聞社	長崎新聞	新年号出稿 (JB展/半7段モノクロ、名刺広告)	新聞
	商工会議所	会議所NEWS 1月号	展覧会告知	会員誌
	読売新聞社	読売新聞	NIB枠広告 (JB展、NIB主催展) 全3段カラー	新聞
	長崎ケーブルメディア	TVガイド	展覧会広告	会員誌
1月4日 (金)	アルトネ編集部	アートカルチャー WEBマガジン アルトネ	12月20日の西日本新聞記事の転載	インターネット
1月8日 (火)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	展覧会会場中継・五味研究員演	テレビ
1月9日 (水)	朝日新聞社	朝日新聞	展覧会情報	新聞

## 広報実績

### ○世界の記憶 朝鮮通信使

掲載日・放送日	会社名	番組名・紙名・雑誌名	内容	媒体区分
12月1日 (土)	エース出版長崎株式会社	旅ムック×Anai長崎 No.49	世界の記憶 朝鮮通信使	FP
1月20日 (日)	長崎新聞社	長崎新聞	朝鮮通信使絵巻(取材記事・写真あり・カラー)	新聞
1月23日 (水)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	世界の記憶 朝鮮通信使 紹介 (取材)	テレビ
	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	世界の記憶 朝鮮通信使 紹介 (取材)	テレビ
	NHK長崎放送局	ニュース	世界の記憶 朝鮮通信使 紹介 (取材)	テレビ
	NCC長崎文化放送	ニュース	世界の記憶 朝鮮通信使 紹介 (取材)	テレビ
	KTNテレビ長崎	PRIMEニュース	世界の記憶 朝鮮通信使 紹介 (取材)	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	情報掲載 (小)	新聞

1月24日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	世界の記憶 朝鮮通信使 告知	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	開会式(取材記事・写真あり・モノクロ)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	開会式(取材記事・写真あり・モノクロ)	新聞
	NBC長崎放送	Nスタ	世界の記憶 朝鮮通信使 紹介	テレビ
1月25日(金)	朝日新聞社	朝日新聞	世界の記憶 朝鮮通信使 紹介	新聞
	読売新聞社	読売新聞	朝鮮通信使 取材記事(写真あり・モノクロ)	新聞
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 2月号	情報掲載(小)	広報誌
	ながさきプレス	ながさきプレス 2月号	世界の記憶 朝鮮通信使 紹介	雑誌
1月28日(月)	毎日新聞社	毎日新聞	朝鮮通信使 取材記事(写真あり・モノクロ)	新聞
	コミュニティメディア	つしまる通信	開会式、写真展	テレビ
1月29日(火)	西日本新聞社	もっと九州(福岡版)	開会式(取材記事・写真あり・モノクロ)	新聞
2月1日(金)	読売新聞社	読売新聞	世界の記憶 朝鮮通信使 告知	新聞
	長崎ケーブルメディア	TVガイド 2月号	広告	会員誌
2月2日(土)	コミュニティメディア	週間!つしまる通信	開会式、写真展	テレビ
2月3日(日)	長崎新聞社	とととて	世界の記憶 朝鮮通信使 告知	新聞
2月4日(月)	ARTNE編集部	ARTNE	世界の記憶 朝鮮通信使 告知	インターネット
2月8日(金)	西日本新聞社	お知らせ本舗	講演会 告知	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞社	講演会(取材記事・写真あり・カラー)	新聞
	長崎新聞社	水や空	世界の記憶 朝鮮通信使	新聞
2月9日(土)	ライブ佐世保	99view	世界の記憶 朝鮮通信使 告知	FP
2月11日(月・祝)	コミュニティメディア	つしまる通信	関連講演会	テレビ
2月15日(金)	コミュニティメディア	つしまる通信	関連講演会	テレビ
2月16日(土)	コミュニティメディア	週間!つしまる通信	関連講演会	テレビ
2月28日(木)	エース出版長崎株式会社	E-cale vol.66 3月号	世界の記憶 朝鮮通信使 告知	FP
3月14日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	朝鮮通信使が見た庶民芸能	新聞

## 広報実績

### ○その他情報

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
4月1日(日)	昭文社	Poketa長崎	長崎歴史文化博物館 紹介	雑誌
	長崎ケーブルメディア	テレビガイド	MINIATURE LIFE展	会員誌
4月4日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	MINIATURE LIFE展	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞 あの人の人	長岡研究員インタビュー	新聞
4月8日(日)	長崎新聞社	長崎新聞 とととて	MINIATURE LIFE展	新聞
4月10日(火)	NHK長崎放送局	イブニング長崎	MINIATURE LIFE展	テレビ
4月11日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	シーボルト収集標本里帰り	新聞
4月15日(日)	長崎県警察	でじま	収蔵作品掲載	機関誌
4月17日(火)	朝日新聞社	朝日新聞	シーボルト収集標本里帰り	新聞
4月18日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	花の宴	新聞
4月20日(金)	長崎新聞社	取材記事	くんち神輿里帰り	新聞
4月25日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	花の宴	新聞
4月27日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	GW情報	新聞
5月1日(火)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 5月号	特集展示花の宴、こども茶道クラブ募集	広報誌
	朝日新聞社	朝日新聞	MINIATURE LIFE展	新聞
5月3日(木・祝)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	佐世保独楽取材	テレビ
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	MINIATURE LIFE展 2万人セレモニー	テレビ
5月9日(水)	朝日新聞社	朝日新聞	花の宴	新聞
5月15日(火)	長崎県警察	でじま	収蔵作品掲載	機関誌
5月17日(木)	昭文社	まっふるマガジン長崎 2019年版	長崎歴史文化博物館 紹介	雑誌
5月21日(月)	昭文社	大人も楽しい博物館に行こう	長崎歴史文化博物館 紹介	雑誌
	読売新聞社	この人に聞く	館長就任インタビュー	新聞
5月25日(金)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 6月号	情報掲載(6/16長崎学講座、6/23コンサート)	広報誌
5月26日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	長崎学講座スタンダード 告知	新聞

5月予定	JTBパブリッシング	るるぶ長崎 2019年版	長崎歴史文化博物館 紹介	ガイドブック
6月1日(金)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 6月号	長崎学講座、コンサート告知	広報誌
	カトリック長崎大司教区広報委員会	カトリック教報	特集展示 潜伏キリシタンと明治維新	広報誌
6月4日(月)	NBCラジオ	あの人この歌ああ人生	水嶋館長出演	ラジオ
6月6日(水)	協同組合インフォメーションテクノロジー関西	じゃらんnet 観光ガイド	奉行所夏祭り	インターネット
		Yahoo!JAPAN「ロコ」	奉行所夏祭り	インターネット
6月10日(日)	長崎新聞社	とととて	銀嶺 トルコライス	新聞
6月15日(金)	長崎県警察	でじま	特集展示「大地の肖像」告知	機関誌
6月16日(土)	西日本新聞社	西日本新聞 情報キング	ミュージアムコンサート告知	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	平和アートプロジェクト情報	新聞
6月中旬	JTBパブリッシング	大人の日帰り旅九州 美味しいドライブ	収蔵資料 掲載	ガイドブック
6月17日(日)	長崎新聞社	長崎新聞社	古文書講座 体験紀	新聞
6月21日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	ミュージアムコンサート告知	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞	ミュージアムコンサート告知	新聞
6月30日(土)	長崎新聞社	Garely	英国王立写真協会 日本支部写真展	新聞
7月1日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	戦傷病者の苦難伝える「しょうけい館」長崎展	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	戦傷の労苦伝える110点 しょうけい館(取材)	新聞
	JTBパブリッシング	大人の日帰り旅	当館所蔵資料掲載	雑誌
7月3日以降	NHK長崎放送局	テレビ、ラジオ	特集展示「潜伏キリシタンと明治維新」紹介	テレビ・ラジオ
7月3日(火)	中日新聞	中日新聞	キリシタンの里奇跡の信仰史(本間先生寄稿)	新聞
7月4日(水)	NHK長崎放送局	ニュース	潜伏キリシタンと明治維新 取材	テレビ
	NHK長崎放送局	ニュース	潜伏キリシタンと明治維新 取材	テレビ
7月6日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	「しょうけい館」展(取材記事)	新聞
	読売新聞社	読売新聞	佐賀維新博 相互割引	新聞
	テレビ佐世保	スポットinさせば	特集展示「潜伏キリシタンと明治維新」紹介	テレビ
7月11日(水)	朝日新聞社	朝日新聞 さんさんネット	特集展示「潜伏キリシタンと明治維新」紹介	新聞
7月15日(日)	長崎県警察	でじま	当館所蔵資料掲載	機関誌
7月18日(水)	朝日新聞社	朝日新聞 さんさんネット	特集展示「潜伏キリシタンと明治維新」紹介	新聞
7月25日(水)	長崎市広報広聴課	広報ながさき 8月号	特集展示「潜伏キリシタンと明治維新」(取材有)	広報誌
7月30日(月)	エース出版長崎株式会社	E・Cale	特集展示「潜伏キリシタンと明治維新」紹介	新聞
8月1日(水)	九州じゃらん	夏休みを乗り切る★安遊び&イベントカレンダー	博物館紹介	雑誌
	エース出版長崎株式会社	E・Cale	特集展示「潜伏キリシタンと明治維新」紹介	雑誌
	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	ゆう活割引(取材・インタビュー有り)	テレビ
8月3日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	日中子ども書画展(取材)	新聞
	NHK長崎放送局	ヒルミテ長崎	夏祭り告知	テレビ
8月4日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	おきあがりこぼし展告知	新聞
8月6日(月)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	おきあがりこぼし展	テレビ
	KTNテレビ長崎	PRIME		テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞	新聞	
	長崎新聞社	長崎新聞	特集展示「潜伏キリシタンと明治維新」取材	新聞
8月9日(木)	KTNテレビ長崎	ヨジマル	おきあがりこぼし展中継	テレビ
	NHK長崎放送局	ニュース	おきあがりこぼし展中継	テレビ
8月15日(水)	長崎県警察	でじま	当館所蔵資料掲載	機関誌
8月19日(日)	長崎新聞社	長崎新聞	興福寺 當麻曼荼羅	新聞
		長崎新聞	ペンギン水族館がやってくる	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	ペンギン水族館がやってくる	新聞
	毎日新聞社	毎日新聞	ペンギン水族館がやってくる	新聞



8月21日(火)	中日新聞	中日新聞	当館所蔵資料掲載	新聞
8月22日(水)~	KTNテレビ長崎	スポット15秒	高倉健展告知	テレビ
8月22日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	くんち神輿	新聞
8月23日(木)	中日新聞社	中日新聞	長崎奉行のキリシタン弾圧(本間先生寄稿)	新聞
8月26日(日)	長崎新聞社	長崎新聞ととと	イベントカレンダー(特集展示「潜伏キリシタンと明治維新」)	新聞・FP
8月27日(月)	株式会社ながさきプレス	ながさきプレス	特集展示「くんち三八四年展」紹介	雑誌
8月28日(火)	中日新聞	キリシタンの里 奇跡の信仰史24	当館所蔵品掲載	新聞
8月31日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	読者投稿欄(住吉神みこし)	新聞
9月1日(土)	長崎市	広報ながさき	くんち384年展、スタンダード講座、おはなし会	広報誌
9月3日(月)	長崎新聞社	長崎新聞社	還郷祭 神輿	新聞
	読売新聞社	長崎新聞社	還郷祭 神輿	新聞
	西日本新聞社	長崎新聞社	還郷祭 神輿	新聞
9月5日(水)	有限会社 呂紅	くんち番付(赤本)	博物館広告	プログラム
	NHK長崎放送局	NHKニュース(昼)	くんち展(取材)	テレビ
	NBC長崎放送	ニュース(昼)	くんち展(取材)	テレビ
	NCC長崎文化放送	スーパー Jチャンネル長崎	くんち展(取材)	テレビ
	KTNテレビ長崎	PRIME!	くんち展(取材)	テレビ
	NHK world	Sciense View	博物館常設展紹介(オランダコーナー) 水嶋館長出演	テレビ
9月6日(木)	読売新聞社	読売新聞社	くんち展(取材)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞社	くんち展(取材)	新聞
9月7日(金)	KTNテレビ長崎	PRIME!	くんち手ぬぐい	テレビ
	NCC長崎文化放送	Jチャンネル長崎	くんち手ぬぐい	テレビ
	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	くんち手ぬぐい	テレビ
	NHK長崎放送局	イブニングニュース	くんち手ぬぐい	テレビ
	西日本新聞社	西日本新聞社	くんち展(取材)	新聞
	読売新聞社	読売新聞社	くんち手ぬぐい	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞社	くんち手ぬぐい	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞社	オーディオ取材	新聞
9月8日(土)	長崎新聞社	長崎新聞社	草場道輝展	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞社	くんち手ぬぐい	新聞
9月9日(日)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	くんち手ぬぐい	テレビ
	長崎新聞社	ととと	染め塾紹介	新聞
9月11日(火)	中日新聞	キリシタンの里 奇跡の信仰史26	当館所蔵品掲載	新聞
9月12日(水)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	草場道輝展 取材	テレビ
	NHK world	Sciense View	島原半島ジオパーク 水嶋館長出演	テレビ
9月13日(木)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	日本美術刀剣と押型展	テレビ
	朝日新聞社	朝日新聞社	日本美術刀剣と押型展	新聞
9月14日(金)	西日本新聞社	西日本新聞社	オーディオ取材	新聞
9月15日(土)	長崎県警察	でじま	当館所蔵資料掲載	機関誌
9月18日(火)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	くんち展(紺屋町資料)	テレビ
9月19日(水)	長崎新聞社	長崎新聞社	日本美術刀剣と押型展	新聞
9月26日(水)	長崎ケーブルメディア	なんでんカフェ	当館所蔵品	テレビ
9月27日(木)	長崎新聞社	長崎新聞社	学芸員実習	新聞
9月30日(日)	西日本新聞社	西日本新聞社	くんち384年展	新聞
10月より順次	JTBパブリッシング	マニマニ長崎	博物館紹介	雑誌
10月初旬	The Japan Bead Society	Bead & Embroidery Art 27号	長崎刺繍	雑誌
10月1日(月)	JAF日本自動車連盟	JAFご当地情報	<a href="http://jafevent.jp/event/1805_42_008_0.html">http://jafevent.jp/event/1805_42_008_0.html</a>	インターネット
	ANA全日本空輸	セレクトラベル	常設展示室、川政べっ甲	ANA機内、Youtube、フジテレビCS
	エース出版長崎株式会社	旅ムック×Anai 48号	栗原玉葉 告知	雑誌
10月3日(水)	朝日新聞社	朝日新聞社	くんち384年展 告知	新聞

10月5日(金)	長崎新聞社	長崎新聞社	セントラル上映会 告知	新聞
10月15日(月)	長崎県警察	でじま	当館所蔵資料掲載	機関誌
10月16日(火)	NIB長崎国際テレビ	ニュースevery	収蔵資料の行方について	テレビ
10月17日(水)	NBC長崎放送	Nスタプラス長崎	収蔵資料の行方について	テレビ
	NHK長崎放送局	NHK長崎放送局	収蔵資料の行方について	テレビ
	長崎新聞社	長崎新聞社	市長崎学研究所 幕末維新シンポジウム	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞社	収蔵資料の行方について	新聞
10月18日(木)	朝日新聞社	朝日新聞社	収蔵資料の行方について	新聞
	長崎新聞社	みんなの声	日本美術刀剣と押し型展 感想	新聞
10月25日(木)	朝日新聞社	朝日新聞社	開館記念コンサート告知	新聞
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 11月号	お知らせワイド版(世界遺産講座、活弁)	広報誌
11月1日(木)	JTBパブリッシング	楽楽長崎 ハウステンボス・五島列島	博物館紹介	雑誌
11月2日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	石だたみ(教育普及活動 にゃがさき奉行)	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞社	長崎学ネットワーク会議学習会	新聞
11月4日(日) 11日(日)	NHK奈良	日曜美術館	川政べっ甲	テレビ
11月14日(水)	西日本新聞社	西日本新聞(長崎)	若芝紹介(写真有り・モノクロ)	新聞
11月15日(木)	長崎県警察	でじま	当館所蔵資料掲載	機関誌
11月27日(火)	KTNテレビ長崎	よじマル	銀嶺 生中継	テレビ
12月1日(土)	JTBパブリッシング	ココミル長崎 ハウステンボス	博物館紹介	雑誌
	エース出版長崎株式会社	旅ムック×Anai長崎 No.49	世界の記憶 朝鮮通信使	FP
12月11日(火)	長崎新聞社	平成の長崎(平成を振り返る特集サイト)	平成17年 博物館オープン	インターネット
12月12日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	はくぶつかんのおはなし会	新聞
12月14日(金)	長崎新聞社	平成-ながさき回顧-	博物館、美術館など	新聞
12月15日(土)	長崎県警察	でじま	当館所蔵資料掲載	機関誌
12月21日(金)	西日本新聞社	西日本新聞	奉行所もちつき	新聞
12月22日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	「梅屋庄吉の時代とメディア」シンポジウム告知	新聞
12月23日(日)	KTNテレビ長崎	ニュース	奉行所もちつき	テレビ
12月24日(月)	西日本新聞社	西日本新聞	食文化体験 取材記事	新聞
12月25日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	梅屋シンポジウム 取材記事	新聞
12月27日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	食文化体験 取材記事(写真あり・カラー)	新聞
12月29日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	イベント情報(れきぶんのお正月)	新聞
1月2日(水)	KTNテレビ長崎	日本最初のキリシタン大名-戦国武将 大村純忠を訪ねて-	書院 劇中のロケーションとして	テレビ
1月3日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	石だたみ(書道パフォーマンス取材)	新聞
1月4日(金) 11日(金)	BSイレブン	北斎ミステリー	2017年の再放送(川原慶賀展の北斎展示)	テレビ
1月4日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	一支国博物館刀剣展(館蔵資料出展)	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	書初め取材記事(写真あり・カラー)	新聞
1月7日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	平成の長崎(平成21年の正月イベント)	新聞
1月10日(木)	朝日新聞社	朝日新聞	初弾情報	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	伝統工芸の塾生募集	新聞
1月11日(金)	テレビ佐世保	スポットイン佐世保	正月イベント情報	テレビ
1月14日(月)	長崎新聞社	平成の長崎(平成を振り返る特集サイト)	平成22年龍馬伝館オープン	インターネット
1月15日(火)	長崎県警察	でじま	当館所蔵資料掲載	機関誌
1月25日(金)	暮らしの手帖社	暮らしの手帖 2-3月号	町屋くちん展示紹介(紀行 今日の買い物)	雑誌
1月26日(土)	長崎新聞社	長崎新聞メクル(ジュニア版紙面)	節分について(カラー)	新聞
	KTNテレビ長崎	幕末・維新NAGASAKI-近代化の源流をたどる-	フルベッキ写真 ほか	テレビ
1月27日(日)	NBC長崎放送	公式サイト	スケスケ展情報	インターネット
1月31日(木)	長崎県	JETプログラム メールマガジン	博物館 イベント情報	インターネット
2月4日(月)	KTNテレビ長崎	ヨジマル!	福濟寺模型	テレビ
	毎日新聞社	毎日新聞	奉行所豆まき(取材有り・カラー)	新聞

2月7日(木) ～10日(日)	東南衛視(中国)	福建衛視新聞	福建省と長崎の歴史と未来 <a href="http://www.fjtv.net/?_hgOutLink=vod/VideoDetail&amp;id=1858045">http://www.fjtv.net/?_hgOutLink=vod/VideoDetail&amp;id=1858045</a>	テレビ
2月15日(金)	長崎県警察	でじま	当館所蔵資料掲載	機関誌
2月17日(日)	西日本新聞社	西日本新聞	黄檗宗美術の謎に迫る	新聞
2月20日(水)	Dominic Balasuriya(個人)	IN NAGASAKI	<a href="http://in-nagasaki.com/events/">http://in-nagasaki.com/events/</a>	インターネット
	福建衛視新聞(中国TV)	《新闻启示录》结好 37年 福建与长崎的历史与未来	福建省と長崎の歴史と未来 <a href="http://www.fjtv.net/?_hgOutLink=vod/VideoDetail&amp;id=1858045">http://www.fjtv.net/?_hgOutLink=vod/VideoDetail&amp;id=1858045</a>	テレビ
2月21日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	東博キリシタン資料里帰りに協力要請	新聞
2月22日(金)	毎日新聞社	毎日新聞	東博キリシタン資料里帰りに協力要請	新聞
	長崎市広報広聴課	広報ながさき 3月号	講座・講演会情報(朝鮮通信使、エキスパート)	広報誌
2月23日(土)	西日本新聞社	西日本新聞	天皇陛下在位30年記念 無料対応	新聞
2月28日(木)	読売新聞社	読売新聞	おでかけ情報(町屋桃の節句)	新聞
3月1日(金)	テレビ佐世保	スポットインサセボ	ひなまつりイベント	テレビ
	長崎県	ミュージアム県ながさき	当館展覧会報告	FP
3月3日(日)	西日本新聞社	西日本新聞	シーボルト事件研究成果報告	新聞
3月8日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	雲仙モダン展(主催事業)	新聞
3月14日(木)	西日本新聞社	西日本新聞	朝鮮通信使が見た庶民芸能	新聞
3月15日(金)	長崎県警察	でじま	当館所蔵資料掲載	機関誌
	長崎新聞社	長崎新聞	イベント情報(長崎学講座SD/黄檗絵画と長崎)	新聞
3月16日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	不明史料1点見つかる	新聞
	長崎新聞社	長崎新聞	イベント情報(小菅修船場跡を学ぼう)	新聞
3月19日(火)	長崎新聞社	長崎新聞	キトラ壁画国宝(熊斐 重文指定・写真有り)	新聞
	西日本新聞社	西日本新聞	キトラ壁画国宝(熊斐 重文指定・写真有り)	新聞
	朝日新聞社	朝日新聞	キトラ壁画国宝(熊斐 重文指定)	新聞
	読売新聞社	読売新聞	キトラ壁画国宝(熊斐 重文指定)	新聞
3月20日(水)	毎日新聞社	毎日新聞	キトラ壁画国宝(熊斐 重文指定・写真有り)	新聞
	日本経済新聞社	日本経済新聞	乃村工藝社が最高益	新聞
3月25日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	講演会(朝鮮通信使が見た庶民芸能)取材	新聞
	長崎市広報広聴課	ながさきゾーン!	表4年間イベント、長崎の染め体験	雑誌・広報誌
3月27日(水)	ながさきプレス	ながさきプレス 4月号	特集展示 春うらら	雑誌
3月30日(土)	長崎新聞社	長崎新聞	元号展示(取材記事・写真あり)	新聞
3月31日(日)	毎日新聞社	毎日新聞	元号展示(取材記事・写真あり)	新聞

## 広報実績

### ○孫文・梅屋ミュージアム

掲載日・放送日	会社名	番組名・雑誌名	内容	媒体区分
5月1日(火)	JTBパブリッシング	るるぶ長崎 2019年版	HSB居留地プレミアムさるるくコース紹介	ガイドブック
5月23日(水)	長崎新聞社	長崎新聞	ミュージアム紹介	新聞
7月28日(土) ～29日(日)	長崎ペーロン選手権大会	長崎ペーロン選手権大会 パンフレット	ミュージアム広告出稿	パンフレット
11月1日(木)	長崎新聞社	長崎新聞	友情月間告知	新聞
11月6日(火)	西日本新聞社	西日本新聞社	友情月間告知	新聞
11月8日(木)	NHK長崎	イブニング長崎	友情月間特別展示	テレビ
11月16日(金)	長崎新聞社	長崎新聞	友情月間告知	新聞
11月26日(月)	長崎新聞社	長崎新聞	梅屋庄吉読書感想文コンクール表彰式	新聞

## 2 営業活動

### 【営業目的】

- ①修学旅行・一般団体・インバウンドツアーを中心とした誘致活動
- ②長崎市で行われるイベントでの誘致活動(帆船まつり、ランタンフェスティバル等)
- ③大型クルーズ船客の博物館及び「孫文・梅屋庄吉ミュージアム」への誘客活動
- ④長崎バス定期観光バスでの博物館への誘致活動
- ⑤市内宿泊施設への宣伝活動をホテルス・ゲストハウス等への施設数拡大による強化
- ⑥県内宿泊施設・観光・立寄り施設等への宣伝活動の地域拡大・訪問回数増による強化(県央・小浜・雲仙地区)
- ⑦企画展に対する協賛企業及び後援団体の依頼活動

### 【主な活動内容】

#### 《4月》

- 6日 県央(大村・諫早)宿泊施設・法人宣伝活動・旅行会社セールス
- 11～12日 福岡市内旅行会社セールス(計:27社)  
(インバウンド取扱いAG・大手AG仕入・団体扱い支店)  
・航空機でのインバウンド一般団体・クルーズ客誘致セールス  
・各大手AGへの商品参画・団体誘致依頼
- 16日 島原半島(小浜・雲仙温泉街・島原市)宿泊施設宣伝活動・旅行会社セールス(計:21社)
- 19～23日 長崎帆船まつり会場にてパンフレット配布館宣伝活動

#### 《5月》

- 11日 島原半島(小浜・雲仙温泉街・島原市)宿泊施設・観光団体・立ち寄り観光施設へ企画展宣伝活動セールス(計:22社)
- 14日 県央(大村・諫早)宿泊施設・法人セールス
- 16～17日 佐賀県内、一般団体・修学旅行・取扱い旅行会社セールス(計:33社)  
・企画展告知ならび、修学旅行送客お礼
- 23～24日 熊本県北部(荒尾・玉名・山鹿・菊池・大津・熊本)熊本市旅行会社セールス(計:28社)  
・企画展告知による一般団体誘致及び修学旅行(小学校)の誘致活動

#### 《6月》

- 5日 長崎国際観光コンベンション協会平成30年度通常総会出席  
会場:ホテルニュー長崎
- 6～7日 大分県北中部(日田・中津・豊後高田)大分・佐伯市旅行会社セールス(計:33社)

- ・企画展/特集展示告知による一般団体誘致及び修学旅行(小学校)の誘致活動
- 12日 県央(大村・諫早)宿泊施設・旅行会社セールス
- 13～14日 長崎県観光連盟平成30年度通常総会出席  
会場:対馬グランドホテル(対馬市)  
※巖原町内、旅行代理店2社セールス
- 20日 県北(川棚・波佐見町・佐世保・松浦市)旅行会社セールス(計:10社)
- 20～22日 長崎県観光連盟主催「滋賀県修旅誘致学校訪問」参加
- 28日 島原半島(雲仙市)宿泊施設へ企画展宣伝活動セールス(計:18社)

#### 《7月》

- 5日 県央(大村・諫早)宿泊施設・法人へ企画展宣伝活動セールス
- 10～13日 鹿児島県(鹿児島・霧島・鹿屋市他)福岡県南部地区(大牟田・大川・柳川・久留米市)旅行会社セールス(計:53社)  
・一般・小中学生団体送客へのお礼並びに次年度誘致依頼
- 18日 雲仙市企業へ企画展(新章ジャパンビューティ)に対する協賛依頼活動

#### 《8月》

- 夏休み期間 修学旅行下見来館校アテンド実績(59校、教職員数 221名)
- 22～24日 福岡県北部(古賀・宗像・北九州・行橋・直方・飯塚)旅行会社セールス(計:34社)  
・企画展/特集展示告知による一般団体誘致及び修学旅行(小学校)の誘致活動

#### 《9月》

- 5～7日 長崎県観光連盟主催「兵庫県修旅誘致学校訪問」参加
- 7日 県央(大村・諫早)宿泊施設・法人へ企画展宣伝活動セールス
- 12～13日 福岡市内旅行会社セールス(計:27社)  
(インバウンド取扱いAG・大手AG仕入・団体扱い支店)  
・航空機でのインバウンド一般団体・クルーズ客誘致セールス  
・各大手AGへの商品参画・団体誘致依頼
- 28日 小浜・雲仙温泉地区宿泊施設へ宣伝活動(計:19施設)

#### 《10月》

- 11～12日 長崎県観光連盟主催「観光情報説明会・個別相談会」出席  
会場:平戸海上ホテル(平戸市)  
11:00～17:00  
※県北(佐世保・波佐見)佐賀県(伊万里・

	武雄)旅行会社セールス(計:15社)企画展/特集展示告知による一般団体誘致及び修学旅行(小学校)の誘致活動	《1月》	
16日	県央(諫早・大村市)宿泊施設・旅行会社・公共施設へ宣伝活動(計:10社)	7日	観光関連機関新春賀詞交歓会(代理出席) 長崎県観光連盟・大手AG共同開催:ホテルニュー長崎
24日	島原半島旅行会社・宿泊施設へ宣伝活動(計:20社)	21日	島原市旅行会社セールス
《11月》		28日	県北(川棚・波佐見町・佐世保・平戸・松浦市)旅行会社セールス(計:12社) ・特集展示(朝鮮通信使展)内容説明告知ならびに、ランタン期間情報提供による一般団体誘致セールス
26日	南島原市・雲仙温泉地区の企画展(新章ジャパンビューティ)協賛企業への御礼ならび打合せ 宿泊施設へ宣伝活動(計:13社)	《2月》	
29日	雲仙市小浜温泉地区の企画展(新章ジャパンビューティ)協賛企業への御礼ならび打合せ 宿泊施設へ宣伝活動(計:15社)	12日	島原半島(小浜・雲仙温泉街)宿泊施設・旅行会社・立寄施設へ宣伝活動 ・常設展資料/優待券補充ならびに、特集展示(朝鮮通信使展)内容告知(計:20社)
《12月》		13日	県央(諫早・大村市)宿泊施設・旅行会社・公共施設へ宣伝活動(計:10社)
19~20日	佐賀県全域・糸島市(福岡)旅行会社セールス(計:33社) ・一般・学生団体送客への送客お礼並びに次年度誘致依頼 ・企画展(新章ジャパンビューティ)内容説明告知ならびに、ランタン期間情報提供による一般団体誘致セールス	《3月》	
		15日	島原半島(小浜・雲仙温泉街)宿泊施設・旅行会社・企業へ宣伝活動 ・常設展資料/優待券補充ならびに、企画展(スケスケ展)内容告知(計:23社)
		28日	県北(川棚・波佐見町・佐世保・平戸・松浦市)旅行会社セールス(計:12社) ・企画展(スケスケ展)内容告知による一般団体誘致セールス

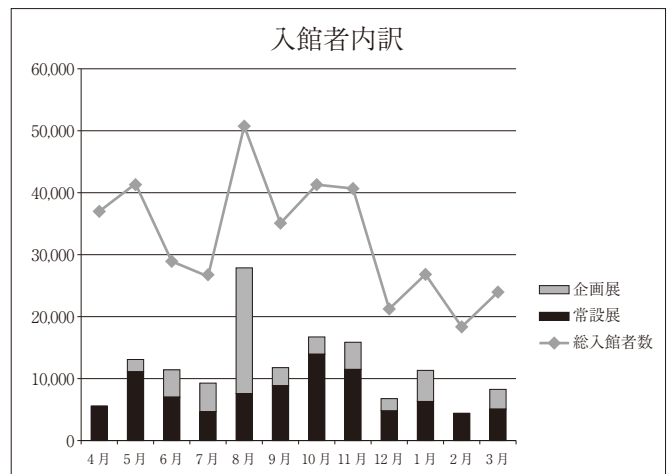
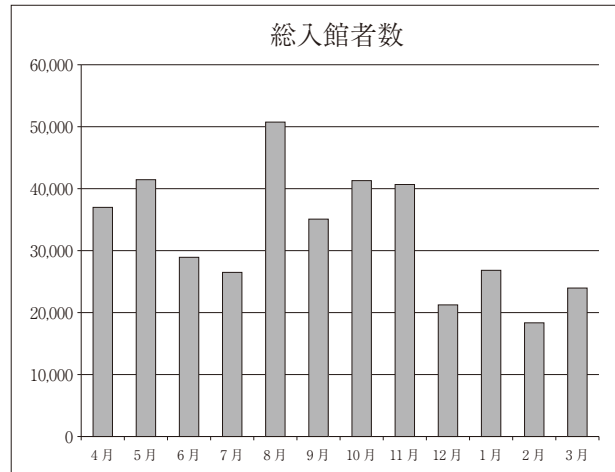


## 1 来館者統計

【長崎歴史文化博物館】

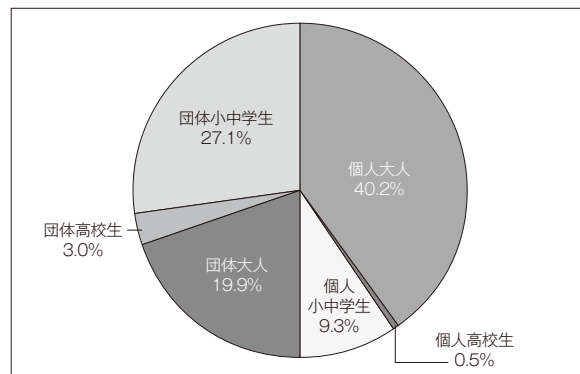
ア) 入館者数

	総入館者数	常設展	企画展
4月	36,983	5,560	0
5月	41,451	11,107	1,978
6月	28,924	7,010	4,408
7月	26,491	4,679	4,595
8月	50,745	7,590	20,283
9月	35,086	8,861	2,907
10月	41,301	13,936	2,788
11月	40,674	11,486	4,382
12月	21,245	4,788	1,980
1月	26,825	6,310	5,019
2月	18,351	4,393	0
3月	23,963	5,074	3,188
合計	392,039	90,794	51,528



イ) 常設展入館者内訳

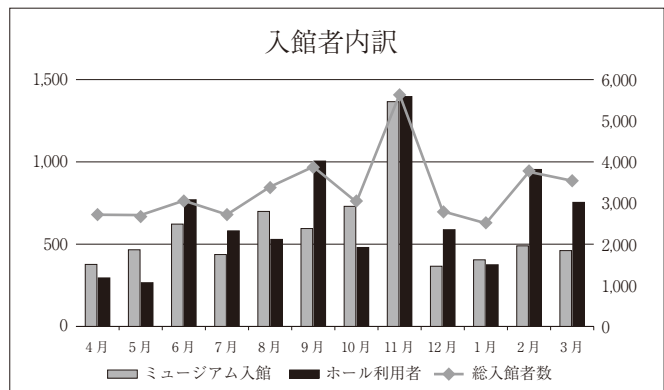
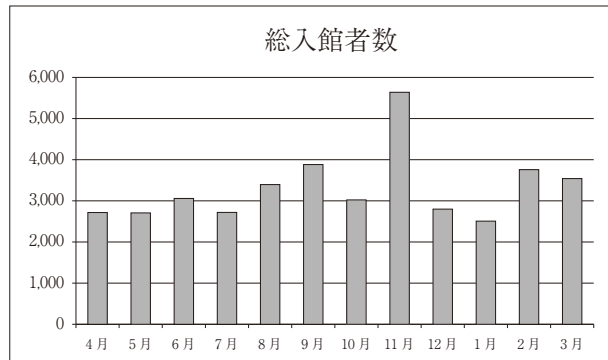
個人	大人	36,465	40.2%
	高校生	411	0.5%
	小中学生	8,439	9.3%
団体	大人	18,078	19.9%
	高校生	2,757	3.0%
	小中学生	24,644	27.1%
合計		90,794	100.0%



【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文梅屋庄吉ミュージアム】

ア) 入館者数

	総入館者数	ミュージアム入館	ホール利用者
4月	2,716	377	295
5月	2,707	466	266
6月	3,058	622	770
7月	2,719	437	581
8月	3,395	699	529
9月	3,882	595	1,005
10月	3,023	730	480
11月	5,639	1,366	1,397
12月	2,799	366	588
1月	2,507	405	375
2月	3,758	490	954
3月	3,541	461	754
合計	39,744	7,014	7,994



## 2 主な出来事と来館者

【長崎歴史文化博物館】

月日	内容
4月15日(日)	PIECE OF PEACE「レゴ®ブロック」で作った世界遺産展 PART-3長崎開催 プレイベント 「レゴ®ブロック」で未来の長崎の街を作ろう！ 開催
5月22日(火)	明治150年記念特別展「写真発祥地の原風景 長崎 ～写真で振り返る幕末・明治の長崎～」開幕(6月24日まで) 駐日オランダ王国大使館 首席公使 ケース・ルールズ氏 「写真発祥地の原風景 長崎」開会式出席
5月22日(火)	特集展示「大地の肖像」開幕(6月27日まで)
6月30日(土)	しょうけい館長崎展開催(7月8日まで)
7月21日(土)	『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展PART-3 開幕(9月2日まで)
8月2日(木)	2018年日中青少年書画音楽交流大会
8月8日(水)	カルロス・フェルナンド・アルマーダ・ロベス駐日メキシコ大使来館 ボリスラブ・マリッチ駐日ボスニア大使来館
8月9日(木)	イーホル・ハルチェンコ駐日ウクライナ大使来館 ラシャッド・ブフラル駐日モロッコ王国大使来館 ハンス・カール・フォン・ヴェアテルン駐日ドイツ大使来館 アダチュブ・マカリミ・アビソラ駐日ベナン共和国大使来館 ロドリゴ・コロネル・キンロップ駐日ニカラグア共和国大使来館 コンスタンティン・カキュシス駐日ギリシャ大使来館
8月20日(月)	『レゴ®ブロック』で作った世界遺産展PART-3 入場者2万人達成セレモニー開催
9月5日(水)	特集展示「くんち三八四年展」開幕(10月14日まで)
9月12日(水)	諫早出身の漫画家 草場道輝原画展 開幕(9月24日まで)
9月13日(木)	「日本美術刀剣と押形展」開幕(9月24日まで)
10月6日(土)	企画展「追悼特別展 高倉健」「映画界の風雲児 梅屋庄吉」(11月25日まで) 「映画界の風雲児 梅屋庄吉」関連 小坂文乃氏講演会
10月16日(火)	特集展示「河村若芝～長崎“若”の系譜～」(12月2日まで)
11月10日(土)	「活弁ってな～んだ」無声映画上映会開催
12月5日(水)	特集展示「美人画との格闘」(1月20日まで)

12月12日(水)	「新章ジャパンビュートイ」開幕(1月20日まで)
1月13日(日)	特別展「新章ジャパンビュートイ」関連シンポジウム「栗原玉葉をめぐる物語」
1月22日(火)	宋義政 釜山博物館館長来館
1月23日(水)	特集展示「世界の記憶 朝鮮通信使」開会式
2月3日(日)	奉行所節分豆撒き
2月16日(土)	奉行所展示室リニューアルプレオープン
2月19日(火)	金子原二郎委員長他 参議院予算委員会委員視察団来館
2月20日(水)～ 3月25日(月)	明治150年記念・長崎学小企画展「雲仙モダン」雲仙ビードロ美術館にて開催
2月26日(火)	「明治日本の産業革命遺産」海外専門家の視察 サラ・ジェーン・ブラジル氏(オーストラリアイコモス)来館
3月20日(水)	「スケスケ展」開会式
3月21日(木)	「スケスケ展—スケると見える仕組みの世界—」(5月6日まで)

### 【長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館/長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

月日	内容
4月22日(日)	公明党長崎県本部(山口代表来館)
4月29日(日)	開館4周年記念コンサート
7月21日(土)	香港中華総商会関係者
8月3日(金)	夏期教員研修会
8月22日(水)	孫文・梅屋庄吉塾2018
8月31日(金)	湖北省長訪問団
9月15日(土)～16日(日)	長崎居留地まつり2018関連イベント開催
11月1日(木)～30日(金)	孫文・梅屋友情月間 県民無料招待
11月25日(日)	孫文・梅屋友情月間 読書感想文コンクール表彰式 孫文・梅屋友情月間「里知帰」二胡コンサート
11月28日(水)～29日(木)	第30回孫中山・宋慶齡紀念聯席會議出席(神戸・孫文記念館)
2月5日(火)～19日(火)	ランタンフェスティバル 夜間特別開館・県民無料招待
2月9日(土)	ランタンフェスティバル明清楽コンサート

## 3 貸館・貸室

### ■平成30年度 貸し施設状況(有料)

	件数	人数
ホール	93	14,180
イベントの間	59	6,110
会議室	141	6,612
講座室	63	9,488
その他(イベント広場、企画展示室等)	20	31,482
合計	376	67,872

# 10 収 支

## 【長崎歴史文化博物館】 〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②-①
<b>収入 合計</b>		356,050,000	362,844,748	+ 6,794,748
設置者負担金		355,485,000	355,485,000	± 0
利用者負担金収入		565,000	525,600	▲ 39,400
指定管理者負担金		0	6,834,148	+ 6,834,148
<b>支出 合計</b>		356,050,000	362,844,748	+ 6,794,748
管理運営人件費		127,108,000	132,105,933	+ 4,997,933
運営事業費	長崎学生涯学習支援事業	16,400,000	15,642,346	▲ 757,654
	調査研究事業	16,675,000	17,986,742	+ 1,311,742
光熱水費		71,100,000	73,067,327	+ 1,967,327
維持管理費	施設設備保守点検業務	47,220,000	47,366,507	+ 146,507
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	38,919,000	38,125,377	▲ 793,623
	受付案内業務	34,560,000	34,560,000	± 0
	発券機、車両リース	4,068,000	3,990,516	▲ 77,484
<b>負担金事業収支</b>		0	0	± 0

## 〈利用料金及びその他自主事業〉

単位：円

		予算額 ①	実績額 ②	予算との差異 ②-①
<b>収入 合計</b>		121,096,000	128,345,695	7,249,695
観覧料	常設展観覧	26,090,000	26,985,765	895,765
	企画展観覧	45,252,000	28,002,449	▲ 17,249,551
	友の会	1,000,000	1,435,000	435,000
	協賛金等収入	0	7,824,648	7,824,648
その他利用料金	駐車場収入	6,000,000	10,572,350	4,572,350
	施設貸し出し収入	2,400,000	9,704,515	7,304,515
ミュージアムショップ収入		25,434,000	27,767,191	2,333,191
飲食施設収入		14,920,000	16,053,777	1,133,777
<b>支出 合計</b>		118,219,000	119,513,462	1,294,462
展覧会事業費	常設展示事業費	2,665,000	3,817,881	1,152,881
	展覧会・企画展事業費	47,047,000	46,292,412	▲ 754,588
業務経費	広報費	4,800,000	3,769,242	▲ 1,030,758
	営業・マーケティング経費	2,434,000	1,884,278	▲ 549,722
	駐車場運営費	1,044,000	819,720	▲ 224,280
	その他利用料金事業	17,902,000	16,463,273	▲ 1,438,727
ミュージアムショップ営業支出		23,860,000	26,315,449	2,455,449
飲食施設営業支出		18,467,000	20,151,207	1,684,207
<b>利用料金及びその他自主事業 収支</b>		2,877,000	8,832,233	5,955,233

【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

〈負担金事業〉

単位：円

		協定予算額 記念館+ミュージアム	実績額 記念館+ミュージアム	予算との差異 記念館+ミュージアム
収入 合計		18,308,000	18,019,014	▲ 288,986
設置者負担金		18,308,000	18,019,014	▲ 288,986
利用者負担金収入		0	0	±0
指定管理者負担金		0	0	±0
支出 合計		19,408,000	19,141,930	▲ 266,070
管理運営人件費		11,820,000	12,233,959	+ 413,959
運営事業費		2,247,000	1,270,502	▲ 976,498
光熱水費		2,350,000	2,259,669	▲ 90,331
維持管理費	施設設備保守点検業務	391,000	638,573	+ 247,573
	清掃、警備、樹木管理、修繕業務	2,600,000	2,739,227	+ 139,227
負担金事業収支		▲ 1,100,000	▲ 1,122,916	▲ 22,916

〈利用料金及びその他自主事業〉

単位：円

		予算額 記念館+ミュージアム	実績額 記念館+ミュージアム	予算との差異 記念館+ミュージアム
収入 合計		4,550,000	2,761,505	▲ 1,788,495
観覧料収入		2,600,000	1,107,505	▲ 1,492,495
貸ホール収入		1,100,000	826,963	▲ 273,037
ミュージアムショップ収入		850,000	827,037	▲ 22,963
支出 合計		3,450,000	1,333,389	▲ 2,116,611
展覧会事業費	常設展示事業費	1,500,000	308,800	▲ 1,191,200
	展覧会・企画展事業費	0	0	0
業務経費	広報・マーケティング費	100,000	10,800	▲ 89,200
	その他利用料金事業	1,000,000	393,503	▲ 606,497
ミュージアムショップ営業支出		850,000	620,286	▲ 229,714
利用料金及びその他自主事業 収支		1,100,000	1,428,116	328,116



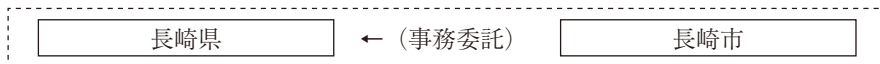
# 組 織

## 1 職員

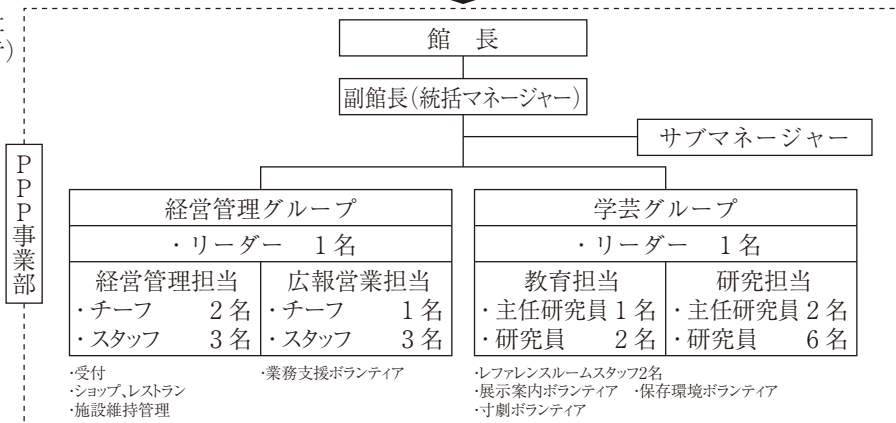
【長崎歴史文化博物館】  
平成30年度

長崎歴史文化博物館組織図

・設置者



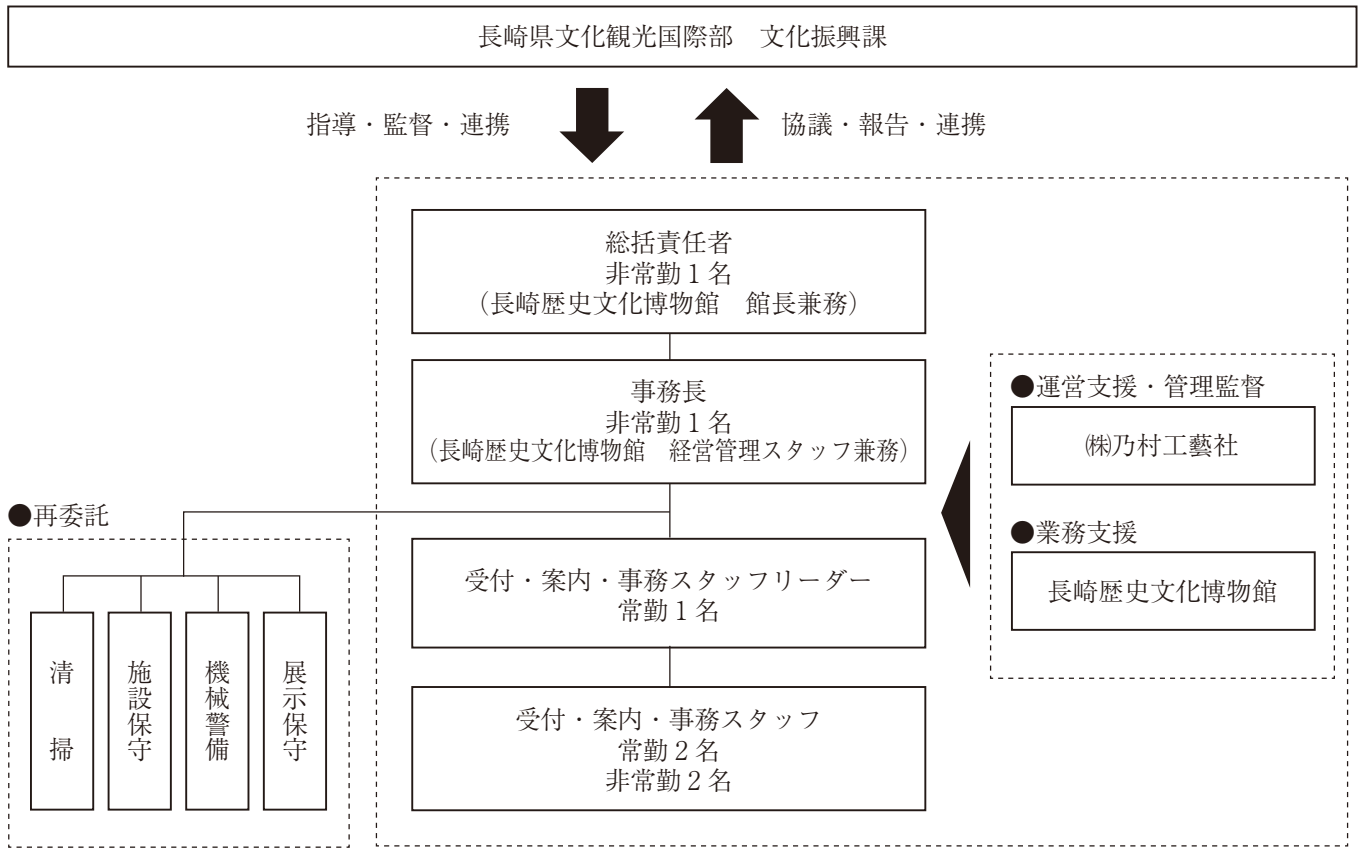
・乃村工藝社  
(指定管理者)



業務委託 JR九州メンテナンス  
J&Jヒューマンリソース  
銀嶺

### 〈職員構成〉

館長	1	館長	水嶋 英治 (平成30年4月～)
副館長・統括マネージャー	1	副館長・統括マネージャー	野間 誠二
サブマネージャー	1	サブマネージャー	山口 博文 (平成30年4月～)
学芸グループリーダー	1	学芸グループリーダー	竹内 有理
主任研究員	3	主任研究員	久保 憲司
研究員	8	主任研究員	越中 勇
レファレンス	2	主任研究員	出口 幹子
経営管理グループリーダー	1	研究員	富川 敦子
チーフ	3	研究員	矢田 純子
スタッフ	6	研究員	五味 俊晶
れきぶんアンバサダー	1	研究員	大塚 俊司
		研究員	長岡 枝里
		研究員	末吉 千夏 (平成30年8月～)
		研究員	古豊裕次朗
合計	28	研究員	松岡めぐみ
		レファレンス担当	道下 舞子
		レファレンス担当	溝越 節子
		経営管理グループリーダー	山崎 竜太
		チーフ	松尾 純也
		チーフ	真崎 俊介
		チーフ	濱崎 正晴
		スタッフ	木原 政樹
		スタッフ	有馬由紀子
		スタッフ	境 陽子
		スタッフ	永田喜代子
		スタッフ	大石 美織
		スタッフ	前田 真希
		れきぶんアンバサダー	ヴァレンティーナ・オディーノ (平成30年9月～)



〈職員構成〉

総括責任者	1
事務長	1
受付・案内・事務スタッフリーダー	1
スタッフ（常勤）	2
スタッフ（非常勤）	2
<hr/>	
合計	7

総括責任者（館長兼務）	水嶋 英治	（平成30年4月～）
事務長（兼務）	真崎 俊介	
受付・案内・事務スタッフリーダー	本村 明子	
スタッフ	板倉 加奈	
スタッフ	池田 憲彦	
スタッフ	金氣 奈々美	
スタッフ	藤瀬 紀子	

## 2 友の会

### ○平成30年度

個人会員	181人
賛助会員	12団体

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
個人会員	276人	367人	287人	148人	140人
賛助会員	23団体	25団体	7団体	14団体	22団体
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	189人	180人	178人	199人	153人
	11団体	14団体	13団体	13団体	13団体

### 賛助会員

(平成30年度)

アイティーアイ株式会社 JR九州サービスサポート株式会社 有限会社葵巧芸社 崎永海運株式会社 有限会社藤勝苑 ザ・ホテル長崎BWプレミアコレクション 扇精光ホールディングス株式会社 長崎空港ビルディング株式会社 株式会社NDKCOM 株式会社J&Jヒューマンソリューションズ ほか

本年度も友の会会員向けの企画展特別鑑賞会を実施し、会員特典の充実を図った。結果として企画展への動員にもつなげることができた。

6月17日(日)、6月20日(水)

「写真発祥地の原風景 長崎」解説

講師：姫野順一氏(長崎国際大学特任教授・長崎大学名誉教授)、矢田純子(当館研究員)

10月31日(水)

「映画界の風雲児 梅屋庄吉」解説

講師：竹内有理(当館学芸グループリーダー)

12月19日(水)

「新章・ジャパンプューティ」解説

講師：五味俊晶(当館研究員)

### 〈個人会員〉

○年会費 5,000円

○有効期間 1年間

○特典

1. 常設展を無料でご観覧いただけます。
2. 当館主催企画展等を無料でご観覧いただけます。
3. 「長崎れきぶんNEWS」を年4回お届けいたします。
4. 館内ミュージアムショップで1割引のお買い物ができます。
5. 館内レストランは1割引でご利用いただけます。
6. 音声ガイド(常設展)の利用金額が無料になります。
7. 佐賀宇宙科学館に2割引で入場できます。

### 〈賛助会員〉

○年会費 1口 50,000円

○有効期間 1年間

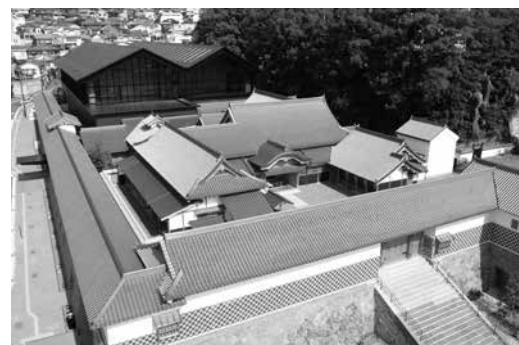
○特典

1. 会員証のご提示により同伴1名まで常設展及び当館主催企画展を無料でご観覧いただけます。
2. 当館主催企画展チケット、1口50枚をお渡しいたします。常設展チケット、1口30枚をお渡しいたします。
3. 当館主催の企画展の開会式および特別展覧会に1名ご招待いたします。
4. 「長崎れきぶんNEWS」を年4回お届けいたします。
5. 館内ミュージアムショップで1割引のお買い物ができます。
6. 館内レストランは1割引でご利用いただけます。
7. 音声ガイド(常設展)の利用金額が無料になります。
8. 佐賀宇宙科学館に2割引で入場できます。
9. 館内貸室は2割引でご利用できます。
10. 1階エントランスにて賛助会員名を掲示させていただきます。

## 1 長崎歴史文化博物館

## ○建築概要

館名	長崎歴史文化博物館 Nagasaki Museum of History and Culture
設置者	長崎県、長崎市
運営者	指定管理者（株）乃村工藝社 （指定期間：平成28年4月1日～平成34年3月31日 6年間）
博物館報分類	相当施設
開館年月日	平成17年11月3日
所在地	〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1-1 Tel：095-818-8366 Fax：095-818-8407
建築構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造、3階建
建築設計	（株）黒川紀章建築都市設計事務所
建築施工	竹中・親和・古賀特定建設工事共同企業体
展示設計施工	（株）乃村工藝社
敷地面積	14,413㎡
建築面積	5,091㎡
延床面積	13,309㎡（駐車場2,581㎡を含む）
建築工事	平成15年7月19日～平成17年8月31日
展示工事	平成15年10月3日～平成17年8月31日
総事業費	約80億円（長崎県：長崎市＝2：1）県53億円・市27億円



## 施設面積

展示関係	常設展示室	1,273.3㎡	教育普及関係	資料閲覧室/長崎学相談コーナー	140.0㎡
	長崎奉行所展示室	380.6㎡		閉架書庫	114.2㎡
	長崎奉行所立山役所（木造部分）	494.6㎡		ホール	178.3㎡
	企画展示室	1,030.8㎡		講座室	66.2㎡
収蔵関係	収蔵庫1	491.0㎡	調査研究関係	ボランティア室	47.1㎡
	収蔵庫2	158.5㎡		学芸資料室・情報処理室	175.9㎡
	収蔵庫前室	88.4㎡		研究室・資料整理室	92.4㎡
	文書収蔵庫	312.9㎡		外来研究室	37.9㎡
	文書収蔵庫前室	26.0㎡			

## 設備概要

- 電 気：高圧受電（6600V）トランスで低圧変換後各EPSに配電  
 給排水：上水/雨水処理2系統加圧直送給水方式、汚水排水/屋内外合流方式・公共下水道放流  
 消 火：消火器とハロゲン化合物消火設備  
 空調設備：熱源/ガス炊吸収冷温水発生機  
 空調方式：エアハンドリングユニット 定風量単一ダクト方式、中央監視システム

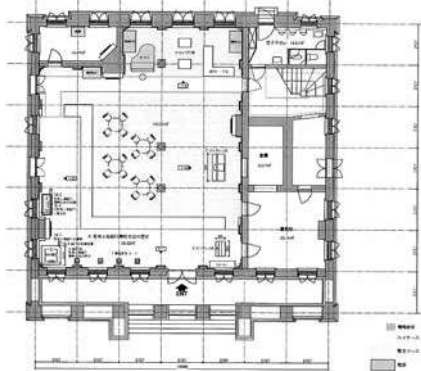




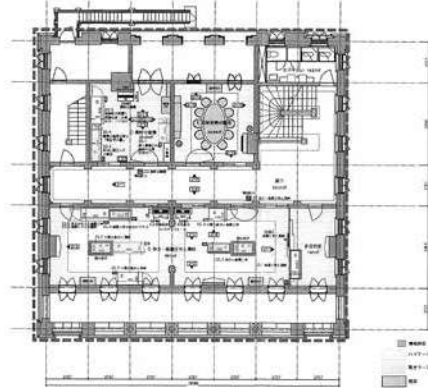
## 2 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

### ○施設平面図 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館

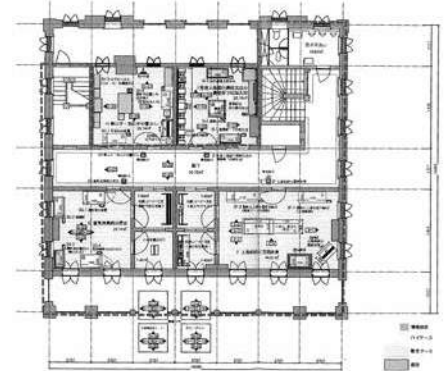
1 F  
(施設名: 長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館)



2 F  
(施設名: 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



3 F  
(施設名: 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム)



### ○長崎近代史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明

	記念館または ミュージアムの別	室名	用途	床面積 (㎡)	天井高 (cm)	床	壁	天井
1F	記	ホール	展示	58.92	470	石・木板	漆喰	漆喰
	記	ホール	ホール	149.29	470	木板	漆喰	漆喰
	記	事務室	事務室	29.74	470	木板	漆喰	漆喰
	記	支店長室	応接室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	男子手洗い	トイレ	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	階段室	階段室	14.87	470	木板	漆喰	漆喰
	記	倉庫	倉庫	12.07	470	木板	漆喰	漆喰
	記	エントランス (裏口)	エントランス (裏口)	12.09	470	木板	漆喰	漆喰
2F	ミュ	多目的室	多目的室	14.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	孫文・梅屋庄吉と長崎	展示	88.9	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	応接室兼会議室	展示	29.64	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	長崎の華僑(華人)	展示	29.64	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	60.53	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	女子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	ボランティア室	ボランティアスタッフ控え室	14.87	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ(国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
ミュ	ベランダ(裏側)		22.3	380	塗膜舗装	石	漆喰	
3F	ミュ	上海航路と国際通信	展示	44.61	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	貿易港長崎の歴史	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 1	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 2	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	体験コーナー 3	体験室	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	クローゼット	クローゼット	7.4	380	木版	漆喰	漆喰
	ミュ	廊下	廊下	56.72	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	男子手洗い	トイレ	14.87	380	石	漆喰	漆喰
	ミュ	階段室	階段	14.58	380	木板(絨毯張)	漆喰	漆喰
	ミュ	ベランダ(国道側)		52.05	380	塗膜舗装	石	漆喰
	記	香港上海銀行長崎支店の建築家 下田菊太郎	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	東山手・南山手の暮らし	展示	29.74	380	木版	漆喰	漆喰
	記	ベランダ(裏側)		29.74	380	塗膜舗装	漆喰	漆喰
記	倉庫	倉庫	7.43	380	木版	漆喰	漆喰	

※参考までに「記念館」の部分も記載

# 13 関連法規

## ○長崎歴史文化博物館条例

平成16年10月15日  
長崎県条例第56号

長崎歴史文化博物館条例をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例

(設置)

第1条 貴重な長崎の歴史及び文化に関する資料（以下「資料」という。）の観覧及び学習の機会を提供することを通じて、情報の交流と文化活動の活性化を図り、もって長崎の学術及び文化の発展並びに地域の振興に寄与するため、長崎県は長崎市と共同して長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を長崎市に設置する。

(事業)

第2条 博物館は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行うものとする。

- (1) 資料の収集、保管、修理、展示及び利用に関する事業
- (2) 資料に係る情報の提供に関する事業
- (3) 資料に係る調査及び研究に関する事業
- (4) 生涯学習に対応した講演会、講座等に関する事業
- (5) 広報、出版等の普及活動に関する事業
- (6) 学校との連携に関する事業
- (7) 他の博物館、美術館等との連携を図る事業
- (8) 前各号に掲げる事業の企画その他この条例の目的を達成するために必要な事業

(博物館の管理)

第3条 博物館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、法人その他の団体であつて知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

(指定管理者の業務)

第4条 指定管理者は、次の各号に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 博物館の利用の許可に関する業務
- (2) 博物館の利用に係る利用料金に関する業務
- (3) 博物館施設、その附属設備等の維持及び修繕に関する業務
- (4) 第2条各号に掲げる事業に関する業務（同条第1号に掲げる事業にあつては、その決定に係る知事の権限に属するものを除く。）
- (5) 前各号に掲げるもののほか、この条例の目的を達成するために必要な業務

(指定管理者の指定の手続)

第5条 第3条の規定による指定を受けようとするものは、申請書に次の各号に掲げる書類を添えて、知事に対しその定める時期までに提出しなければならない。

- (1) 博物館の管理運営に関する事業計画書
- (2) 前号に掲げるもののほか、規則で定める書類

(指定管理者の指定の基準)

第6条 知事は、前条の規定による申請があつたときは、次の各号に掲げる基準により指定管理者の候補を選定し、議会の議決を経て指定管理者の指定をするものとする。

- (1) 事業計画書等の内容が、住民の公平な利用を確保できるものであること。
- (2) 事業計画書等の内容が、第4条各号に掲げる業務を行うことにより、博物館の効用を最大限に発揮させるとともに、その管理運営に係る経費の縮減を図ることができるものであること。
- (3) 指定を受けようとするものが有する物的能力及び人的能力が、事業計画書に沿った博物館の管理運営を安定して行うことができるものであること。
- (4) この条例の目的に照らして、長崎県との連携が十分に図られるものであること。
- (5) 県内に事務所を有する法人であること。

(開館日)

第7条 博物館は、指定管理者が定める月に1回の施設の保守点検等のための休館日を除き開館するものとする。

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、臨時に休館日に開館し、又は休館日以外の日に休館することができる。

(開館時間)

第8条 博物館の開館時間は、規則で定める。

(利用の許可等)

第9条 博物館を利用しようとする者は、あらかじめ指定管理者の許可を受けなければならない。

2 指定管理者は、前項の許可を受けようとする者の利用が次の各号のいずれかに該当するときは、当該利用の許可をしてはならない。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 集団的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。
- (3) 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるとき。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、博物館の管理運営上支障があると認められるとき。

3 指定管理者は、第1項の許可に、博物館の管理運営上必要な範囲内で条件を附することができる。

4 第1項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、その権利を第三者に譲渡し、若しくは担保に供し、又は許可を受けた場所の全部若しくは一部を転貸してはならない。

(利用の許可の取消及び利用の中止)

第10条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用の許可を取り消し、又はその利用を中止させることができる。

- (1) その利用が前条第2項各号のいずれかに該当することが明らかになったとき。
- (2) 前条第3項の規定による条件に違反したとき。
- (3) 前条第4項の規定に違反したとき。
- (4) 虚偽その他不正な行為により前条第1項の許可を受けたとき。
- (5) 公益上やむを得ない事由が生じたとき。

(利用許可事項の変更)

第11条 利用者が第9条第1項の規定により許可を受けた事項を変更し、又は利用を中止しようとするときは、指定管理者の承認を受けなければならない。

(利用料金)

第12条 利用者は、その利用に係る利用料金を納めなければならない。

2 指定管理者は、この条例の定めるところにより、利用料金を定めるものとする。

3 指定管理者は、利用料金を定める場合は、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。これを変更しようとする場合も、同様とする。

4 知事は、前項の規定により承認の申請があった場合において、当該申請に係る利用料金が博物館と規模、形態等において類似の博物館の同種料金と比較して、均衡のとれたものであると認めるときは、承認をするものとする。

5 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(利用料金の減免)

第13条 指定管理者は、公益上その他特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(利用料金の還付)

第14条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

- (1) 第10条第5号の規定に該当することを理由として、同条の規定により利用の許可を取り消され、又はその利用を中止されたとき。
- (2) 利用者の責めに帰することができない理由により、第11条の規定による利用の許可の変更又はその利用の中止に係る承認を受けたとき。

(原状回復)

第15条 利用者は、博物館の利用を終了したとき又は第10条各号のいずれかの規定に該当することにより利用の許可を取り消され、若しくは利用を中止させられたときは、速やかに原状に回復しなければならない。

(損害賠償等)

第16条 資料、博物館施設、その附属設備等をき損し、又は滅失した者は、これを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第17条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して1年2月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第2条から第6条までの規定及び第17条の規定は公布の日から、第9条から第14条までの規定は公布の日から起算して1年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(平成17年規則第69号で附則本文に規定する規則は平成17年11月3日から施行)

(平成17年規則第69号でただし書に規定する規則は平成17年8月5日から施行)

## ○長崎歴史文化博物館条例

平成16年9月30日

長崎市条例第145号

(設置)

第1条 本市は、長崎の歴史及び文化に関する資料を収集し、保存し、及び展示して市民の利用に供し、あわせてこれらの資料に関する調査研究を行うとともに、長崎の歴史及び文化に関する情報及び交流の場を提供し、もって学術及び文化の発展に寄与するため、長崎県と共同で長崎歴史文化博物館を長崎市立山1丁目1番1号に設ける。

2 長崎歴史文化博物館に長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムを、長崎市旧居留地建造物条例（平成6年長崎市条例第17号）第3条の表旧香港上海銀行長崎支店の項に規定する位置に設ける。

(平25条72・一部改正)

(事務の委託)

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第252条の14第1項の規定により、長崎歴史文化博物館に関する事務を長崎県に委託する。

附 則

この条例は、教育委員会規則に定める日から施行する。

(平成17年教育委員会規則第7号で平成17年11月3日から施行)

附 則（平成25年12月25日条例第72号）

この条例は、平成26年4月26日から施行する。



# ○長崎歴史文化博物館条例施行規則

平成17年8月5日  
長崎県規則第68号

長崎歴史博物館条例施行規則をここに公布する。

長崎歴史文化博物館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎県条例第56号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(指定申請)

第2条 条例第5条に規定する申請書は、長崎歴史文化博物館指定管理者指定申請書（別紙様式第1号）によるものとする。

2 条例第5条第1号に規定する事業計画書は、長崎歴史文化博物館に係る次に掲げる事項を記載するものとする。

- (1) 長崎歴史文化博物館の管理運営方針に関する事項
- (2) 中期計画に関する事項
- (3) 事業項目及びその内容に関する事項
- (4) 収支計画に関する事項
- (5) 組織及び人員に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める事項

3 条例第5条第2号に規定する規則で定める書類は、次のとおりとする。

- (1) 定款又は寄附行為及び登記事項証明書
- (2) 役員の名簿及び履歴書
- (3) 団体の概要に関する書類
- (4) 前各号に掲げるもののほか、知事が必要と認める書類

(開館時間)

第3条 条例第8条に規定する博物館の開館時間は、午前8時30分から午後9時までとする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、知事の承認を得て、これを変更することができる。

(その他)

第4条 この規則の施行に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。ただし、第3条の規定は平成17年11月3日から施行する。

別紙様式第1号



# 長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの 管理運営に関する基本協定書

長崎県（以下「甲」という。）と長崎歴史文化博物館条例（平成16年10月15日付長崎県条例第56号、以下「条例」という。）第3条の規定に基づき指定管理者として指定する株式会社乃村工藝社（以下「乙」という。）とは、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理にあたり、次のとおり基本協定を締結する。

（趣旨）

第1条 この協定は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにおいて乙が行う指定管理者の業務（以下「指定管理業務」という。）の遂行にあたり、必要な基本的事項を定めることを目的とする。

（管理運営を行う施設等）

第2条 甲は乙に次の施設等（以下「施設等」という。）の管理運営業務を委任する。

（1）長崎歴史文化博物館

ア 名称 長崎歴史文化博物館

イ 所在地 長崎市立山1丁目1番1号

ウ 施設等 別添図面の範囲の土地（植栽を含む）、建物、付帯設備及び別に甲が提示する物品台帳登載の物品

（2）長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

ア 名称 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム

イ 所在地 長崎市松が枝4番27号

ウ 施設等 記念館（3階建て）の2階、3階の一部、（別添配置図及び「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム各室説明」のとおり）

（指定期間）

第3条 長崎歴史文化博物館の指定管理期間は、平成28年4月1日から平成34年3月31日までとする。

（事業年度）

第4条 指定管理期間は、各年4月1日から翌年3月31日までを一事業年度として区分する。

（使命、基本理念及び基本的性格）

第5条 長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、別紙1「長崎歴史文化博物館の使命」及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの基本理念及び基本的な性格は、別紙2「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する基本理念及び基本的な性格」のとおりであり、指定管理者はこの使命の達成に努めなければならない。

（指定管理者の業務範囲）

第6条 条例第4条に基づく、乙の指定管理業務の範囲は、別紙3「長崎歴史文化博物館指定管理業務の範囲」及び別紙4「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム指定管理業務の範囲」のとおりとする。

（施設等の利用）

第7条 甲は、指定管理業務を遂行するために必要な施設等を、無償で乙に利用させるものとする。

（法令等の遵守）

第8条 乙は、指定管理業務の遂行にあたっては、次に掲げる法令等を遵守しなければならない。

（1）地方自治法

（2）文化財保護法

（3）長崎歴史文化博物館条例

（4）長崎歴史文化博物館条例施行規則

（5）労働基準法

（6）その他、当該指定管理業務の遂行に関連する法令等及び長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムに関し議会の議決した事項

（基本的遵守事項）

第9条 乙は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（1）指定管理業務の遂行にあたっては、善良なる管理者の注意義務をもってあたなくてはならない。

（2）公の施設として、住民の公平かつ平等な利用を確保しなければならない。

（3）長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営にあたっては、重要文化財の中に設置されていることに鑑み、保存に影響を及ぼす行為をしてはならない。

(事業計画)

第10条 乙は、甲との協議に基づき、事業年度ごとに事業計画を策定する。

2 事業計画の内容については、事業年度ごとに細目協定として締結するものとする。

3 乙は事業計画に沿って、指定管理業務を実施するものとする。

4 乙が事業計画を変更しようとするときは、事前に甲と協議するものとする。

5 乙は毎年3ヵ年の事業計画を策定し、甲に提示するものとする。

(利用の許可に関する事項)

第11条 乙は、条例第9条及び第10条並びに第11条の規定に基づき、利用許可事務を行うものとする。

(開館日)

第12条 乙は、条例第7条第2項の規定に基づき、月に1回の施設の保守点検等のための休館日以外の日に休館する場合、又は臨時に休館日に開館する場合は知事への承認申請を行わなければならない。

(利用料金・利用料金の減免)

第13条 利用料金とは施設等の観覧料金及び使用料金を指し、乙が収受する。

2 乙は、条例第12条第3項の規定に基づき、利用料金について知事への承認申請を行わなければならない。

3 乙は、条例第13条の規定に基づき、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(その他事業)

第14条 乙は条例第2条第8項の規定に基づき、ミュージアムショップや飲食施設をはじめとした条例の目的を達成するために必要なその他の事業（以下「その他自主事業」という。）を行うことができる。

2 前項の収入については乙が収受する。

(管理に要する経費の負担)

第15条 甲は、乙に対し、乙が行う指定管理業務の遂行に要する事業経費のうち、利用料金及びその他自主事業収入を適用しない経費（以下「負担金」という。）を負担する。

2 利用料金及びその他自主事業収入を適用する経費ならびに、負担金の内容区分については、別紙3「事業経費区分表」のとおりとする。

(負担金の支弁方法等)

第16条 負担金は、事業年度ごとに支弁するものとし、その額及び支弁方法については、毎事業年度前に、事業計画の内容等を考慮し、甲乙協議のうえ、事業年度ごとに締結する細目協定により定める。

(リスク分担)

第17条 指定管理業務に関する甲と乙のリスク分担については、別紙4「リスク分担表」のとおりとする。

2 前項に定める事項以外の不測のリスクが生じた場合は、甲乙協議のうえでリスク分担を決定する。

(個人情報の保護)

第18条 乙は、長崎県個人情報保護条例（平成16年3月23日付長崎県条例第3号）第11条第4項の規定に基づき、指定管理業務を行うため個人情報を取り扱う場合は、別紙5「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

2 乙が、指定管理者業務の遂行にあたり、その一部を業務委託する場合においては、個人情報取扱特記事項第7の規定に基づき、予め甲の承認を得ること。

(業務報告)

第19条 乙は、毎日閉館後に次に掲げる事項を甲に報告するものとする。

(1) 入館者数、前日の売上

(2) 実施した事業の内容及び実績

2 前項のほか、主要な事業の実績について必要な都度、乙は甲に報告するものとする。

(事業報告)

第20条 乙は、毎事業年度終了後、指定期日までに管理業務に係る事業報告書を甲に提出し、その承認を得なければならない。

2 前項の事業報告に記載する事項及び提出指定期日は、次のとおりとする。

(1) 指定管理業務の実施状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(2) 施設の利用状況：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(3) 利用料金及びその他自主事業の収入見込、支出の実績見込：毎事業年度終了後1ヶ月以内

(4) 負担金の実績：毎事業年度終了後7日以内

(事業評価)

第21条 乙は、毎事業年度、事業分野の各項目毎に目標値を設定し、実績等をもとに自己評価を行い、毎事業年度終了後、2ヶ月以内に事業評価報告書を甲に提出しなければならない。

(事故の報告)

第22条 乙は、指定管理業務の遂行等において、事故が発生したときは、これを甲に速やかに報告しなければならない。

(損害賠償)

第23条 乙は、指定管理業務の遂行にあたり、乙の責めに帰すべき事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合は、その損害を賠償しなければならない。

(権利の譲渡の禁止)

第24条 乙は、この協定により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、若しくは継承させ、又は権利を担保に供することはできない。

2 乙は、その業務の全てを再委託することはできない。ただし、その業務の一部について、甲の承諾を得たうえで、業務委託を行うことができる。

(指定管理者への指示)

第25条 甲は、長崎歴史文化博物館及び長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理の適正を期するため、乙に対して指定管理業務及び経理の状況に関し報告を求め、実地について調査及び評価を行い、又は必要な指示をすることができる。

(指定管理者の指定の取消し)

第26条 地方自治法第244条の2第11項の規定に基づき、乙が、前条の指示に従わないとき、その他乙による管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて指定管理業務の全部又は一部の停止を命ずることができる。

2 乙は、前項の規定により、指定を取り消された場合には、第15条に定める指定管理者負担金を返還しなければならない。また、前項の規定により、期間を定めて管理業務の全部又は一部の停止を命じられた場合は、当該停止期間中の経費相当分について、これを甲へ返還しなければならない。

(指定期間終了に伴う原状回復)

第27条 乙は、指定期間の満了又は指定の取消しにより長崎歴史文化博物館の指定管理業務が終了したときは、速やかに原状に回復のうえ、甲に返還するものとする。

(情報公開について)

第28条 乙は、指定管理業務の遂行にあたって、作成し、又は取得した文書、図面及び電磁的記録（電子的方式）、磁気的方式その他人の知覚によって認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、乙の役職員が組織的に用いるものとして、乙が保有しているものについて、乙が別に定める情報開示基準により、開示するものとする。

2 乙は、前項の情報開示基準を定めるにあたっては、甲と協議して定めるものとする。

(疑義の決定)

第29条 この協定に関して、疑義が生じたときは、甲乙協議して定めるものとする。

この協定の成立を証明するため、本書2通を作成し、甲乙が記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

平成28年3月30日

甲 長崎市江戸町2番13号  
長崎県  
長崎県知事 中村 法道

乙 東京都港区台場2丁目3番4号  
株式会社 乃村工藝社  
代表取締役社長 榎本 修次



## 長崎歴史文化博物館の使命

長崎歴史文化博物館は、長崎県総合計画チャレンジ2020において「交流でにぎわう長崎県」という基本戦略を推進するため、長崎の歴史・文化の魅力を発信する拠点施設として具体的に位置づけられるとともに、長崎市第四次総合計画においては「個性輝く世界都市・希望あふれる人間都市」実現のための重要な施策として位置づけられている。この基本理念・施策を実現するために長崎歴史文化博物館は、歴史資料の保存・研究・展示という基本的な使命の遂行に加え、従来型の博物館像にとらわれず、地域に求められている重要な機能のひとつであるという認識のもと、中長期的なビジョンに沿って、長崎独自の歴史や文化を整理・編集し、地域の魅力として発信し、現在及び未来に生きる県民・市民ひとりひとりの豊かな暮らしの実現と地域の活性化に努めなければなりません。長崎歴史文化博物館に課せられた使命は、下記1～10のとおりである。

### 使命1. 多くの人に鑑賞・学習・体験の機会を提供する

海外交流史を中心とする常設展示室においては、館が所蔵するコレクションや他館等から借用している資料を活用し、初めての来館者からヘビーユーザーまで、誰がいつ来ても本県独自の歴史・文化に親しみ楽しく学べるよう充実した展示を行う。企画展示室においては、県民ニーズに沿った展覧会と、専門的かつ質の高い展覧会をバランスよく開催すること。レファレンスサービスにおいても、館の資料や情報等の的確かつ円滑な提供に努めること。また、展示室以外の施設やスペースにおいても、長崎の歴史・文化の魅力に触れることのできる活用策を積極的に講じる。

さらに来館がかなわない県民・市民のために、遠隔授業や移動博物館など様々な手法を講じ、一人でも多くの方に長崎の歴史・文化の魅力を再認識する機会を提供する。

### 使命2. 所蔵資料の保存・管理を適切に行う

県民・市民の財産である貴重な歴史資料を適切に保管、管理、修復するとともに、長崎の歴史のデータバンクとして、それらの情報を必要としている利用者の要望に対して十分にかつ円滑に対応できる体制を整え、資料の価値を最大限に発揮させる。

### 使命3. 長崎学の研究を推進し、その成果を具体的に地域に還元する

長崎歴史文化博物館と県、市が連携を図り、さらに館外の研究者との相互協力関係のもと充実した研究体制を構築し、長崎に関する歴史・文化の調査、研究を多角的に行う。さらに、その研究成果を様々な形で県民・市民、地域に還元するとともに、地域活性化の様々な取り組みの素材として各方面の活用に供する。特に、県内各地の歴史・文化を紹介する地域展の開催を通じて、地域間交流による活性化を積極的に促進する。

長崎歴史文化博物館の施設、環境を最大限に活用し、歴史・文化の研究、体験等を通じて県民ひとりひとりが自己実現を図り、豊かな人生を築くための生涯学習の場を提供する。

### 使命4. 博物館に親しみ、ふるさとに誇りを持つ子どもたちを育てる

長崎歴史文化博物館の施設の活用や貴重な歴史資料の様々な展示により、長崎の歴史の重要さや魅力を子ども達に理解してもらい、長崎に生まれたこと、暮らすことを誇りに思い、長崎への愛着を醸成する取り組みを進める。長崎歴史文化博物館ならではの楽しいユニークな体験を提供する。特に、子どもたちには博物館に行くという習慣を身につけてもらい、成長し大人になったら子どもを連れて博物館に足繁く通う、という好循環を創り出す。また、長崎に暮らす人々にとって、ふるさとを訪れた大切なお客様を招待し長崎の歴史を紹介する場所として愛される施設となるよう努める。

### 使命5. 交流人口の拡大に寄与する

県、市の活性化の重要なキーワードのひとつに「交流人口の拡大」がある。

長崎独自の歴史の魅力を活かして広く情報発信を行い、長崎を訪れる人々を増やし、長崎の新しい観光地として地域の活性化に寄与する。

### 使命6. 地域活性化、まちづくりの拠点として活動する

長崎の歴史が持つ魅力を最大限に活用し、さまざまな知識・情報・資料を集積し、創造性を発揮して編集し長崎発の新しい文化を創りだす。このような博物館活動を通じて、コミュニティの維持・再構築を図るとともに、産業化、商品化を視野に入れた歴史・文化のコンテンツ化に積極的に取り組む。

また、長崎の様々な祭りやイベントと連携し、長崎歴史文化博物館はじめ他の文化・観光施設との相乗効果を生み出しながら地域の活性化の拠点として積極的に活動する。

さらに、大学や企業、民間団体と連携し、歴史・文化を活用した地域の活性化や様々な課題への対応ができる体制整備と人材育成に取り組む。

#### 使命7. 県の中核的博物館として県内の博物館や地域の指導・育成に努める

長崎県美術館と連携し、県内の博物館、美術館、資料館、さらに市町など、地域の歴史を活かした活性化に取り組む様々な組織体に対し、中核博物館として協力、指導を行い、県全体及び各地域の歴史による魅力づくり、情報発信などを通じた地域ブランドの向上を図る。

#### 使命8. 新しい運営方針を示し、ビジネスモデルを構築する

緻密なマーケティングと総合的なマネジメントによる博物館運営を行い、効率的な経営と質の高い博物館活動という相反しがちな両面について、高い次元で両立させる。

マネジメントをも熟知した学芸・研究部門と、歴史・文化をも理解している管理部門の両者が、密接な連携を図り、高い相乗効果を発揮することが求められ、そのためには職員の育成も不可欠である。

また、館単独での収支バランスを適正に保つことはもとより、来館者による経済効果、商品開発、本県の地場産地との連携による産業振興など、歴史・文化を切り口とした経済・産業振興上の役割も求められている。

#### 使命9. 建築理念を管理運営に活かす

由緒ある諏訪の森地区に復元された長崎奉行所立山役所の重厚で落ち着いたたたずまいなど、立地条件、設計・デザインの優位性を最大限に活かしたイベントや仕掛けを工夫し、長崎歴史文化博物館そのものを愛するファンを生み出す。

さらにその中から一部の人々にはボランティア活動を通して一人ひとりの生き甲斐を長崎歴史文化博物館に見いだして頂くなど、運営面においても開かれた博物館を具現化する。

#### 使命10. 周辺と一体となった運営を行う

県民・市民の憩いの場である諏訪の森地区など周辺の歴史的地区、さらに近隣の企業・ホテル、地元商店街・自治会、各種団体、大学・学校などと連携し、人が行き交い、楽しさに満ち溢れたまちのにぎわいを創り出す。



(別紙1-2)

## 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理運営に関する 基本理念及び基本的な性格

### (1) 基本理念

中国をはじめとする東アジアとの近代交流史を一覧できる拠点として「発信・連携・交流」を基本理念とする。国の重要文化財である「旧香港上海銀行長崎支店の紹介」と、「孫文と梅屋庄吉」の関係、及び二人にとってゆかりの地であり近世以降も重要な役割を果たした「長崎」の近代交流史に関する展示や関連事業を通じて広く情報発信する。また、国内外の博物館等と連携するとともに、県民、市民に開かれ、国内はもとより、中国をはじめ東アジアの要人も訪れる友好のシンボルとなる施設として、今後の友好交流に寄与することを目指す。

### (2) 基本的な性格

#### ①魅力的な展示

旧香港上海銀行長崎支店の紹介と、孫文と梅屋庄吉を核とした長崎近代交流史を紹介するとともに、上海航路や国際通信など長崎がその中で果たした役割等についても幅広く紹介する。また常に魅力ある展示とするため、可能な限り実物での展示を行うと同時に、定期的に資料の展示替えを行う。

#### ②生涯学習・教育普及

多くの県民・市民への生涯学習・教育普及の場の一つとして、利用者の要望にあわせて知識・教養を深めることのできる身近な施設を目指す。

#### ③国内外への情報発信

長崎の近代における交流の歴史、中国をはじめとする東アジアに関する情報等はもとより、長崎県内、長崎市内の観光情報等もICT機能を活用しながら発信することを目指す。

※ICT：情報通信技術

#### ④他施設等との連携

資料収集、資料保管、アーカイブ、閲覧、レファレンス機能については、長崎歴史文化博物館が主体となって行う。また、必要に応じ他施設等とも十分な連携を図る。

※アーカイブ：「記録」や「資料」の総称。またそれをまとめて保存すること。その場所、機関。

レファレンス：「資料相談」「資料参照」等のサービス。

#### ⑤調査・研究

上記の事業を進めるため、長崎の近代交流史に関する調査研究については、「長崎学」の拠点施設である長崎歴史文化博物館等で行う。また、県内大学をはじめ、国内外の研究者とも交流し、調査研究の熟度を高める。

※長崎学：県下各地を対象とし、国内外の交流史や文化史など様々な角度から長崎をとらえる学問の総称。

#### ⑥県民、市民参加・憩いの場

多くの県民、市民が訪れ、積極的なボランティアの参加による住民参加型の施設であるとともに、来館者にとって憩いの場となるような施設を目指す。

#### ⑦長崎歴史文化博物館との関係

長崎歴史文化博物館においては、長崎学の推進を一つの使命として調査研究を進め、その成果を具体的に展覧会等を通じて還元しているところである。長崎の近代交流史をテーマとするミュージアムは、長崎歴史文化博物館とともにその展示の場となり、講演や国内外の孫文関係館との交流など、友好交流拠点施設となることを目指す。

(別紙2)

## 指定管理業務の範囲

1. 長崎歴史文化博物館にかかる指定管理業務の範囲は下記(1)～(13)のとおりとする。

### 記

(1) 管理運営業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日

②開館時間

午前8時30分から午後9時までの12時間30分を基本とする。

(常設展示は午前8時30分から午後7時まで)

③公平性の確保

長崎歴史文化博物館の管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。

④禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

収蔵資料、歴文博施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑤人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑥管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない(退職後もその対象となるものである)。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑦情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎歴史文化博物館の管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑧環境マネジメントシステムへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑨危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、職員への講習等を行うものとする。

⑩県及び市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

- ・日報による入館者数及び売上報告
- ・定例会(業務進捗報告、施設管理報告等)
- ・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立
- ・事業報告(年度末、約半年毎、重要事項については随時)

(2) 収蔵資料の収集・保管・修復・利用及び展示に関する業務

①収蔵資料の収集に関する調査

収蔵資料を基に、より特色のある質の高いコレクションの形成を行うため、以下の収集方針に基づき、収集のための調査及び県への支援を行う。資料1-1「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱」、資料1-2「長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱」を参照すること。なお、長崎歴史文化博物館として収集した資料の所有権は県又は長崎市に帰属する。

- ・海外交流史に関する資料
- ・近世長崎の美術資料、工芸資料
- ・長崎奉行所に関する資料
- ・長崎文化に関する資料
- ・長崎の近代交流史に関する資料
- ・その他関連する資料

## ② 収蔵資料の保管業務と修復業務

### ア) 管理状況の確認

資料の材質や性質に適した保存環境を維持するため、収蔵庫や展示室等の日常的な空調管理及び湿度管理を実施するとともに、損傷、カビや害虫、空気環境など危険因子に対する適切な処置を行う。

### イ) 修復

収蔵資料の安全な保存・展示のために、計画的に、修復・汚損除去・保護用ガラス装着等の適切な処置を行う。

### ウ) 収蔵品及びデータベースの管理・更新

収蔵資料の情報を適正に管理、更新するとともに、収蔵資料については、年間1,000点以上の点検を行い指定期間中に全ての資料を確認する。うち、重要物品である収蔵資料については毎年全数点検を行う。

※ここで言う重要物品とは評価額100万円以上の資料及び指定文化財を指す。

## ③ 収蔵資料の利用（貸出）等

他館等への収蔵資料の貸出について、資料2「長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準」に基づき貸出しを行う。また、収蔵資料の撮影、画像の使用等についても同様の業務を行う。

なお、資料の貸出しにあたっては、原則として、所有者である県及び長崎市との協議を行う。

## ④ 歴史・美術資料の展覧会業務

展覧会を行う際の主な業務内容

- ア) 展覧会の企画及び当該企画を実現するための調査業務
- イ) 展覧会の企画を実現するための他館の歴史・美術資料等の貸借に係る交渉業務
- ウ) 展覧会に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等の業務
- エ) 展覧会に係る広報等の集客業務
- オ) 展覧会に係る図録、報告書等の作成業務
- カ) 展覧会の歴史・美術資料監視・点検業務
- キ) 展覧会の歴史・美術資料説明業務
- ク) 健全な展示環境の確保業務

### 〈1〉 常設展示

1) 館の特色や姿勢を表す博物館活動の柱と位置づけ、県民・市民の長崎の歴史と文化に対する関心を高め、観光客に対しても長崎の歴史と文化をアピールする。

- ・通史展示（古代から現代までの長崎の歴史を一覧できる）
- ・近世長崎の海外交流史を主題とした歴史文化展示
- ・美術、工芸展示
- ・長崎奉行所関連・情景展示

・常設ミニ企画展（常設展を補完する地域展やテーマ展示など）

2) オランダのライデン国立民族学博物館から、資料を借用し、常設展示室のライデンコーナーで展示する。

3) 東京国立博物館から、重要文化財「長崎ゆかりのキリシタン資料」を2年毎に借用し、奉行所展示室で展示する。

### 〈2〉 企画展示

常設展示だけでは十分に紹介できない長崎の多彩な歴史・文化等について、様々な視点で企画する展覧会を開催する。

また、長崎学の研究拠点を目指す立場から、展覧会の開催を通して長崎学に関する情報を世界に発信し、集客範囲を国内のみならず、アジアはじめとする海外までを対象にした活動を行う。

- ・独自の調査研究に基づく自主企画展
- ・県内の地域の歴史や文化を取り上げる展覧会
- ・他館や新聞社・放送局等との共同企画による展覧会
- ・国内外の博物館と連携して所蔵資料を相互利用し企画・巡回する展覧会等

(3) 長崎の歴史・文化に関する調査及び研究に関する業務

- ①歴文博の収蔵資料に関する調査研究
- ②資料の保存修復に関する調査研究
- ③展覧会企画に関する調査研究
- ④生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤長崎の歴史・文化に関する調査研究
- ⑥長崎市長崎学研究所と連携した調査研究

(4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

- ①様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、近世長崎の歴史文化や美術に関する研究の成果等に関する講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。なお、参加者から受講料として、一部利用者負担を求めることができる。
- ②修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③伝統工芸体験工房で、長崎の伝統工芸を伝え、来館者が体験できる工房を設置運営する。
- ④県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ⑤学校教育の一環として館を利用してもらうなど、学校との連携を積極的に行い、子どもたちの利用促進を図る。
- ⑥離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

(5) 長崎の歴史・文化情報の提供に関する業務

レファレンスルームや長崎県内の文化施設が所有する情報を一度に検索できるミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、全国の博物館情報等の提供を行う。  
なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行う。

(6) 広報・マーケティング業務

年間総入館者数40万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ①積極的にマーケティング活動を行う。
- ②展覧会ごとに戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③会員事業を実施する。
- ④定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ⑤館の利用促進を図るためのイベント等を開催する。

(7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

- ①県内の中核博物館としての取組（各種技術指導を含む）
- ②県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進
- ③オランダのライデン国立民族学博物館等との交流・連携
- ④中華人民共和国の福建博物院との交流・連携
- ⑤中華人民共和国湖北省3館との交流・連携
- ⑥大韓民国釜山博物館との交流・連携

(8) 博物館の利用許可及び利用料金に関する業務

- ①利用料金の設定、変更に関する業務  
利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。
- ②利用許可申請の受付、利用許可証の交付及び利用料金の徴収業務  
ホール、講座室、イベントの間、会議室、イベント広場等の施設貸出について利用促進を図るとともに、住民の公平な利用を確保すること。
- ③観覧券の発券及び観覧料金の徴収業務



(9) ミュージアムショップ・レストランの運営に関する業務

①ミュージアムショップの管理運営

収蔵資料及び展覧会に関連した商品や長崎の歴史や文化にちなんだ商品の開発及び販売を行う。

②レストランの管理運営

来館者の休憩・飲食・会食の場として、料理や飲料等を提供するレストランを運営する。

(10) 博物館施設及び附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

①指定管理者は、県との緊密な連携の下、善良な管理者の注意義務をもって施設及び附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、(2)②ウ)による。

②施設及び附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。

③施設及び附属設備等(物品を含む)の構造・造作を改変することはできないものである。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。

④原則として、1件あたり100万円以下の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものである。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

⑤県及び長崎市が館の管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。

⑥施設及び附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-1の「博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(11) 地域づくりと観光振興に資する業務

長崎歴史文化博物館は県内の博物館等の中核施設として、また、長崎市内を中心に長崎県内の歴史文化資源を紹介する中核施設として、長崎県内の様々な歴史文化施設、史跡、観光施設、祭り・イベント、自治会・団体等と連携しながら、新しい視点で地域の活性化に貢献することを目指した事業展開を推進し、交流人口の拡大による本県の活性化に寄与する。

さらに、大学や民間団体等と連携して、歴史・文化を活用した活性化や地域が抱える様々な課題に対する施策の推進と人材育成に取り組む。

(12) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(13) その他設置目的や長崎歴史文化博物館の使命を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。



2. 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムにかかる指定管理業務の範囲は下記のとおりとする。

(1) 指定管理者業務基準への対応

①開館日

開館日は、長崎歴史文化博物館条例第7条の規定に基づき、原則として次に掲げる日を除き、開館するものである。

・指定管理者が定める月1回の施設保守点検等のための休館日を設定

②開館時間

午前9時から午後5時までの8時間を基本とする。

③公平性等の確保

・ミュージアムの管理運営にあたっては、住民の公平な利用について確保する。  
・高齢者、障害者等の利用については、十分な配慮を行う。

④外国人利用者への配慮

⑤禁止行為

公の秩序又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるもの。

集团的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるもの。

展示資料、ミュージアム施設及びその附属設備等をき損し、又は汚損するおそれがあると認められるもの。

⑥人権への配慮

展示や教育普及事業、情報発信、その他全ての博物館活動において、人権の保護に最大限の配慮を行うこと。

⑦管理運営を通じて取得した個人に関する情報の取扱い

指定管理者は、長崎県個人情報保護条例第11条の規定に基づき、別途締結する協定書において、「受託者が講ずべき安全確保の措置」として県が明示した措置を実施するものである。

また、個人情報取扱事務に従事している者又は従事していた者は、当該事務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない（退職後もその対象となるものである）。違反した場合は、同条例の罰則規定の適用がある。

⑧情報公開

長崎県情報公開条例第31条の2の規定に基づき、指定管理者が保有する情報のうち、長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの管理に係るものの公開に積極的に努める必要がある。

⑨環境マネジメントシステムへの取組

管理運営にあたっては、県が推進している環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた環境保全の活動に積極的に取り組む必要がある。

⑩危機管理体制の構築

不特定多数の人が集まる公の施設として、災害、有事、伝染病等の緊急時には県、長崎市、警察、消防など関係者との協議のうえ、適切な対応をとらなければならない。そのためには事前に県と協議し、危機管理体制の整備、講習等を行うものとする。

⑪県及び長崎市との緊密な連携

管理運営にあたって県及び長崎市との緊密な連携のため、以下の業務を行う必要がある。

・日報による入館者数及び売上報告  
・長崎歴史文化博物館での定例会（業務進捗報告、施設管理報告、資料管理報告等）…週1回程度  
・業務モニタリング（年数回の業務進捗状況の確認）  
・緊急時、非常時の対応マニュアル作成及び連絡体制の確立  
・事業報告（年度末、約半年毎、重要事項については随時）

(2) 収蔵資料の利用及び展示に関する業務

①展示業務

展覧会を行う際の主な業務は以下のとおりである。

(ア) 展示の企画及び当該企画を実現するための調査  
(イ) 展示の企画を実現するための他館の資料等の貸借に係る交渉  
(ウ) 展示に係る歴史・美術資料運搬（立会、付添い）等  
(エ) 展示に係る広報等の集客  
(オ) 展示に係る図録、報告書等の作成  
(カ) 展示資料監視・点検

- (キ) 展示資料説明
- (ク) 健全な展示環境の確保

### (3) 長崎の近代交流史に関する調査及び研究に関する業務

調査研究に関する主な業務は以下のとおりである。

- ① 歴文博の収蔵資料に関する調査研究
- ② 資料の保存修復に関する調査研究
- ③ 展覧会企画に関する調査研究
- ④ 生涯学習支援に関する調査研究
- ⑤ 長崎の近代交流史に関する調査研究

### (4) 教育普及・生涯学習支援に関する業務

教育普及・生涯学習支援に関する主な業務は以下のとおりである。

- ① 様々な世代や幅広い層のニーズに対応した、長崎の近代交流史に関する研究成果等の講演会や講座、各種イベント等を行い、施設を有効活用した生涯学習活動に取り組む。  
なお、参加者から実費相当額程度の利用者負担を求められることができる。
- ② 修学旅行生、観光客等の来館者に対する体験学習、資料の解説等を行う。
- ③ 県民、市民の博物館参加を推進し、ボランティア制度の充実を図る。
- ④ 学校教育の一環として館を利用してもらうなど、学校との連携を積極的に行い、子供たちの利用促進を図る。
- ⑤ 離島等の遠隔地や様々な理由で文化的資産にふれる機会が少ない人々を対象として、遠隔授業や移動博物館を実施する。

### (5) 長崎の近代交流史の情報提供に関する業務

レファレンスやミュージアムネットワークシステムの適切な管理運営を図るとともに、情報提供サービスとして資料等に関する情報、収蔵図書に関する情報、県内の史跡等の情報、国内外の博物館情報等の提供を行う。

なお、「ながさきミュージアムネットワークシステム」のデータ更新や管理運営作業、収蔵資料のデジタルデータ化作業を適宜行うこと。

### (6) 広報・マーケティング業務

年間総入館者数3万人以上を達成するため、効率的で効果的な広報・マーケティング業務を行う。

- ① 積極的にマーケティング活動を行う。
- ② 戦略的な広報活動及び集客活動を行う。
- ③ 定期的なアンケートの実施及び県への報告を行う。
- ④ ミュージアムの利用促進を図るため、「長崎さるく」などの各種イベントとの連携を図る。

### (7) 他の博物館・美術館、学校等との連携、支援に関する業務

・ 県及び長崎市の政策に基づく国内外の博物館等と多角的な連携による事業を推進

### (8) 施設の利用料金に関する業務

- ① 利用料金の設定、変更に関する業務  
利用料金の設定及び変更にあたっては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。
- ② 観覧券の発券及び料金の徴収業務

### (9) ミュージアムの附属設備等の維持管理及び修繕に関する業務

- ① 指定管理者は、県との緊密な連携の下、国指定重要文化財であることを鑑み、善良な管理者の注意義務をもって附属設備等を適正に維持管理する。収蔵品を除く物品については、年1回全数点検を行う。なお、物品のうち収蔵品については、長崎歴史文化博物館にて行う。
- ② 附属設備等の維持管理にあたっては、各種マニュアルに従って行う。
- ③ 附属設備等（物品を含む）の構造・造作を改変することはできない。ただし、あらかじめ県の承認を得た場合はこの限りではない。
- ④ 原則として、1件あたり100万円未満の少額修繕については、指定管理者の責任において行うものとする。1件あたり100万円以上の修繕については、県と指定管理者が協議のうえ、責任分担を決定する。

- ⑤県及び長崎市が管理運営に必要と認めた備品については、県及び長崎市が貸与するので、原則として設置者負担金での備品購入は認めない。
- ⑥附属設備等に係る維持管理業務の詳細については、資料3-2の「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様」のとおりである。

(10) 地域づくりと観光振興に資する業務

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムは、長崎県内の様々な歴史文化施設、史跡、観光施設、祭り・イベント、自治会・団体等と連携しながら、新しい視点で地域の活性化に貢献することを目指した事業展開を推進し、交流人口の拡大による本県の活性化に寄与する。

さらに、大学や民間団体等と連携して、歴史・文化を活用した活性化や地域が抱える様々な課題に対する施策の推進と人材育成に取り組む。

(11) 評価システム・モニタリングシステムの構築、運用

県との協定に基づく博物館活動について、中期的視点から適正に評価し、さらなる県民サービスの向上、博物館活動の充実につなげるため、県と協議のうえ評価システムを構築、運用する。また、年間の業務の進捗管理と業務改善を行うため、業務のモニタリングシステムの構築と実効性のある運用を行う。

(12) その他ミュージアムの設置目的を達成するために必要となる業務

県及び長崎市の文化振興及び地域振興に資する業務に取り組む。

〈資料1-1〉

## 長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館に収蔵する資料の収集に関する要綱(県資料分)

(目的)

第1条 この要綱は、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）に収蔵し、展示するために収集する資料（以下「資料」という。）について、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この要綱において、収集とは県が資料を購入、寄贈、又は寄託を受けることをいう。

(収集の基本方針)

第3条 資料の収集は、次の基本方針に基づいて行うものとする。

(1) 長崎県美術館の基本方針

- 一 長崎ゆかりの美術や郷土作家の作品
- 二 須磨コレクションを起点とするスペイン美術
- 三 美術館にふさわしい優れた美術作品

(2) 長崎歴史文化博物館の基本方針

- 一 海外交流史に関する資料
- 二 近世長崎の美術資料、工芸資料
- 三 長崎奉行所に関する資料
- 四 長崎文化に関する資料

(寄贈)

第4条 県へ資料を寄贈しようとする者は、寄贈申込書（様式第1号）を提出するものとする。

2 県は、寄贈の受納が決定したときは、申込者に対し、寄贈受領書（様式第2号）を通知するとともに、寄贈品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

(寄託)

第5条 県へ資料を寄託しようとする者は、寄託申込書（様式第3号）又は寄託承諾書（様式第4号）を提出するものとする。

2 県は、前項の規定による寄託を受けたときは、申込者に対し、寄託証書（様式第5号）を交付するとともに、寄託品台帳を備え、常に保有状況を明らかにしておくものとする。

(資料調査)

第6条 収集にあたっては、あらかじめ県及び美術館・博物館の学芸員等が資料調査を行い、県に調査報告を行うものとする。

(預かり)

第7条 前条による調査資料は、所有者の了解を得て、美術館・博物館において必要な期間、次の条件を付して預かることができる。

- 一 預かった資料は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館収蔵資料管理基準により、一時保管庫に保管する。
  - 二 美術館・博物館が預かり資料の模写、模造、撮影若しくは図書等に掲載する必要が生じたとき、又は美術館・博物館外に持ち出す必要が生じた場合は、事前に所有者の承諾を受けること。
  - 三 資料を預かるにあたっては、預かる期間、輸送等に要する経費（輸送費、保険料等）の負担及び資料の評価額を事前に所有者と協議すること。
- 2 資料を預かる場合は、資料預かり書（様式第6号）を所有者に交付し、資料預かり簿（様式第7号）に、資料名、所有者、預かり期間、担当者等の必要事項を記載すること。
- 3 やむを得ず、預かり期間を延長する必要が生じた場合は、所有者と協議のうえ決定すること。

(資料収集委員会及び価格評価委員会)

第8条 資料の収集にあたって、県は資料収集委員会（以下「収集委員会」という。）を設置する。また、価格評価にあたっては価格評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置する。

2 収集委員会及び評価委員会に関する事項は別に定める。

(収集)

第9条 県は収集委員会及び評価委員会が提出する答申に基づいて収集の可否を判断する。

(資料の管理)

第10条 収集した資料は美術館・博物館に収蔵し、管理は美術館・博物館の指定管理者がそれぞれ行う。



〈資料1 - 2〉

## 長崎歴史文化博物館の資料取得等に関する要綱（市資料分）

（目的）

第1条 この要綱は、長崎市が長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という。）において取得、保管及び活用する資料について必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この要綱において、取得とは長崎市が購入、又は寄贈もしくは寄託を受けることをいう。

（取得する資料の範囲）

第3条 長崎市が博物館において保管活用するために取得する資料は次の各号のとおりとする。なお、資料の製作・伝来時期は、概ね長崎の開港から外国人居留地が廃止された時期とする。

- （1）長崎における海外交流史に関する資料
- （2）長崎奉行所に関する資料
- （3）長崎の美術工芸資料
- （4）その他、市長が博物館の事業に必要と認めた資料

（事前調査）

第4条 市長は、資料を取得しようとするときは、事前に調査を行い、資料調書を作成しなければならない。

2 前項に規定する資料調書には、次に掲げる事項を記載しなければならない。

- （1）名称（フリガナ）
- （2）作家・著者
- （3）生産地
- （4）製作・伝来時期
- （5）コレクション・文庫等の名称
- （6）員数（単位）
- （7）サイズ
- （8）素材・技法
- （9）形態・形状
- （10）付属品
- （11）箱・箱書き等
- （12）署名・落款・印章・サイン・賛等
- （13）文化財指定等の状況
- （14）資料を取得することが望ましい理由
- （15）その他、市長が必要と認める事項

（資料の一時保管）

第5条 市長は、資料の事前調査及び取得に要する手続きを行う期間中、所有者の承諾を得て、取得しようとする資料を博物館に保管することができる。なお、必要な輸送費などの経費の負担については、市長と所有者で協議して定める。

2 前項の規定により資料を保管する場合は、市長は、所有者に預書（様式第1号）を発行しなければならない。

3 第1項の規定に基づき資料を保管する場合は、長崎市が所蔵する資料と同じ注意をもって保管するものとする。

（博物館資料取得委員会の設置）

第6条 資料の取得について、その適正を期するため、必要により長崎歴史文化博物館資料取得委員会（以下「取得委員会」という。）を置く。

（取得委員会の組織）

第7条 取得委員会は、資料の数量と内容に応じて委員2人以上20人以内をもって組織する。

2 取得委員会の委員（以下「委員」という。）は、次に掲げるすべての条件を満たす者のなかから市長が委嘱する。

- (1) 資料に関する学識を有する者
- (2) 人格高潔であり、公正な判断ができる者
- (3) 収集する資料に対する利害関係のない者

(委員の任期)

第8条 委員の任期は、当該審議及び報告が終了するまでの間とする。

(取得委員会の所掌事務)

第9条 取得委員会は、市長の求めに応じ、取得しようとする資料の学術的価値および価格について審議し、資料取得の是非及び価格を報告する。

2 前項に定める報告を行う場合、取得委員会は、次に掲げる事項を記載した資料の評価調書を作成し、委員全員が署名及び捺印して市長に提出しなければならない。

- (1) 名称（フリガナ）
- (2) 作家・著者
- (3) 生産地
- (4) 製作・伝来時期
- (5) コレクション・文庫等の名称
- (6) 員数（単位）
- (7) サイズ
- (8) 素材・技法
- (9) 形態・形状
- (10) 付属品
- (11) 箱・箱書き等
- (12) 署名・落款・印章・サイン・賛等
- (13) 文化財指定等の状況
- (14) 評価金額
- (15) その他、市長が必要と認める事項

(取得委員会の会長)

第10条 取得委員会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、取得委員会を代表する。
- 3 会長に事故があるときは、会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(取得委員会の会議)

第11条 取得委員会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 取得委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 3 取得委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(謝礼金)

第12条 委員が取得委員会に出席した場合には、市長は委員に対して長崎市会計規則（昭和39年長崎市規則第21号。以下「会計規則」という。）が定める方法により、謝礼金を支払う。

(守秘義務)

第13条 委員は、取得委員会において知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。ただし、資料の所有者及び市長の許可を得た場合は、この限りではない。

(台帳への登載)

第14条 市長は、寄贈を受け、又は購入した資料につき博物館収蔵資料管理データベースに登載するとともに会計規則に定める備品台帳に登載し、常に保有を明らかにしておかなければならない。

- 2 市長は、寄託された資料を適切に管理するため、前項に規定する備品台帳に準じた台帳を別途作成しなければならない。

(管理の委託)

第15条 市長は、資料を取得したときはその旨を長崎県に通知し、長崎歴史文化博物館条例（平成16年長崎市条例第145号）第2条の規定により、当該資料の管理を長崎県に委託する。

(県との協議)

第16条 長崎市と長崎県が共同で資料を取得しようとするときは、この要綱にかかわらず長崎市と長崎県が協議しておこなう。

(取得に関する事務)

第17条 この要綱に規定する資料の取得に関する一切の事務は、文化観光部文化財課が処理する。

(委任)

第18条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が定める。

附則

この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

〈資料2〉

## 長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料の管理等基準

(目的)

第1条 この基準は長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館資料取扱要綱に基づき、長崎県美術館及び長崎歴史文化博物館（以下「美術館・博物館」という。）において収蔵し、展示する資料（以下「資料」という。）の管理について、必要な事項を定める。

(管理者)

第2条 資料の管理は、美術館・博物館の指定管理者（以下「指定管理者」という。）が行う。

2 指定管理者は、善良なる管理者の注意をもって、資料を適正に保存管理し、取り扱わなければならない。

(管理基準)

第3条 資料の適正な保存管理及び取扱については、次の基準による。

- (1) 指定管理者は、資料を取り扱う職員及び保存担当の職員に必要な研修を行うこと。
- (2) 美術館に収蔵する資料は、収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、展示室、一時保管庫、城栄町収蔵庫（以下「美術館収蔵庫等」という。）で保管すること。博物館に収蔵する資料は、第1収蔵庫、第2収蔵庫、文書収蔵庫、展示室、一時保管庫（以下「博物館収蔵庫等」という。）で保管すること。
- (3) 収蔵する資料は、その性質に応じて適正な温湿度に保つこと。
- (4) 指定管理者は、美術館・博物館収蔵庫等の温湿度のデータを前月分のデータを翌月5日までに県に報告すること。
- (5) 展示している資料については、毎日目視による点検を行い、それを記録すること。異常があるときは直ちに県に報告すること。
- (6) 展示替え、貸し出し、修理等により資料を移動する場合は、県学芸員等の指示または立会により点検を行い、それを記録すること。
- (7) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺は常時点検を行い清潔に保つこと。虫等が発見された場合は、直ちに必要な処置を行い、県に報告すること。
- (8) 預かり等により新たに美術館・博物館に持ち込んだ資料は、必ず観察室に入れて虫や菌の付着がないか調査すること。必要な場合はくん蒸等の処置を行ってから保管すること。
- (9) 鍵の管理、美術館・博物館収蔵庫等の入室者管理、夜間の警備は厳重に行うこと。
- (10) 美術館・博物館収蔵庫等及びその周辺に第三者が立ち入らないようにすること。開館時間中の展示室内には、警備員を配置して安全管理を図ること。

(指導助言)

第4条 県は、資料の管理状況を、随時点検するとともに、指定管理者に対して適切な指導助言を行う。

(資料の貸し出し)

第5条 指定管理者は、資料を借用しようとする者の主催する展覧会での出品を目的とし、その展覧会が公共性の高いものであると認められる場合、又は特に必要と認められる場合に限り、資料を貸し出すことができる。

2 貸し出しを許可するにあたって指定管理者は、あらかじめ県と協議しなければならない。

(貸し出しを許可する施設)

第6条 資料を貸し出すことのできるのは、次の条件を満たしている施設とする。

- (1) 保管、展示場所の温湿度の管理が適正に行われていること。
- (2) 資料の保管、展示に係る保安体制等が整っていること。
- (3) 貸し出しする資料の取り扱いを適正に行うことができる学芸員等が配置されていること。

(貸し出し条件)

第7条 資料の貸し出しにあたっては、次の条件を付するものとする。

- (1) 資料の取扱いについては、県及び美術館・博物館の学芸員の指示に従うこと。
- (2) 資料の展示先の施設についてのファシリティレポートを提出すること。
- (3) 寄託資料の貸し出しを受けようとする者は、自己の責任を持って、寄託者に承諾を得ること。

- (4) 資料の展示にあたっては、「長崎県美術館蔵」又は「長崎歴史文化博物館蔵」など、美術館・博物館に収蔵している資料であることを明記すること。寄託資料の場合は、寄託者の意思に従うこと。
  - (5) 貸し出し先の負担により、適正な保険を付保すること。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(借用)

第8条 指定管理者は美術館・博物館での展示のために、他に所蔵する資料を借用することができる。但し、県において借用することが適当な場合は、県が借用の手続きを行う。

- 2 借用資料の管理については、第2条及び第3条に準じる。

(閲覧等)

第9条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料の閲覧及び特別閲覧（以下「閲覧等」という。）を許可することができる。

- (1) 閲覧等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
  - (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
  - (3) 公序良俗に反する用途に供するために閲覧等が行われると認められる場合
  - (4) その他、閲覧等を許可することが適当でないと認められる場合
- 2 閲覧等を許可するにあたって指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(閲覧等許可条件)

第10条 閲覧等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 閲覧等は、原則として美術館・博物館内で、県及び美術館・博物館の学芸員等立会のもとで行うこと。
  - (2) 閲覧等にあたっては、県及び美術館・博物館学芸員等の指示に従うこと。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。

(写真利用等)

第11条 指定管理者は、次にあげる場合を除いて、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用」等という）を許可することができる。

- (1) 写真利用等により、資料の保存に悪影響が生じることが認められる場合
  - (2) 展示室での展示等、美術館・博物館の運営に影響が生じるおそれがあると認められる場合
  - (3) 公序良俗に反する用途に供するために写真利用等が行われると認められる場合
  - (4) その他、写真利用等を許可することが適当でないと認められる場合
- 2 写真利用等を許可するにあたって、指定管理者は、必要に応じて県と協議しなければならない。

(写真利用許可条件)

第12条 写真利用等を許可するにあたっては次の条件を付するものとする。

- (1) 事前に申請した目的以外に使用しないこと。
  - (2) 寄託資料については、事前に所有者の承諾を得ること。
  - (3) 掲載等の場合には、「長崎県美術館蔵」及び「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
  - (4) 提供した写真等は、使用后速やかに美術館・博物館に返却すること。
  - (5) 新たに資料を撮影した場合、撮影したフィルム又は画像データを一部納付すること。
  - (6) 掲載等の場合には、その掲載誌紙を2部以上、美術館・博物館に無償で納付すること。
  - (7) デジタルデータを使用した場合は、使用后必ずデータの削除を行うこと。
  - (8) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、二次使用が不可能な措置をすること。
- 2 指定管理者が必要と認める場合は、別に条件を付することができる。



## 博物館施設及び附属設備等の維持管理に関する業務仕様

### 1 維持管理の対象

長崎歴史文化博物館の敷地内及び建物全体とする。

### 2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

#### (1) 建築物一般に関する事項

- ア 屋根
  - ・漏水がない状態を保つこと。
  - ・瓦屋根の割れや浮き、ずれがないこと。
  - ・ルーフトレイン及び樋等が詰まっていないこと。
  - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
  - ・落ち葉、ごみ、砂等が集積していないこと。
- イ 外壁
  - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
  - ・金属部分の錆や腐食がないこと。
- ウ 建具
  - ・可動部分が円滑に動くこと。
  - ・設計図書に定められた水密性、気密性、耐風圧性が保たれていること。
  - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
  - ・自動扉は正常に作動すること。
  - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
  - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- エ 天井、内壁
  - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
  - ・結露やカビが生じないこと。
- オ 床、階段
  - ・汚損やひび割れ、浮き、磨耗等がないこと。
  - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

#### (2) 外構に関する事項

- ア 工作物
  - ・汚損や破損等がないこと。
  - ・門扉や塀等については、防犯対策に考慮し、良好な状態を保つこと。
- イ 植栽等
  - ・敷地内の緑樹を保護し、周辺環境と調和した景観を保持すること。
  - ・剪定、除草、施肥、散水及び害虫防除等を計画的に行い、植栽を良好な状態に保つこと。

#### (3) 博物館特有の事項

設計図書（建築設計、展示設計）に定められた所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 収蔵庫
  - ・室内環境について、仕上げ材の調湿性、断熱性、中性性を保持すること。
  - ・収蔵庫扉の耐火性及び気密性を保持すること。
  - ・収蔵棚等の維持管理を適切に行うこと。
- イ 展示室
  - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
  - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
  - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- ウ 空調管理
  - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。（展示ケース内も同様とする。）

#### (4) 清掃に関する事項

施設の環境、衛生を維持し、博物館としての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
  - ・毎日実施する日常清掃は、できる限り博物館運営の妨げにならないように行う。
  - ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用

すること。

- イ 外構清掃
  - ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、館内の良好な環境を保つこと。
  - ・敷地内のごみ、落ち葉、泥汚れ等を除去し、敷地内の環境を良好に保つとともに、近隣に迷惑を及ぼさないようにすること。
- ウ ごみの収集
  - ・舗装面等に雑草が繁茂するのを除去すること。
  - ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
  - ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

#### (5) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、常駐警備及び機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県と協議すること。

また、展示室では、展示資料の保全を図るために、監視員を配置する必要がある。

#### (6) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

・点検記録 ・補修記録 ・事故記録 ・営繕工事完成図書

#### (7) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、博物館職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県と協議を行うこと。

また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

### 3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にすること。(追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。)

#### (1) 保守管理運営業務

##### ア 施設全体の統括管理業務

建築物環境衛生管理技術者を配置し、建物管理の全体スケジュールの調整等を行うこと。

##### イ 環境衛生管理業務

- ・空気環境測定 法定点検：6回／年 (27箇所)
- ・雑用水大腸菌群検査 法定点検：6回／年 ・雑排水槽清掃 2回／年 (法定)
- ・雑用水PH測定 法定点検：2回／年 ・ばい煙測定 2回／年 (法定)
- ・中水残留塩素測定 法定点検：1回／週 ・グリーストラップ 12回／年
- ・薫蒸装置保守点検 必要に応じ ・プラスタートラップ清掃 2回／年
- ・(活性炭撤去及び廃棄) 使用回数による
- ・害虫駆除 法定点検 2回／年

##### ウ 設備常駐管理業務

- ・建物・設備の維持管理、操作盤監視、日常点検、電球交換等  
1名以上常駐 (8:00~17:00 1人、12:30~21:00 1人)

##### エ 清掃管理業務

- ・一般日常清掃 建物内を清潔に保つための日常清掃
- ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃 (床1回／月)  
(常設展示室：6回／年)  
(企画展示室：4回／年)  
ガラス清掃6回／年 (外部4回／年、内部1回／年)

##### オ 警備管理業務 常駐管理1名以上常駐 (開館日1名(24H)) (休館日1名(24H))

##### カ 電気設備点検保守業務

- ・受変電設備 (年次・月次) 法定点検：12回／年
- ・漏電測定 法定点検：12回／年

・非常用発電機	法定点検：12回／年
キ 空調設備保守点検業務	
・直焚吸取式冷温発生器	定期点検：6回／年
・冷却式HPチラー	定期点検：1回／年
・冷却塔（開放式）	定期点検：2回／年
・水処理装置	定期点検：1回／年
・冷却水管理装置	定期点検：1回／年
・軟水装置	定期点検：1回／年
・薬注ポンプユニット	定期点検：1回／年
・蒸気ボイラー	定期点検：2回／年
・ファンコイルユニット	定期点検：2回／年
・パッケージエアコン	定期点検：2回／年
・セパレートエアコン	定期点検：2回／年
・空調機コンパクト型	定期点検：3回／年
・空調機天吊型ほか	定期点検：2回／年
・自動制御・中央監視装置	定期点検：2回／年
・トイレ換気口点検	定期点検：12回／年
・送・排風機	必要に応じ
・中性能フィルター	フィルター交換：必要に応じ
・ケミカルフィルター	フィルター交換：必要に応じ
ク 消防設備保守点検業務	法定点検：2回／年（機器点検・総合点検）
・消火器、消火栓、自動火災警報機、非常放送、誘導灯等定期点検等	
ケ 昇降機設備業務（4基）	法定点検：12回／年
コ 給排水設備業務	
・雨水濾過機	定期点検：2回／年
・自動給水ポンプ	定期点検：1回／年
・電気温水器	定期点検：12回／年

(2) その他付帯設備等に関する業務

ア 自動ドア装置保守点検	2回／年
イ シャッター保守点検	1回／年
ウ 放送設備保守点検	2回／年
エ 電話交換機保守点検	2回／年
オ 調光装置設備保守点検	4回／年（うち自主2回）
カ 音響設備保守点検	1回／年
キ 駐車場料金システム保守点検	3回／年
ク ながさきミュージアムネットワークシステム保守 （ハードウェア保守、ソフトウェア更新）	12回／年

(3) 収蔵庫内等燻蒸 必要に応じ

(4) 展示ケース内の環境保全 必要に応じ

(5) 光熱水費等に係る業務

電気料金、ガス料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

(6) その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。

〈資料3-2〉

長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムの附属設備等の維持管理に関する業務仕様

1 維持管理の対象

記念館内の2階・3階の一部とする。

2 要求水準

建物の点検等は、原則として国土交通省大臣官房営繕部監修の「建築保全業務共通仕様書」の最新版に基づき実施するものであるが、以下の点にも留意する必要がある。

(1) 建築物一般に関する事項

- ア 建具
  - ・可動部分が円滑に動くこと。
  - ・ガラスの破損、ひび割れがないこと。
  - ・開閉、施錠装置が正常に作動すること。
  - ・金属部分の錆、腐食がないこと。
- イ 天井、内壁
  - ・仕上げ材の汚損、浮き、剥落、ひび割れ等がないこと。
  - ・結露やカビが生じないこと。
- ウ 床、階段
  - ・汚損やひび割れ、浮き、じゅうたんの磨耗等がないこと。
  - ・展示や来館者の通行等に支障をきたさないこと。

(2) ミュージアム特有の事項

所用の性能及び機能を保ち、収蔵資料、展示資料及び来館者に支障をきたさないこと。

- ア 展示室
  - ・展示造作物、展示機器等を、適切な状態に保つこと。
  - ・展示壁面について、展示替えに伴う修復を行うこと。
  - ・展示壁面について、しみや汚れがないこと。
- イ 空調管理
  - ・収蔵庫、展示室内の環境管理を適切に行い、恒温恒湿状態を保つこと。  
(展示ケース内も同様とする。)

(3) 清掃に関する事項

施設的环境、衛生を維持し、ミュージアムとしての快適な空間を保つため、清掃業務を行う。

目に見える埃、汚れがない状態を維持し、衛生的でなければならない。

- ア 建物内清掃
  - ・毎日実施する日常清掃は、できる限りミュージアム運営の妨げにならないように行う。
  - ・清掃に使用する洗剤等は、展示資料に影響を及ぼす有害物質を発生しないものを使用すること。
  - ・日常清掃とワックス塗布等の定期清掃を組み合わせ、ミュージアム内の良好な環境を保つこと。
- イ ごみの収集
  - ・ごみは、所定の場所に集積し、保管すること。
  - ・分別等は、長崎市の収集方法に従うこと。

(4) 警備に関する事項

施設のすべての財産を保全するために、機械警備による警備業務を実施すること。警備業務の詳細については、あらかじめ県及び長崎市と協議すること。

(5) 保守管理記録の作成

施設の保守管理記録等を作成し保管すること。なお、修理等において設計図面に変更が生じた場合は、変更箇所を反映させておくこと。

・点検記録 ・補修記録 ・事故記録 ・営繕工事完成図書

(6) 緊急時、非常時の対応

施設内において破損、火災、事故等が発生し、緊急に対処する必要がある場合は、あらかじめ県と協議の上作成したマニュアルに従い、被害防止に必要な措置を取るとともに、県及び関係先へ至急報告すること。台風等の事前に想定される非常事態の場合は、休館及び閉館の決定、一般人への周知方法、来館者対応、ミュー

ジラム職員等の対応、施設設備及び附属設備の運営等について、事前に県及び長崎市と協議を行うこと。また、定期連絡及び事後報告も行うこと。

### 3 業務内容

事業計画書を作成するにあたり、維持管理業務について想定される項目を次に掲げているので参考にすること（追加すべき業務項目がある場合は、適宜、業務項目を追加すること。）。

#### (1) 保守管理運営業務

- ア 清掃管理業務
- ・一般日常清掃 施設内を清潔に保つための日常清掃
  - ・特別清掃 ワックス掛け等の特殊清掃（床1回/月）  
（常設展示室：6回/年）  
ガラス清掃6回/年 （外部4回/年、内部1回/年）

#### イ 空調設備保守点検業務

【参考】現在、長崎市で行っている点検内容

- ・室内機4台 定期点検：1回/年
- ・室外機4台 定期点検：1回/年
- ・フィルター清掃 定期点検：1回/年

#### (2) 光熱水費等に係る業務

電気料金、水道料金、下水道料金に係る業務等

#### (3) その他当該施設の管理運営に関して、知事が必要と認める業務

指定管理者の施設管理について、特に知事が必要と認める場合は、業務内容の変更・追加をすることがある。



(別紙3)

## 事業経費区分表

長崎歴史文化博物館における指定管理業務の遂行に要する事業経費の区分を以下のとおりとする。

### ■負担金等の対象となる業務経費

- 1 人件費（ショップ、レストラン等に係る従業員の人件費を除く）
- 2 施設維持管理業務費
  - (1) 光熱水費
  - (2) 施設維持管理費
    - ①施設設備保守点検費等
    - ②清掃、警備、樹木管理等
    - ③施設の修繕費・消耗品費
    - ④受付案内業務費等
- 3 事業活動費
  - (1) 調査研究業務費
  - (2) 教育普及・生涯学習支援業務費
  - (3) 資料修復費等
- 4 その他、県が負担金で支出することが適当と認めた業務費

### ■利用料金等の対象となる業務経費

- 1 事業活動費
  - (1) 展覧会及び展示事業費
    - ①常設展示、展示替えに係る経費
    - ②企画展示に係る経費
    - ③図録等の作成費
  - (2) 業務経費
    - ①広報、マーケティング費用
    - ②寸劇、イベント等自主事業費
    - ③駐車場運営費
    - ④施設貸出業務費
  - (3) ボランティア経費
  - (4) ミュージアムショップ経費
  - (5) レストラン経費
- 2 その他

博物館の管理運営に係る業務で、指定管理者が独自に実施する業務費

## リスク分担表

リスクの種類	内 容	負担者	
		県	指定管理者
物価変動	人件費、物品費等物価変動に伴う経費の増		○
金利変動	金利の変動に伴う経費の増		○
周辺施設・住民及び施設利用者への対応	地域との協調		○
	施設管理、運營業務内容に対する住民及び施設利用者からの訴訟、反対や要望への対応		○
	上記以外	○	
法令の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす法令変更	○	
	上記以外		○
税制度の変更	施設の管理運営に影響を及ぼす税制変更	○	
	一般的な税制変更		○
事業の変更	県の責めによる理由から、施設管理、運營業務の継続に支障が生じた場合、又は業務内容の変更を余儀なくされた場合の経費及びその後の維持管理経費における当該事情による増加経費負担	○	
	上記以外		○
不可抗力	不可抗力（暴風、豪雨、洪水、地震、落盤、火災、争乱、暴動、その他の県又は指定管理者のいずれの責めにも帰することのできない自然的又は人為的な現象）に伴う、施設、設備、資料の修復による経費の増加及び事業履行不能	○	
施設・設備の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
資料等の損傷	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外で相手方が特定できないもの	○	
第三者への賠償	指定管理者の故意又は過失によるもの		○
	指定管理者としての注意義務を怠ったことによるもの		○
	上記以外	○	
セキュリティ	警備不備による情報漏洩、犯罪発生		○
事業終了時の費用	指定管理者の期間が終了した場合又は期間中途における業務を廃止した場合における事業者の撤収費用		○

(別紙5)

## 個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

第1 乙は、個人情報(長崎県個人情報保護条例(以下「条例」という。)第2条第1号に規定する個人情報をいう。以下同じ。)の保護の重要性を認識し、この契約による業務を行うに当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報の取扱いを適正に行わなければならない。

(秘密の保持)

第2 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(収集の制限)

第3 乙は、この契約による業務を行うために個人情報を収集するときは、業務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。

(適正管理)

第4 乙は、この契約による業務に関して知り得た個人情報について、漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

(事業所内からの個人情報の持出しの禁止)

第5 乙は、甲の指示又は承諾があった場合を除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、乙の事業所の外に持ち出してはならない。

(目的外利用及び提供の禁止)

第6 乙は、甲が指示したときを除き、この契約による業務に関して知り得た個人情報を、契約の目的以外の目的に利用し、又は第三者に提供してはならない。

(複写又は複製の禁止)

第7 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による業務を行うため甲から提供を受けた個人情報が記録された資料等を複写し、又は複製してはならない。

(再委託の禁止)

第8 乙は、甲が承諾したときを除き、この契約による個人情報を取り扱う業務については、自ら行うものとし、第三者に委託してはならない。

(資料等の返還)

第9 乙は、この契約による業務を行うため甲から提供を受け、又は乙自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、この契約の終了後直ちに甲に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、甲が別に指示したときはその指示に従うものとする。

(業務に従事している者への周知)

第10 乙は、この契約による業務に従事している者に対して、在職中及び退職後においても、当該業務に関して知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は当該業務の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知しなければならない。

(従事者等の特定)

第11 乙は、この契約による業務に従事する者及びその責任者(以下「従事者等」という。)を特定し、その管理及び実施体制について、甲に書面で報告しなければならない。なお、当該報告をした後にその内容が変更になった場合も同様とする。

(従事者等に対する教育)

第12 乙は、従事者等に対し、個人情報の取扱いについての教育及び監督をしなければならない。

(特記事項の遵守状況の報告)

第13 乙は、甲から求めがあったときは、この特記事項の遵守状況について甲に対して報告しなければならない。

(調査)

第14 甲は、乙がこの契約による業務を行うに当たり、取り扱っている個人情報の状況について、随時調査することができる。

(事故報告)

第15 乙は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、その指示に従うものとする。

(個人情報の取扱いに関する罰則)

第16 条例に規定される個人情報の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 業務に従事している者又は従事していた者に対する刑罰

①正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書であって、個人の氏名、生年月日その他の記述等により当該個人を容易に検索することができるように体系的に構成されたもの（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含む。）を提供したとき	2年以下の懲役又は100万円以下の罰金 (条例第63条)
②正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された公文書（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含み、前述のものを除く。）を提供したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第64条)
③その業務に関して知り得た保有個人情報を自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	1年以下の懲役又は50万円以下の罰金 (条例第65条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

この契約による業務に従事している者又は従事していた者が行った(1)の①から③までの行為については、乙(条例第68条第1項の法人又は人をいう。)に対しても、①から③までに掲げる罰金刑が科せられる。

(特定個人情報の取扱いに関する罰則)

第17 特定個人情報(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)第2条第8項に規定する特定個人情報をいう。)の取扱いに関する罰則は、以下のとおりである。

(1) 個人番号利用事務(番号法第2条第10項に規定する個人番号利用事務をいう。以下同じ。)又は個人番号関係事務(番号法第2条第11項に規定する個人番号関係事務をいう。以下同じ。)に従事する者又は従事していた者に対する刑罰

①正当な理由がないのに、その業務に関して取り扱った個人の秘密に属する事項が記録された特定個人情報ファイル(その全部又は一部を複製し、又は加工した特定個人情報ファイルを含む。)を提供したとき	4年以下の懲役若しくは200万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第67条)
②業務に関して知り得た個人番号を自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したとき	3年以下の懲役若しくは150万円以下の罰金又はこれらの併科(番号法第68条)

(2) (1)の行為についての受託者に対する刑罰

個人番号利用事務又は個人番号関係事務に従事する者又は従事していた者が行った(1)の①又は②の行為については、乙(番号法第77条の法人又は人をいう。)に対しても、①又は②に掲げる罰金刑が科せられる。

(留意事項)

本特記事項の運用に当たっては、以下の事項に留意すること。また、本留意事項は、契約書に綴じ込まないこと。

- 1 「甲」は委託者である長崎県（実施機関）を、「乙」は受託者を指す。
- 2 「特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン（行政機関等・地方公共団体等編）（平成26年特定個人情報保護委員会告示第6号）」及び「長崎県特定個人情報の取扱いに関する取扱規程（平成28年1月13日総務部長（最高情報セキュリティー責任者）通知）」を踏まえたうえで、委託等の内容に合わせて適宜必要な事項を追加若しくは変更し、又は不要な事項を削除することができる。
- 3 本特記事項は、契約書の一部として契約書に綴じ込み割り印を押印すること。



# 長崎歴史文化博物館資料の貸し出しに関する規程

## (目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料の取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）が収蔵する資料の貸し出しに関し、必要な事項を定めるものとする。

## (資料の借用願)

第2条 博物館が収蔵する資料（以下「資料」という）の借用を受けようとする者は、長崎歴史文化博物館資料借用申請書（様式第1号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項による申請書類のほかに、次に挙げる書類を提出しなければならない。

- (1) 施設案内（リーフレット、ガイドブックなど）
- (2) 展示室写真もしくは図面
- (3) ファシリティレポート
- (4) 企画展又は展覧会の概要
- (5) 輸送方法及び輸送計画

## (借用の許可)

第3条 館長は、前条の申請があたるときは、当該申請者が次の各号の一に該当し、かつ当該貸出が博物館の業務に支障がないものと認められるときは、長崎県と協議し承認を受けた後に、申請の許可をするものとする。

- (1) 博物館法（昭和29年法律第285号）第2条の規定による登録を受け、又は同法第29条の規定により博物館に該当する施設として都道府県の教育委員会の指定を受けたものであるとき
- (2) 資料の貸し出しを受けようとするものが、国又は地方公共団体の設置する博物館、美術館又はこれらに準ずる施設であるとき
- (3) その他館長が特に適当と認めたとき

## (貸出許可証の発行)

第4条 館長は、前条の貸し出しの許可をしたときは、長崎歴史文化博物館資料貸出許可証（様式第2号）を発行する。

## (貸出の期間)

第5条 資料の貸し出し期間は、輸送日を含めて3ヶ月以内とする。ただし、館長が特別に認めたときは、この限りではない。

## (貸出の条件)

第6条 資料の貸し出しの許可を受けたものは、次の各号に掲げる貸し出しの条件を遵守しなければならない。

- (1) 貸し出しを受けた資料は、取り扱いに細心の注意を払うとともに、博物館が指示する条件のもので展示し、または保管すること。
- (2) 資料の借用に関しては、博物館が指定する金額によるドア・ツー・ドアの保険をかけるものとする。
- (3) 貸し出しを受けた資料をき損し、若しくは汚損し、又は滅失したときは、当該資料を現状に回復し、又はそれによって生じた損害を賠償すること
- (4) 当該資料の輸送及び維持管理に要する経費の一切を負担すること
- (5) 当該資料の写真撮影、模写、模造及び印刷物掲載等については、あらかじめ、館長の承認を受けること
- (6) 当該資料を貸し出しの許可に係る使用目的以外に使用し、又は展示場所及び保管場所を変更しないこと
- (7) 貸し出し期間満了の日までに指定された場所に返還すること
- (8) 資料の返還後、展示の様子が分かる写真及び、展覧会図録を2部以上提出すること
- (9) 前各号に掲げられるもののほか、館長が指示する事項

## (資料の引渡し及び返還)

第7条 資料の引渡し及び返納については原則として博物館で行うものとする。

2 資料の借用の許可を受けたものは、当該資料の引渡しを受ける際、長崎歴史文化博物館資料借用書（様式第3号）を館長に提出しなければならない。

- 3 資料の引渡しをする際には、両者立会いのものと、資料の破損等を確認し、検査調査書を作成するものとする。
- 4 館長は、資料の返還を受けたときは、貸出を受けたものに資料借用書を返却するものとする。
- 5 第2項の引渡し及び返還は、当事者双方において貸与した資料の破損等を、引渡し前に記入した検査調査書と確認したうえで行うものとする。

(貸出料)

第8条 資料の貸出しは、無料とする。

(返還請求)

第9条 館長は、資料の貸出しを受けたものが次の各号の一つに該当したときは、貸出期間にかかわらず貸出した資料の返還を請求することができる。

- (1) 第6条の規定に違反したとき
- (2) 館長が指示した事項に従わないとき

(委任)

第10条 この規定に定めるもののほか必要な事項については、館長が別に定める。

付 則

この規程は、平成17年11月3日から施行する。

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

# 長崎歴史文化博物館資料特別閲覧に関する規程

## (目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料の取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）が収蔵する資料の閲覧および特別閲覧について必要な事項を定めるものとする。

## (資料の閲覧)

第2条 博物館が収蔵する資料（以下「資料」という）の閲覧および特別閲覧を受けようとする者（以下「閲覧者」という）は、原則として閲覧希望日の10日前までに長崎歴史文化博物館資料特別閲覧申請書（様式第1号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、その許可を受けなければならない。

- 2 館長は、前項による申請内容について必要があると認めるときは、その他の関係書類の提出を求め、又は事情聴取を行うものとする。
- 3 特別閲覧が必要な資料については別途定めるものとする。

## (特別閲覧の許可)

第13条 館長は、前条の申請があった場合において、次の各号に掲げる項目に該当した場合を除いて、特別閲覧を許可する。

- (1) 資料の保存に悪影響が生じることが認められるとき
- (2) 博物館の事業及び運営に支障をきたすとき
- (3) 公序良俗に反すると認められるとき
- (4) 過去において、第8条の規定による損害を与えたもの、又は第9条の規定による特別閲覧の取り消しを受けたものであるとき。
- (5) その他館長が特に不適切であると認めるとき

## (特別閲覧許可の発行)

第14条 館長は、第3条の特別閲覧の承認をしたときは、長崎歴史文化博物館資料特別閲覧許可証（様式第2号）（以下「許可証」という）を発行するものとする。

- 2 特別閲覧を許可しない場合も、その理由を付した文書をもって通知するものとする。

## (特別閲覧の時間等)

第15条 特別閲覧のできる時間は原則として午前9時30分から午後6時までとする。

## (特別閲覧の条件)

第16条 閲覧者は、次の各号に掲げる条件を遵守しなければならない。

- (1) 職員の立会いのもとで閲覧すること
- (2) 閲覧中は職員の指示に従うこと
- (3) 承認を受けていないものを同伴しないこと

## (特別閲覧の開始及び終了)

第17条 閲覧者は、特別閲覧当日に発行された許可証を持参しなければならない

## (損害賠償)

第18条 閲覧者は、この規程に違反し、又は故意若しくは過失により閲覧を許可された資料をき損し、若しくは汚損し、又は滅失したときは、当該資料等を原状に回復し、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

## (特別閲覧の取消)

第19条 館長は、閲覧者がこの規程に違反し、又は不都合な行為があると認めるときは、直ちに閲覧の許可を取り消し、必要な措置を講じることができる。

## (委 任)

この規程に定めるもののほか必要な事項については、館長が別に定める。

付 則

この規程は、平成17年11月3日から施行する。

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

# 長崎歴史文化博物館資料撮影および画像利用に関する規程

## (目的)

第1条 この規程は、長崎歴史文化博物館資料取扱いに関する規程に基づき、長崎歴史文化博物館（以下「博物館」という）における資料撮影および画像利用に関して、必要な事項を定めるものとする。

## (定義)

第2条 ここで定める写真利用等とは、資料写真の利用、撮影、模写・模造（以下「写真利用等」という）をいうものとし、画像とは、博物館に収蔵する資料のポジフィルム、ネガフィルム、デジタルデータなどのフィルム原版（以下「画像」という）をいうものとする。

## (資料の撮影および画像利用願)

第3条 博物館が収蔵する資料の写真利用等を希望する者は、資料の写真撮影を希望する場合は長崎歴史文化博物館資料撮影申請書（様式第1号）を、画像の利用を希望する場合は長崎歴史文化博物館画像利用申請書（様式第2号）を長崎歴史文化博物館館長（以下「館長」という）に提出し、許可を受けなければならない。

## (資料撮影および画像利用の許可)

第4条 館長は、前条の申請があった場合において、次の各号に掲げる項目に該当した場合を除いて、資料撮影および画像利用を許可する。

- (1) 資料の保存に悪影響が生じることが認められるとき
- (2) 博物館の事業及び運営に支障をきたすとき
- (3) 公序良俗に反する用途に供すると認められるとき
- (4) 寄託資料について、所有者の承諾が得られないとき
- (5) その他館長が特に不適切であると認めたとき

## (許可証の発行)

第5条 館長は、前条の利用の許可をしたときは、長崎歴史文化博物館資料撮影許可証（様式第3号）、または長崎歴史文化博物館画像利用許可証（様式第4号）を発行する。

## (資料撮影および画像利用の条件)

第6条 資料撮影および画像利用の許可を受けた者は、次の各号に掲げる条件を遵守しなければならない。

- (1) 申請時以外の用途には使用しないこと。
- (2) 雑誌、印刷物等に掲載する場合は、「長崎歴史文化博物館蔵」を明記すること。
- (3) 掲載等の場合は、その印刷物及び、掲載誌等を2部以上、博物館に無償で納付すること。
- (4) 当該画像を複製し、第三者に譲渡しないこと。
- (5) 利用目的等が申請時の内容と変更になるときは、速やかに博物館に申し出ること。
- (6) 撮影した画像を再度利用しようとする場合は、必ず博物館に申請すること。
- (7) 当該画像は申請者側で責任を持って保管し、損失等のないように管理すること。
- (8) 当該画像の使用期間を守り、使用後は速やかに博物館まで返却すること。
- (9) 原則として撮影後のデータ及びフィルムはすべて博物館へ納付すること。
- (10) デジタルデータを使用した場合は、使用後必ずデータの削除を行うこと。
- (11) CDやDVD、インターネットなどのデジタルデータでの掲載にあたっては、2次使用が不可能な措置を設定すること。
- (12) その他、館長が指示する事項

## (画像の引渡し及び返却)

第7条 利用する画像の引渡し及び返却方法については、申請者の負担により次の各号に掲げる方法をとることとする。

- (1) 直接博物館で引渡し及び返却を行う。
- (2) 簡易書留または宅配便により引渡し及び返却を行う。
- (3) 電子メールによって引渡しを行う。ただし、電子メールの場合は、申請者側で使用後のデータ削除を必ず行うこと。



(4) その他、適切と思われる方法による。

- 2 申請者は、利用した画像の返却を行った際に、前条に挙げた印刷物及び掲載誌を館長まで納付しなければならない。ただし、返却期日までに印刷物等が完成していない場合は、完成次第博物館に納付すること。

(写真の使用料および撮影料)

第8条 写真の使用料については別途定めるものとする。

- 2 使用料の支払については、写真使用期間中に支払うこと。
- 3 支払い方法については、郵便為替もしくは現金書留による支払いとする。

(損害賠償)

第9条 資料の撮影および画像利用に関して、当該規定を遵守せずに博物館に損害が認められた場合は、申請者はその賠償責任を負うこととする。

(委 任)

この規程に定めるもののほか、必要な事項については、館長が別に定める。

附 則

この規定は、平成17年11月3日から施行する。

この規定は、平成19年4月1日から施行する。

# 14 利用案内

## 【長崎歴史文化博物館】

### 1) 開館時間

展示室・ショップ	4月～11月	8:30～19:00
(展示室の最終入館30分前)	12月～3月	8:30～18:00
資料閲覧室	9:30～18:00 (12/29～1/3は閉室)	
レストラン「銀嶺」	10:30～21:00 (オーダーストップ1時間前)	
伝統工芸体験工房・貸工房	9:00～18:00	
施設貸出	9:00～21:00	
駐車場	8:30～22:00	
※12/30～1/3は駐車場を除き 10:00～18:00		

### 2) 定休日

毎月第3月曜日休館(祝日の場合は翌日) ※その他メンテナンスのため休館する場合あり。

### 3) 観覧料

#### ●常設展示

大人 600円〔480円〕 小中学生 300円〔240円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲学校・聾学校・養護学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳(身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳)保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

#### ●企画展示 別料金

### 4) 交通案内

アクセス・駐車場台数

- 路面電車「桜町」電停下車、徒歩5分。
  - 路面電車「市民会館」電停下車、徒歩7分。
  - 路面バス「桜町公園前」バス停下車、徒歩3分。
  - 県営バス(風頭町～夢彩都線)「歴史文化博物館」バス停下車。
  - 長崎自動車道(長崎芒塚IC)より、諏訪神社方面へ10分。
- 駐車場 一般車62台、大型バス5台

### 5) お問い合わせ

〒850-0007 長崎県長崎市立山1丁目1番1号  
TEL. 095-818-8366 FAX. 095-818-8407  
<http://www.nmhc.jp>

## 【長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム】

### 1) 開館時間

ミュージアム	9:00～17:00
多目的ホール	9:00～17:00（日中） 18:00～21:00（夜間）

### 2) 休館日

毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日） ※その他、メンテナンスのため休館する場合あり。

### 3) 観覧料

#### ●常設展示

高・大・一般 300円〔240円〕 小・中学生 150円〔90円〕

※〔 〕内は15名以上団体料金。長崎県内在住の小・中学生は無料。学校行事の一環として、県内の小・中・高・盲学校・聾学校・養護学校が利用する場合は引率の先生を含め無料。障害者手帳（身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳）保持者及び介護者1名は無料。認定を受けた観光客ボランティアの観光客を伴う入館は無料。

### 4) 交通案内

#### アクセス

- 路面電車「大浦天主堂下」電停下車、徒歩3分。
- 路線バス「グラバー園入口」バス停下車、徒歩1分。
- 長崎自動車道（長崎IC・ながさき出島道路）より、グラバー園方面へ3分。
- 駐車場なし

### 5) お問い合わせ

〒850-0921 長崎県長崎市松ヶ枝町4番27号

TEL / FAX. 095-827-8746

<http://www.nmhc.jp>

平成30年度  
長崎歴史文化博物館年報

令和元年7月発行

編集・発行 長崎歴史文化博物館  
〒850-0007 長崎県長崎市立山1-1-1  
TEL 095-818-8366 FAX 095-818-8407  
印刷 株式会社インテックス